広島市子どもの生活に関する実態調査 報告書

平成 30 年 3 月 広島市こども未来局

目 次

第1	章 調査の概要	1
1	調査の目的等	1
	(1)調査の目的	1
	(2)調査対象者	1
	(3)調査方法	1
	(4)調査時期	1
	(5)有効回答	1
	(6)集計方法	2
	(7)回答者の基本属性	2
2	生活困難度	4
	(1)生活困難度の分類	4
	(2)生活困難度別の割合	6
第2	2章 生活困難の状況	7
1	家計の状況	7
	(1)食料が買えなかった経験	
	(2)衣類が買えなかった経験	8
	(3)公共料金等の滞納経験	9
	(4)物品等の所有状況(世帯にないもの)	16
	(5)現在の主観的な暮らし向き	18
	(6)家計の収支状況	19
2	子どもの生活水準	20
	(1)子どもの所有物の状況	20
	(2)子どもへの支出	34
	(3)子どもの体験	42
第3	3章 子どもの学び	47
1	学校の種類等	47
	(1)学校の種類	47
	(2)私立学校選択の理由	48
2	学校の成績	49
	(1)成績の主観的評価	49
	(2)得意教科	50
3	授業の理解や学習の状況	52

	(1)授業の理解度	52
	(2)授業がわからなくなった時期	53
	(3)勉強を教えてもらう人	54
4	学校生活の楽しみ	56
5	学校外での学習・勉強の状況	66
	(1)学校外での勉強時間	66
	(2)学習塾・家庭教師の利用状況	67
	(3)自宅での教材の使用状況	69
	(4)計画的な勉強の実施状況	71
	(5)宿題への対応状況	72
	(6)学校規則の遵守状況	73
6	13710 1 20 110 20 110 20 110 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	
7	子どもの教育	75
	(1)子どもが就学前に通った保育施設・教育機関	75
	(2)子どもに受けさせたい教育	77
	(3)私立学校進学に係る保護者の意向	
8	学習関連の支援制度の利用意向	81
第 4	· 章 子どもの日常生活	83
1	家族や友だち	02
'	(1)家族の接し方	
	(2) 一番仲が良い友だち	
	(3) 友だちとの関係	
2	平日の食事	
_	(1)平日の朝食の摂取状況	
	(2) 平日に朝食を一緒にとる人	
	(3) 平日に夕食を一緒にとる人	
3	平日の放課後の過ごし方	
	(1)平日の放課後を一緒に過ごす人	
	(2) 平日の放課後を過ごす場所	
	(3) 放課後児童クラブ・部活動への参加状況	
4	休日の過ごし方	
	(1)休日の午後を一緒に過ごす人	113
	(2)休日の午後を過ごす場所	
5		
	(1)活動の状況	
	(2)運動の状況	
	(3)読書の状況	

	(4)会話の状況	126
	(5)就寝時刻	133
	(6)起床時刻	134
	(7)歯磨き・入浴の状況	135
6	各種経験状況	137
7	居場所関連の支援制度の利用意向	140
第5	章 子どもの健康と自己肯定感	144
1	子どもの健康状態	144
	(1)子どもの主観的健康状態	144
	(2)保護者からみた子どもの健康状態	145
	(3)医療機関受診抑制の経験	146
	(4)予防接種の状況	149
	(5)虫歯の本数	155
	(6)身長・体重	156
	(7)栄養群の摂取状況	158
2	自己肯定感等	164
	(1)自己肯定感	164
	(2)心の状態	172
	(3)将来の夢やつきたい職業	190
第6	章 子育てと各種制度・サービス	193
1	子育てにかかる費用	193
2	就学援助	201
	(1)就学援助受給状況	201
	(2)受給額と実費の差が大きい経費	203
3	公的年金等の受給額	204
4	世帯年収	209
5	子どもとのかかわり	211
	(1)子どもとのかかわりの頻度	211
	(2)子どもの将来についての会話	221
6	子どもへの接し方	222
7	子育て上の経験	233
8	制度・サービスの利用	235
	(1)子ども関連情報の入手方法の現状と意向	235
	(2)各種支援制度の利用経験	239
	(3)各種経済的支援制度の利用経験	247
	(4)各種相談支援機関の利用経験等	251

9	支援制度の認知状況等 [広島市独自調査項目]	261
10	〕 充実を望む支援 [広島市独自調査項目]	267
第 7	7章 保護者の状況	269
1	保護者(回答者)の生活状況	269
	(1)婚姻状況	269
	(2)健康状態	270
	(3)心の状態	271
	(4)平日の朝食の状況	277
	(5)成人するまでの経験	280
2	家族の状況	289
	(1)同居家族	289
	(2)同居人数	291
	(3)介護が必要な同居家族の有無	293
	(4)頼れる親族・友人の有無	294
	(5)転居経験	295
3	母親の就労状況等	296
	(1)就労状況	296
	(2)学歴	303
4	父親の就労状況等	306
	(1)就労状況	306
	(2)学歴	313
第8	3章 自由記述	316
1	アンケートの感想・大人に言いたいこと(子ども票)	316
2	困っていることや悩みごと(保護者票)	324
3	施策や制度のあり方について広島市に望むこと(保護者票)[広島市	独自調査項目]
		333
資料	抖編(調査票)	338
1	小学生票	339
2	小学生保護者票	351
3	中学生票	371
4	中学生保護者票	383

第1章 調査の概要

1 調査の目的等

(1)調査の目的

広島市では、すべての子どもが健やかに育つための環境づくりにむけ、子どもの貧困の問題に対する施策を検討するため、広島県と連携して、本市の子どもの生活実態や学習環境等について調査しました。

(2)調査対象者

市内在住の小学5年生、中学2年生及びその保護者

	小学5年生	中学2年生
子ども	4,000 人	4,000 人
保護者	4,000 人	4,000 人

(3)調査方法

調査票は「小学生票」「中学生票」(以下「子ども票」という。)と「小学生保護者票」「中学生保護者票」(以下「保護者票」という。)で構成され、対象者を無作為抽出し、郵送により配付しました。子どもと保護者がそれぞれ無記名で記入の上、子ども票用、保護者票用の個別封筒にそれぞれの調査票を入れ封緘したのち、世帯用の封筒にまとめて入れたものを郵送により回収しました。

(4)調査時期

平成 29 年 7 月

(5)有効回答

区分		小学5年生	中学2年生
7 1: 4	有効回答数	1,313 人	1,274 人
子ども	有効回答率	32.8%	31.9%
/n =# +Z	有効回答数	1,320 人	1,289 人
保護者	有効回答率	33.0%	32.2%

(6)集計方法

- 本報告書における集計値は、回収された調査票への記載情報に基づくものであり、既存 の公的統計データと一致するものではありません。
- 本報告書では、子ども票、保護者票の設問をテーマごとに分類し、集計結果を掲載して います。
- 生活困難度を分類するための設問が無回答の場合、分類不能としたため、生活困難層、 非生活困難層の合計は有効回答数とは一致しません。
- 単数回答の設問等において、各項目の比率を四捨五入表示しているため、その合計が 100%にならない場合があります。
- 複数回答の設問においては、各項目の比率の合計値が 100%を超える場合があります。
- グラフ又は文章において、選択肢等の表現を一部省略している場合があります。
- グラフでは見やすさを優先し、「0.0%」の数値表示を省略しているものがあります。
- グラフタイトルの (子) 問○) は子ども票の設問番号を、(保) 問○) は保護者票の設 問番号を表します。

(7)回答者の基本属性

ア 子どもの性別

区分	小学5年生	中学2年生
男子	618 人(47.1%)	579 人(45.4%)
女子	663 人(50.5%)	639 人(50.2%)
答えたくない	13 人(1.0%)	24 人(1.9%)
無回答	19 人(1.4%)	32 人(2.5%)

イ 保護者(回答者)と子どもの続柄

区分	小学5年生	中学2年生
父親	204 人(15.5%)	173 人(13.4%)
母親	1,111 人(84.2%)	1,105 人(85.7%)
祖父	2 人(0.2%)	1 人(0.1%)
祖母	1 人(0.1%)	3 人(0.2%)
兄弟姉妹	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
施設職員	0 人(0.0%)	1 人(0.1%)
その他	0 人(0.0%)	2 人(0.2%)
無回答	2 人(0.2%)	4 人(0.3%)

ウ 保護者(回答者)の年齢

区分	小学5年生	中学2年生
39 歳以下	356 人(27.0%)	153 人(11.9%)
40~49 歳	869 人(65.8%)	975 人(75.6%)
50~59 歳	60 人(4.5%)	138 人(10.7%)
60 歳以上	6 人(0.5%)	7 人(0.5%)
無回答	29 人(2.2%)	16 人(1.2%)

工 居住区

区分	小学5年生	中学2年生
中区	116 人(8.8%)	110 人(8.5%)
東区	159 人(12.0%)	123 人(9.5%)
南区	123 人(9.3%)	150 人(11.6%)
西区	198 人(15.0%)	208 人(16.1%)
安佐南区	340 人(25.8%)	321 人(24.9%)
安佐北区	127 人(9.6%)	134 人(10.4%)
安芸区	103 人(7.8%)	85 人(6.6%)
佐伯区	141 人(10.7%)	137 人(10.6%)
無回答	13 人(1.0%)	21 人(1.6%)

2 生活困難度

(1) 生活困難度の分類

本調査では、子どもの生活困難度を、①低所得、②家計の逼迫、③子どもの体験や所有物の欠如の3つの要素から分類します。

「①低所得」は、先進諸国の貧困の測定に最も一般的に用いられ、厚生労働省も用いている指標ですが、本調査においては、自記式の質問紙調査であるため、把握できる世帯所得の精緻度が限られています。そこで、所得データを補完するために、「② 家計の逼迫」と「③ 子どもの体験や所有物の欠如」に用いられている物質的剥奪指標を用います。物質的剥奪指標は、所得データによる貧困率と一緒に用いることで、貧困の測定の精緻化が可能であることが欧州連合などを始め国内外の研究より判明しています。

以下にそれぞれの詳細な定義を示します。

① 低所得

世帯所得(勤労収入、事業収入等+社会保障給付)を、世帯人数の平方根で割り算した値(=等価世帯所得)が、厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」から算出される基準未満の世帯を「低所得」と定義します。なお、低所得世帯の割合は、世帯所得の把握の方法や、可処分所得ではなく当初所得を用いている点などの違いがあるため、厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」にて公表されている「子どもの貧困率」(13.9%)と比較できません。

② 家計の逼迫

「家計の逼迫」は、経済的な制約を子どもに課し、生活水準を低下させるだけでなく、親の心理的なゆとりや、心身的健康状態の悪化を通して子どもに悪影響をもたらす可能性があると言われています。そこで、家計の逼迫を、家計の中で大きな比重を占め、これらの欠乏により、基本的な生活水準を保つことが難しいと考えられる公共料金や食料・衣類の費用が捻出できない状況と定義します。具体的には、保護者票において過去1年間に、経済的な理由で電話、電気、ガス、水道、家賃などの料金の滞納があったか、また、過去1年間に「家族が必要とする食料が買えなかった経験」、「家族が必要とする衣類が買えなかった経験」があったかの7つの項目のうち、1つ以上が該当する場合を「家計の逼迫」があると定義します。

③ 子どもの体験や所有物の欠如

上記①と②は、世帯全体の生活困難を表しますが、子ども自身の生活困難を表す指標として、「子どもの体験や所有物の欠如」を用います。ここで用いられる子どもの体験や所有物とは、日本社会において、大多数の子どもが一般的に享受していると考えられる経験や物品です。

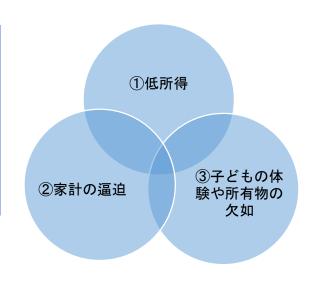
具体的には、保護者票において過去 1 年間に、「海水浴に行く」、「博物館・科学館・美術館などに行く」、「キャンプやバーベキューに行く」、「スポーツ観戦や劇場に行く」、「遊園地やテーマパークに行く」ことが「経済的にできない」、「毎月お小遣いを渡す」、「毎年新しい洋服・靴を買う」、「習いごと(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる」、「学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)」、「お誕生日のお祝いをする」、「1 年に1 回くらい家族旅行に行く」、「クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」ことが「経済的に

できない」、または「子どもの年齢に合った本」、「子ども用のスポーツ用品・おもちゃ」、「子どもが自宅で宿題をすることができる場所」が「経済的理由のために世帯にない」(全15 項目)です。これらの項目のうち3つ以上が該当している場合に、「子どもの体験や所有物の欠如」の状態にあると定義します。

① 低 所 得 ③ 子どもの体験や所有物の欠如 等価世帯所得が厚生労働省「平成 28 年国民 子どもの体験や所有物などに関する次の 15 項 目のうち、経済的な理由で、欠如している項目が3 生活基礎調査」から算出される基準未満の世帯 つ以上該当 <低所得基準> 世帯所得の中央値 428 万円÷ 1 海水浴に行く √平均世帯人数(2.47人)×50% 2 博物館・科学館・美術館などに行く =136.2 万円 3 キャンプやバーベキューに行く 4 スポーツ観戦や劇場に行く ② 家計の逼迫 5 遊園地やテーマパークに行く 6 毎月お小遣いを渡す 経済的な理由で、公共料金や家賃を支払えな 7 毎年新しい洋服・靴を買う かった経験や食料・衣類を買えなかった経験など 8 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる の7項目のうち、1つ以上に該当 9 学習塾に通わせる(又は家庭教師に来てもら う) 1 電話料金 10 お誕生日のお祝いをする 2 電気料金 11 1年に1回くらい家族旅行に行く 3 ガス料金 12 クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげ 4 水道料金 る 5 家賃 13 子どもの年齢に合った本 6 家族が必要とする食料 14 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ 7 家族が必要とする衣類

【生活困難度の分類】

	生活困難層	生活困窮層 + 周辺層
	生活困窮層	2つ以上の要素に該当
	周辺層	いずれか1つの要素に該当
•	非生活困難層	いずれの要素にも該当しない



15 子どもが自宅で宿題をすることができる場所

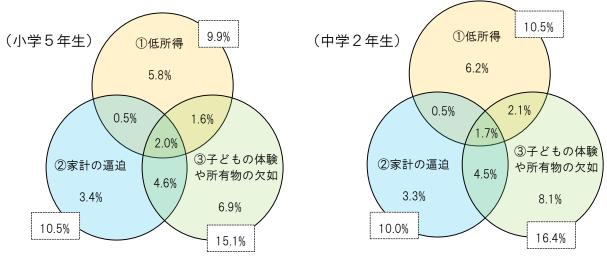
(2) 生活困難度別の割合

ア 生活困難層等の割合

「低所得」、「家計の逼迫」、「子どもの体験や所有物の欠如」の3つの要素のうち、2つ以上の要素に該当する生活困窮層の世帯は、小学5年生、中学2年生いずれも8.8%となっています。また、いずれか1つの要素に該当する周辺層を含めた生活困難層の世帯は、小学5年生が24.8%、中学2年生が26.4%となっています。

	区分	小学5年生	中学2年生
	生活困難層	24.8%	26.4%
	生活困窮層	8.8%	8.8%
	周辺層	16.1%	17.6%
非生活困難層		75.2%	73.6%

[参考] 要素別の割合



イ 世帯構成別の割合

生活困難度を世帯構成別にみると、ふたり親の世帯に比べてひとり親の世帯で生活困難層が多く、小学5年生ではひとり親世帯の61.5%、中学2年生ではひとり親世帯の52.0%が生活困難層となっています。

	区	分	ふたり親の世帯	ひとり親の世帯
	生活困難層	小学5年生	20.9%	61.5%
1		中学2年生	23.2%	52.0%
	生活困窮層	小学5年生	6.4%	30.3%
		中学2年生	7.3%	20.8%
	周辺層	小学5年生	14.5%	31.2%
		中学2年生	15.9%	31.2%
非生活困難層		小学5年生	79.1%	38.5%
		中学2年生	76.8%	48.0%

第2章 生活困難の状況

1 家計の状況

(1)食料が買えなかった経験

[小学5年生]

過去1年間に食料が買えなかった経験について、全体では「あった」(「よくあった」、「ときどきあった」の合計)が4.8%、「まったくなかった」が86.4%となっています。

生活困難層では「あった」が 19.3%、「まったくなかった」が 58.9%となっています。

非生活困難層では「まったくなかった」が95.5%となっています。

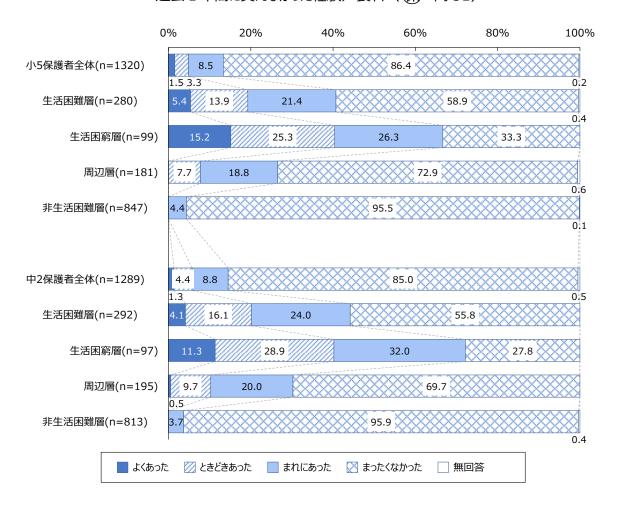
[中学2年生]

全体では「あった」が 5.7%、「まったくなかった」が 85.0%となっています。

生活困難層では「あった」が 20.2%、「まったくなかった」が 55.8%となっています。

非生活困難層では「まったくなかった」が95.9%となっています。

過去1年間に買えなかった経験/食料(保) 問31)



(2) 衣類が買えなかった経験

[小学5年生]

過去1年間に衣類が買えなかった経験について、全体では「あった」(「よくあった」、「ときどきあった」の合計)が6.8%、「まったくなかった」が80.8%となっています。

生活困難層では「あった」が 26.8%、「まったくなかった」が 46.8%となっています。

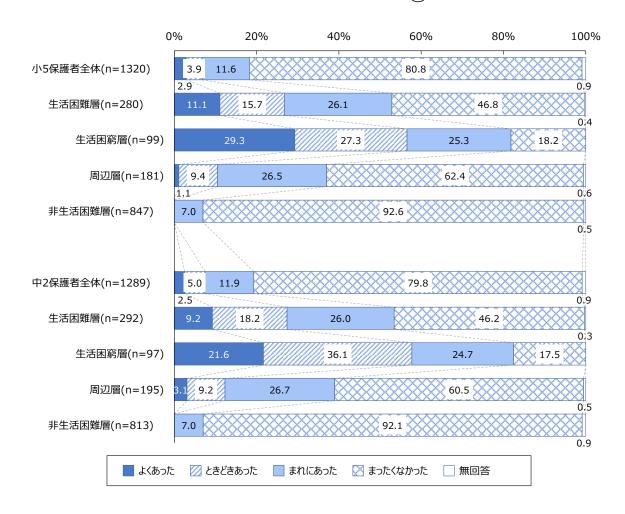
非生活困難層では「まったくなかった」が92.6%となっています。

[中学2年生]

全体では「あった」が 7.5%、「まったくなかった」が 79.8%となっています。 生活困難層では「あった」が 27.4%、「まったくなかった」が 46.2%となっています。

非生活困難層では「まったくなかった」が92.1%となっています。

過去1年間に買えなかった経験/衣類(保)問32)



(3)公共料金等の滞納経験

A 電話料金

[小学5年生]

過去1年間に電話料金が支払えなかった経験について、全体では「あった」が 3.5%、「なかった」が 91.5%となっています。

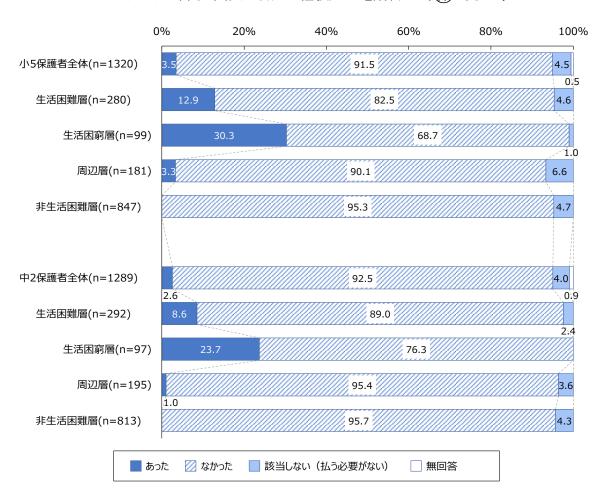
生活困難層では「あった」が 12.9%、「なかった」が 82.5%となっています。

非生活困難層では「なかった」が95.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「あった」が 2.6%、「なかった」が 92.5%となっています。 生活困難層では「あった」が 8.6%、「なかった」が 89.0%となっています。 非生活困難層では「なかった」が 95.7%となっています。

過去1年間に支払えなかった経験/A電話料金(保) 問33)



B 電気料金

[小学5年生]

過去1年間に電気料金が支払えなかった経験について、全体では「あった」が 3.2%、「なかった」が 91.9%となっています。

生活困難層では「あった」が 11.4%、「なかった」が 84.6%となっています。

非生活困難層では「なかった」が95.3%となっています。

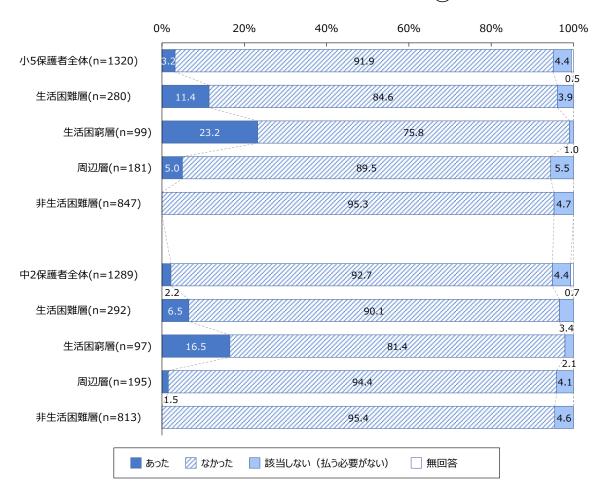
[中学2年生]

全体では「あった」が 2.2%、「なかった」が 92.7%となっています。

生活困難層では「あった」が 6.5%、「なかった」が 90.1%となっています。

非生活困難層では「なかった」が95.4%となっています。

過去1年間に支払えなかった経験/B電気料金(保)問33)



C ガス料金

[小学5年生]

過去1年間にガス料金が支払えなかった経験について、全体では「あった」が 2.8%、「なかった」 が 77.1%となっています。

生活困難層では「あった」が 11.1%、「なかった」が 71.4%となっています。

非生活困難層では「なかった」が79.2%となっています。

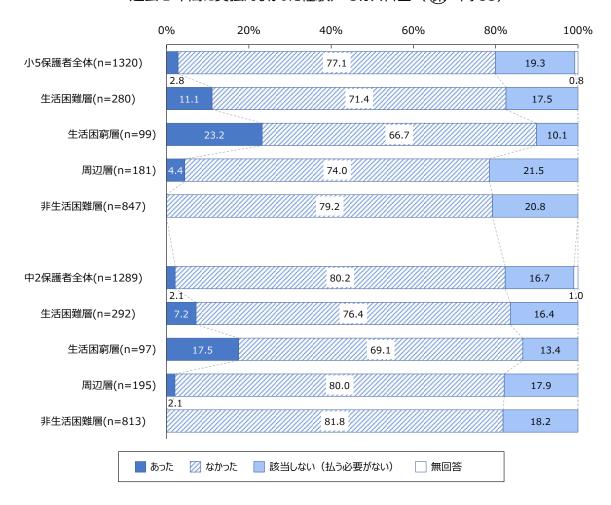
[中学2年生]

全体では「あった」が 2.1%、「なかった」が 80.2%となっています。

生活困難層では「あった」が 7.2%、「なかった」が 76.4%となっています。

非生活困難層では「なかった」が81.8%となっています。

過去1年間に支払えなかった経験/Cガス料金(保) 問33)



D 水道料金

[小学5年生]

過去1年間に水道料金が支払えなかった経験について、全体では「あった」が 3.0%、「なかった」が 90.7%となっています。

生活困難層では「あった」が12.1%、「なかった」が81.4%となっています。

非生活困難層では「なかった」が95.0%となっています。

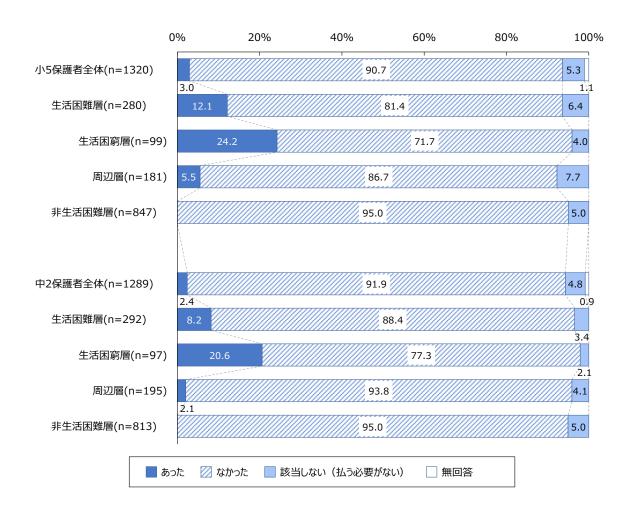
[中学2年生]

全体では「あった」が 2.4%、「なかった」が 91.9%となっています。

生活困難層では「あった」が8.2%、「なかった」が88.4%となっています。

非生活困難層では「なかった」が95.0%となっています。

過去1年間に支払えなかった経験/ D水道料金(保) 問33)



E 家賃

[小学5年生]

過去1年間に家賃が支払えなかった経験について、全体では「あった」が2.1%、「なかった」が63.3%となっています。

生活困難層では「あった」が10.0%、「なかった」が60.7%となっています。

非生活困難層では「なかった」が64.2%となっています。

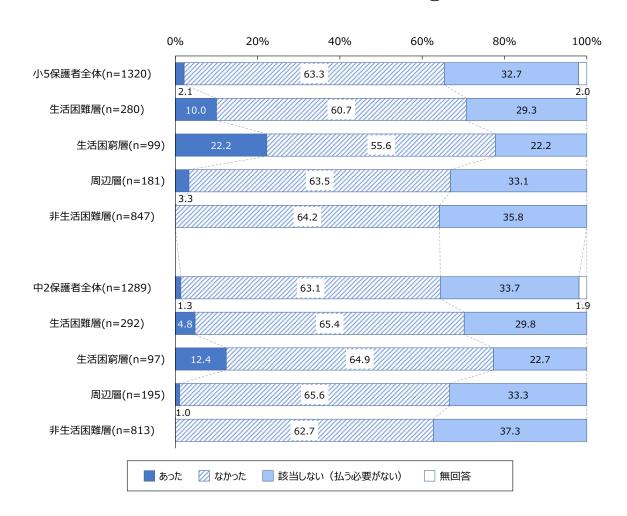
[中学2年生]

全体では「あった」が 1.3%、「なかった」が 63.1%となっています。

生活困難層では「あった」が 4.8%、「なかった」が 65.4%となっています。

非生活困難層では「なかった」が62.7%となっています。

過去1年間に支払えなかった経験/E家賃(保)問33)



F 住宅ローン

[小学5年生]

過去1年間に住宅ローンが支払えなかった経験について、全体では「あった」が 1.0%、「なかった」 が 65.9%となっています。

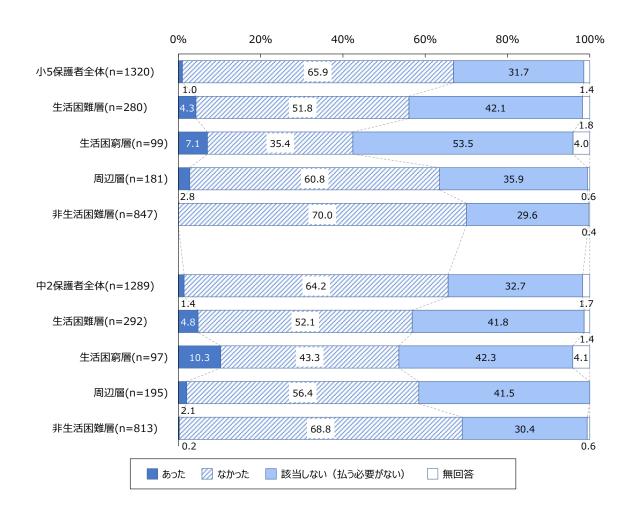
生活困難層では「あった」が 4.3%、「なかった」が 51.8%となっています。

非生活困難層では「なかった」が70.0%となっています。

[中学2年生]

全体では「あった」が 1.4%、「なかった」が 64.2%となっています。 生活困難層では「あった」が 4.8%、「なかった」が 52.1%となっています。 非生活困難層では「あった」が 0.2%、「なかった」が 68.8%となっています。

過去1年間に支払えなかった経験/F住宅ローン(保)問33)



G その他の債務

[小学5年生]

過去1年間にその他の債務が支払えなかった経験について、全体では「あった」が 4.7%、「なかった」が 54.6%となっています。

生活困難層では「あった」が 15.7%、「なかった」が 44.3%となっています。

非生活困難層では「あった」が 1.2%、「なかった」が 58.1%となっています。

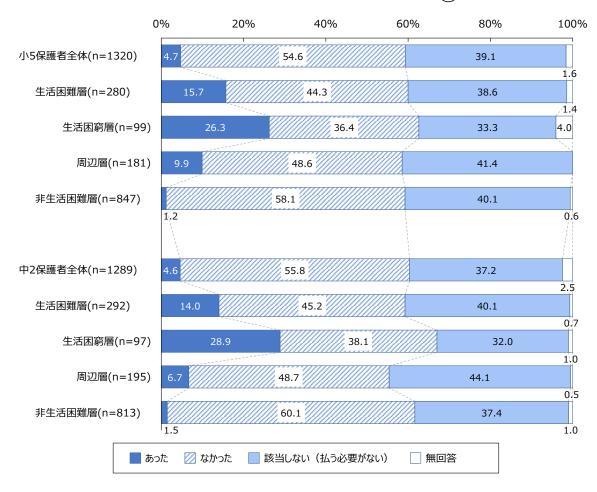
[中学2年生]

全体では「あった」が 4.6%、「なかった」が 55.8%となっています。

生活困難層では「あった」が 14.0%、「なかった」が 45.2%となっています。

非生活困難層では「あった」が 1.5%、「なかった」が 60.1%となっています。

過去1年間に支払えなかった経験/Gその他の債務(保間33)



(4) 物品等の所有状況(世帯にないもの)

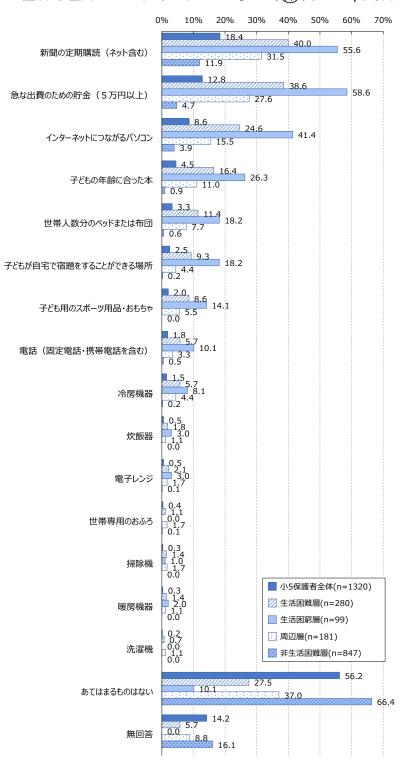
[小学5年生]

経済的理由のために世帯にないものについて、「あてはまるものはない」を除いて全体では「新聞の定期購読(ネット含む)」が最も多く 18.4%、次いで「急な出費のための貯金(5万円以上)」が 12.8%、「インターネットにつながるパソコン」が 8.6%となっています。

生活困難層では「新聞の定期購読(ネット含む)」が最も多く 40.0%、次いで「急な出費のための貯金(5万円以上)」が 38.6%、「インターネットにつながるパソコン」が 24.6%となっています。

非生活困難層では「新聞の定期購読(ネット含む)」が最も多く 11.9%、次いで「急な出費のための 貯金(5万円以上)」が 4.7%、「インターネットにつながるパソコン」が 3.9%となっています。

経済的理由のために世帯にないもの-小 5 (保)問 35-1/複数回答)



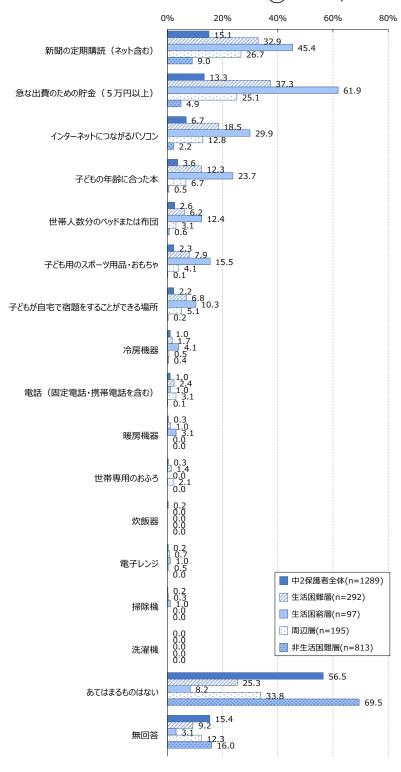
[中学2年生]

経済的理由のために世帯にないものについて、「あてはまるものはない」を除いて全体では「新聞の 定期購読(ネット含む)」が最も多く 15.1%、次いで「急な出費のための貯金(5万円以上)」が 13.3%、 「インターネットにつながるパソコン」が 6.7%となっています。

生活困難層では「急な出費のための貯金(5万円以上)」が最も多く37.3%、次いで「新聞の定期購読(ネット含む)」が32.9%、「インターネットにつながるパソコン」が18.5%となっています。

非生活困難層では「新聞の定期購読(ネット含む)」が最も多く 9.0%、次いで「急な出費のための 貯金(5万円以上)」が 4.9%、「インターネットにつながるパソコン」が 2.2%となっています。

経済的理由のために世帯にないもの-中2(保間 35-1/複数回答)



(5) 現在の主観的な暮らし向き

[小学5年生]

現在の暮らし向きについて、全体では「普通」が最も多く 49.2%、次いで「苦しい」(「大変苦しい」、「やや苦しい」の合計)が 39.7%、「ゆとりがある」(「大変ゆとりがある」、「ややゆとりがある」の合計)が 10.7%となっています。

生活困難層では「苦しい」が最も多く 76.1%、次いで「普通」が 20.4%、「ゆとりがある」が 3.2% となっています。

非生活困難層では「普通」が最も多く 58.6%、次いで「苦しい」が 27.9%、「ゆとりがある」が 13.4% となっています。

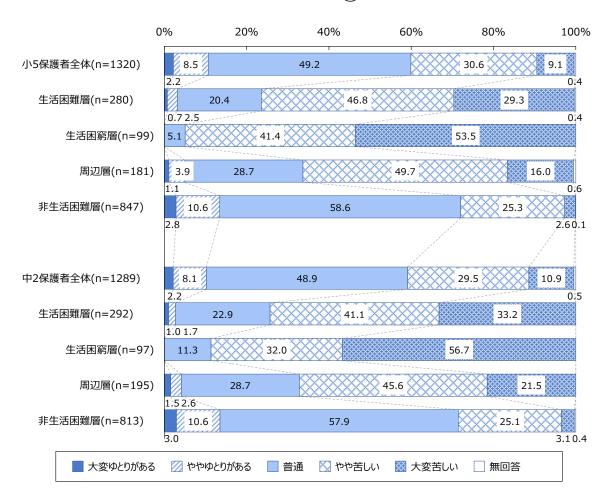
[中学2年生]

全体では「普通」が最も多く 48.9%、次いで「苦しい」が 40.4%、「ゆとりがある」が 10.3%となっています。

生活困難層では「苦しい」が最も多く 74.3%、次いで「普通」が 22.9%、「ゆとりがある」が 2.7% となっています。

非生活困難層では「普通」が最も多く 57.9%、次いで「苦しい」が 28.2%、「ゆとりがある」が 13.6% となっています。

現在の暮らし向き (保問 29)



(6) 家計の収支状況

[小学5年生]

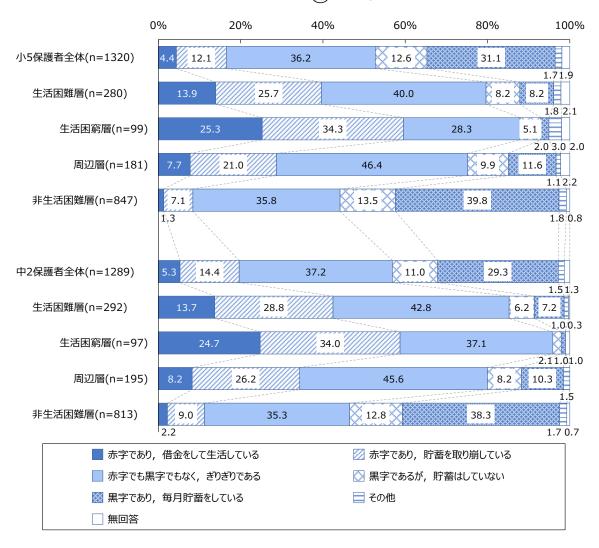
家計の状況については、全体では「赤字」(「赤字であり、借金をして生活している」、「赤字であり、 貯蓄を取り崩している」の合計)が 16.5%、「黒字」(「黒字であり、毎月貯蓄をしている」、「黒字であ るが、貯蓄はしていない」の合計)が 43.7%となっています。

生活困難層では「赤字」が 39.6%、「黒字」が 16.4%となっています。 非生活困難層では「赤字」が 8.4%、「黒字」が 53.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「赤字」が 19.7%、「黒字」が 40.3%となっています。 生活困難層では「赤字」が 42.5%、「黒字」が 13.4%となっています。 非生活困難層では「赤字」が 11.2%、「黒字」が 51.1%となっています。

家計の状況(保問30)



2 子どもの生活水準

(1)子どもの所有物の状況

A 自分だけの本(学校の教科書やマンガは除く)

[小学5年生]

教科書・マンガ以外の自分だけの本について、全体では「ある」が最も多く 85.8%、次いで「ない /ほしくない」が 7.4%、「ない/ほしい」が 6.0%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 77.9%、次いで「ない/ほしくない」が 12.7%、「ない/ほしい」が 8.7%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 88.0%、次いで「ない/ほしくない」が 5.9%、「ない/ほしい」が 5.3%となっています。

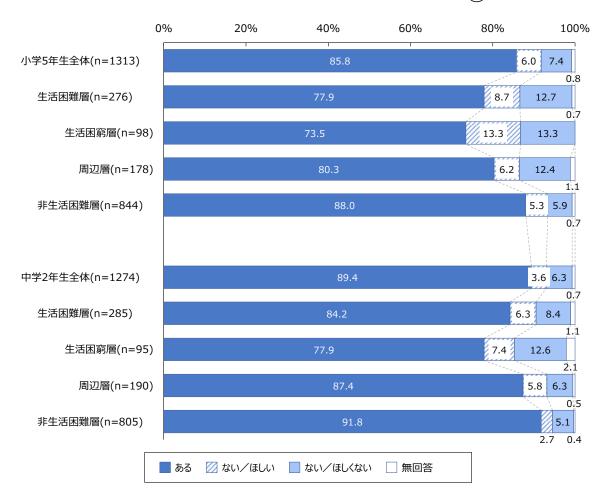
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 89.4%、次いで「ない/ほしくない」が 6.3%、「ない/ほしい」が 3.6% となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く84.2%、次いで「ない/ほしくない」が8.4%、「ない/ほしい」が6.3%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 91.8%、次いで「ない/ほしくない」が 5.1%、「ない/ほしい」が 2.7%となっています。

使うことができるもの/A教科書・マンガ以外の自分だけの本(字問4)



B 子ども部屋(兄弟姉妹と使っている場合も含む)

[小学5年生]

子ども部屋について、全体では「ある」が最も多く 78.2%、次いで「ない/ほしい」が 16.7%、「ない/ほしくない」が 4.6%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 72.1%、次いで「ない/ほしい」が 21.4%、「ない/ほしくない」が 5.8%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 80.6%、次いで「ない/ほしい」が 15.2%、「ない/ほしくない」が 3.9%となっています。

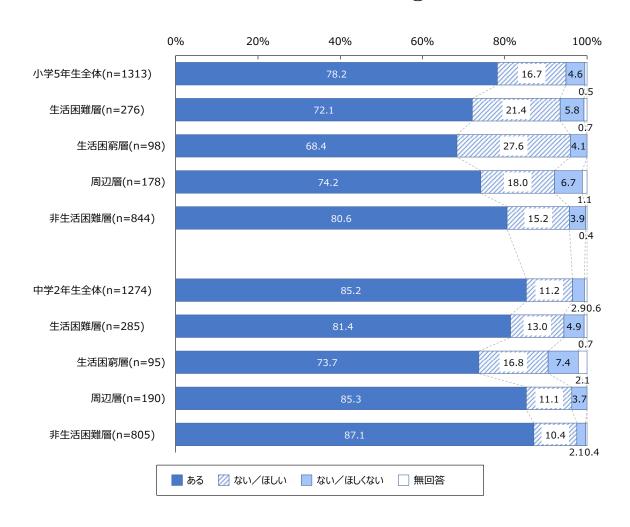
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 85.2%、次いで「ない/ほしい」が 11.2%、「ない/ほしくない」が 2.9%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 81.4%、次いで「ない/ほしい」が 13.0%、「ない/ほしくない」が 4.9%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 87.1%、次いで「ない/ほしい」が 10.4%、「ない/ほしくない」が 2.1%となっています。

使うことができるもの/B子ども部屋(子問4)



C 自宅でインターネットにつながるパソコン

[小学5年生]

自宅でインターネットにつながるパソコンについて、全体では「ある」が最も多く 62.1%、次いで「ない/ほしい」が 19.1%、「ない/ほしくない」が 17.4%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 45.3%、次いで「ない/ほしい」が 30.1%、「ない/ほしくない」が 23.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 68.2%、次いで「ない/ほしい」が 16.4%、「ない/ほしくない」が 14.3%となっています。

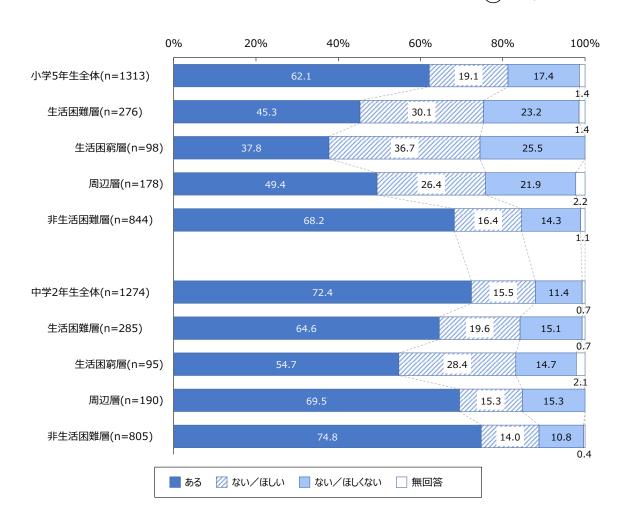
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 72.4%、次いで「ない/ほしい」が 15.5%、「ない/ほしくない」が 11.4%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 64.6%、次いで「ない/ほしい」が 19.6%、「ない/ほしくない」が 15.1%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 74.8%、次いで「ない/ほしい」が 14.0%、「ない/ほしくない」が 10.8%となっています。

使うことができるもの/ C自宅でインターネットにつながるパソコン (字)問4)



D 自宅で宿題をすることができる場所

[小学5年生]

自宅で宿題をすることができる場所について、全体では「ある」が最も多く 96.0%、次いで「ない/ほしい」が 2.1%、「ない/ほしくない」が 1.3%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 93.5%、次いで「ない/ほしい」が 3.3%、「ない/ほしくない」が 2.5%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 97.0%、次いで「ない/ほしい」が 1.8%、「ない/ほしくない」が 0.9%となっています。

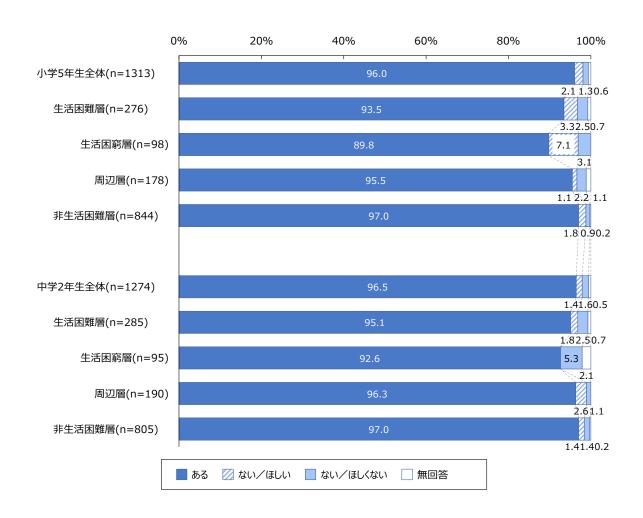
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 96.5%、次いで「ない/ほしくない」が 1.6%、「ない/ほしい」が 1.4% となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 95.1%、次いで「ない/ほしくない」が 2.5%、「ない/ほしい」が 1.8%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 97.0%、次いで「ない/ほしい」、「ない/ほしくない」が 1.4% となっています。

使うことができるもの/D自宅で宿題をすることができる場所(問4)



E 自分専用の勉強机

[小学5年生]

自分専用の勉強机について、全体では「ある」が最も多く 83.5%、次いで「ない/ほしい」が 9.5%、「ない/ほしくない」が 6.2%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 77.2%、次いで「ない/ほしい」が 14.5%、「ない/ほしくない」が 7.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 85.9%、次いで「ない/ほしい」が 7.9%、「ない/ほしくない」が 5.8%となっています。

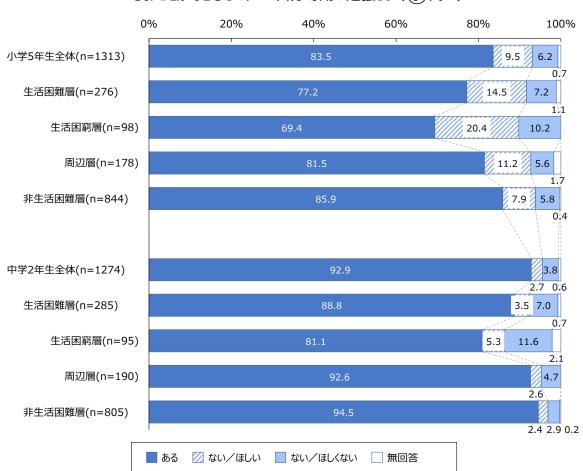
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 92.9%、次いで「ない/ほしくない」が 3.8%、「ない/ほしい」が 2.7% となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く88.8%、次いで「ない/ほしくない」が7.0%、「ない/ほしい」が3.5%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 94.5%、次いで「ない/ほしくない」が 2.9%、「ない/ほしい」が 2.4%となっています。

使うことができるもの/ E 自分専用の勉強机(子問4)



F スポーツ用品(野球のグローブやサッカーボールなど)

[小学5年生]

スポーツ用品について、全体では「ある」が最も多く 78.8%、次いで「ない/ほしくない」が 15.5%、「ない/ほしい」が 4.8%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 72.8%、次いで「ない/ほしくない」が 18.5%、「ない/ほしい」が 7.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 80.6%、次いで「ない/ほしくない」が 14.8%、「ない/ほしい」が 4.1%となっています。

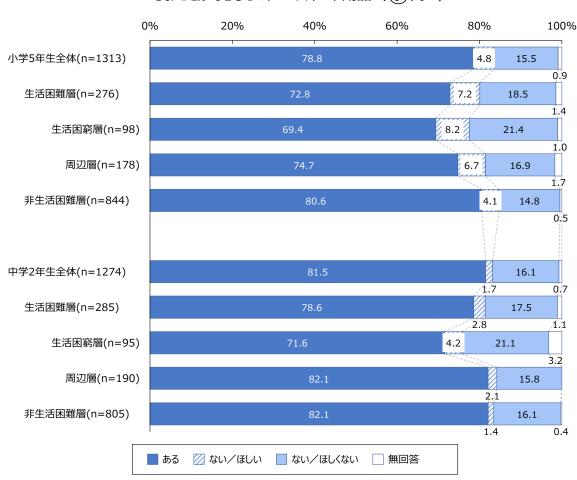
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 81.5%、次いで「ない/ほしくない」が 16.1%、「ない/ほしい」が 1.7%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 78.6%、次いで「ない/ほしくない」が 17.5%、「ない/ほしい」が 2.8%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 82.1%、次いで「ない/ほしくない」が 16.1%、「ない/ほしい」が 1.4%となっています。

使うことができるもの/Fスポーツ用品(字問4)



G ゲーム機

[小学5年生]

ゲーム機について、全体では「ある」が最も多く 85.1%、次いで「ない/ほしくない」が 7.8%、「ない/ほしい」が 6.3%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 83.3%、次いで「ない/ほしくない」が 8.3%、「ない/ほしい」が 7.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 86.0%、次いで「ない/ほしくない」が 7.6%、「ない/ほしい」が 5.9%となっています。

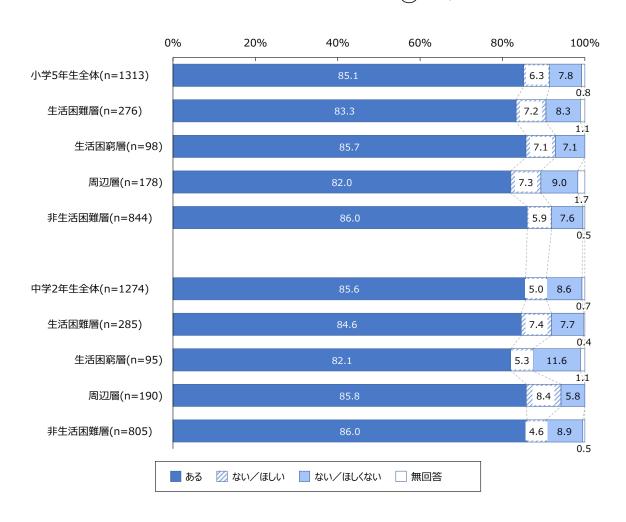
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 85.6%、次いで「ない/ほしくない」が 8.6%、「ない/ほしい」が 5.0% となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く84.6%、次いで「ない/ほしくない」が7.7%、「ない/ほしい」が7.4%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 86.0%、次いで「ない/ほしくない」が 8.9%、「ない/ほしい」が 4.6%となっています。

使うことができるもの/Gゲーム機((子)問4)



H たいていの友だちが持っているおもちゃ

[小学5年生]

たいていの友だちが持っているおもちゃについて、全体では「ある」が最も多く 66.8%、次いで「ない/ほしくない」が 18.7%、「ない/ほしい」が 13.3%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 55.1%、次いで「ない/ほしくない」が 23.6%、「ない/ほしい」が 19.9%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 71.3%、次いで「ない/ほしくない」が 16.9%、「ない/ほしい」が 10.7%となっています。

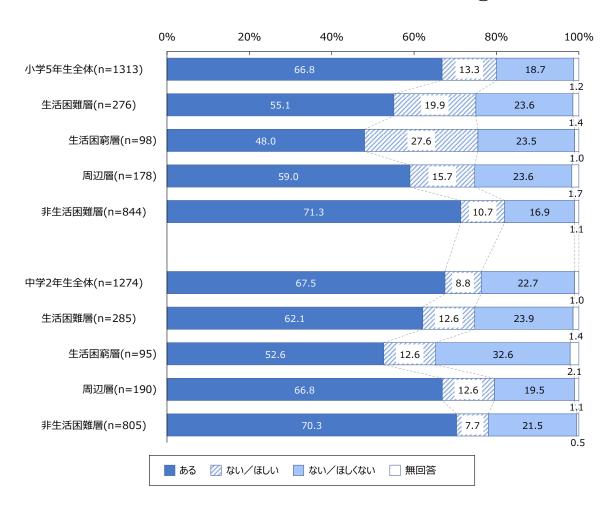
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 67.5%、次いで「ない/ほしくない」が 22.7%、「ない/ほしい」が 8.8%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 62.1%、次いで「ない/ほしくない」が 23.9%、「ない/ほしい」が 12.6%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 70.3%、次いで「ない/ほしくない」が 21.5%、「ない/ほしい」が 7.7%となっています。

使うことができるもの/Hたいていの友だちが持っているおもちゃ (子問4)



l 自転車

[小学5年生]

自転車について、全体では「ある」が最も多く 91.7%、次いで「ない/ほしい」が 5.4%、「ない/ほしくない」が 2.4%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 87.3%、次いで「ない/ほしい」が 9.1%、「ない/ほしくない」が 3.3%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 93.6%、次いで「ない/ほしい」が 4.0%、「ない/ほしくない」が 2.1%となっています。

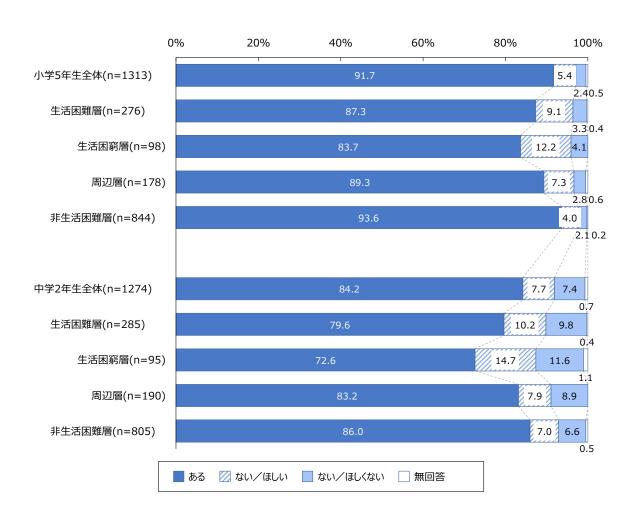
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く84.2%、次いで「ない/ほしい」が7.7%、「ない/ほしくない」が7.4%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 79.6%、次いで「ない/ほしい」が 10.2%、「ない/ほしくない」が 9.8%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 86.0%、次いで「ない/ほしい」が 7.0%、「ない/ほしくない」が 6.6%となっています。

使うことができるもの/I自転車(子問4)



J おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

[小学5年生]

おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかいについて、全体では「ある」が最も多く 79.1%、次いで「ない/ほしい」が 11.7%、「ない/ほしくない」が 8.6%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 69.9%、次いで「ない/ほしい」が 17.4%、「ない/ほしくない」が 11.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 82.2%、次いで「ない/ほしい」が 10.2%、「ない/ほしくない」が 7.3%となっています。

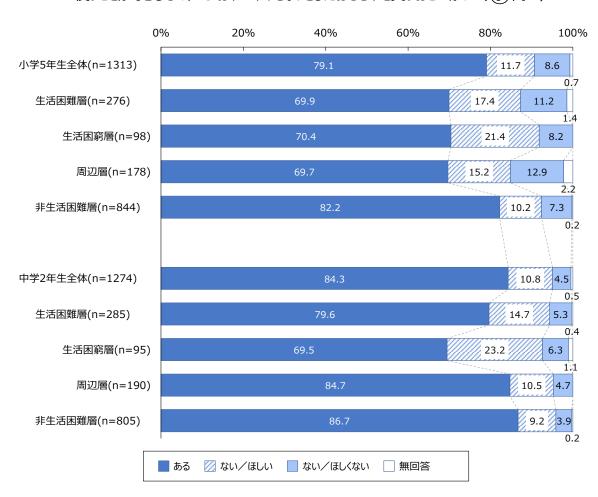
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 84.3%、次いで「ない/ほしい」が 10.8%、「ない/ほしくない」が 4.5%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 79.6%、次いで「ない/ほしい」が 14.7%、「ない/ほしくない」が 5.3%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 86.7%、次いで「ない/ほしい」が 9.2%、「ない/ほしくない」が 3.9%となっています。

使うことができるもの/」おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい (字)問 4)



K 友だちが着ているのと同じような服

[小学5年生]

友だちが着ているのと同じような服について、全体では「ある」が最も多く 66.4%、次いで「ない/ほしくない」が 23.3%、「ない/ほしい」が 9.1%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 53.3%、次いで「ない/ほしくない」が 30.1%、「ない/ほしい」が 14.9%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 70.6%、次いで「ない/ほしくない」が 21.2%、「ない/ほしい」が 7.5%となっています。

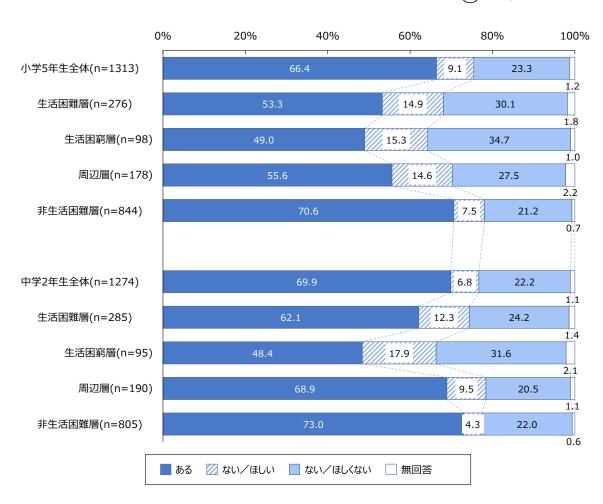
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 69.9%、次いで「ない/ほしくない」が 22.2%、「ない/ほしい」が 6.8%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 62.1%、次いで「ない/ほしくない」が 24.2%、「ない/ほしい」が 12.3%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 73.0%、次いで「ない/ほしくない」が 22.0%、「ない/ほしい」が 4.3%となっています。

使うことができるもの/ K 友だちが着ているのと同じような服(字問4)



L 2足以上のサイズのあった靴

[小学5年生]

2足以上のサイズのあった靴について、全体では「ある」が最も多く 89.6%、次いで「ない/ほしくない」が 5.1%、「ない/ほしい」が 4.6%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く80.8%、次いで「ない/ほしい」が9.4%、「ない/ほしくない」が8.7%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 92.9%、次いで「ない/ほしくない」が 3.6%、「ない/ほしい」が 3.3%となっています。

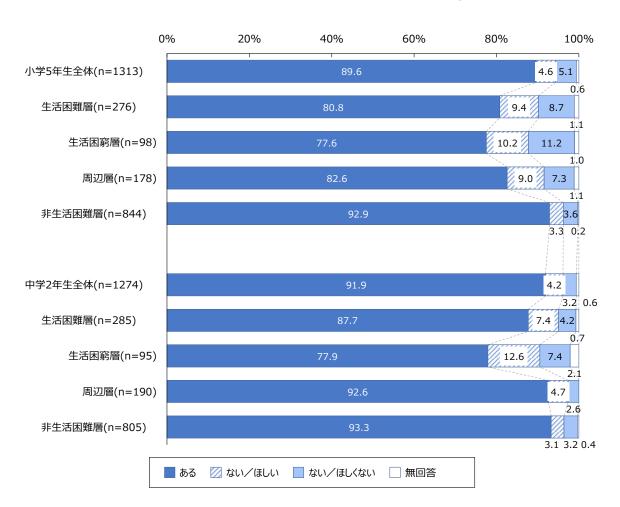
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 91.9%、次いで「ない/ほしい」が 4.2%、「ない/ほしくない」が 3.2% となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 87.7%、次いで「ない/ほしい」が 7.4%、「ない/ほしくない」が 4.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 93.3%、次いで「ない/ほしくない」が 3.2%、「ない/ほしい」が 3.1%となっています。

使うことができるもの/L2足以上のサイズのあった靴(子問4)



M 携帯電話、スマートフォン

[小学5年生]

携帯電話、スマートフォンについて、全体では「ある」が最も多く 43.1%、次いで「ない/ほしい」が 36.5%、「ない/ほしくない」が 19.4%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 46.0%、次いで「ない/ほしい」が 37.3%、「ない/ほしくない」が 15.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 43.5%、次いで「ない/ほしい」が 35.8%、「ない/ほしくない」が 20.1%となっています。

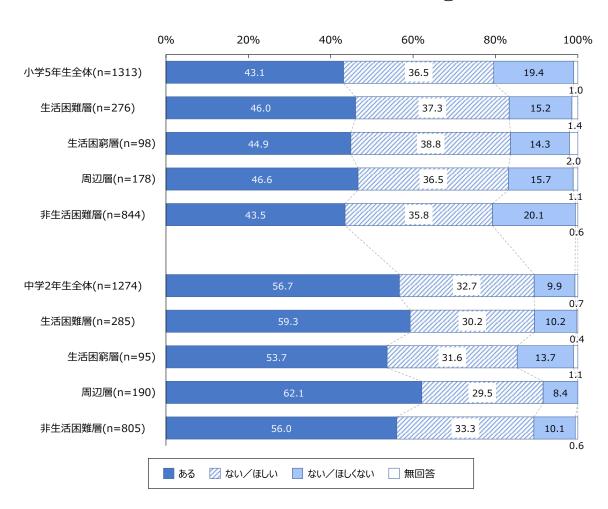
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 56.7%、次いで「ない/ほしい」が 32.7%、「ない/ほしくない」が 9.9%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 59.3%、次いで「ない/ほしい」が 30.2%、「ない/ほしくない」が 10.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 56.0%、次いで「ない/ほしい」が 33.3%、「ない/ほしくない」が 10.1%となっています。

使うことができるもの/M携帯電話、スマートフォン(字問4)



N 携帯音楽プレーヤー

[小学5年生]

携帯音楽プレーヤーについて、全体では「ない/ほしくない」が最も多く 43.6%、次いで「ない/ほしい」が 38.9%、「ある」が 16.5%となっています。

生活困難層では「ない/ほしくない」が最も多く 47.8%、次いで「ない/ほしい」が 38.8%、「ある」が 12.7%となっています。

非生活困難層では「ない/ほしくない」が最も多く 42.1%、次いで「ない/ほしい」が 39.3%、「ある」が 17.8%となっています。

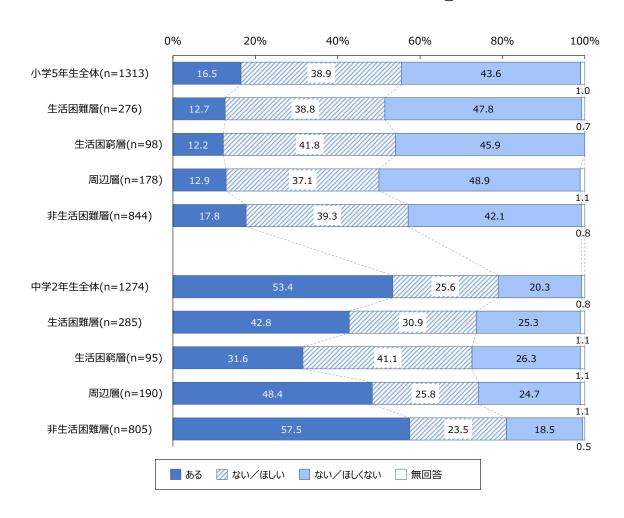
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 53.4%、次いで「ない/ほしい」が 25.6%、「ない/ほしくない」が 20.3%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 42.8%、次いで「ない/ほしい」が 30.9%、「ない/ほしくない」が 25.3%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 57.5%、次いで「ない/ほしい」が 23.5%、「ない/ほしくない」が 18.5%となっています。

使うことができるもの/N携帯音楽プレーヤー (子)問4)



(2)子どもへの支出

A 毎月お小遣いを渡す

[小学5年生]

毎月お小遣いを渡すことについて、全体では「したくない(方針でしない)」が最も多く 51.1%、次いで「している」が 41.6%、「経済的にできない」が 6.7%となっています。

生活困難層では「したくない(方針でしない)」が最も多く 43.6%、次いで「している」が 32.1%、「経済的にできない」が 24.3%となっています。

非生活困難層では「したくない(方針でしない)」が最も多く 52.2%、次いで「している」が 46.4%、「経済的にできない」が 1.1%となっています。

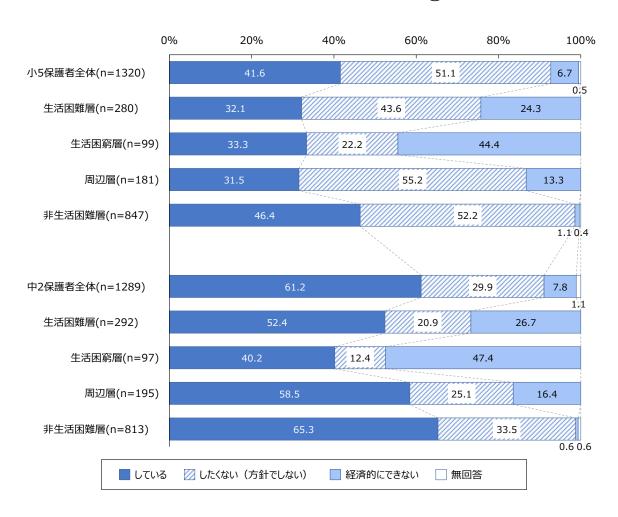
[中学2年生]

全体では「している」が最も多く 61.2%、次いで「したくない(方針でしない)」が 29.9%、「経済的にできない」が 7.8%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 52.4%、次いで「経済的にできない」が 26.7%、「したくない (方針でしない)」が 20.9%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 65.3%、次いで「したくない (方針でしない)」が 33.5%、「経済的にできない」が 0.6%となっています。

子どもにしていること/A毎月お小遣いを渡す(保)問35)



B 毎年新しい洋服・靴を買う

[小学5年生]

毎年新しい洋服・靴を買うことについて、全体では「している」が最も多く 87.3%、次いで「したくない(方針でしない)」が 7.0%、「経済的にできない」が 5.2%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 70.4%、次いで「経済的にできない」が 20.7%、「したくない (方針でしない)」が 8.9%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 93.3%、次いで「したくない(方針でしない)」が 6.1%、「経済的にできない」が 0.6%となっています。

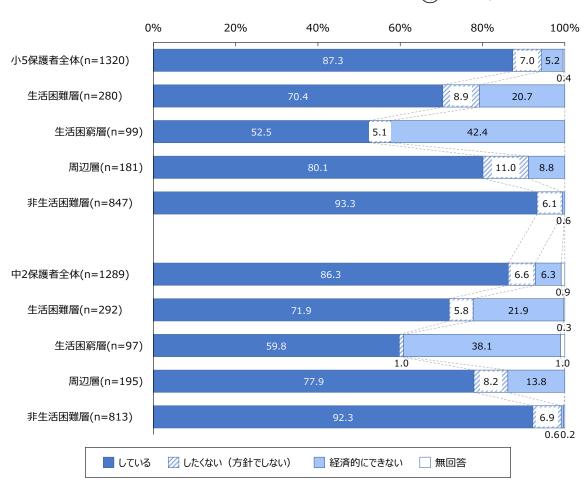
[中学2年生]

全体では「している」が最も多く86.3%、次いで「したくない(方針でしない)」が6.6%、「経済的にできない」が6.3%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 71.9%、次いで「経済的にできない」が 21.9%、「したくない (方針でしない)」が 5.8%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 92.3%、次いで「したくない(方針でしない)」が 6.9%、「経済的にできない」が 0.6%となっています。

子どもにしていること/B毎年新しい洋服・靴を買う(保)問35)



C 習いごと(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる

[小学5年生]

習いごとに通わせることについて、全体では「している」が最も多く 82.8%、次いで「経済的にできない」が 8.6%、「したくない(方針でしない)」が 7.3%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 65.4%、次いで「経済的にできない」が 29.3%、「したくない (方針でしない)」が 4.6%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 88.4%、次いで「したくない(方針でしない)」が 8.4%、「経済的にできない」が 2.4%となっています。

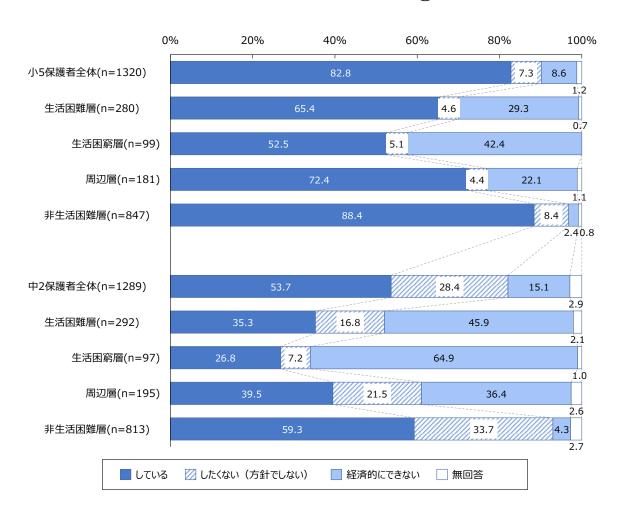
[中学2年生]

全体では「している」が最も多く 53.7%、次いで「したくない(方針でしない)」が 28.4%、「経済的にできない」が 15.1%となっています。

生活困難層では「経済的にできない」が最も多く 45.9%、次いで「している」が 35.3%、「したくない (方針でしない)」が 16.8%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 59.3%、次いで「したくない (方針でしない)」が 33.7%、「経済的にできない」が 4.3%となっています。

子どもにしていること/ C 習いごとに通わせる (保) 問 35)



D 学習塾に通わせる(家庭教師に来てもらう)

[小学5年生]

学習塾に通わせる(家庭教師に来てもらう)ことについて、全体では「している」が最も多く 42.8%、次いで「したくない(方針でしない)」が 37.3%、「経済的にできない」が 18.4%となっています。

生活困難層では「経済的にできない」が最も多く 53.6%、次いで「している」が 26.4%、「したくない (方針でしない)」が 18.9%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 49.6%、次いで「したくない (方針でしない)」が 42.1%、「経済的にできない」が 7.1%となっています。

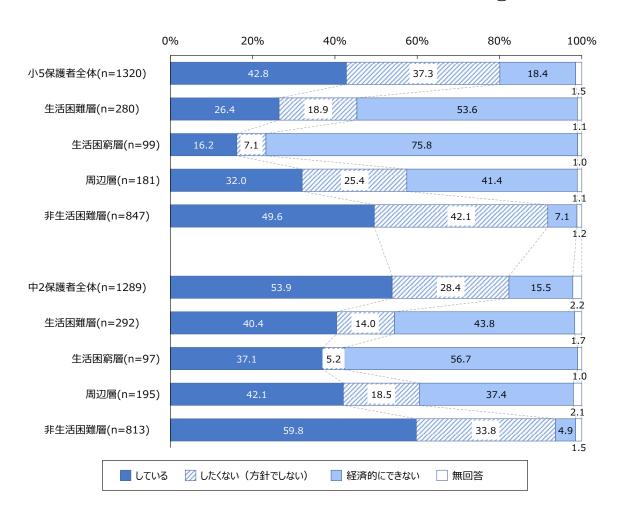
[中学2年生]

全体では「している」が最も多く 53.9%、次いで「したくない(方針でしない)」が 28.4%、「経済的にできない」が 15.5%となっています。

生活困難層では「経済的にできない」が最も多く 43.8%、次いで「している」が 40.4%、「したくない (方針でしない)」が 14.0%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 59.8%、次いで「したくない (方針でしない)」が 33.8%、「経済的にできない」が 4.9%となっています。

子どもにしていること/D学習塾に通わせる(家庭教師に来てもらう) (保) 問35)



E お誕生日のお祝いをする

[小学5年生]

誕生日のお祝いをすることについて、全体では「している」が最も多く 99.0%、次いで「したくない (方針でしない)」、「経済的にできない」が 0.3%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 97.5%、次いで「したくない(方針でしない)」、「経済的にできない」が 1.1%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 99.9%、次いで「したくない(方針でしない)」が 0.1% となっています。

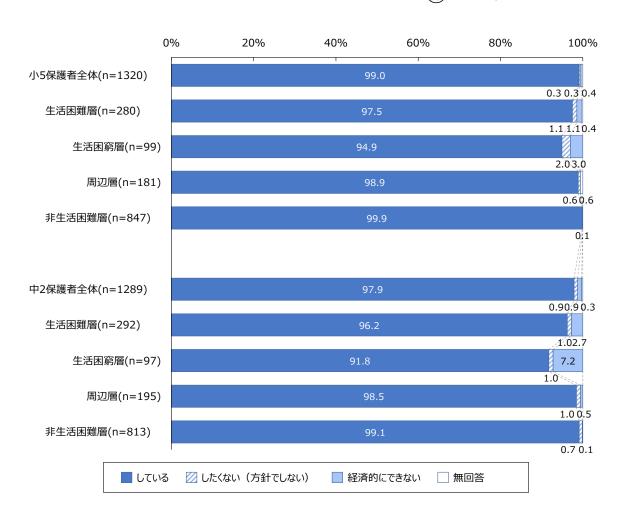
[中学2年生]

全体では「している」が最も多く 97.9%、次いで「したくない (方針でしない)」、「経済的にできない」が 0.9%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 96.2%、次いで「経済的にできない」が 2.7%、「したくない (方針でしない)」が 1.0%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 99.1%、次いで「したくない(方針でしない)」が 0.7%、「経済的にできない」が 0.1%となっています。

子どもにしていること/E誕生日のお祝いをする(保)問35)



F 1年に1回くらい家族旅行に行く

[小学5年生]

1年に1回くらい家族旅行に行くことについて、全体では「している」が最も多く 72.5%、次いで「経済的にできない」が 22.0%、「したくない (方針でしない)」が 4.8%となっています。

生活困難層では「経済的にできない」が最も多く 57.5%、次いで「している」が 39.3%、「したくない (方針でしない)」が 2.9%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 83.9%、次いで「経済的にできない」が 10.7%、「したくない (方針でしない)」が 5.0%となっています。

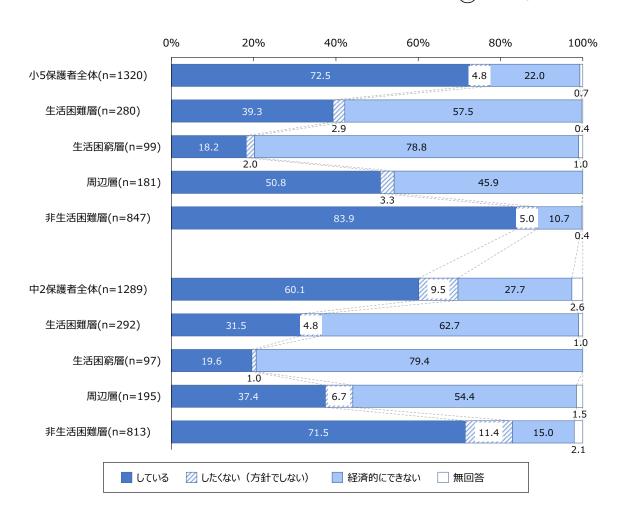
[中学2年生]

全体では「している」が最も多く 60.1%、次いで「経済的にできない」が 27.7%、「したくない(方針でしない)」が 9.5%となっています。

生活困難層では「経済的にできない」が最も多く 62.7%、次いで「している」が 31.5%、「したくない (方針でしない)」が 4.8%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 71.5%、次いで「経済的にできない」が 15.0%、「したくない (方針でしない)」が 11.4%となっています。

子どもにしていること/F1年に1回くらい家族旅行に行く(保)問35)



G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

[小学5年生]

クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげることについて、全体では「している」が最も多く95.4%、次いで「経済的にできない」が 2.2%、「したくない(方針でしない)」が 2.0%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 87.9%、次いで「経済的にできない」が 8.6%、「したくない (方針でしない)」が 3.2%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 98.1%、次いで「したくない (方針でしない)」が 1.9% となっています。

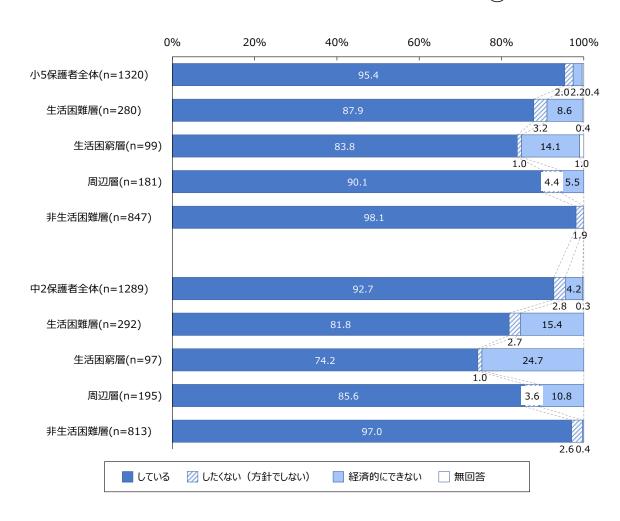
[中学2年生]

全体では「している」が最も多く 92.7%、次いで「経済的にできない」が 4.2%、「したくない(方針でしない)」が 2.8%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 81.8%、次いで「経済的にできない」が 15.4%、「したくない (方針でしない)」が 2.7%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 97.0%、次いで「したくない (方針でしない)」が 2.6%、「経済的にできない」が 0.4%となっています。

子どもにしていること/Gクリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげる(保)問35)



H 学校行事などへ保護者が参加する

[小学5年生]

学校行事などへ保護者が参加することについて、全体では「している」が最も多く 98.4%、次いで「したくない(方針でしない)」が 0.8%、「経済的にできない」が 0.5%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 95.7%、次いで「したくない(方針でしない)」が 2.5%、「経済的にできない」が 1.8%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 99.8%、次いで「したくない(方針でしない)」が 0.2% となっています。

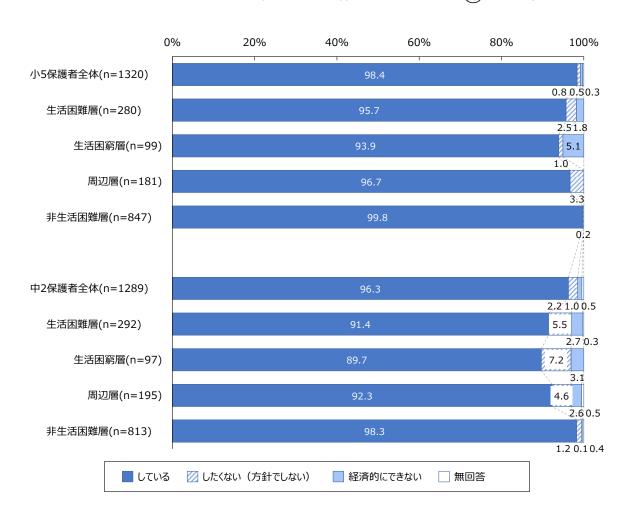
[中学2年生]

全体では「している」が最も多く 96.3%、次いで「したくない (方針でしない)」が 2.2%、「経済的にできない」が 1.0%となっています。

生活困難層では「している」が最も多く 91.4%、次いで「したくない(方針でしない)」が 5.5%、「経済的にできない」が 2.7%となっています。

非生活困難層では「している」が最も多く 98.3%、次いで「したくない(方針でしない)」が 1.2%、「経済的にできない」が 0.1%となっています。

子どもにしていること/H学校行事などへ保護者が参加する(保) 問35)



(3)子どもの体験

A 海水浴に行く

[小学5年生]

海水浴に行くことについて、「その他の理由でない」を除いて全体では「ある」が最も多く 73.7%、次いで「時間の制約でない」が 6.7%、「経済的な理由でない」が 1.7%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 64.6%、次いで「時間の制約でない」が 9.3%、「経済的な理由でない」が 6.4%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 76.6%、次いで「時間の制約でない」が 5.9%となっています。

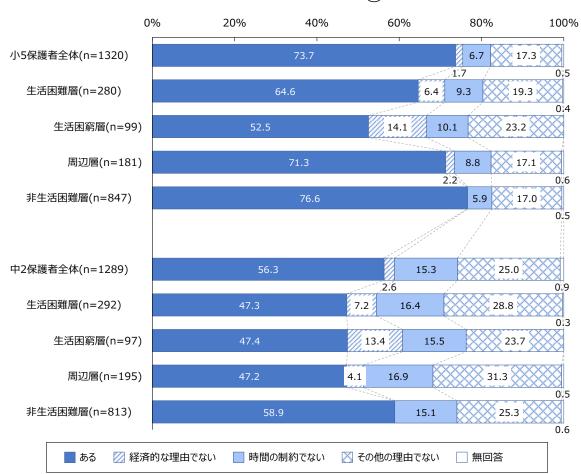
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 56.3%、次いで「時間の制約でない」が 15.3%、「経済的な理由でない」 が 2.6%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 47.3%、次いで「時間の制約でない」が 16.4%、「経済的な理由でない」が 7.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く58.9%、次いで「時間の制約でない」が15.1%となっています。

子どもの体験/A海水浴に行く(保)問27)



B 博物館・科学館・美術館などに行く

[小学5年生]

博物館・科学館・美術館などに行くことについて、「その他の理由でない」を除いて全体では「ある」が最も多く 70.5%、次いで「時間の制約でない」が 7.3%、「経済的な理由でない」が 3.5%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 51.8%、次いで「経済的な理由でない」が 13.9%、「時間の制約でない」が 13.2%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 76.7%、次いで「時間の制約でない」が 6.4%、「経済的な理由でない」が 0.1%となっています。

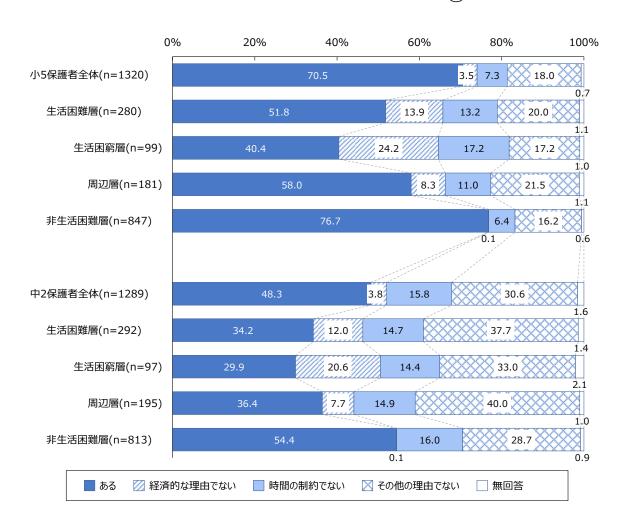
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 48.3%、次いで「時間の制約でない」が 15.8%、「経済的な理由でない」が 3.8%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く34.2%、次いで「時間の制約でない」が14.7%、「経済的な理由でない」が12.0%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 54.4%、次いで「時間の制約でない」が 16.0%、「経済的な理由でない」が 0.1%となっています。

子どもの体験/B博物館・科学館・美術館などに行く(保)問27)



C キャンプやバーベキューに行く

[小学5年生]

キャンプやバーベキューに行くことについて、「その他の理由でない」を除いて全体では「ある」が最も多く59.5%、次いで「時間の制約でない」が9.6%、「経済的な理由でない」が3.1%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 49.6%、次いで「経済的な理由でない」が 11.4%、「時間の制約でない」が 11.1%となっています。

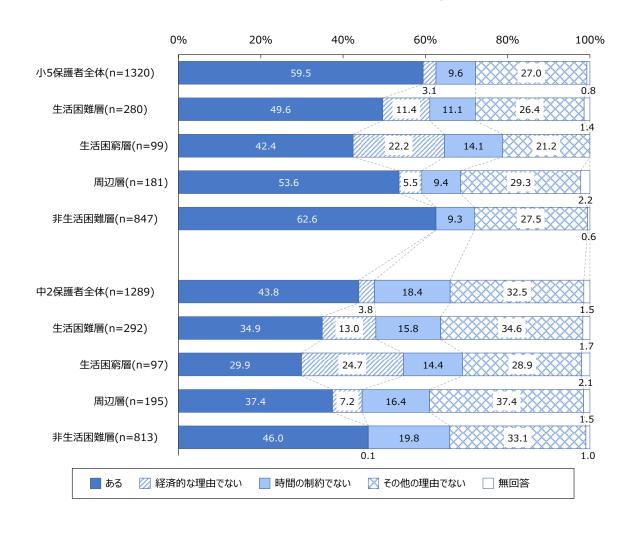
非生活困難層では「ある」が最も多く 62.6%、次いで「時間の制約でない」が 9.3%となっています。 「中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 43.8%、次いで「時間の制約でない」が 18.4%、「経済的な理由でない」が 3.8%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く34.9%、次いで「時間の制約でない」が15.8%、「経済的な理由でない」が13.0%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 46.0%、次いで「時間の制約でない」が 19.8%、「経済的な理由でない」が 0.1%となっています。

子どもの体験/Cキャンプやバーベキューに行く(保) 問 27)



D スポーツ観戦や劇場に行く

[小学5年生]

スポーツ観戦や劇場に行くことについて、「その他の理由でない」を除いて全体では「ある」が最も多く 73.9%、次いで「経済的な理由でない」が 5.4%、「時間の制約でない」が 5.2%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く50.7%、次いで「経済的な理由でない」が21.8%、「時間の制約でない」が6.8%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 81.6%、次いで「時間の制約でない」が 4.3%、「経済的な理由でない」が 0.2%となっています。

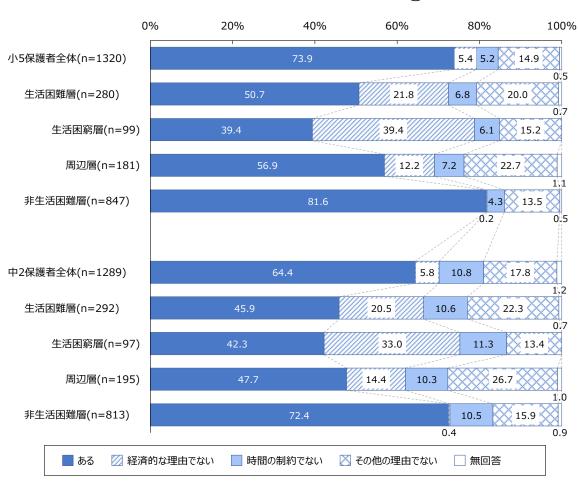
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 64.4%、次いで「時間の制約でない」が 10.8%、「経済的な理由でない」が 5.8%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 45.9%、次いで「経済的な理由でない」が 20.5%、「時間の制約でない」が 10.6%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く 72.4%、次いで「時間の制約でない」が 10.5%、「経済的な理由でない」が 0.4%となっています。

子どもの体験/Dスポーツ観戦や劇場に行く(保) 問27)



E 遊園地やテーマパークに行く

[小学5年生]

遊園地やテーマパークに行くことについて、「その他の理由でない」を除いて全体では「ある」が最も多く 78.1%、次いで「経済的な理由でない」が 9.2%、「時間の制約でない」が 5.4%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く52.9%、次いで「経済的な理由でない」が33.2%、「時間の制約でない」が5.7%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く86.4%、次いで「時間の制約でない」が5.5%、「経済的な理由でない」が1.5%となっています。

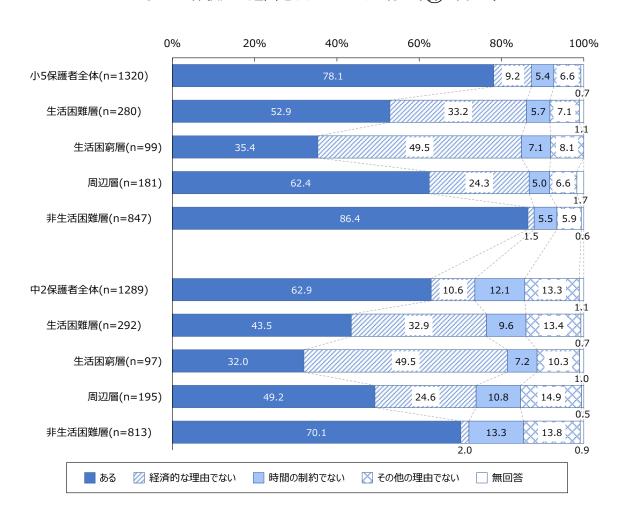
[中学2年生]

全体では「ある」が最も多く 62.9%、次いで「時間の制約でない」が 12.1%、「経済的な理由でない」 が 10.6%となっています。

生活困難層では「ある」が最も多く 43.5%、次いで「経済的な理由でない」が 32.9%、「時間の制約でない」が 9.6%となっています。

非生活困難層では「ある」が最も多く70.1%、次いで「時間の制約でない」が13.3%、「経済的な理由でない」が2.0%となっています。

子どもの体験/E遊園地やテーマパークに行く(保)問27)



第3章 子どもの学び

1 学校の種類等

(1) 学校の種類

「小学5年生]

子どもが通学している学校の種類について、全体では「公立(県立、市立、町立)」が最も多く 97.0%、 次いで「私立」が 1.9%、「国立」が 0.8%となっています。

生活困難層では「公立(県立、市立、町立)」が最も多く99.3%、次いで「私立」、「国立」が0.4%となっています。

非生活困難層では「公立(県立、市立、町立)」が最も多く96.0%、次いで「私立」が2.7%、「国立」が1.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「公立(県立、市立、町立)」が最も多く82.8%、次いで「私立」が13.4%、「国立・公立中高一貫校」が3.3%となっています。

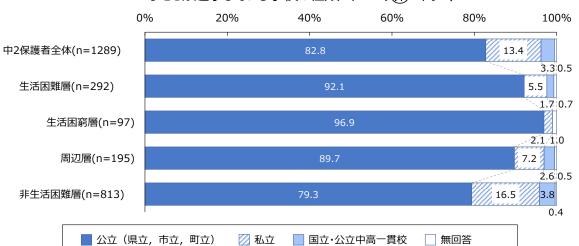
生活困難層では「公立(県立、市立、町立)」が最も多く92.1%、次いで「私立」が5.5%、「国立・公立中高一貫校」が1.7%となっています。

非生活困難層では「公立(県立、市立、町立)」が最も多く79.3%、次いで「私立」が16.5%、「国立・公立中高一貫校」が3.8%となっています。

子どもが通学している学校の種類-小5(保)問1)



子どもが通学している学校の種類-中2(保)問1)



(2) 私立学校選択の理由

[小学5年生]

私立学校選択の理由について、「その他」を除いて全体では「私立小学校の方が教育の質が高いと思った」が最も多く 48.0%、次いで「私立小学校の教育方針が気に入った」が 32.0%、「近くによい公立小学校がなかった」が 8.0%となっています。

非生活困難層では「私立小学校の方が教育の質が高いと思った」が最も多く 52.2%、次いで「私立小学校の教育方針が気に入った」が 30.4%、「近くによい公立小学校がなかった」が 4.3%となっています。

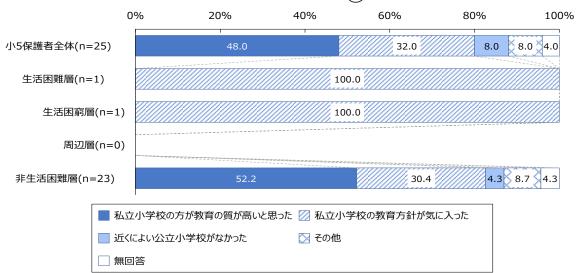
「中学2年生]

全体では「私立中学校の方が教育の質が高いと思った」が最も多く 48.0%、次いで「私立中学校の教育方針が気に入った」が 19.1%、「近くによい公立中学がなかった」が 9.8%となっています。

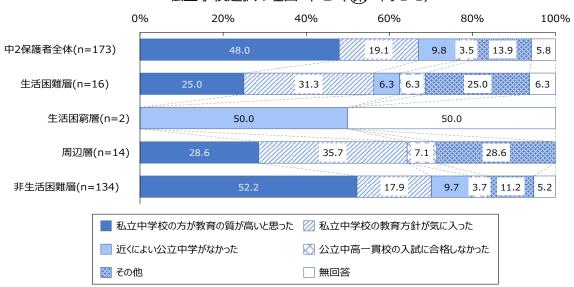
生活困難層では「私立中学校の教育方針が気に入った」が最も多く 31.3%、次いで「私立中学校の方が教育の質が高いと思った」が 25.0%、「近くによい公立中学がなかった」、「公立中高一貫校の入試に合格しなかった」が 6.3%となっています。

非生活困難層では「私立中学校の方が教育の質が高いと思った」が最も多く 52.2%、次いで「私立中学校の教育方針が気に入った」が 17.9%、「近くによい公立中学がなかった」が 9.7%となっています。

私立学校選択の理由-小5(保)問1-1)



私立学校選択の理由-中 2 (保) 問 1-1)



2 学校の成績

(1) 成績の主観的評価

[小学5年生]

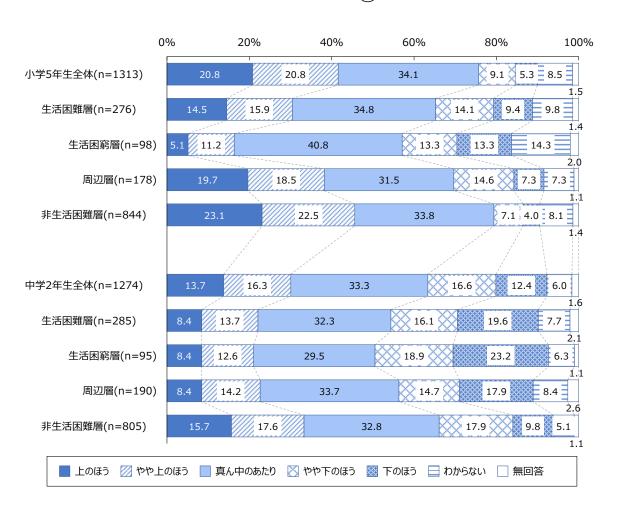
クラスの中での成績評価について、全体では「上のほう」(「上のほう」、「やや上のほう」の合計)が41.6%、「下のほう」(「下のほう」、「やや下のほう」の合計)が14.4%となっています。

生活困難層では「上のほう」が 30.4%、「下のほう」が 23.5%となっています。 非生活困難層では「上のほう」が 45.6%、「下のほう」が 11.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「上のほう」が 30.0%、「下のほう」が 29.0%となっています。 生活困難層では「上のほう」が 22.1%、「下のほう」が 35.7%となっています。 非生活困難層では「上のほう」が 33.3%、「下のほう」が 27.7%となっています。

クラスの中での成績評価(字)問30)



(2) 得意教科

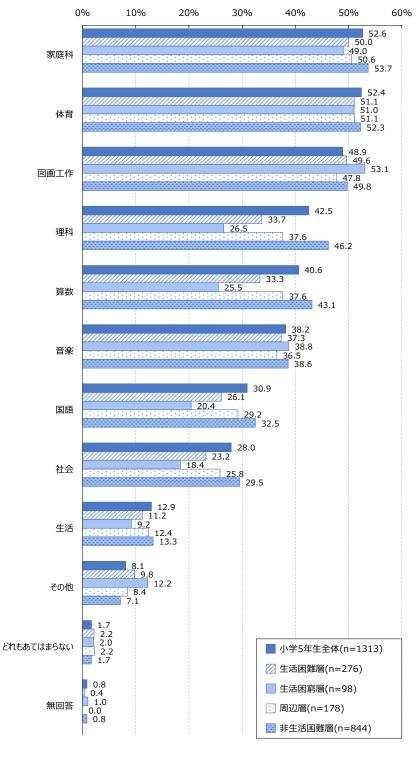
[小学5年生]

得意教科について、「その他」等を除いて全体では「家庭科」が最も多く 52.6%、次いで「体育」が 52.4%、「図画工作」が 48.9%となっています。

生活困難層では「体育」が最も多く 51.1%、次いで「家庭科」が 50.0%、「図画工作」が 49.6%となっています。

非生活困難層では「家庭科」が最も多く 53.7%、次いで「体育」が 52.3%、「図画工作」が 49.8% となっています。

得意教科-小5(字)問31/複数回答)



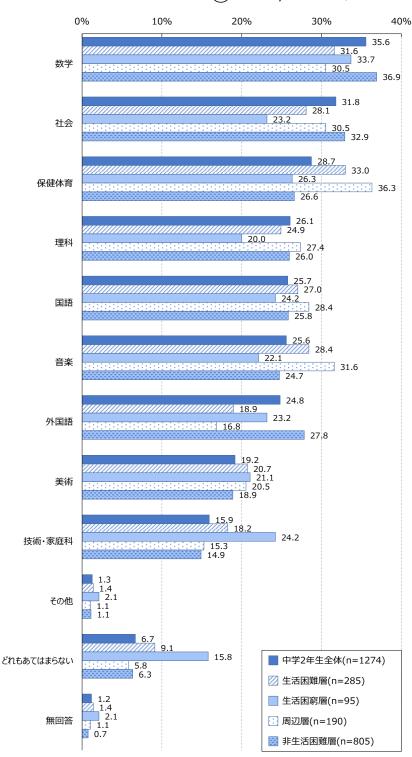
[中学2年生]

得意教科について、「その他」等を除いて全体では「数学」が最も多く 35.6%、次いで「社会」が 31.8%、「保健体育」が 28.7%となっています。

生活困難層では「保健体育」が最も多く 33.0%、次いで「数学」が 31.6%、「音楽」が 28.4%となっています。

非生活困難層では「数学」が最も多く 36.9%、次いで「社会」が 32.9%、「外国語」が 27.8%となっています。

得意教科-中 2(子)問 31/複数回答)



3 授業の理解や学習の状況

(1)授業の理解度

[小学5年生]

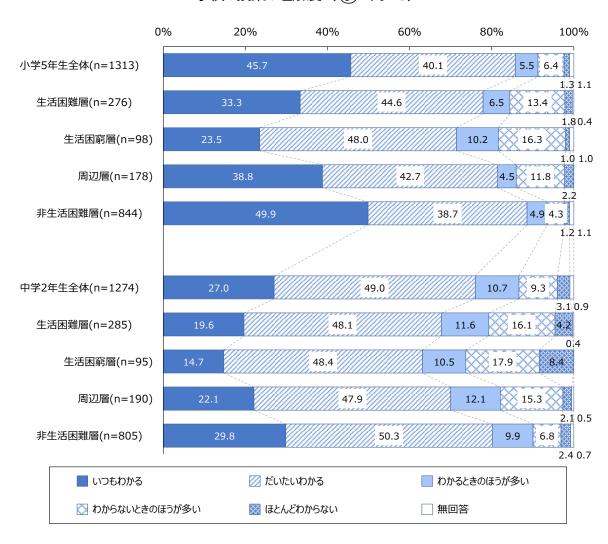
学校の授業の理解度について、全体では「わかる」(「いつもわかる」、「だいたいわかる」、「わかるときのほうが多い」の合計)が 91.3%、「わからない」(「ほとんどわからない」、「わからないときのほうが多い」の合計)が 7.7%となっています。

生活困難層では「わかる」が84.4%、「わからない」が15.2%となっています。非生活困難層では「わかる」が93.5%、「わからない」が5.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「わかる」が 86.7%、「わからない」が 12.4%となっています。 生活困難層では「わかる」が 79.3%、「わからない」が 20.3%となっています。 非生活困難層では「わかる」が 90.0%、「わからない」が 9.2%となっています。

学校の授業の理解度(子)問28)



(2)授業がわからなくなった時期

[小学5年生]

授業がわからなくなった時期について、全体では「5年生になってから」が最も多く 32.7%、次いで「4年生のころ」が 23.8%、「3年生のころ」が 15.8%となっています。

生活困難層では「5年生になってから」が最も多く35.7%、次いで「4年生のころ」が23.8%、「1年生のころ」が14.3%となっています。

非生活困難層では「5年生になってから」が最も多く 34.8%、次いで「4年生のころ」が 21.7%、「3年生のころ」が 15.2%となっています。

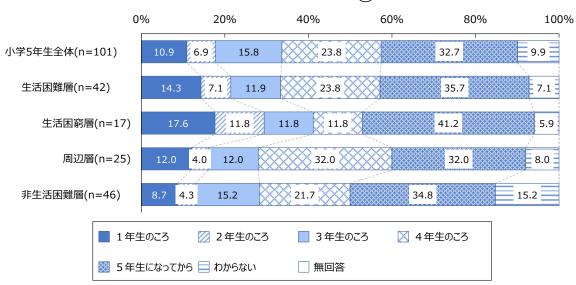
「中学2年生]

全体では「中学1年生のころ」が最も多く 43.7%、次いで「小学5・6年生のころ」が 20.9%、「中学2年生になってから」が 15.8% となっています。

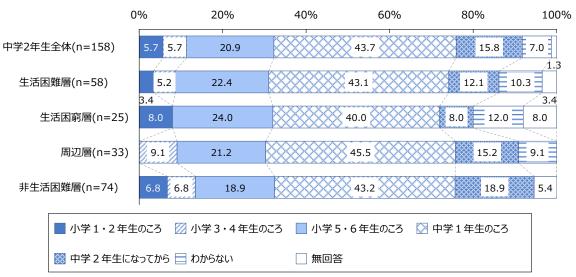
生活困難層では「中学1年生のころ」が最も多く 43.1%、次いで「小学5・6年生のころ」が 22.4%、「中学2年生になってから」が 12.1%となっています。

非生活困難層では「中学1年生のころ」が最も多く 43.2%、次いで「小学5・6年生のころ」、「中学2年生になってから」が 18.9%となっています。

授業がわからなくなった時期-小 5 (字) 問 28-1)



授業がわからなくなった時期-中2(子)問28-1)



(3)勉強を教えてもらう人

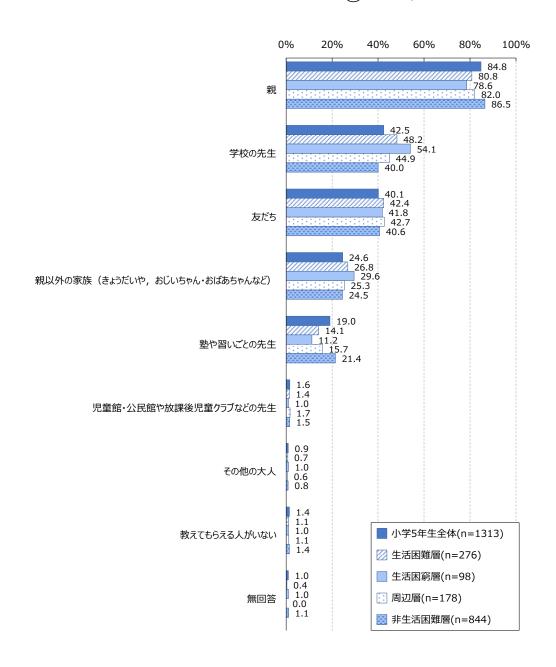
[小学5年生]

勉強がわからないとき、教えてもらう人について、全体では「親」が最も多く 84.8%、次いで「学校の先生」が 42.5%、「友だち」が 40.1%となっています。

生活困難層では「親」が最も多く 80.8%、次いで「学校の先生」が 48.2%、「友だち」が 42.4%となっています。

非生活困難層では「親」が最も多く 86.5%、次いで「友だち」が 40.6%、「学校の先生」が 40.0%となっています。

勉強がわからないとき、教えてもらう人-小5(字)問29/複数回答)



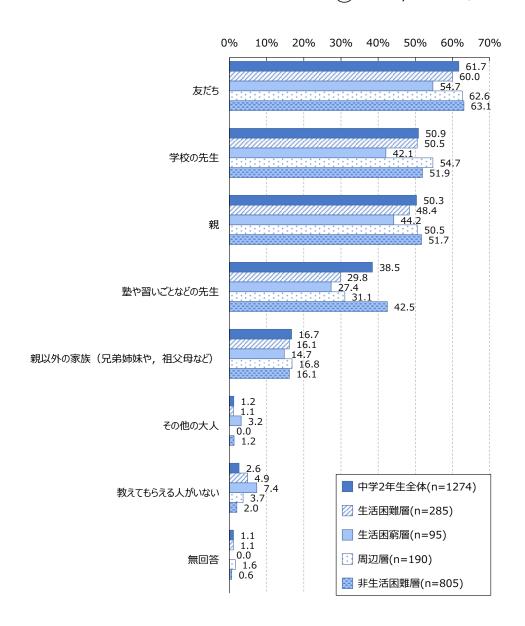
[中学2年生]

勉強がわからないとき、教えてもらう人について、全体では「友だち」が最も多く 61.7%、次いで「学校の先生」が 50.9%、「親」が 50.3%となっています。

生活困難層では「友だち」が最も多く 60.0%、次いで「学校の先生」が 50.5%、「親」が 48.4%となっています。

非生活困難層では「友だち」が最も多く 63.1%、次いで「学校の先生」が 51.9%、「親」が 51.7% となっています。

勉強がわからないとき、教えてもらう人・中2(子)問29/複数回答)



4 学校生活の楽しみ

A 学校の授業

[小学5年生]

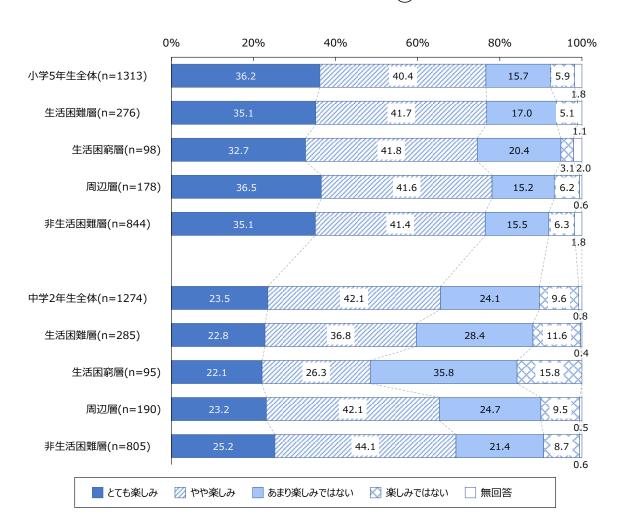
学校生活の楽しみ(学校の授業)について、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」の合計)が76.6%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が21.6%となっています。

生活困難層では「楽しみ」が 76.8%、「楽しみではない」が 22.1%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 76.5%、「楽しみではない」が 21.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 65.6%、「楽しみではない」が 33.7%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 59.6%、「楽しみではない」が 40.0%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 69.3%、「楽しみではない」が 30.1%となっています。

学校生活の楽しみ/A学校の授業(字)問27)



B 体育、保健体育

[小学5年生]

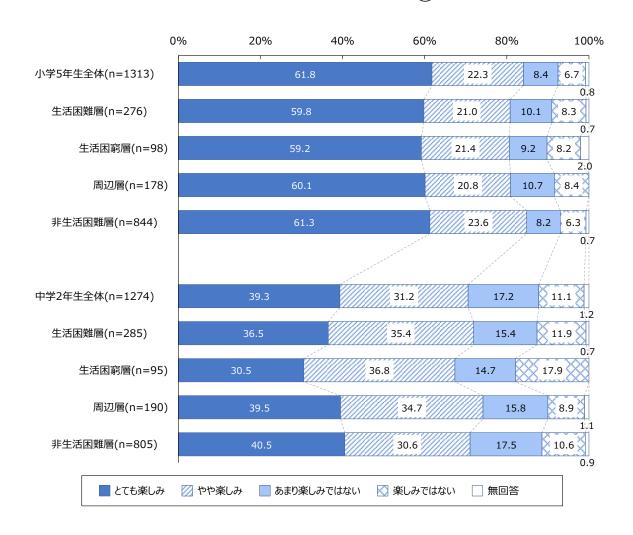
学校生活の楽しみ(体育、保健体育)について、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」 の合計)が84.1%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が15.1% となっています。

生活困難層では「楽しみ」が 80.8%、「楽しみではない」が 18.4%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 84.9%、「楽しみではない」が 14.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 70.5%、「楽しみではない」が 28.3%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 71.9%、「楽しみではない」が 27.3%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 71.1%、「楽しみではない」が 28.1%となっています。

学校生活の楽しみ/B体育、保健体育(字)問27)



C 音楽

[小学5年生]

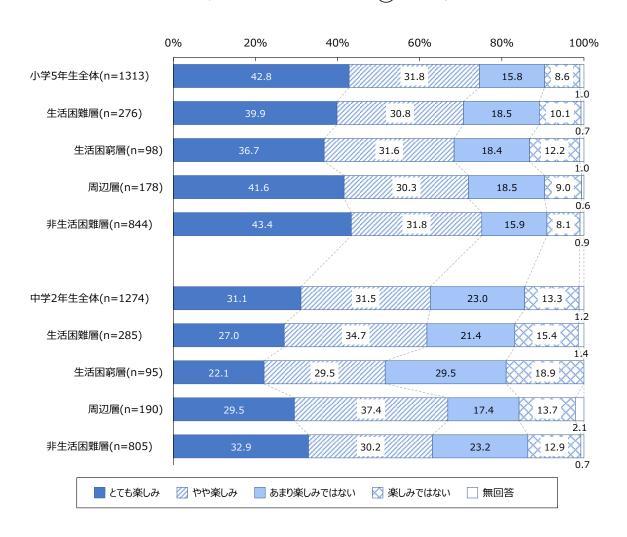
学校生活の楽しみ(音楽)について、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」の合計)が 74.6%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が 24.4%となっています。

生活困難層では「楽しみ」が 70.7%、「楽しみではない」が 28.6%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 75.2%、「楽しみではない」が 24.0%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 62.6%、「楽しみではない」が 36.3%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 61.7%、「楽しみではない」が 36.8%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 63.1%、「楽しみではない」が 36.1%となっています。

学校生活の楽しみ/C音楽(学)問27)



D 図画工作、美術

[小学5年生]

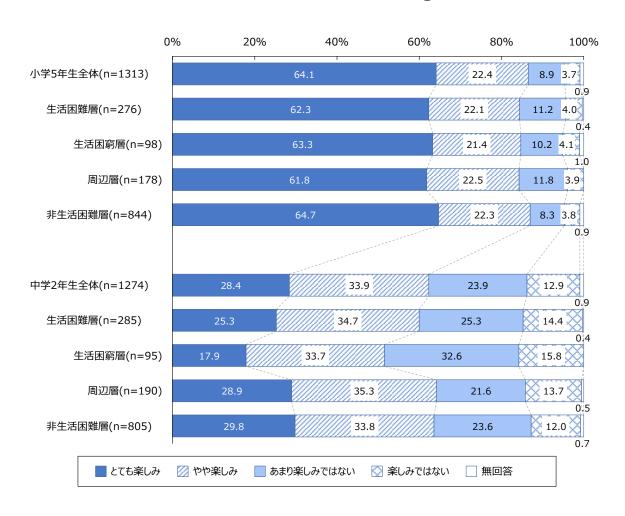
学校生活の楽しみ(図画工作、美術)について、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」 の合計)が86.5%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が12.6% となっています。

生活困難層では「楽しみ」が 84.4%、「楽しみではない」が 15.2%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 87.0%、「楽しみではない」が 12.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 62.3%、「楽しみではない」が 36.8%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 60.0%、「楽しみではない」が 39.7%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 63.6%、「楽しみではない」が 35.6%となっています。

学校生活の楽しみ/D図画工作、美術(字)問27)



E 家庭科、技術·家庭科

[小学5年生]

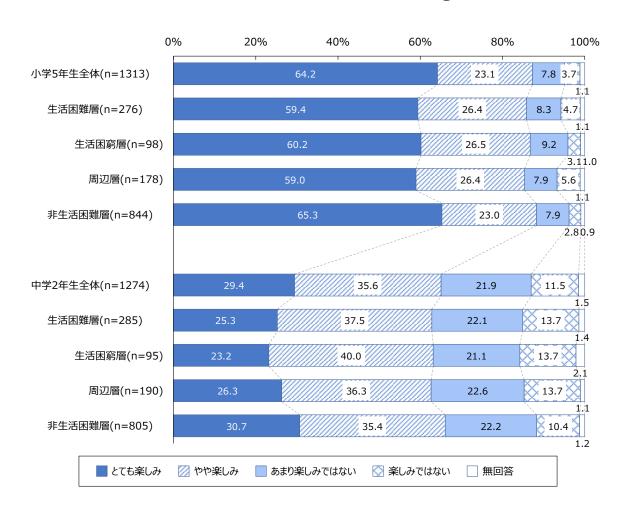
学校生活の楽しみ(家庭科、技術・家庭科)について、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」の合計)が87.3%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が11.5%となっています。

生活困難層では「楽しみ」が 85.8%、「楽しみではない」が 13.0%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 88.3%、「楽しみではない」が 10.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 65.0%、「楽しみではない」が 33.4%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 62.8%、「楽しみではない」が 35.8%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 66.1%、「楽しみではない」が 32.6%となっています。

学校生活の楽しみ/ E家庭科、技術・家庭科 (字) 問 27)



F 先生に会うこと

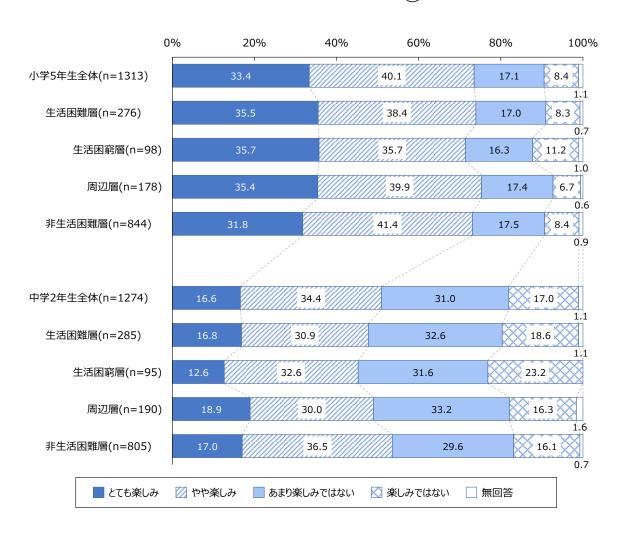
[小学5年生]

先生に会うことについて、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」の合計)が73.5%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が25.5%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が73.9%、「楽しみではない」が25.3%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が73.2%、「楽しみではない」が25.9%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 51.0%、「楽しみではない」が 48.0%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 47.7%、「楽しみではない」が 51.2%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 53.5%、「楽しみではない」が 45.7%となっています。

学校生活の楽しみ/F先生に会うこと(学)問27)



G 学校の友だちに会うこと

[小学5年生]

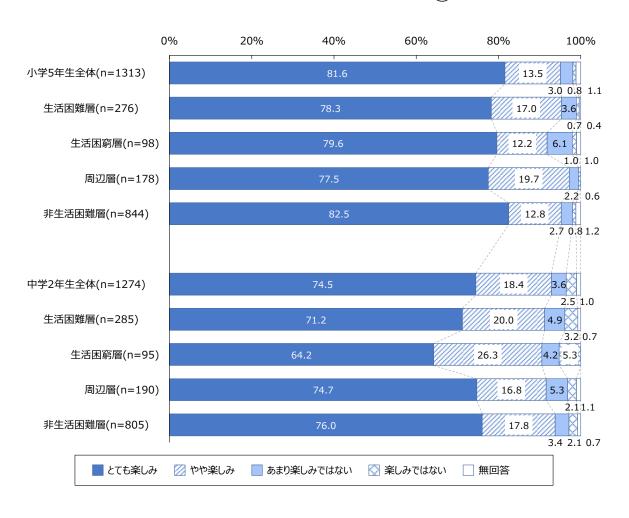
学校の友だちに会うことについて、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」の合計)が95.1%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が3.8%となっています。

生活困難層では「楽しみ」が 95.3%、「楽しみではない」が 4.3%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 95.3%、「楽しみではない」が 3.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 92.9%、「楽しみではない」が 6.1%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 91.2%、「楽しみではない」が 8.1%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 93.8%、「楽しみではない」が 5.5%となっています。

学校生活の楽しみ/G学校の友だちに会うこと(子)問27)



H クラブ活動:部活動

[小学5年生]

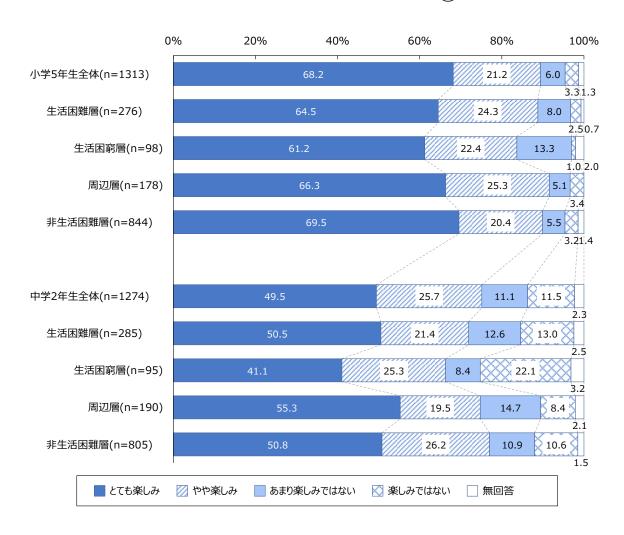
学校のクラブ活動・部活動について、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」の合計)が 89.4%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が 9.3%となっています。

生活困難層では「楽しみ」が88.8%、「楽しみではない」が10.5%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が89.9%、「楽しみではない」が8.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 75.2%、「楽しみではない」が 22.6%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 71.9%、「楽しみではない」が 25.6%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 77.0%、「楽しみではない」が 21.5%となっています。

学校生活の楽しみ/H学校のクラブ活動・部活動(学)問27)



| 学校の休み時間

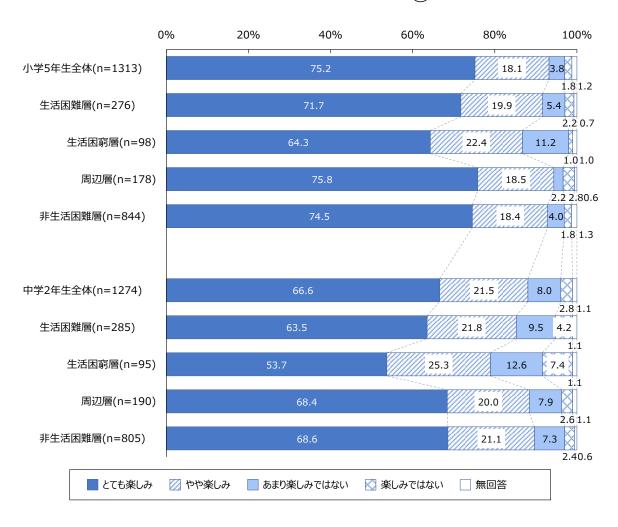
[小学5年生]

学校の休み時間について、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」の合計)が93.3%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が5.6%となっています。生活困難層では「楽しみ」が91.6%、「楽しみではない」が7.6%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が92.9%、「楽しみではない」が5.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 88.1%、「楽しみではない」が 10.8%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 85.3%、「楽しみではない」が 13.7%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 89.7%、「楽しみではない」が 9.7%となっています。

学校生活の楽しみ/ I 学校の休み時間(字) 問 27



J 学校の給食・お弁当

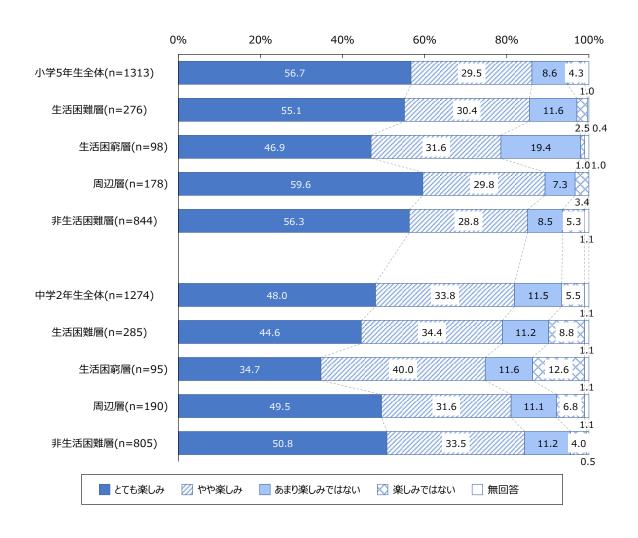
[小学5年生]

学校の給食・お弁当について、全体では「楽しみ」(「とても楽しみ」、「やや楽しみ」の合計)が 86.2%、「楽しみではない」(「楽しみではない」、「あまり楽しみではない」の合計)が 12.9%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 85.5%、「楽しみではない」が 14.1%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 85.1%、「楽しみではない」が 13.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「楽しみ」が 81.8%、「楽しみではない」が 17.0%となっています。 生活困難層では「楽しみ」が 79.0%、「楽しみではない」が 20.0%となっています。 非生活困難層では「楽しみ」が 84.3%、「楽しみではない」が 15.2%となっています。

学校生活の楽しみ/] 学校の給食・お弁当(字) 問 27)



5 学校外での学習・勉強の状況

(1) 学校外での勉強時間

[小学5年生]

学校の授業以外の勉強時間について、全体では「1時間以上、2時間より少ない」が最も多く 35.2%、次いで「30 分以上、1時間より少ない」が 27.2%、「2時間以上、3時間より少ない」が 12.9%となっています。

生活困難層では「1時間以上、2時間より少ない」が最も多く34.1%、次いで「30分以上、1時間より少ない」が33.0%、「30分より少ない」が10.9%となっています。

非生活困難層では「1時間以上、2時間より少ない」が最も多く35.9%、次いで「30分以上、1時間より少ない」が23.8%、「2時間以上、3時間より少ない」が15.0%となっています。

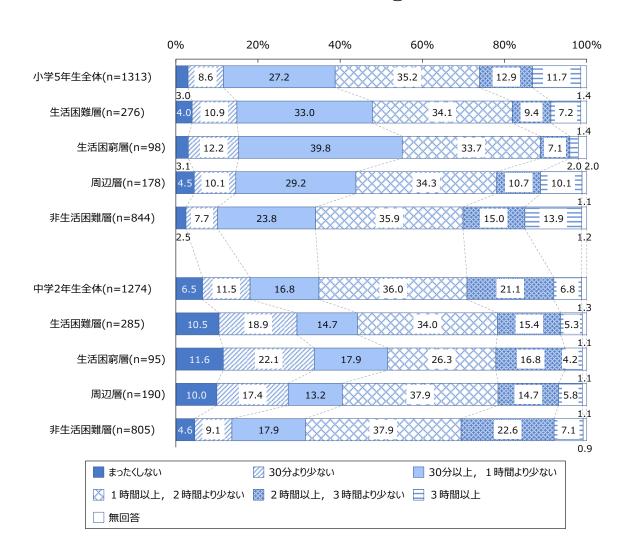
[中学2年生]

全体では「1時間以上、2時間より少ない」が最も多く 36.0%、次いで「2時間以上、3時間より少ない」が21.1%、「30分以上、1時間より少ない」が16.8%となっています。

生活困難層では「1時間以上、2時間より少ない」が最も多く 34.0%、次いで「30 分より少ない」が 18.9%、「2時間以上、3時間より少ない」が 15.4%となっています。

非生活困難層では「1時間以上、2時間より少ない」が最も多く 37.9%、次いで「2時間以上、3時間より少ない」が 22.6%、「30分以上、1時間より少ない」が 17.9%となっています。

学校の授業以外の勉強時間(字)問32)



(2) 学習塾・家庭教師の利用状況

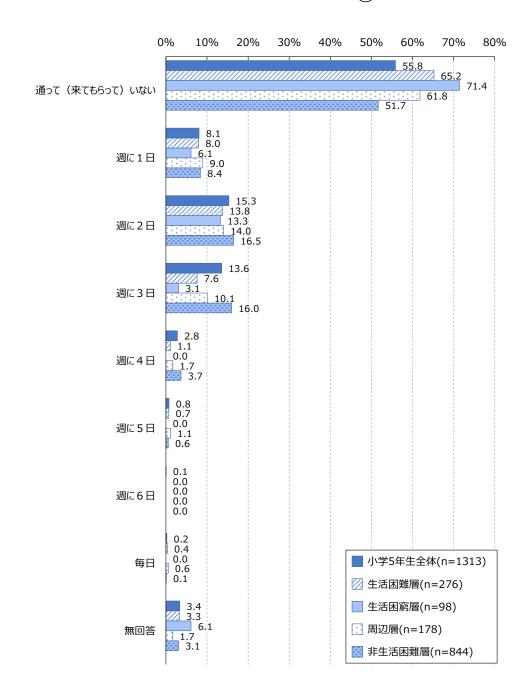
[小学5年生]

学習塾·家庭教師の利用状況について、全体では「通って(来てもらって)いない」が最も多く 55.8%、次いで「週に2日」が 15.3%、「週に3日」が 13.6%となっています。

生活困難層では「通って(来てもらって)いない」が最も多く65.2%、次いで「週に2日」が13.8%、「週に1日」が8.0%となっています。

非生活困難層では「通って(来てもらって)いない」が最も多く 51.7%、次いで「週に 2 日」が 16.5%、「週に 3 日」が 16.0%となっています。

学習塾・家庭教師の利用状況-小5(字)問33)



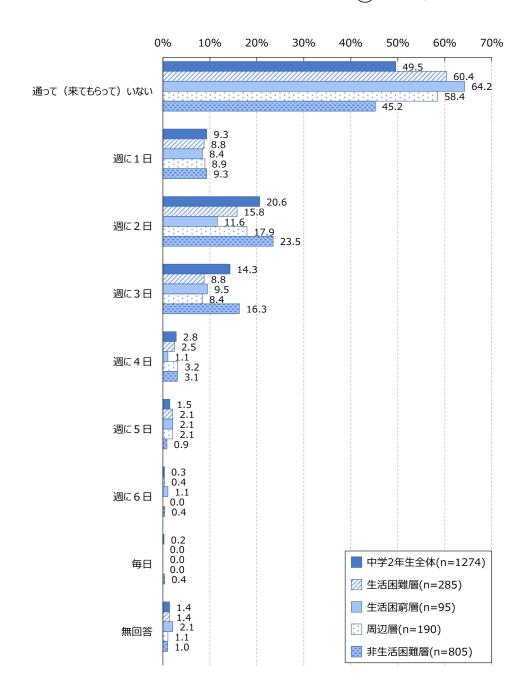
[中学2年生]

学習塾・家庭教師の利用状況について、全体では「通って(来てもらって)いない」が最も多く 49.5%、次いで「週に 2 日」が 20.6%、「週に 3 日」が 14.3%となっています。

生活困難層では「通って(来てもらって)いない」が最も多く60.4%、次いで「週に2日」が15.8%、「週に1日」、「週に3日」が8.8%となっています。

非生活困難層では「通って(来てもらって)いない」が最も多く 45.2%、次いで「週に 2 日」が 23.5%、「週に 3 日」が 16.3%となっています。

学習塾や家庭教師の利用状況-中2(子)問33)



(3) 自宅での教材の使用状況

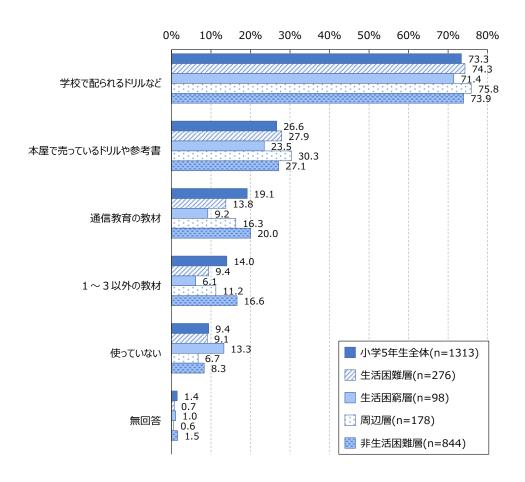
[小学5年生]

自宅での使用教材について、全体では「学校で配られるドリルなど」が最も多く 73.3%、次いで「本屋で売っているドリルや参考書」が 26.6%、「通信教育の教材」が 19.1%となっています。

生活困難層では「学校で配られるドリルなど」が最も多く 74.3%、次いで「本屋で売っているドリルや参考書」が 27.9%、「通信教育の教材」が 13.8%となっています。

非生活困難層では「学校で配られるドリルなど」が最も多く 73.9%、次いで「本屋で売っているドリルや参考書」が 27.1%、「通信教育の教材」が 20.0%となっています。

自宅での使用教材-小5(字)問34/複数回答)



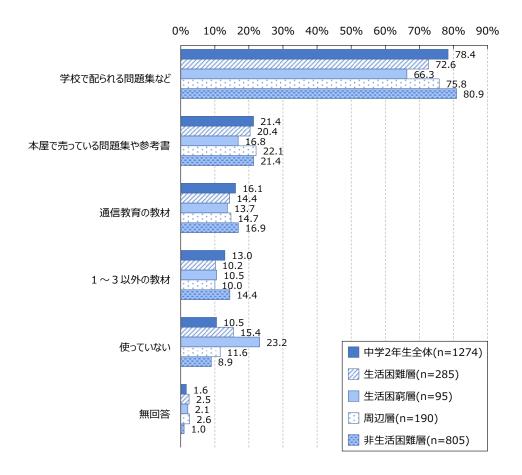
[中学2年生]

自宅での使用教材について、全体では「学校で配られる問題集など」が最も多く 78.4%、次いで「本屋で売っている問題集や参考書」が 21.4%、「通信教育の教材」が 16.1%となっています。

生活困難層では「学校で配られる問題集など」が最も多く 72.6%、次いで「本屋で売っている問題集や参考書」が 20.4%、「使っていない」が 15.4%となっています。

非生活困難層では「学校で配られる問題集など」が最も多く 80.9%、次いで「本屋で売っている問題集や参考書」が 21.4%、「通信教育の教材」が 16.9%となっています。

自宅での使用教材-中2(子)問34/複数回答)



(4)計画的な勉強の実施状況

[小学5年生]

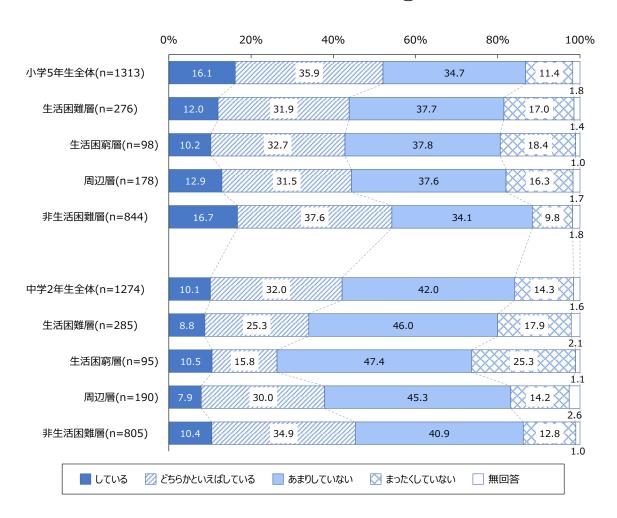
自分で計画を立てて勉強しているかについて、全体では「している」(「している」、「どちらかといえばしている」の合計)が 52.0%、「していない」(「まったくしていない」、「あまりしていない」の合計)が 46.1%となっています。

生活困難層では「している」が 43.9%、「していない」が 54.7%となっています。 非生活困難層では「している」が 54.3%、「していない」が 43.9%となっています。

[中学2年生]

全体では「している」が 42.1%、「していない」が 56.3%となっています。 生活困難層では「している」が 34.1%、「していない」が 63.9%となっています。 非生活困難層では「している」が 45.3%、「していない」が 53.7%となっています。

自分で計画を立てて勉強しているか(字)問35)



(5) 宿題への対応状況

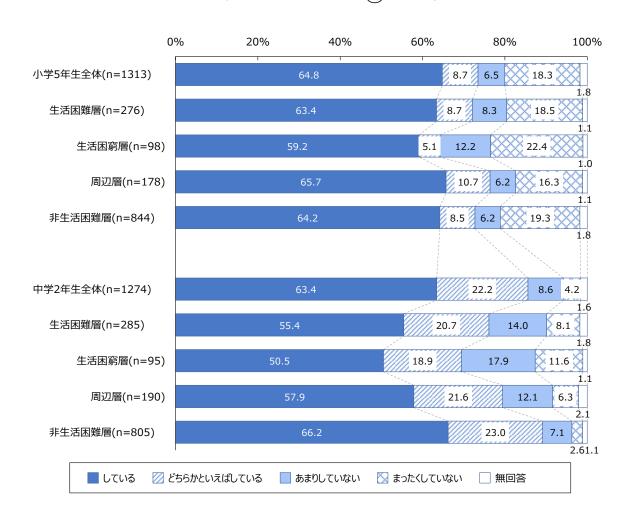
[小学5年生]

学校の宿題をしているかについて、全体では「している」(「している」、「どちらかといえばしている」の合計)が 73.5%、「していない」(「まったくしていない」、「あまりしていない」の合計)が 24.8% となっています。

生活困難層では「している」が 72.1%、「していない」が 26.8%となっています。 非生活困難層では「している」が 72.7%、「していない」が 25.5%となっています。 [中学2年生]

全体では「している」が 85.6%、「していない」が 12.8%となっています。 生活困難層では「している」が 76.1%、「していない」が 22.1%となっています。 非生活困難層では「している」が 89.2%、「していない」が 9.7%となっています。

学校の宿題をしているか(字)問36)



(6) 学校規則の遵守状況

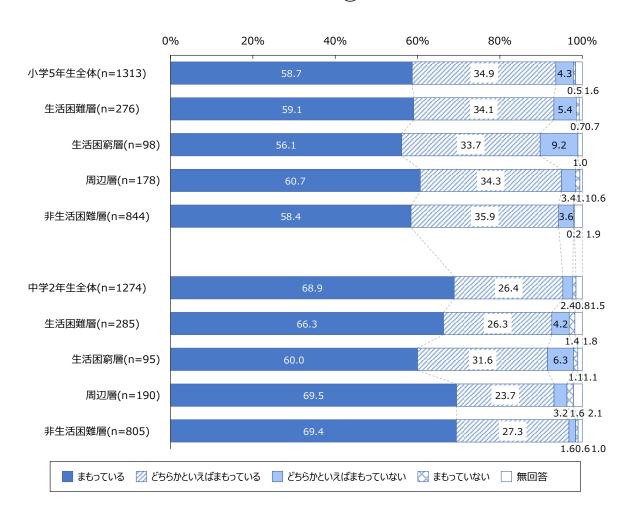
[小学5年生]

学校規則の遵守について、全体では「まもっている」(「まもっている」、「どちらかといえばまもっている」の合計)が 93.6%、「まもっていない」(「まもっていない」、「どちらかといえばまもっていない」の合計)が 4.8%となっています。

生活困難層では「まもっている」が 93.2%、「まもっていない」が 6.1%となっています。 非生活困難層では「まもっている」が 94.3%、「まもっていない」が 3.8%となっています。 [中学2年生]

全体では「まもっている」が 95.3%、「まもっていない」が 3.2%となっています。 生活困難層では「まもっている」が 92.6%、「まもっていない」が 5.6%となっています。 非生活困難層では「まもっている」が 96.7%、「まもっていない」が 2.2%となっています。

学校の規則遵守(字)問37)



6 将来の進学希望

[小学5年生]

進学したい段階について、全体では「大学またはそれ以上」が最も多く 44.2%、次いで「まだわからない」が 27.7%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 14.1%となっています。

生活困難層では「大学またはそれ以上」が最も多く 35.9%、次いで「まだわからない」が 33.0%、「高校(高等部)まで」が 15.6%となっています。

非生活困難層では「大学またはそれ以上」が最も多く 48.3%、次いで「まだわからない」が 26.3%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 13.7%となっています。

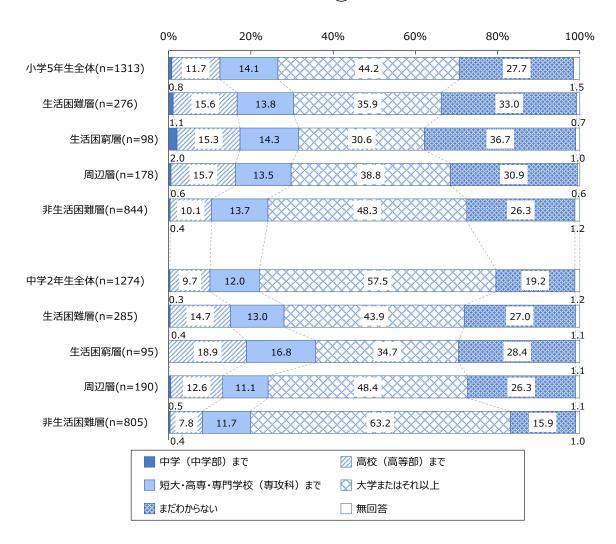
[中学2年生]

全体では「大学またはそれ以上」が最も多く 57.5%、次いで「まだわからない」が 19.2%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 12.0%となっています。

生活困難層では「大学またはそれ以上」が最も多く 43.9%、次いで「まだわからない」が 27.0%、「高校(高等部)まで」が 14.7%となっています。

非生活困難層では「大学またはそれ以上」が最も多く 63.2%、次いで「まだわからない」が 15.9%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 11.7%となっています。

進学したい段階(学)問 5-3)



7 子どもの教育

(1)子どもが就学前に通った保育施設・教育機関

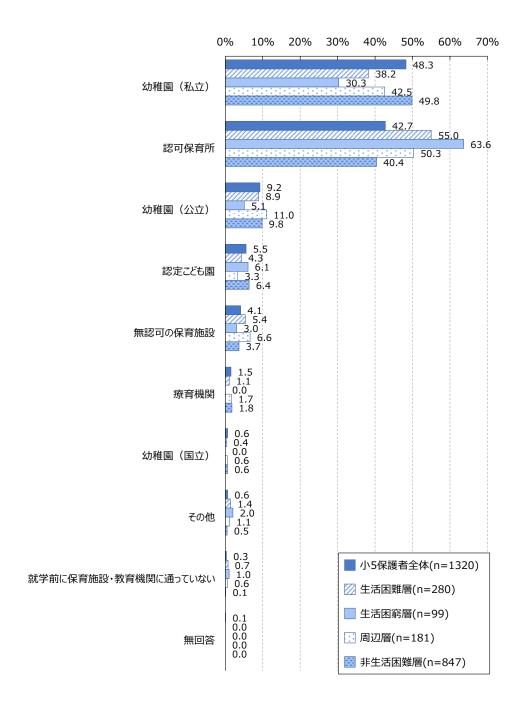
[小学5年生]

子どもが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関について、全体では「幼稚園(私立)」が最も多く48.3%、次いで「認可保育所」が42.7%、「幼稚園(公立)」が9.2%となっています。

生活困難層では「認可保育所」が最も多く 55.0%、次いで「幼稚園(私立)」が 38.2%、「幼稚園(公立)」が 8.9%となっています。

非生活困難層では「幼稚園(私立)」が最も多く 49.8%、次いで「認可保育所」が 40.4%、「幼稚園(公立)」が 9.8%となっています。

子どもが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関-小5(保)問12/複数回答)



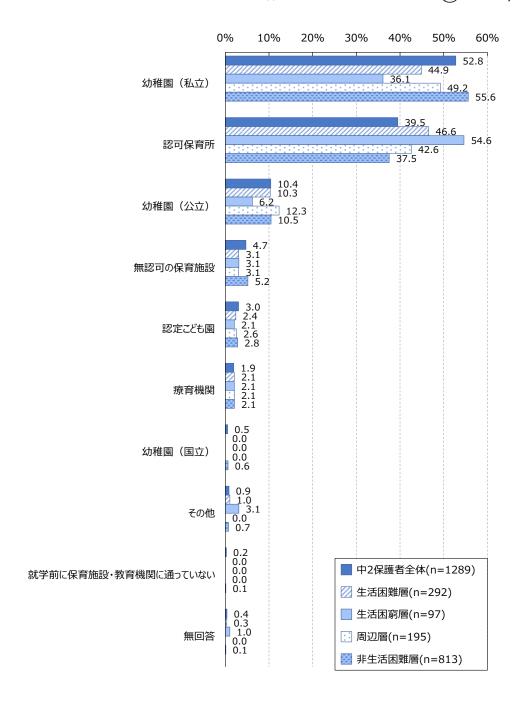
[中学2年生]

子どもが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関について、全体では「幼稚園(私立)」が最も多く52.8%、次いで「認可保育所」が39.5%、「幼稚園(公立)」が10.4%となっています。

生活困難層では「認可保育所」が最も多く 46.6%、次いで「幼稚園(私立)」が 44.9%、「幼稚園(公立)」が 10.3%となっています。

非生活困難層では「幼稚園(私立)」が最も多く 55.6%、次いで「認可保育所」が 37.5%、「幼稚園(公立)」が 10.5%となっています。

子どもが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関-中2(保)問12/複数回答)



(2)子どもに受けさせたい教育

ア 受けさせたい教育段階

[小学5年生]

子どもに受けさせたい教育段階について、全体では「大学またはそれ以上」が最も多く 69.7%、次いで「まだわからない」が 12.1%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 11.1%となっています。 生活困難層では「大学またはそれ以上」が最も多く 56.8%、次いで「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 15.7%、「高校(高等部)まで」が 13.9%となっています。

非生活困難層では「大学またはそれ以上」が最も多く 75.2%、次いで「まだわからない」が 11.2%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 9.1%となっています。

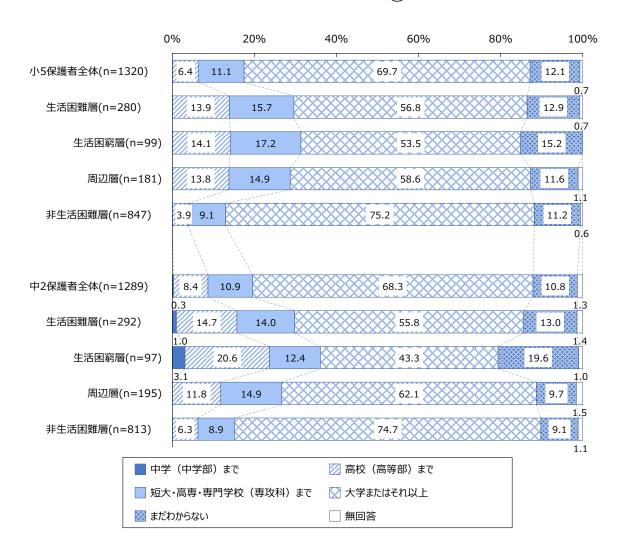
「中学2年生]

全体では「大学またはそれ以上」が最も多く 68.3%、次いで「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 10.9%、「まだわからない」が 10.8%となっています。

生活困難層では「大学またはそれ以上」が最も多く 55.8%、次いで「高校(高等部)まで」が 14.7%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 14.0%となっています。

非生活困難層では「大学またはそれ以上」が最も多く 74.7%、次いで「まだわからない」が 9.1%、「短大・高専・専門学校(専攻科)まで」が 8.9%となっています。

子どもに受けさせたい教育段階(保)問13)



イ 受けさせたい教育段階の理由

[小学5年生]

子どもに受けさせたい教育段階の理由について、全体では「保護者としての希望」が最も多く 35.7%、次いで「一般的な進路だと思うから」が 26.2%、「お子さんがそう希望しているから」が 17.7%となっています。

生活困難層では「保護者としての希望」が最も多く 31.0%、次いで「一般的な進路だと思うから」が 26.0%、「お子さんがそう希望しているから」が 17.8%となっています。

非生活困難層では「保護者としての希望」が最も多く 36.8%、次いで「一般的な進路だと思うから」が 25.7%、「お子さんがそう希望しているから」が 18.2%となっています。

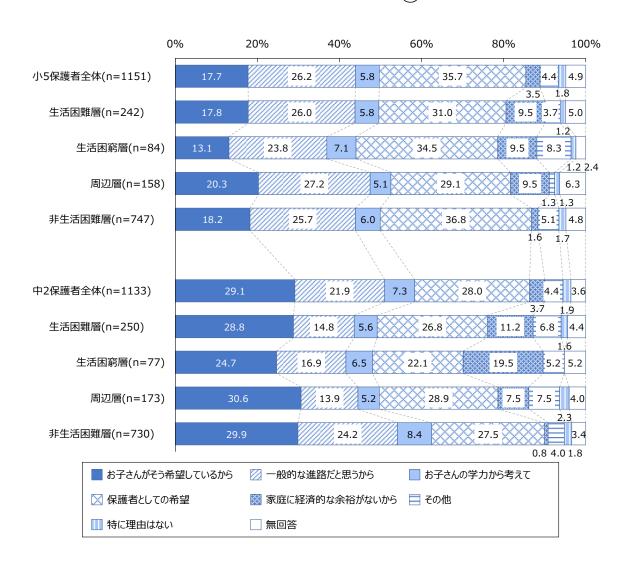
[中学2年生]

全体では「お子さんがそう希望しているから」が最も多く 29.1%、次いで「保護者としての希望」が 28.0%、「一般的な進路だと思うから」が 21.9%となっています。

生活困難層では「お子さんがそう希望しているから」が最も多く 28.8%、次いで「保護者としての希望」が 26.8%、「一般的な進路だと思うから」が 14.8%となっています。

非生活困難層では「お子さんがそう希望しているから」が最も多く 29.9%、次いで「保護者としての希望」が 27.5%、「一般的な進路だと思うから」が 24.2%となっています。

子どもに受けさせたい教育段階の理由(保)問13-1)



(3) 私立学校進学に係る保護者の意向

ア 私立学校への進学希望

[小学5年生]

子どもの私立中学校・私立高校への進学希望について、全体では「はい」が 16.0%、「いいえ」が 65.1%となっています。

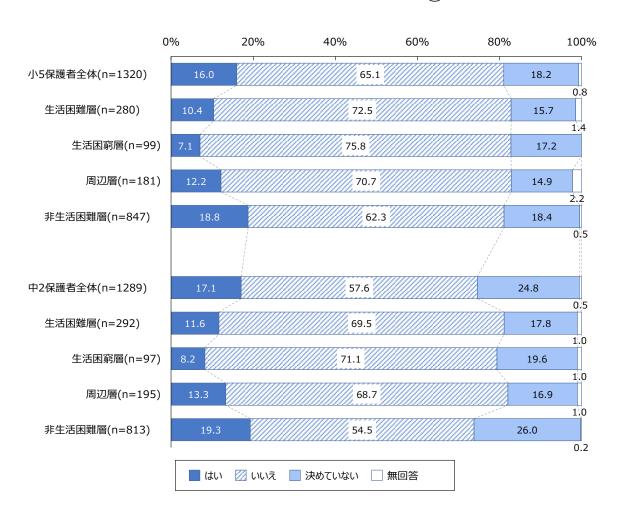
生活困難層では「はい」が 10.4%、「いいえ」が 72.5%となっています。

非生活困難層では「はい」が 18.8%、「いいえ」が 62.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「はい」が 17.1%、「いいえ」が 57.6%となっています。 生活困難層では「はい」が 11.6%、「いいえ」が 69.5%となっています。 非生活困難層では「はい」が 19.3%、「いいえ」が 54.5%となっています。

子どもの私立中学校・私立高校への進学希望(保)問14)



イ 私立学校への進学を希望しない理由

[小学5年生]

私立中学校・私立高校に進学を希望しない理由について、「その他」等を除いて全体では「家庭に経済的な余裕がないから」が最も多く 45.3%、次いで「お子さんの希望と異なるから」が 22.0%、「お子さんの学力から考えて」が 11.4%となっています。

生活困難層では「家庭に経済的な余裕がないから」が最も多く 68.5%、次いで「お子さんの学力から考えて」が 9.9%、「お子さんの希望と異なるから」が 9.4%となっています。

非生活困難層では「家庭に経済的な余裕がないから」が最も多く 38.4%、次いで「お子さんの希望と異なるから」が 24.6%、「お子さんの学力から考えて」が 12.9%となっています。

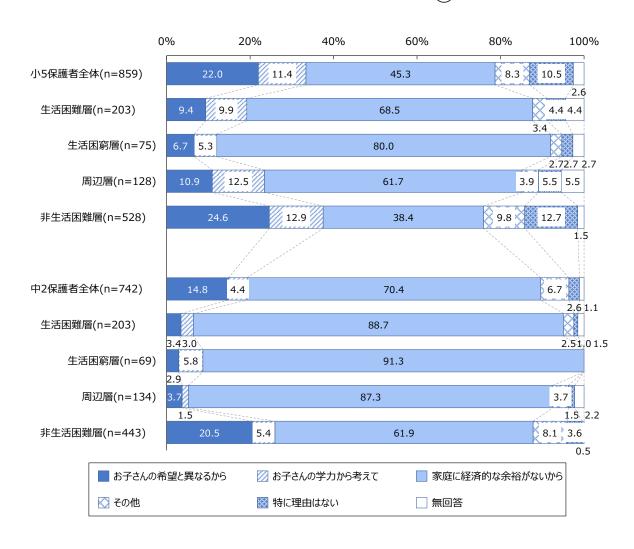
[中学2年生]

全体では「家庭に経済的な余裕がないから」が最も多く 70.4%、次いで「お子さんの希望と異なるから」が 14.8%、「お子さんの学力から考えて」が 4.4%となっています。

生活困難層では「家庭に経済的な余裕がないから」が最も多く 88.7%、次いで「お子さんの希望と異なるから」が 3.4%、「お子さんの学力から考えて」が 3.0%となっています。

非生活困難層では「家庭に経済的な余裕がないから」が最も多く 61.9%、次いで「お子さんの希望と異なるから」が 20.5%、「お子さんの学力から考えて」が 5.4%となっています。

私立中学校・私立高校に進学を希望しない理由(保)問 14-1)



8 学習関連の支援制度の利用意向

D 家で勉強できないときに静かに勉強ができる場所

[小学5年生]

家で勉強できないときに静かに勉強ができる場所について、全体では「使ってみたい」が最も多く53.5%、次いで「使う必要はない」が32.1%、「使いたくない」が12.2%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 56.2%、次いで「使う必要はない」が 29.0%、「使いたくない」が 12.3%となっています。

非生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 55.0%、次いで「使う必要はない」が 30.9%、「使いたくない」が 12.4%となっています。

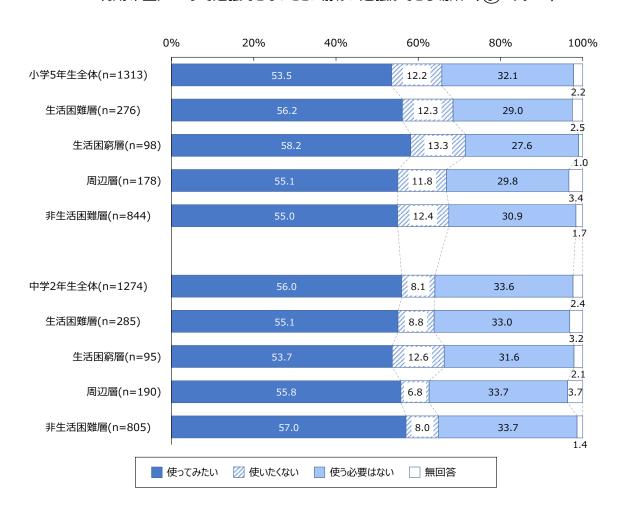
[中学2年生]

全体では「使ってみたい」が最も多く 56.0%、次いで「使う必要はない」が 33.6%、「使いたくない」が 8.1%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 55.1%、次いで「使う必要はない」が 33.0%、「使いたくない」が 8.8%となっています。

非生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 57.0%、次いで「使う必要はない」が 33.7%、「使いたくない」が 8.0%となっています。

利用希望/D家で勉強できないときに静かに勉強ができる場所(字) 問 41)



E 大学生のボランティアが勉強を無料でみてくれる場所

[小学5年生]

大学生のボランティアが勉強を無料でみてくれる場所について、全体では「使ってみたい」が最も多く 44.2%、次いで「使う必要はない」が 36.7%、「使いたくない」が 16.8%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 49.3%、次いで「使う必要はない」が 31.9%、「使いたくない」が 16.7%となっています。

非生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 43.8%、次いで「使う必要はない」が 37.3%、「使いたくない」が 17.2%となっています。

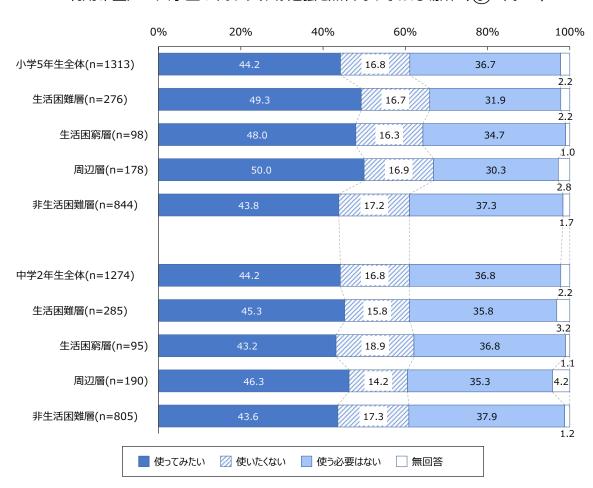
[中学2年生]

全体では「使ってみたい」が最も多く 44.2%、次いで「使う必要はない」が 36.8%、「使いたくない」が 16.8%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 45.3%、次いで「使う必要はない」が 35.8%、「使いたくない」が 15.8%となっています。

非生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 43.6%、次いで「使う必要はない」が 37.9%、「使いたくない」が 17.3%となっています。

利用希望/E大学生のボランティアが勉強を無料でみてくれる場所(字) 問 41)



第4章 子どもの日常生活

1 家族や友だち

(1) 家族の接し方

A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれる

[小学5年生]

家族や友だちが一緒に楽しい時間を過ごしてくれると思うかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が 93.9%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が 5.7%となっています。

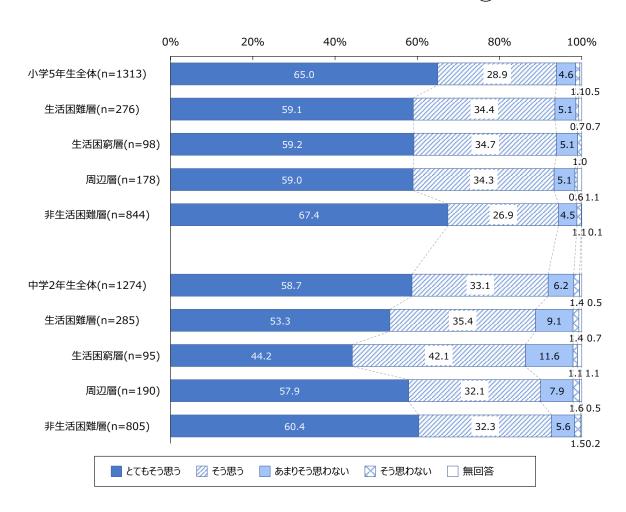
生活困難層では「思う」が 93.5%、「思わない」が 5.8%となっています。

非生活困難層では「思う」が94.3%、「思わない」が5.6%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 91.8%、「思わない」が 7.6%となっています。 生活困難層では「思う」が 88.7%、「思わない」が 10.5%となっています。 非生活困難層では「思う」が 92.7%、「思わない」が 7.1%となっています。

家族の自分への接し方/A一緒に楽しい時間を過ごしてくれる(字)問6)



B 自分が喜ぶことをしてくれる

[小学5年生]

家族や友だちが自分が喜ぶことをしてくれると思うかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が 94.2%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が 5.2%となっています。

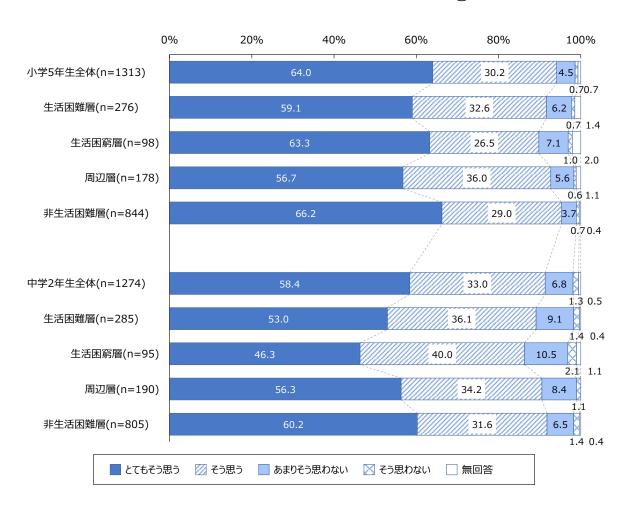
生活困難層では「思う」が 91.7%、「思わない」が 6.9%となっています。

非生活困難層では「思う」が95.2%、「思わない」が4.4%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 91.4%、「思わない」が 8.1%となっています。 生活困難層では「思う」が 89.1%、「思わない」が 10.5%となっています。 非生活困難層では「思う」が 91.8%、「思わない」が 7.9%となっています。

家族の自分への接し方/B自分が喜ぶことをしてくれる(字)問6)



C 決まりを作ってきびしく言われる

[小学5年生]

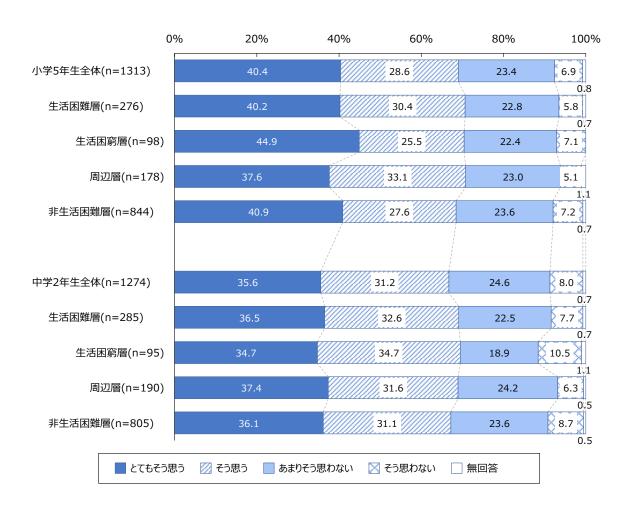
家族や友だちに決まりを作ってきびしく言われると思うかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が 69.0%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が 30.3%となっています。

生活困難層では「思う」が 70.6%、「思わない」が 28.6%となっています。 非生活困難層では「思う」が 68.5%、「思わない」が 30.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 66.8%、「思わない」が 32.6%となっています。 生活困難層では「思う」が 69.1%、「思わない」が 30.2%となっています。 非生活困難層では「思う」が 67.2%、「思わない」が 32.3%となっています。

家族の自分への接し方/C決まりを作ってきびしく言われる(字)問 6)



D やるべきことができるまで何度も細かく指示される

[小学5年生]

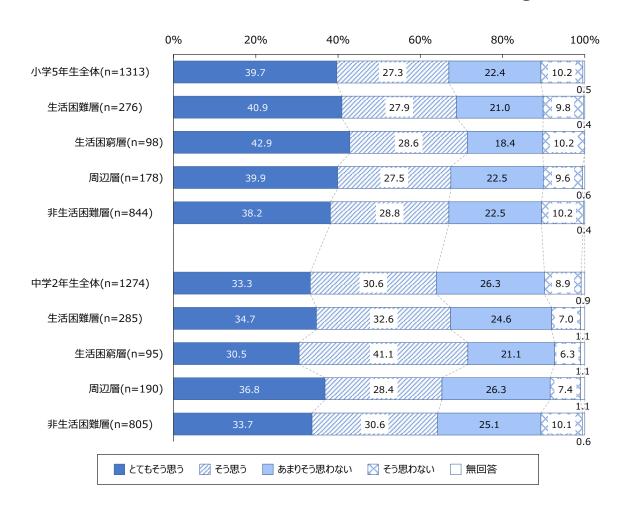
家族や友だちにやるべきことができるまで何度も細かく指示されると思うかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が 67.0%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が 32.6%となっています。

生活困難層では「思う」が 68.8%、「思わない」が 30.8%となっています。 非生活困難層では「思う」が 67.0%、「思わない」が 32.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 63.9%、「思わない」が 35.2%となっています。 生活困難層では「思う」が 67.3%、「思わない」が 31.6%となっています。 非生活困難層では「思う」が 64.3%、「思わない」が 35.2%となっています。

家族の自分への接し方/Dやるべきことができるまで何度も細かく指示される(字)問6)



(2) 一番仲が良い友だち

[小学5年生]

一番仲が良い友だちについて、全体では「学校の友だち」が最も多く 79.6%、次いで「スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友だち」が 5.6%、「その他の友だち」が 3.7%となっています。

生活困難層では「学校の友だち」が最も多く 80.4%、次いで「スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友だち」が 6.2%、「その他の友だち」が 3.3%となっています。

非生活困難層では「学校の友だち」が最も多く 80.2%、次いで「スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友だち」が 5.1%、「その他の友だち」が 3.6%となっています。

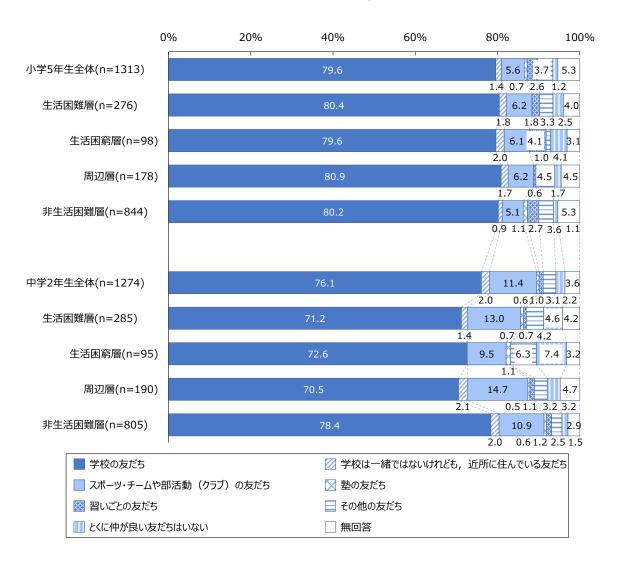
「中学2年生]

全体では「学校の友だち」が最も多く 76.1%、次いで「スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友だち」が 11.4%、「その他の友だち」が 3.1%となっています。

生活困難層では「学校の友だち」が最も多く71.2%、次いで「スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友だち」が13.0%、「とくに仲のよい友だちはいない」が4.6%となっています。

非生活困難層では「学校の友だち」が最も多く 78.4%、次いで「スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友だち」が 10.9%、「その他の友だち」が 2.5%となっています。

一番仲が良い友だち(子)問7)



(3) 友だちとの関係

A 一緒にたくさん遊んでいると思う

[小学5年生]

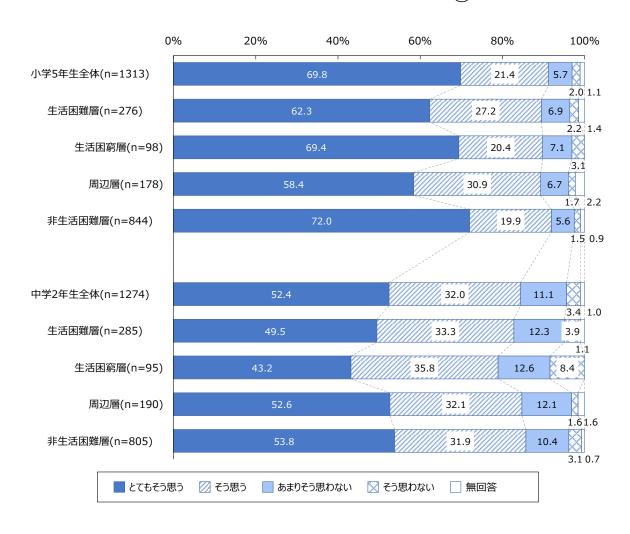
友だちと一緒にたくさん遊んでいると思うかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が 91.2%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が 7.7%となっています。

生活困難層では「思う」が89.5%、「思わない」が9.1%となっています。 非生活困難層では「思う」が91.9%、「思わない」が7.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 84.4%、「思わない」が 14.5%となっています。 生活困難層では「思う」が 82.8%、「思わない」が 16.2%となっています。 非生活困難層では「思う」が 85.7%、「思わない」が 13.5%となっています。

友だちとの関係/A一緒にたくさん遊んでいると思う(字)問8)



B 仲良くしていると思う

[小学5年生]

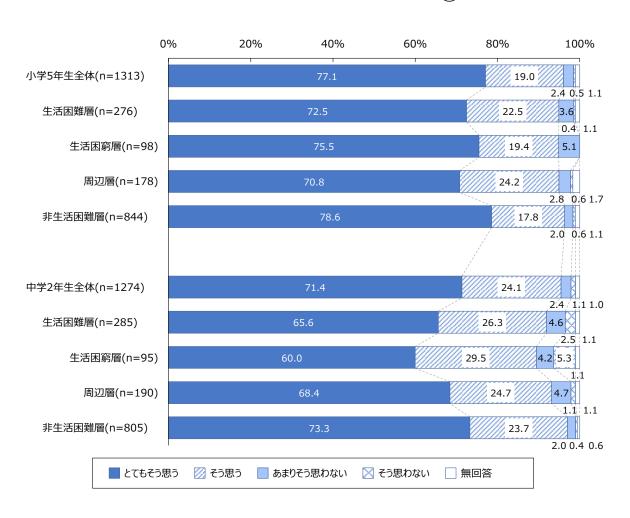
友だちと仲良くしていると思うかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が96.1%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が2.9%となっています。

生活困難層では「思う」が 95.0%、「思わない」が 4.0%となっています。 非生活困難層では「思う」が 96.4%、「思わない」が 2.6%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 95.5%、「思わない」が 3.5%となっています。 生活困難層では「思う」が 91.9%、「思わない」が 7.1%となっています。 非生活困難層では「思う」が 97.0%、「思わない」が 2.4%となっています。

友だちとの関係/B友だちと仲良くしていると思う(字)問8)



C 好かれていると思う

[小学5年生]

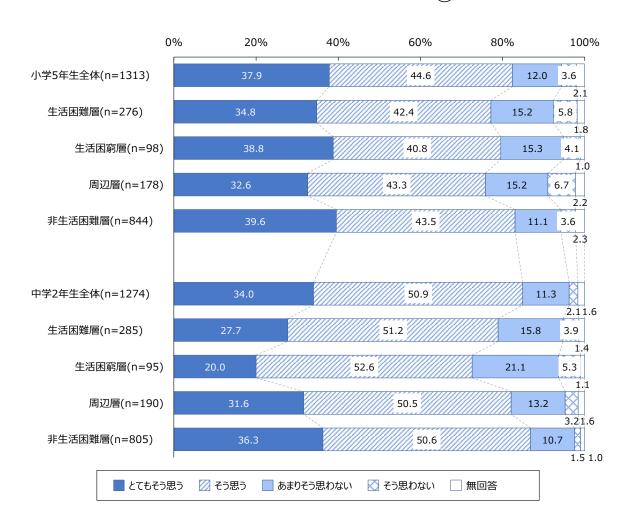
友だちに好かれていると思うかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が82.5%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が15.6%となっています。 生活困難層では「思う」が77.2%、「思わない」が21.0%となっています。

非生活困難層では「思う」が83.1%、「思わない」が14.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 84.9%、「思わない」が 13.4%となっています。 生活困難層では「思う」が 78.9%、「思わない」が 19.7%となっています。 非生活困難層では「思う」が 86.9%、「思わない」が 12.2%となっています。

友だちとの関係/C友だちに好かれていると思う(学)問8)



D 自分とくらべて違うと思う

[小学5年生]

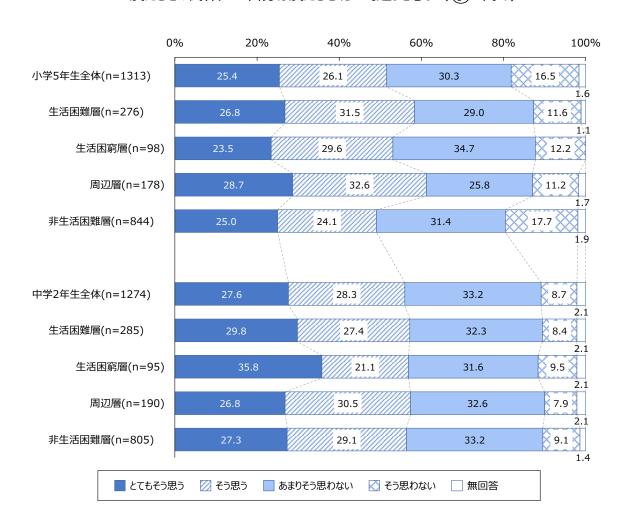
自分は友だちとくらべて違うと思うかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が51.5%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が46.8%となっています。

生活困難層では「思う」が 58.3%、「思わない」が 40.6%となっています。 非生活困難層では「思う」が 49.1%、「思わない」が 49.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 55.9%、「思わない」が 41.9%となっています。 生活困難層では「思う」が 57.2%、「思わない」が 40.7%となっています。 非生活困難層では「思う」が 56.4%、「思わない」が 42.3%となっています。

友だちとの関係/D自分は友だちとくらべて違うと思う(字)問8)



2 平日の食事

(1) 平日の朝食の摂取状況

[小学5年生]

平日に朝食をとる頻度について、全体では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く 93.1%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が 3.8%、「食べないほうが多い(週に1、2日)」が 1.4%となっています。

生活困難層では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く 88.0%、次いで「食べるほうが多い(週に 3、4日)」が 6.9%、「食べないほうが多い(週に 1、2日)」が 3.3%となっています。

非生活困難層では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く94.7%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が2.8%、「食べないほうが多い(週に1、2日)」が0.7%となっています。

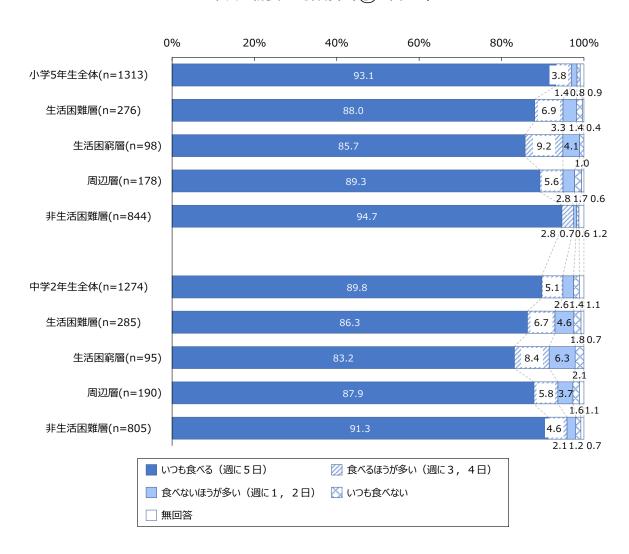
[中学2年生]

全体では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く 89.8%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が 5.1%、「食べないほうが多い(週に1、2日)」が 2.6%となっています。

生活困難層では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く 86.3%、次いで「食べるほうが多い(週に 3、4日)」が 6.7%、「食べないほうが多い(週に 1、2日)」が 4.6%となっています。

非生活困難層では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く91.3%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が4.6%、「食べないほうが多い(週に1、2日)」が2.1%となっています。

平日に朝食をとる頻度(字)問21)



(2) 平日に朝食を一緒にとる人

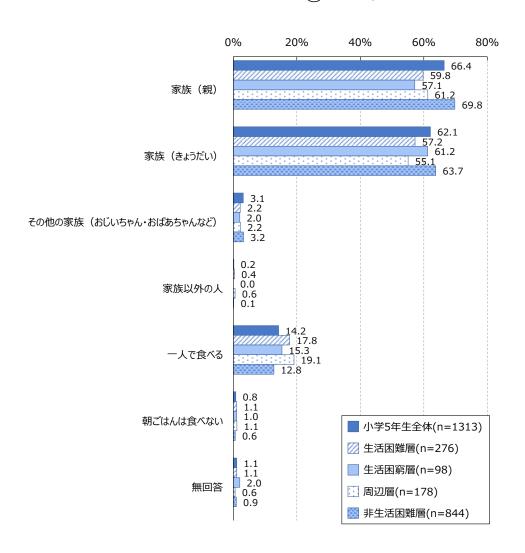
[小学5年生]

平日に朝食を一緒にとる人について、全体では「家族(親)」が最も多く 66.4%、次いで「家族(きょうだい)」が 62.1%、「一人で食べる」が 14.2%となっています。

生活困難層では「家族(親)」が最も多く 59.8%、次いで「家族(きょうだい)」が 57.2%、「一人で 食べる」17.8%となっています。

非生活困難層では「家族(親)」が最も多く 69.8%、次いで「家族(きょうだい)」が 63.7%、「一人で食べる」が 12.8%となっています。

平日に朝食を一緒にとる人-小5(子) 問 22/複数回答)



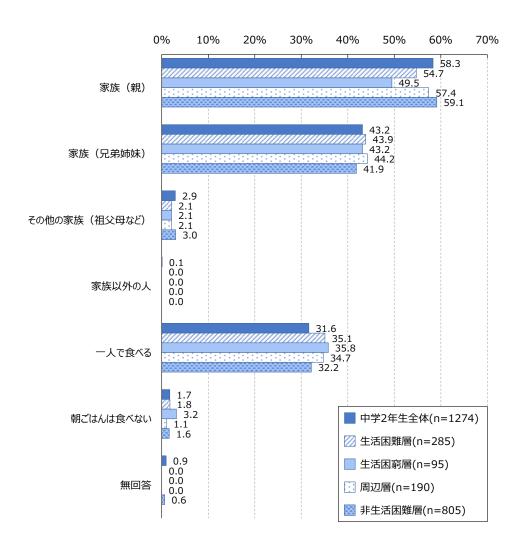
[中学2年生]

平日に朝食を一緒にとる人について、全体では「家族(親)」が最も多く 58.3%、次いで「家族(兄弟姉妹)」が 43.2%、「一人で食べる」が 31.6%となっています。

生活困難層では「家族(親)」が最も多く 54.7%、次いで「家族(兄弟姉妹)」が 43.9%、「一人で食べる」 35.1%となっています。

非生活困難層では「家族(親)」が最も多く 59.1%、次いで「家族(兄弟姉妹)」が 41.9%、「一人で食べる」が 32.2%となっています。

平日に朝食を一緒にとる人-中2(子)問22/複数回答)



(3) 平日に夕食を一緒にとる人

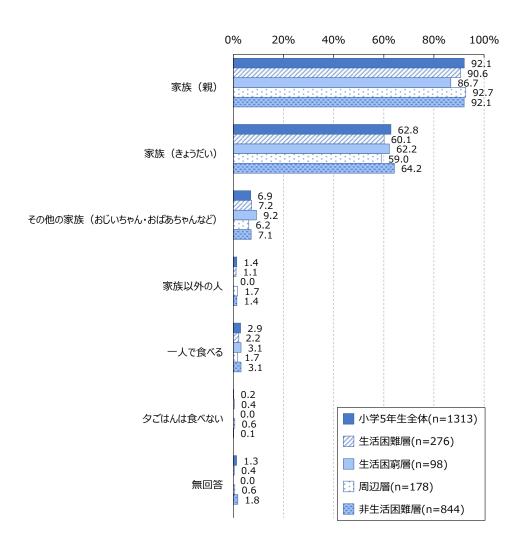
[小学5年生]

平日に夕食を一緒にとる人について、全体では「家族(親)」が最も多く 92.1%、次いで「家族(きょうだい)」が 62.8%、「その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)」が 6.9%となっています。

生活困難層では「家族(親)」が最も多く90.6%、次いで「家族(きょうだい)」が60.1%、「その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)」が7.2%となっています。

非生活困難層では「家族(親)」が最も多く 92.1%、次いで「家族(きょうだい)」が 64.2%、「その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)」が 7.1%となっています。

平日に夕食を一緒にとる人-小5(子)問23/複数回答)



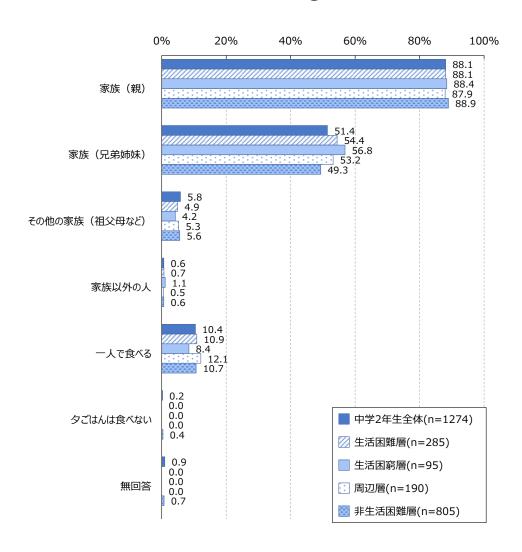
[中学2年生]

平日に夕食を一緒にとる人について、全体では「家族(親)」が最も多く88.1%、次いで「家族(兄弟姉妹)」が51.4%、「一人で食べる」が10.4%となっています。

生活困難層では「家族(親)」が最も多く 88.1%、次いで「家族(兄弟姉妹)」が 54.4%、「一人で食べる」10.9%となっています。

非生活困難層では「家族(親)」が最も多く88.9%、次いで「家族(兄弟姉妹)」が49.3%、「一人で食べる」が10.7%となっています。

平日に一緒に夕食をとる人-中 2 (子) 問 23/複数回答)



3 平日の放課後の過ごし方

(1) 平日の放課後を一緒に過ごす人

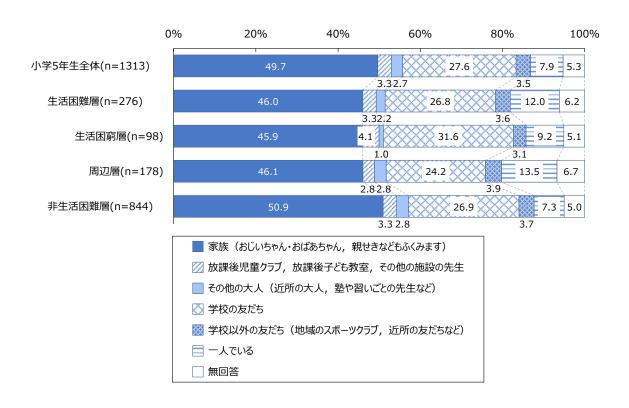
[小学5年生]

平日の放課後を一緒に過ごすことが一番多い人について、全体では「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が最も多く 49.7%、次いで「学校の友だち」が 27.6%、「一人でいる」が 7.9%となっています。

生活困難層では「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が最も多く 46.0%、次いで「学校の友だち」が 26.8%、「一人でいる」が 12.0%となっています。

非生活困難層では「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくみます)」が最も多く 50.9%、次いで「学校の友だち」が 26.9%、「一人でいる」が 7.3%となっています。

平日の放課後を一緒に過ごすことが一番多い人・小5(字)問9)



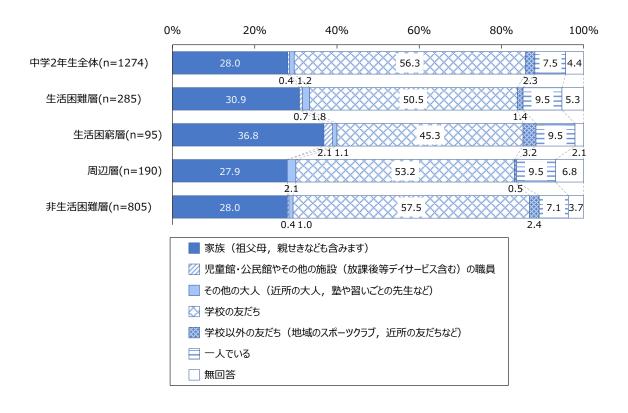
[中学2年生]

平日の放課後を一緒に過ごすことが一番多い人について、全体では「学校の友だち」が最も多く56.3%、次いで「家族(祖父母、親せきなども含みます)」が28.0%、「一人でいる」が7.5%となっています。

生活困難層では「学校の友だち」が最も多く 50.5%、次いで「家族(祖父母、親せきなども含みます)」が 30.9%、「一人でいる」が 9.5%となっています。

非生活困難層では「学校の友だち」が最も多く 57.5%、次いで「家族(祖父母、親せきなども含みます)」が 28.0%、「一人でいる」が 7.1%となっています。

平日の放課後を一緒に過ごすことが一番多い人-中2(字)問9)



(2) 平日の放課後を過ごす場所

A 自分の家

[小学5年生]

自分の家で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「毎日」が最も多く 44.5%、次いで「週に $3\sim4$ 日」が 26.8%、「週に $1\sim2$ 日」が 21.9%となっています。

生活困難層では「毎日」が最も多く 46.7%、次いで「週に $3\sim4$ 日」が 25.7%、「週に $1\sim2$ 日」が 18.1%となっています。

非生活困難層では「毎日」が最も多く 43.4%、次いで「週に $3\sim4$ 日」が 27.3%、「週に $1\sim2$ 日」が 23.2%となっています。

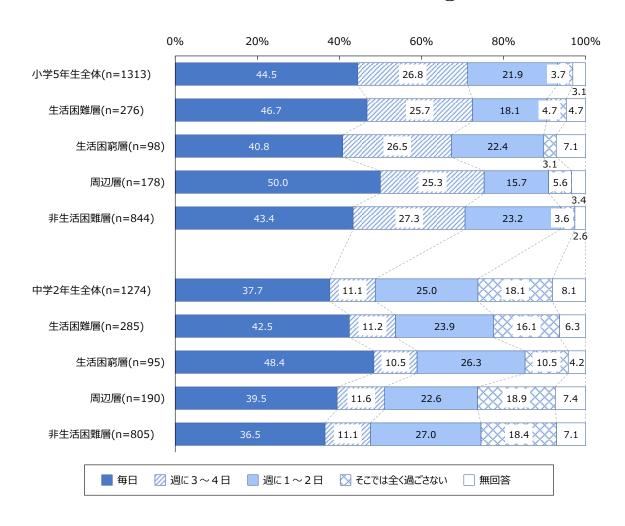
[中学2年生]

全体では「毎日」が最も多く 37.7%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 25.0%、「そこでは全く過ごさない」が 18.1%となっています。

生活困難層では「毎日」が最も多く 42.5%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 23.9%、「そこでは全く過ご さない」が 16.1%となっています。

非生活困難層では「毎日」が最も多く 36.5%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 27.0%、「そこでは全く過ごさない」が 18.4% となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/A自分の家(子) 問 10)



B 友だちの家

[小学5年生]

友だちの家で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く48.5%、次いで「週に1~2日」が38.2%、「週に3~4日」が4.6%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 46.7%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 37.0%、「週に $3\sim4$ 日」が 5.1%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 48.6%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 39.1%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 4.6%となっています。

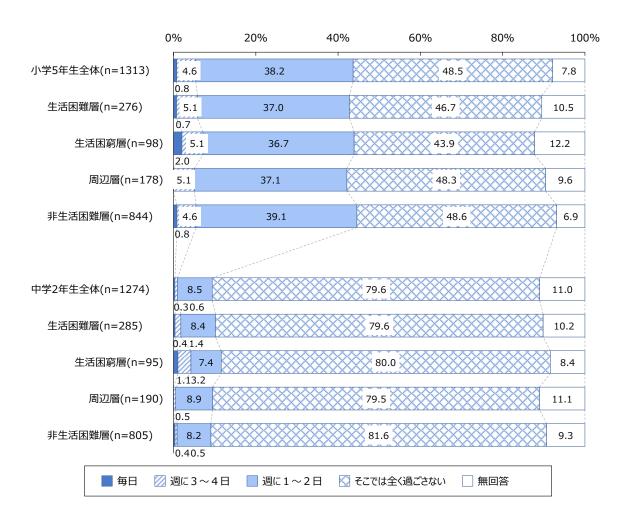
[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 79.6%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 8.5%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.6%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 79.6%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 8.4%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 1.4%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 81.6%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 8.2%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.5%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/B友だちの家(字)問10)



C 塾や習いごとをする場所

[小学5年生]

塾や習いごとをする場所で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「週に $1 \sim 2$ 日」が最も多く 40.7%、次いで「そこでは全く過ごさない」が 27.1%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 22.7%となっています。 生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 40.6%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 33.7%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 12.0%となっています。

非生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 日」が最も多く 42.5%、次いで「週に $3 \sim 4$ 日」が 25.8%、「そこでは全く過ごさない」が 23.5%となっています。

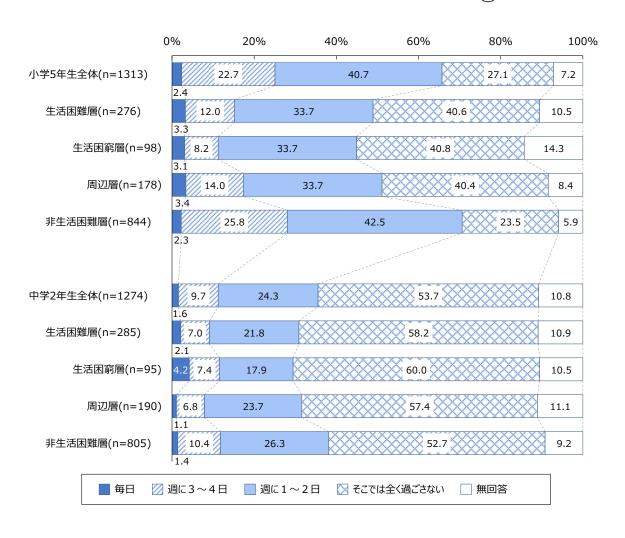
[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 53.7%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 24.3%、「週に $3\sim4$ 日」が 9.7%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 58.2%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 21.8%、「週に $3\sim4$ 日」が 7.0%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 52.7%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 26.3%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 10.4%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/C塾や習いごとをする場所(字)問10)



D 児童館·公民館

[小学5年生]

児童館・公民館で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 76.4%、次いで「週に $1\sim 2$ 日」が 11.2%、「週に $3\sim 4$ 日」が 2.6%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 67.4%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 14.9%、「週に $3\sim4$ 日」が 3.3%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 79.9%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 10.0%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 1.9%となっています。

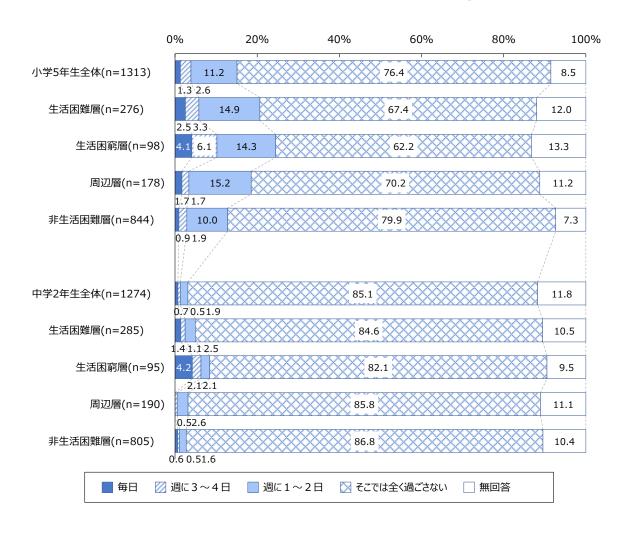
[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 85.1%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 1.9%、「毎日」が 0.7%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 84.6%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 2.5%、「毎日」が 1.4%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 86.8%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 1.6%、「毎日」が 0.6%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/D児童館・公民館(字) 問 10)



E 学校

[小学5年生]

学校で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 77.8%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 6.6%、「毎日」が 4.0%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 77.2%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 6.9%、「週に $3\sim4$ 日」が 2.5%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 78.4%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 6.6%、「毎日」が 3.9%となっています。

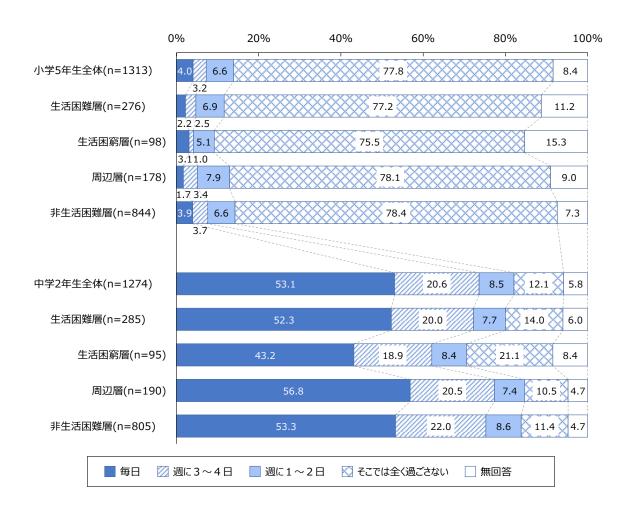
[中学2年生]

全体では「毎日」が最も多く 53.1%、次いで「週に $3\sim4$ 日」が 20.6%、「そこでは全く過ごさない」が 12.1%となっています。

生活困難層では「毎日」が最も多く 52.3%、次いで「週に $3\sim4$ 日」が 20.0%、「そこでは全く過ごさない」が 14.0%となっています。

非生活困難層では「毎日」が最も多く 53.3%、次いで「週に $3\sim4$ 日」が 22.0%、「そこでは全く過ごさない」が 11.4%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/E学校(子) 問 10)



F スポーツクラブの活動の場

[小学5年生]

スポーツクラブの活動の場で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 63.7%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 16.8%、「週に $3\sim4$ 日」が 9.7%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 65.2%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 11.6%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 10.5%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 64.1%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 18.1%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 9.4%となっています。

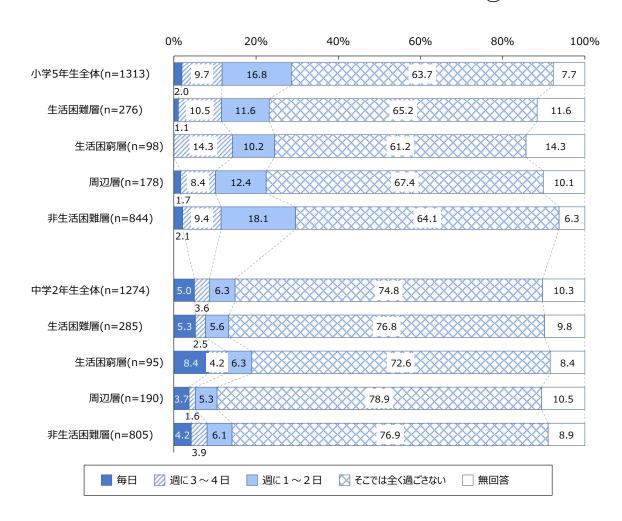
[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 74.8%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 6.3%、「毎日」が 5.0%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 76.8%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 5.6%、「毎日」が 5.3%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 76.9%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 6.1%、「毎日」が 4.2%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/Fスポーツクラブの活動の場(字) 問 10)



G 公園や広場

[小学5年生]

公園や広場で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「週に1~2日」が最も多く 40.3%、次いで「そこでは全く過ごさない」が 34.7%、「週に3~4日」が 13.5%となっています。

生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 日」が最も多く 37.3%、次いで「そこでは全く過ごさない」が 35.9%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 12.3%となっています。

非生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 日」が最も多く 41.5%、次いで「そこでは全く過ごさない」が 34.7%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 13.4%となっています。

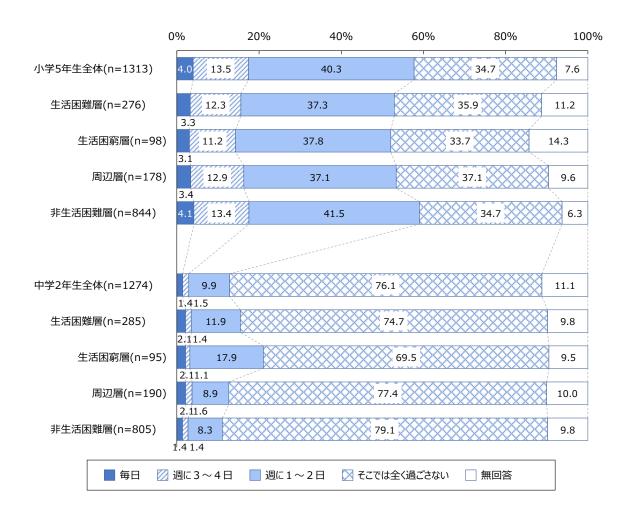
[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 76.1%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 9.9%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 1.5% となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 74.7%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 11.9%、「毎日」が 2.1%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 79.1%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 8.3%、「毎日」、「週に $3 \sim 4$ 日」が 1.4%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/G公園や広場(字) 問 10)



H 図書館

[小学5年生]

図書館で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く81.6%、次いで「週に1~2日」が8.2%、「週に3~4日」が1.1%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 79.0%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 8.3%、「毎日」、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.7%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 82.5%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 8.3%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 1.4%となっています。

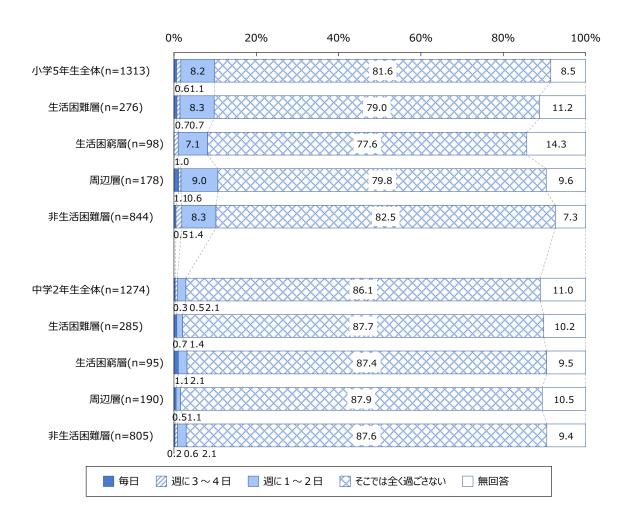
[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 86.1%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 2.1%、「週に $3\sim4$ 日」が 0.5%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 87.7%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 1.4%、「毎日」が 0.7%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 87.6%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 2.1%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.6%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/H図書館(子) 問 10)



l 商店街やショッピングモール

[小学5年生]

商店街やショッピングモールで平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 74.3%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 15.5%、「週に $3\sim4$ 日」が 1.6%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 75.4%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 11.6%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 1.8%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 75.1%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 16.6%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.8%となっています。

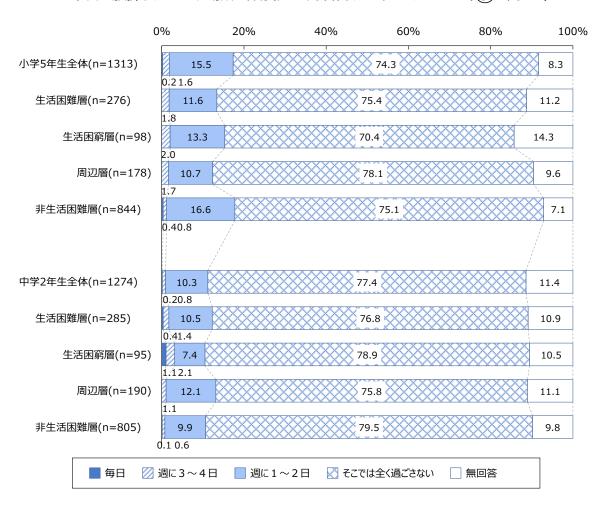
[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 77.4%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 10.3%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.8%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 76.8%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 10.5%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 1.4%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 79.5%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 9.9%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.6%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/ I 商店街やショッピングモール (字) 問 10)



J ゲームセンター

[小学5年生]

ゲームセンターで平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「そこでは全く過ごさない」が最も 多く84.8%、次いで「週に1~2日」が5.9%、「週に3~4日」が0.7%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 82.6%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 5.4%、「週に $3\sim4$ 日」が 0.7%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 86.4%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 5.5%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.6%となっています。

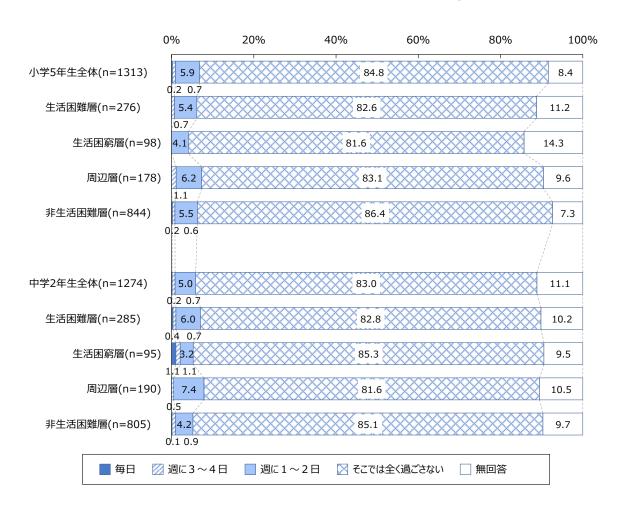
[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 83.0%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 5.0%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.7% となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 82.8%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 6.0%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.7%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 85.1%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 4.2%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 0.9%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/] ゲームセンター (字) 問 10)



K その他

[小学5年生]

A~J以外の場所で平日の放課後を過ごす頻度について、全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く60.5%、次いで「週に1~2日」が3.0%、「週に3~4日」が2.0%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 60.5%、次いで「週に $1\sim2$ 日」が 3.6%、「毎日」が 2.2%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 62.0%、次いで「週に $1 \sim 2$ 日」が 3.3%、「週に $3 \sim 4$ 日」が 1.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 67.0%、次いで「毎日」が 1.6%、「週に $1 \sim 2$ 日」が 1.1%となっています。

生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 69.8%、次いで「毎日」が 1.8%、「週に $3\sim4$ 日」、「週に $1\sim2$ 日」が 0.7%となっています。

非生活困難層では「そこでは全く過ごさない」が最も多く 68.2%、次いで「毎日」が 1.6%、「週に $1\sim2$ 日」が 1.5%となっています。

平日の放課後に過ごす場所の頻度/Kその他(字) 問 10)



(3) 放課後児童クラブ・部活動への参加状況

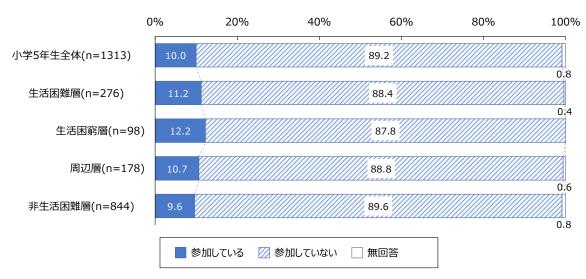
ア 参加状況

[小学5年生]

放課後児童クラブへの参加状況について、全体では「参加している」が 10.0%、「参加していない」が 89.2%となっています。

生活困難層では「参加している」が 11.2%、「参加していない」が 88.4%となっています。 非生活困難層では「参加している」が 9.6%、「参加していない」が 89.6%となっています。

放課後児童クラブへの参加状況-小5(子)問11)

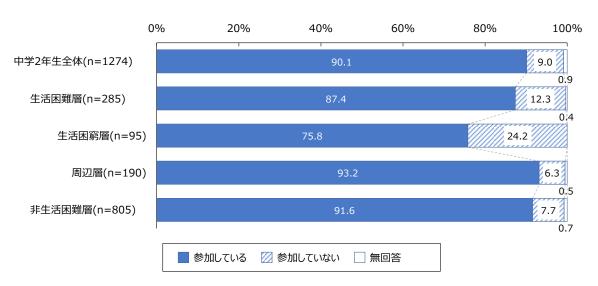


[中学2年生]

学校の部活動への参加状況について、全体では「参加している」が90.1%、「参加していない」が9.0%となっています。

生活困難層では「参加している」が87.4%、「参加していない」が12.3%となっています。非生活困難層では「参加している」が91.6%、「参加していない」が7.7%となっています。

学校の部活動への参加状況-中2 (子 問11)



イ 参加していない理由

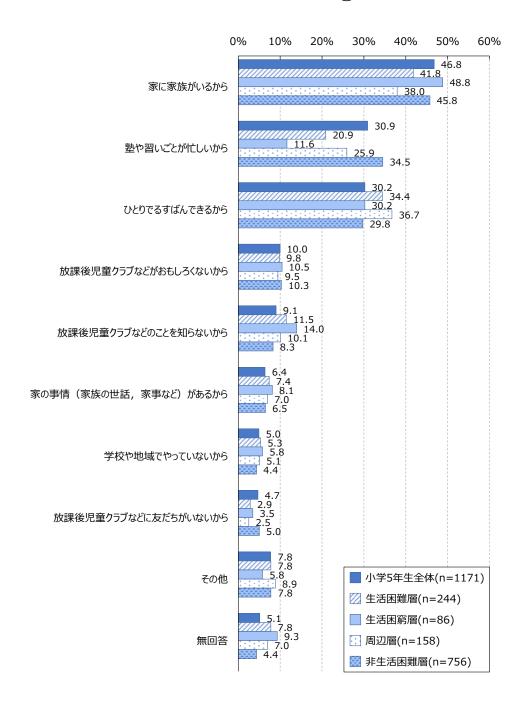
[小学5年生]

放課後児童クラブに参加していない理由について、全体では「家に家族がいるから」が最も多く46.8%、次いで「塾や習いごとが忙しいから」が30.9%、「ひとりでるすばんできるから」が30.2%となっています。

生活困難層では「家に家族がいるから」が最も多く 41.8%、次いで「ひとりでるすばんできるから」が 34.4%、「塾や習いごとが忙しいから」が 20.9%となっています。

非生活困難層では「家に家族がいるから」が最も多く 45.8%、次いで「塾や習いごとが忙しいから」が 34.5%、「ひとりでるすばんできるから」が 29.8%となっています。

放課後児童クラブに参加していない理由-小5(子)問11-1/複数回答)



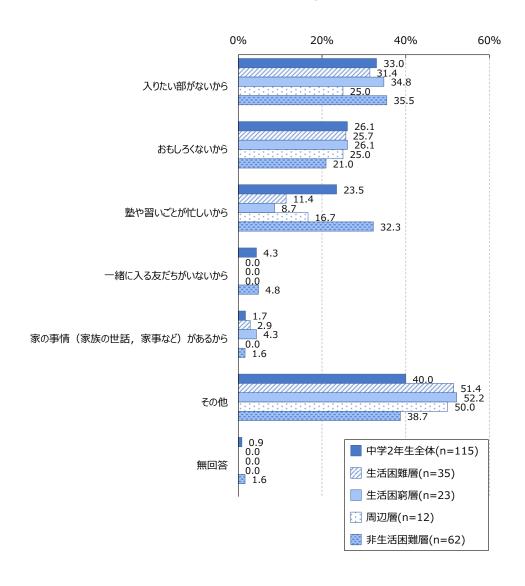
[中学2年生]

部活動に参加していない理由ついて、「その他」を除いて全体で「入りたい部がないから」が最も多く 33.0%、次いで「おもしろくないから」が 26.1%、「塾や習いごとが忙しいから」が 23.5%となっています。

生活困難層では「入りたい部がないから」が最も多く 31.4%、次いで「おもしろくないから」が 25.7%、「塾や習いごとが忙しいから」が 11.4%となっています。

非生活困難層では「入りたい部がないから」が最も多く 35.5%、次いで「塾や習いごとが忙しいから」が 32.3%、「おもしろくないから」が 21.0%となっています。

部活動に参加していない理由-中2(子)問11-1/複数回答)



4 休日の過ごし方

(1)休日の午後を一緒に過ごす人

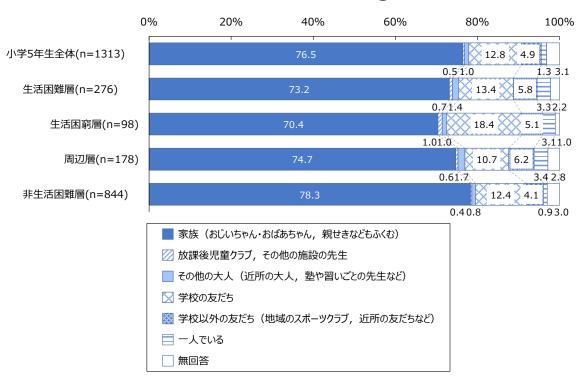
[小学5年生]

休日の午後を一緒に過ごす人について、全体では「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくむ)」が最も多く 76.5%、次いで「学校の友だち」が 12.8%、「学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど)」が 4.9%となっています。

生活困難層では「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくむ)」が最も多く 73.2%、次いで「学校の友だち」が 13.4%、「学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど)」が 5.8%となっています。

非生活困難層では「家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくむ)」が最も多く 78.3%、次いで「学校の友だち」が 12.4%、「学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど)」が 4.1%となっています。

休日の午後を一緒に過ごす人-小5(子)問12)



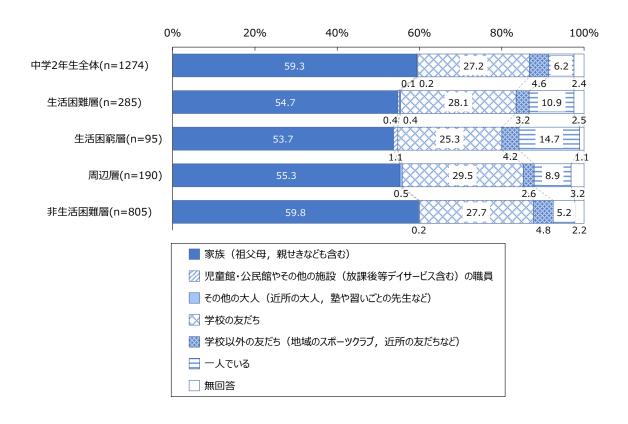
[中学2年生]

休日の午後を一緒に過ごす人について、全体では「家族(祖父母、親せきなども含む)」が最も多く59.3%、次いで「学校の友だち」が27.2%、「一人でいる」が6.2%となっています。

生活困難層では「家族(祖父母、親せきなども含む)」が最も多く 54.7%、次いで「学校の友だち」が 28.1%、「一人でいる」が 10.9%となっています。

非生活困難層では「家族(祖父母、親せきなども含む)」が最も多く 59.8%、次いで「学校の友だち」が 27.7%、「一人でいる」が 5.2%となっています。

休日の午後を一緒に過ごす人-中2(子)問12)



(2)休日の午後を過ごす場所

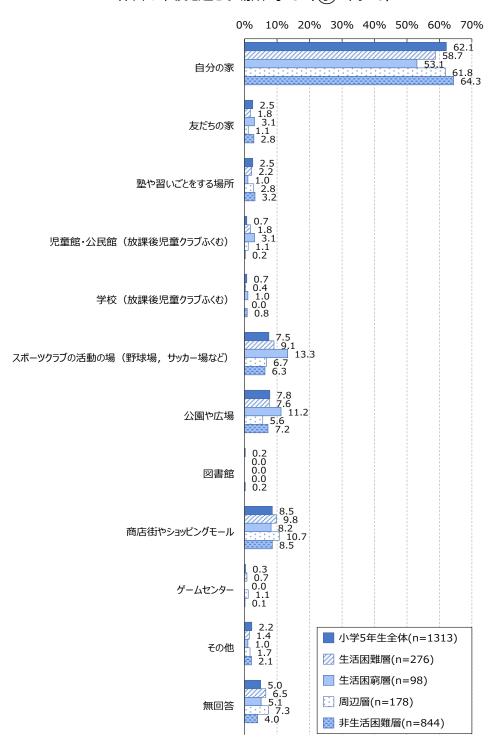
[小学5年生]

休日の午後を過ごす場所について、全体では「自分の家」が最も多く 62.1%、次いで「商店街やショッピングモール」が 8.5%、「公園や広場」が 7.8%となっています。

生活困難層では「自分の家」が最も多く 58.7%、次いで「商店街やショッピングモール」が 9.8%、「スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場など)」が 9.1%となっています。

非生活困難層では「自分の家」が最も多く 64.3%、次いで「商店街やショッピングモール」が 8.5%、「公園や広場」が 7.2%となっています。

休日の午後を過ごす場所-小5(子) 問13)



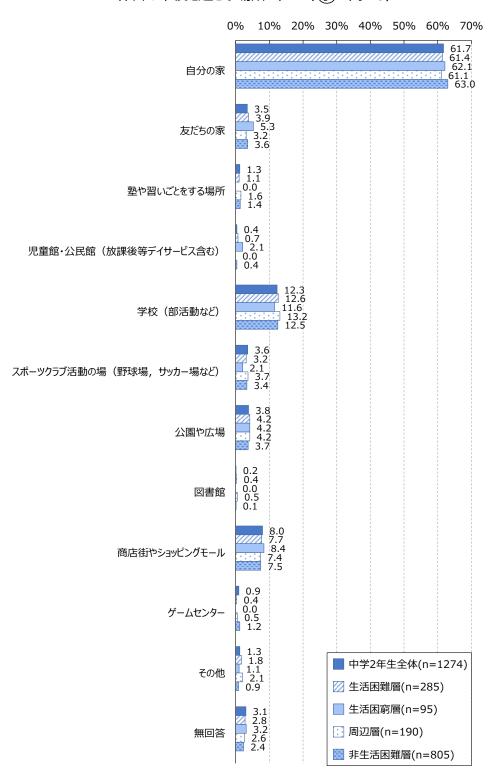
[中学2年生]

休日の午後を過ごす場所について、全体では「自分の家」が最も多く 61.7%、次いで「学校(部活動など)」が 12.3%、「商店街やショッピングモール」が 8.0%となっています。

生活困難層では「自分の家」が最も多く 61.4%、次いで「学校(部活動など)」が 12.6%、「商店街やショッピングモール」が 7.7%となっています。

非生活困難層では「自分の家」が最も多く 63.0%、次いで「学校(部活動など)」が 12.5%、「商店街やショッピングモール」が 7.5%となっています。

休日の午後を過ごす場所-中2(子)問13)



5 活動の状況

(1)活動の状況

A ゲーム機(コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む)で遊ぶ

[小学5年生]

ゲーム機で遊ぶ頻度について、全体では「毎日1~2時間」が最も多く 18.7%、次いで「ぜんぜんしない」が 17.1%、「毎日2時間以上」が 15.7%となっています。

生活困難層では「毎日 $1 \sim 2$ 時間」が最も多く 23.6%、次いで「毎日 2 時間以上」が 22.1%、「ぜんぜんしない」が 15.2%となっています。

非生活困難層では「毎日 $1 \sim 2$ 時間」が最も多く 17.8%、次いで「ぜんぜんしない」が 17.7%、「 1 週間に $2 \sim 3$ 日」が 17.1%となっています。

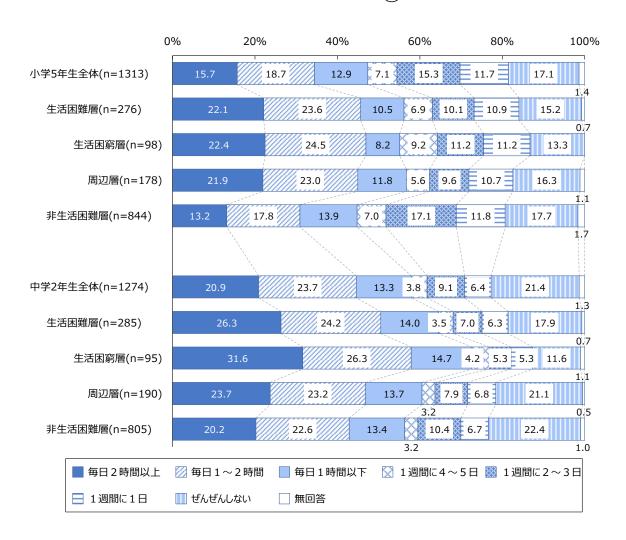
[中学2年生]

全体では「毎日1~2時間」が最も多く 23.7%、次いで「ぜんぜんしない」が 21.4%、「毎日2時間以上」が 20.9%となっています。

生活困難層では「毎日2時間以上」が最も多く 26.3%、次いで「毎日 $1\sim2$ 時間」が 24.2%、「ぜんぜんしない」が 17.9%となっています。

非生活困難層では「毎日 $1 \sim 2$ 時間」が最も多く 22.6%、次いで「ぜんぜんしない」が 22.4%、「毎日 2 時間以上」が 20.2%となっています。

活動頻度/Aゲーム機で遊ぶ(字) 問 14)



B テレビを見る

[小学5年生]

テレビを見る頻度について、全体では「毎日2時間以上」が最も多く 41.4%、次いで「毎日 $1\sim2$ 時間」が 32.3%、「毎日1時間以下」が 12.0%となっています。

生活困難層では「毎日2時間以上」が最も多く44.9%、次いで「毎日1~2時間」が27.2%、「毎日1時間以下」が14.9%となっています。

非生活困難層では「毎日2時間以上」が最も多く40.5%、次いで「毎日1~2時間」が33.4%、「毎日1時間以下」が11.4%となっています。

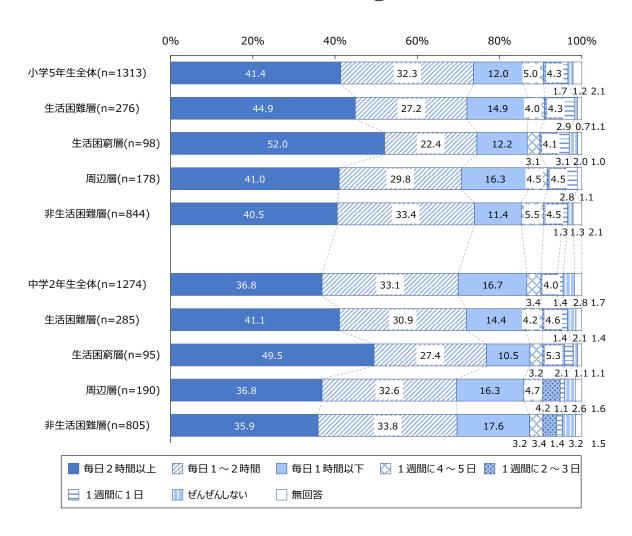
[中学2年生]

全体では「毎日2時間以上」が最も多く36.8%、次いで「毎日1~2時間」が33.1%、「毎日1時間以下」が16.7%となっています。

生活困難層では「毎日 2 時間以上」が最も多く 41.1%、次いで「毎日 1 \sim 2 時間」が 30.9%、「毎日 1 時間以下」が 14.4%となっています。

非生活困難層では「毎日2時間以上」が最も多く35.9%、次いで「毎日1~2時間」が33.8%、「毎日1時間以下」が17.6%となっています。

活動頻度/Bテレビを見る(子)問14)



C インターネットを見る

[小学5年生]

インターネットを見る頻度について、全体では「ぜんぜんしない」が最も多く 43.1%、次いで「1週間に1日」が 13.5%、「毎日1時間以下」が 10.1%となっています。

生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 52.9%、次いで「毎日 1 時間以下」が 10.5%、「毎日 2 時間以上」が 9.1%となっています。

非生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 40.4%、次いで「1週間に1日」が 15.3%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 10.5%となっています。

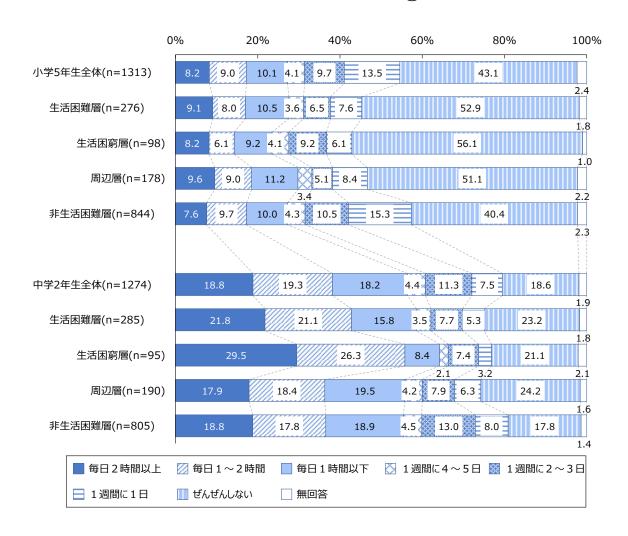
[中学2年生]

全体では「毎日1~2時間」が最も多く 19.3%、次いで「毎日2時間以上」が 18.8%、「ぜんぜんしない」が 18.6%となっています。

生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 23.2%、次いで「毎日 2 時間以上」が 21.8%、「毎日 1 \sim 2 時間」が 21.1%となっています。

非生活困難層では「毎日1時間以下」が最も多く 18.9%、次いで「毎日2時間以上」が 18.8%、「毎日1~2時間」、「ぜんぜんしない」が 17.8%となっています。

活動頻度/Cインターネットを見る(字)問14)



D 室内でのほかの活動

[小学5年生]

室内でのほかの活動の頻度について、全体では「毎日1時間以下」が最も多く 20.3%、次いで「毎日 $1\sim2$ 時間」が 15.7%、「毎日2時間以上」が 14.1%となっています。

生活困難層では「毎日1時間以下」が最も多く 19.6%、次いで「1週間に $2\sim3$ 日」が 15.6%、「毎日 $1\sim2$ 時間」が 15.2%となっています。

非生活困難層では「毎日1時間以下」が最も多く 19.7%、次いで「毎日 $1\sim2$ 時間」が 15.9%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 13.6%となっています。

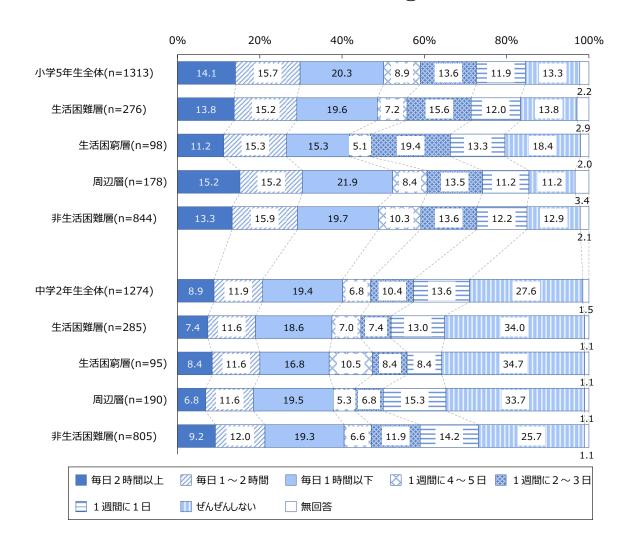
[中学2年生]

全体では「ぜんぜんしない」が最も多く 27.6%、次いで「毎日1時間以下」が 19.4%、「1週間に1日」が 13.6%となっています。

生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 34.0%、次いで「毎日 1 時間以下」が 18.6%、「1 週間に 1 日」が 13.0%となっています。

非生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 25.7%、次いで「毎日1時間以下」が 19.3%、「1週間に1日」が 14.2%となっています。

活動頻度/D室内でのほかの活動(字)問14)



E 公園や広場などの外で遊ぶ

[小学5年生]

公園や広場などの外で遊ぶ頻度について、全体では「1週間に2~3日」が最も多く 26.2%、次いで「1週間に1日」が 22.1%、「ぜんぜんしない」が 16.8%となっています。

生活困難層では「1週間に $2\sim3$ 日」が最も多く29.7%、次いで「ぜんぜんしない」が20.3%、「1週間に1日」が15.9%となっています。

非生活困難層では「1週間に $2\sim3$ 日」、「1週間に1日」が最も多く 24.8%、次いで「ぜんぜんしない」が 15.9%となっています。

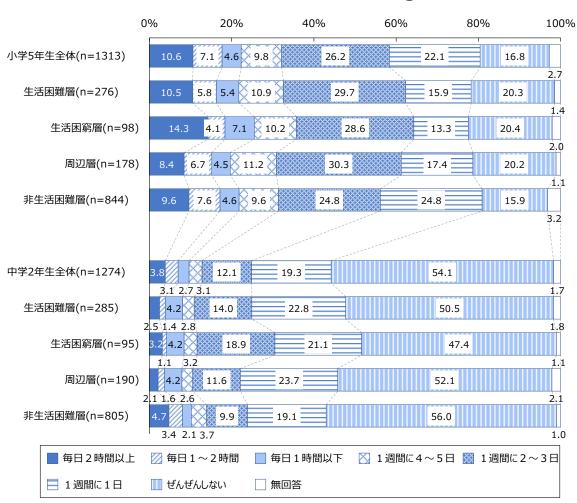
[中学2年生]

全体では「ぜんぜんしない」が最も多く 54.1%、次いで「1 週間に1 日」が 19.3%、「1 週間に $2\sim3$ 日」が 12.1%となっています。

生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 50.5%、次いで「1週間に1日」が 22.8%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 14.0%となっています。

非生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 56.0%、次いで「1週間に1日」が 19.1%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 9.9%となっています。

活動頻度/E公園や広場などの外で遊ぶ(子) 問 14)



F 家事(洗濯、掃除、料理、片付けなど)

[小学5年生]

家事の頻度について、全体では「ぜんぜんしない」が最も多く 25.2%、次いで「毎日1時間以下」が 20.6%、「1週間に1日」が 20.4%となっています。

生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 24.3%、次いで「1週間に2~3日」が 19.6%、「毎日1時間以下」が 19.2%となっています。

非生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 24.2%、次いで「1週間に1日」が 21.2%、「毎日 1時間以下」が 20.9%となっています。

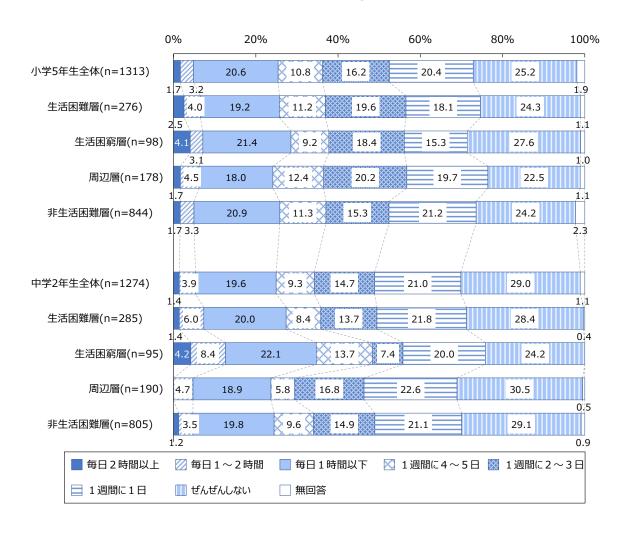
[中学2年生]

全体では「ぜんぜんしない」が最も多く 29.0%、次いで「1週間に1日」が 21.0%、「毎日1時間以下」が 19.6%となっています。

生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 28.4%、次いで「1週間に1日」が 21.8%、「毎日1時間以下」が 20.0%となっています。

非生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 29.1%、次いで「1週間に1日」が 21.1%、「毎日 1時間以下」が 19.8%となっています。

活動頻度/F家事(字)問14)



G 兄弟姉妹の世話や祖父母の介護

[小学5年生]

兄弟姉妹の世話や祖父母の介護の頻度について、全体では「ぜんぜんしない」が最も多く 65.9%、次いで「毎日1時間以下」が 9.5%、「毎日2時間以上」が 5.5%となっています。

生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 63.0%、次いで「毎日 1 時間以下」が 8.0%、「毎日 2 時間以上」が 7.6%となっています。

非生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 66.9%、次いで「毎日 1 時間以下」が 10.4%、「毎日 2 時間以上」が 5.0%となっています。

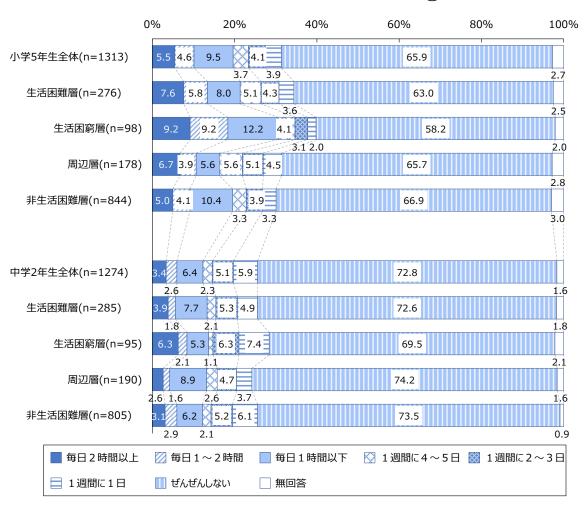
[中学2年生]

全体では「ぜんぜんしない」が最も多く 72.8%、次いで「毎日 1 時間以下」が 6.4%、「1 週間に 1日」が 5.9%となっています。

生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 72.6%、次いで「毎日1時間以下」が 7.7%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 5.3%となっています。

非生活困難層では「ぜんぜんしない」が最も多く 73.5%、次いで「毎日1時間以下」が 6.2%、「1週間に1日」が 6.1%となっています。

活動頻度/G兄弟姉妹の世話や祖父母の介護(子) 問 14)



(2)運動の状況

[小学5年生]

30 分以上からだを動かす遊びや習いごとをする頻度について、全体では「週に1~2回」が最も多く34.1%、次いで「週に3~4回」が24.0%、「ほぼ毎日」が17.8%となっています。

生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 29.7%、次いで「週に $3 \sim 4$ 回」が 23.6%、「ほとんどしない・全くしない」が 18.8%となっています。

非生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 35.8%、次いで「週に $3 \sim 4$ 回」が 24.3%、「ほぼ毎日」が 16.9%となっています。

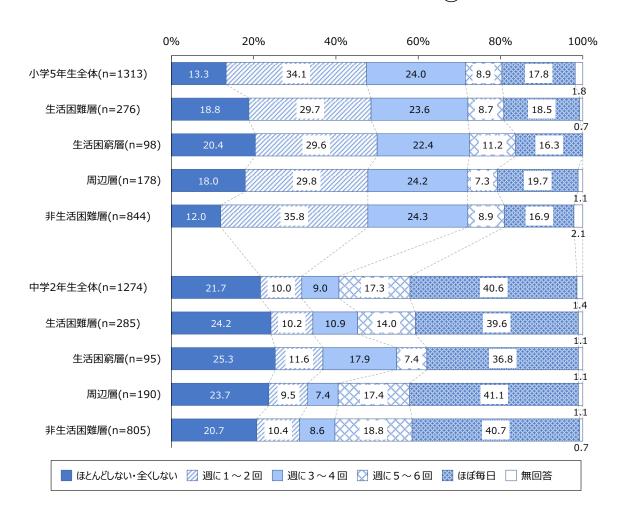
[中学2年生]

全体では「ほぼ毎日」が最も多く 40.6%、次いで「ほとんどしない・全くしない」が 21.7%、「週に $5\sim 6$ 回」が 17.3%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 39.6%、次いで「ほとんどしない・全くしない」が 24.2%、「週に $5\sim6$ 回」が 14.0%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 40.7%、次いで「ほとんどしない・全くしない」が 20.7%、「週に $5\sim6$ 回」が 18.8%となっています。

30 分以上からだを動かす遊びや習いごとをする頻度(字)問 15)



(3)読書の状況

[小学5年生]

1 か月の間に読んだ本の冊数について、全体では「 $2\sim3$ 冊」が最も多く 29.2%、次いで「 $4\sim7$ 冊」が 20.9%、「12冊以上」が 15.2%となっています。

生活困難層では「 $2\sim3$ 冊」が最も多く 27.9%、次いで「 $4\sim7$ 冊」が 22.1%、「1 冊」が 15.2% となっています。

非生活困難層では「 $2\sim3$ 冊」が最も多く 30.2%、次いで「 $4\sim7$ 冊」が 21.0%、「12冊以上」が 15.5%となっています。

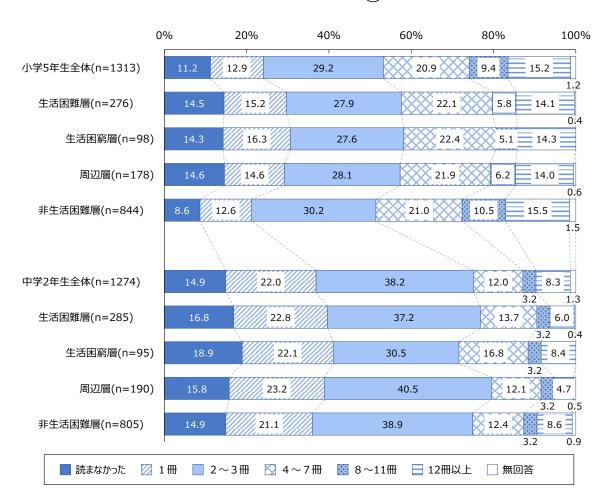
[中学2年生]

全体では「 $2\sim3$ 冊」が最も多く 38.2%、次いで「1冊」が 22.0%、「読まなかった」が 14.9%となっています。

生活困難層では「 $2\sim3$ 冊」が最も多く 37.2%、次いで「1 冊」が 22.8%、「読まなかった」が 16.8% となっています。

非生活困難層では「 $2\sim3$ 冊」が最も多く 38.9%、次いで「1冊」が 21.1%、「読まなかった」が 14.9%となっています。

1か月の間に読んだ本の冊数(字)問16)



(4)会話の状況

A 家族(親)

[小学5年生]

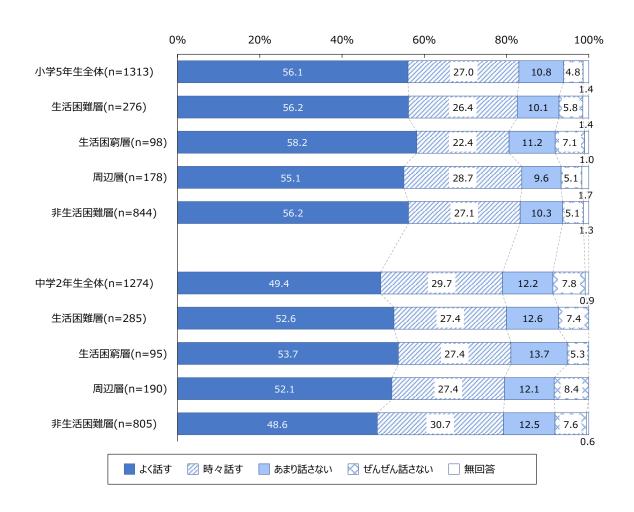
家族(親)との会話の頻度について、全体では「話す」(「よく話す」、「時々話す」の合計)が83.1%、「話さない」(「ぜんぜん話さない」、「あまり話さない」の合計)が15.6%となっています。 生活困難層では「話す」が82.6%、「話さない」が15.9%となっています。

非生活困難層では「話す」が83.3%、「話さない」が15.4%となっています。

[中学2年生]

全体では「話す」が 79.1%、「話さない」が 20.0%となっています。 生活困難層では「話す」が 80.0%、「話さない」が 20.0%となっています。 非生活困難層では「話す」が 79.3%、「話さない」が 20.1%となっています。

会話頻度/A家族(親)(字)問17)



B 家族(兄弟姉妹)

[小学5年生]

家族(兄弟姉妹)との会話の頻度について、全体では「話す」(「よく話す」、「時々話す」の合計)が45.2%、「話さない」(「ぜんぜん話さない」、「あまり話さない」の合計)が50.7%となっています。

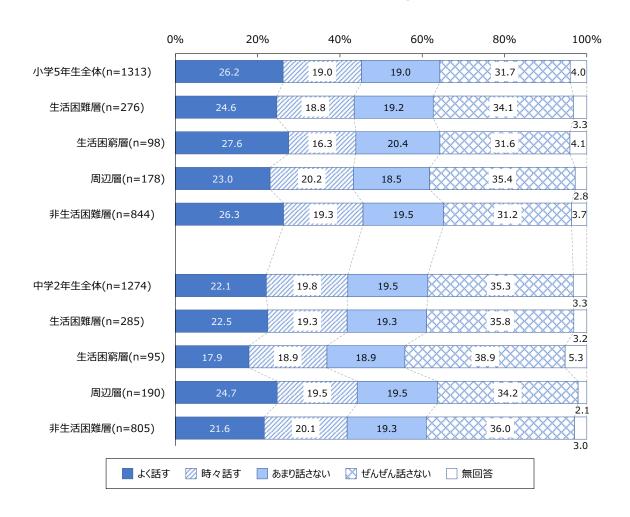
生活困難層では「話す」が 43.4%、「話さない」が 53.3%となっています。

非生活困難層では「話す」が 45.6%、「話さない」が 50.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「話す」が 41.9%、「話さない」が 54.8%となっています。 生活困難層では「話す」が 41.8%、「話さない」が 55.1%となっています。 非生活困難層では「話す」が 41.7%、「話さない」が 55.3%となっています。

会話頻度/B家族(兄弟姉妹)(字)問17)



C 家族(祖父母など)

[小学5年生]

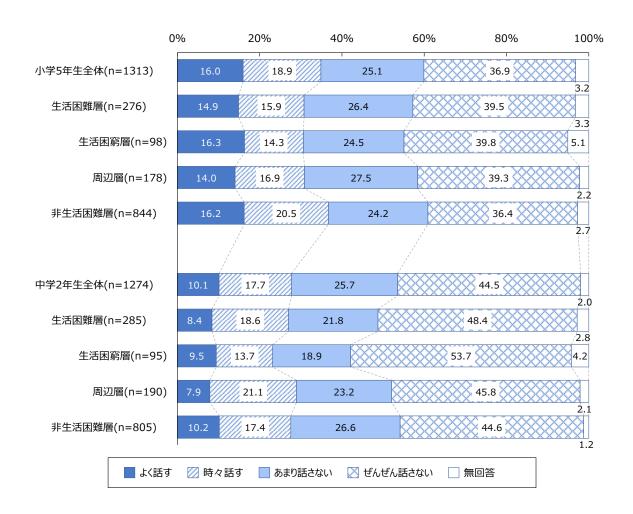
家族(祖父母など)との会話の頻度について、全体では「話す」(「よく話す」、「時々話す」の合計)が34.9%、「話さない」(「ぜんぜん話さない」、「あまり話さない」の合計)が62.0%となっています。 生活困難層では「話す」が30.8%、「話さない」が65.9%となっています。

非生活困難層では「話す」が36.7%、「話さない」が60.6%となっています。

[中学2年生]

全体では「話す」が 27.8%、「話さない」が 70.2%となっています。 生活困難層では「話す」が 27.0%、「話さない」が 70.2%となっています。 非生活困難層では「話す」が 27.6%、「話さない」が 71.2%となっています。

会話頻度/ C家族(祖父母など)(字)問17)



D 学校の先生

[小学5年生]

学校の先生との会話の頻度について、全体では「話す」(「よく話す」、「時々話す」の合計)が39.5%、「話さない」(「ぜんぜん話さない」、「あまり話さない」の合計)が57.6%となっています。

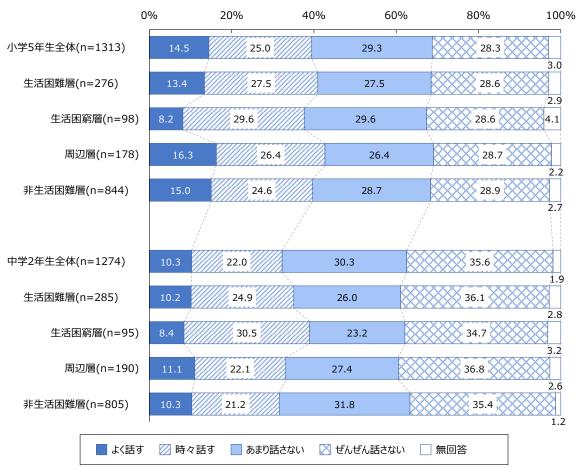
生活困難層では「話す」が 40.9%、「話さない」が 56.1%となっています。

非生活困難層では「話す」が39.6%、「話さない」が57.6%となっています。

[中学2年生]

全体では「話す」が 32.3%、「話さない」が 65.9%となっています。 生活困難層では「話す」が 35.1%、「話さない」が 62.1%となっています。 非生活困難層では「話す」が 31.5%、「話さない」が 67.2%となっています。

会話頻度/D学校の先生(子)問17)



E 児童館・公民館の職員

[小学5年生]

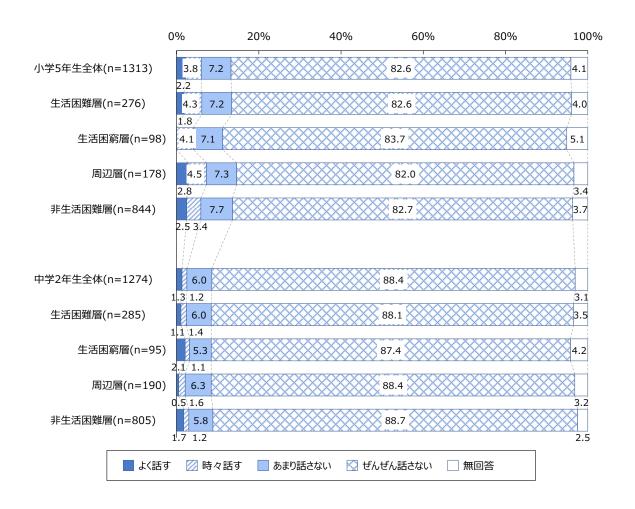
児童館・公民館の職員との会話の頻度について、全体では「話す」(「よく話す」、「時々話す」の合計)が 6.0%、「話さない」(「ぜんぜん話さない」、「あまり話さない」の合計)が 89.8%となっています。 生活困難層では「話す」が 6.1%、「話さない」が 89.8%となっています。

非生活困難層では「話す」が5.9%、「話さない」が90.4%となっています。

[中学2年生]

全体では「話す」が 2.5%、「話さない」が 94.4%となっています。 生活困難層では「話す」が 2.5%、「話さない」が 94.1%となっています。 非生活困難層では「話す」が 2.9%、「話さない」が 94.5%となっています。

会話頻度/E児童館・公民館の職員(字)問17)



F 友だち

[小学5年生]

友だちとの会話の頻度について、全体では「話す」(「よく話す」、「時々話す」の合計)が 70.6%、「話さない」(「ぜんぜん話さない」、「あまり話さない」の合計)が 27.0%となっています。

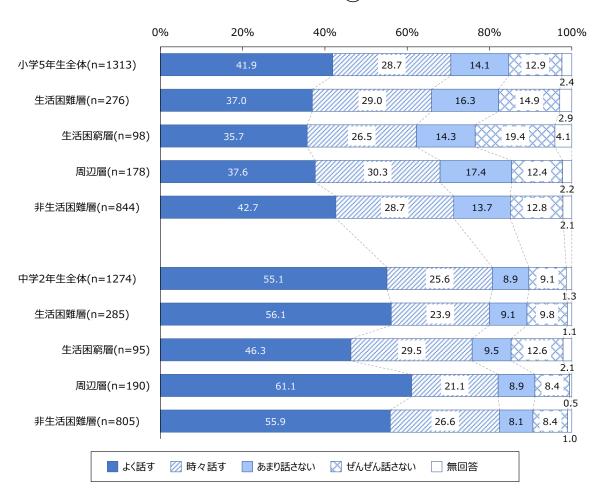
生活困難層では「話す」が 66.0%、「話さない」が 31.2%となっています。

非生活困難層では「話す」が 71.4%、「話さない」が 26.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「話す」が 80.7%、「話さない」が 18.0%となっています。 生活困難層では「話す」が 80.0%、「話さない」が 18.9%となっています。 非生活困難層では「話す」が 82.5%、「話さない」が 16.5%となっています。

会話頻度/F友だち(字)問17)



G その他の大人(地域のスポーツクラブのコーチや塾・習いごとの先生など)

[小学5年生]

その他の大人との会話の頻度について、全体では「話す」(「よく話す」、「時々話す」の合計)が 19.6%、「話さない」(「ぜんぜん話さない」、「あまり話さない」の合計)が 77.7%となっています。

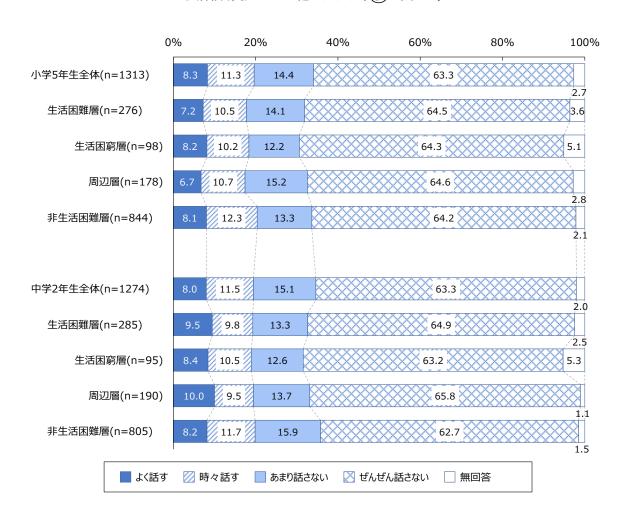
生活困難層では「話す」が 17.7%、「話さない」が 78.6%となっています。

非生活困難層では「話す」が 20.4%、「話さない」が 77.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「話す」が 19.5%、「話さない」が 78.4%となっています。 生活困難層では「話す」が 19.3%、「話さない」が 78.2%となっています。 非生活困難層では「話す」が 19.9%、「話さない」が 78.6%となっています。

会話頻度/Gその他の大人(字)問17)



(5) 就寝時刻

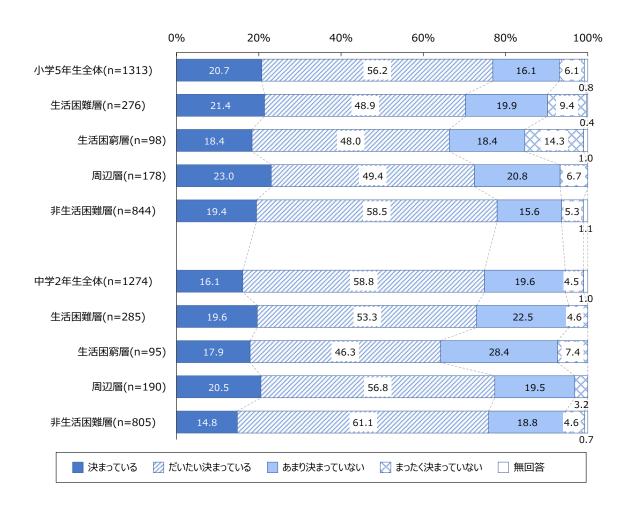
[小学5年生]

就寝時刻が決まっているかについて、全体では「決まっている」(「決まっている」、「だいたい決まっている」の合計)が 76.9%、「決まっていない」(「まったく決まっていない」、「あまり決まっていない」の合計)が 22.2%となっています。

生活困難層では「決まっている」が 70.3%、「決まっていない」が 29.3%となっています。 非生活困難層では「決まっている」が 77.9%、「決まっていない」が 20.9%となっています。 **[中学 2 年生**]

全体では「決まっている」が 74.9%、「決まっていない」が 24.1%となっています。 生活困難層では「決まっている」が 72.9%、「決まっていない」が 27.1%となっています。 非生活困難層では「決まっている」が 75.9%、「決まっていない」が 23.4%となっています。

就寝時刻が決まっているか(字)問 18)



(6) 起床時刻

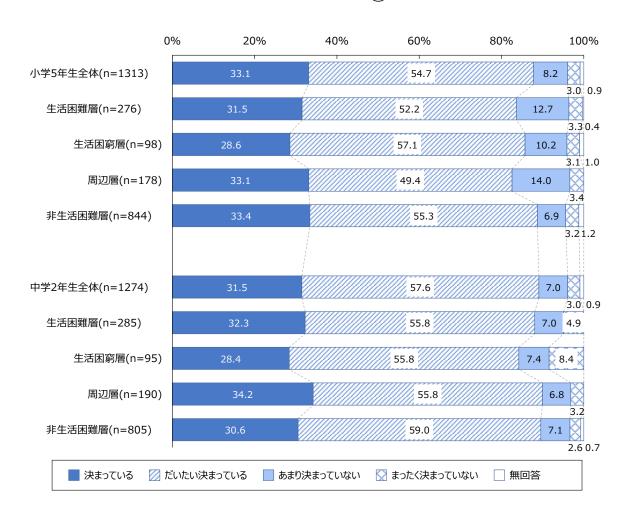
[小学5年生]

起床時刻が決まっているかについて、全体では「決まっている」(「決まっている」、「だいたい決まっている」の合計)が 87.8%、「決まっていない」(「まったく決まっていない」、「あまり決まっていない」の合計)が 11.2%となっています。

生活困難層では「決まっている」が 83.7%、「決まっていない」が 16.0%となっています。 非生活困難層では「決まっている」が 88.7%、「決まっていない」が 10.1%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「決まっている」が 89.1%、「決まっていない」が 10.0%となっています。 生活困難層では「決まっている」が 88.1%、「決まっていない」が 11.9%となっています。 非生活困難層では「決まっている」が 89.6%、「決まっていない」が 9.7%となっています。

起床時刻が決まっているか(子)問19)



(7) 歯磨き・入浴の状況

A 歯磨き

[小学5年生]

歯磨きの状況について、全体では「毎日」が最も多く 93.1%、次いで「週に数回」が 5.0%、「月に数回」が 0.9%となっています。

生活困難層では「毎日」が最も多く 89.5%、次いで「週に数回」が 8.7%、「月に数回」が 1.4%となっています。

非生活困難層では「毎日」が最も多く 93.8%、次いで「週に数回」が 4.3%、「月に数回」が 0.7%となっています。

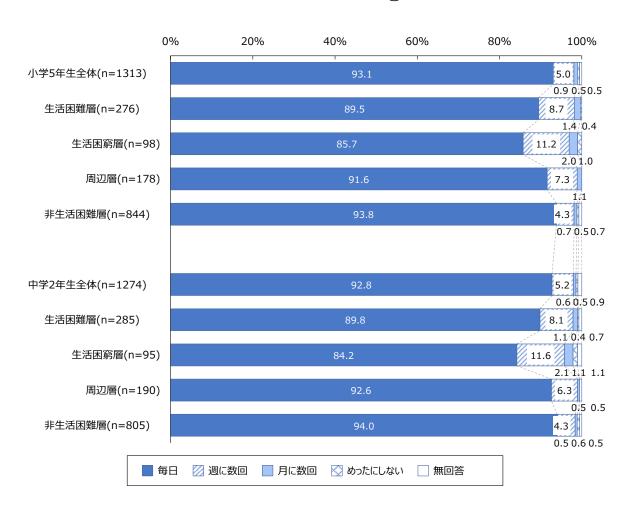
[中学2年生]

全体では「毎日」が最も多く 92.8%、次いで「週に数回」が 5.2%、「月に数回」が 0.6%となっています。

生活困難層では「毎日」が最も多く 89.8%、次いで「週に数回」が 8.1%、「月に数回」が 1.1%となっています。

非生活困難層では「毎日」が最も多く 94.0%、次いで「週に数回」が 4.3%、「めったにしない」が 0.6%となっています。

歯磨き・入浴の状況/A歯磨き(子)問20)



B 入浴

[小学5年生]

入浴の状況について、全体では「毎日」が最も多く 96.3%、次いで「週に数回」が 2.2%、「月に数回」、「めったにしない」が 0.2%となっています。

生活困難層では「毎日」が最も多く 96.4%、次いで「週に数回」が 2.9%、「めったにしない」が 0.4% となっています。

非生活困難層では「毎日」が最も多く 96.4%、次いで「週に数回」が 1.8%、「月に数回」が 0.2% となっています。

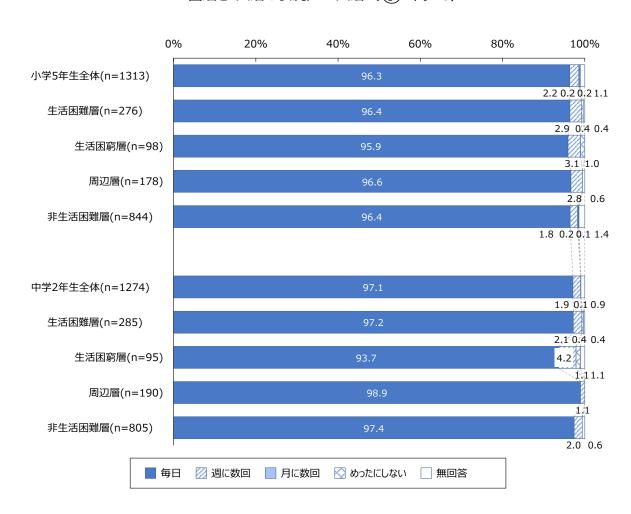
[中学2年生]

全体では「毎日」が最も多く 97.1%、次いで「週に数回」が 1.9%、「めったにしない」が 0.1%となっています。

生活困難層では「毎日」が最も多く 97.2%、次いで「週に数回」が 2.1%、「めったにしない」が 0.4% となっています。

非生活困難層では「毎日」が最も多く97.4%、次いで「週に数回」が2.0%となっています。

歯磨き・入浴の状況/B入浴(字)問20)



6 各種経験状況

A 学校に行きたくないと思った

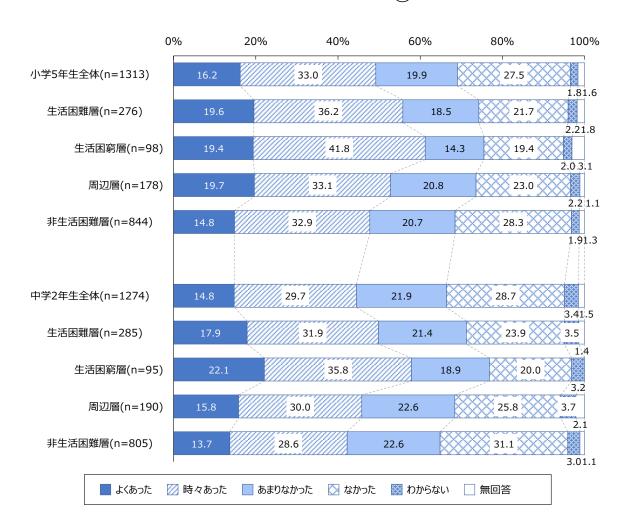
[小学5年生]

学校に行きたくないと思った経験について、全体では「あった」(「よくあった」、「時々あった」の合計)が49.2%、「なかった」(「なかった」、「あまりなかった」の合計)が47.4%となっています。 生活困難層では「あった」が55.8%、「なかった」が40.2%となっています。 非生活困難層では「あった」が47.7%、「なかった」が49.0%となっています。

[中学2年生]

全体では「あった」が 44.5%、「なかった」が 50.6%となっています。 生活困難層では「あった」が 49.8%、「なかった」が 45.3%となっています。 非生活困難層では「あった」が 42.3%、「なかった」が 53.7%となっています。

A学校に行きたくないと思った経験(字)問39)



B 1か月以上学校を休んだ(病気のときを除く)

[小学5年生]

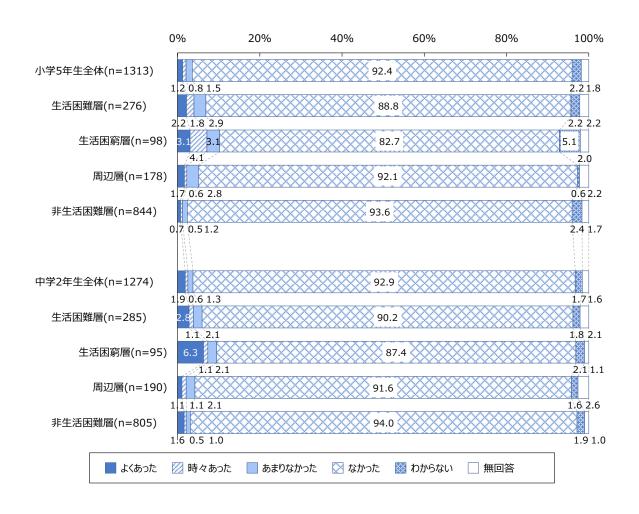
病気以外で1か月以上学校を休んだ経験について、全体では「あった」(「よくあった」、「時々あった」の合計)が2.0%、「なかった」(「なかった」、「あまりなかった」の合計)が93.9%となっています。

生活困難層では「あった」が 4.0%、「なかった」が 91.7%となっています。 非生活困難層では「あった」が 1.2%、「なかった」が 94.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「あった」が 2.5%、「なかった」が 94.2%となっています。 生活困難層では「あった」が 3.9%、「なかった」が 92.3%となっています。 非生活困難層では「あった」が 2.1%、「なかった」が 95.0%となっています。

B病気以外で1か月以上学校を休んだ経験(字)問39)



C 夜遅くまで子どもだけで過ごした

[小学5年生]

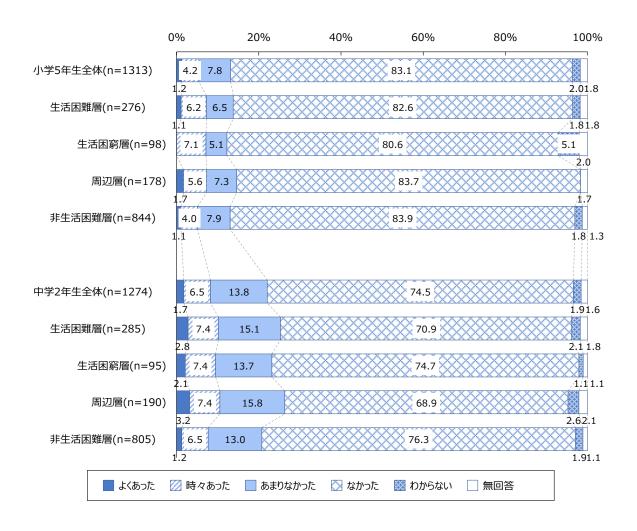
夜遅くまで子どもだけで過ごした経験について、全体では「あった」(「よくあった」、「時々あった」の合計)が5.4%、「なかった」(「なかった」、「あまりなかった」の合計)が90.9%となっています。 生活困難層では「あった」が7.3%、「なかった」が89.1%となっています。

非生活困難層では「あった」が 5.1%、「なかった」が 91.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「あった」が 8.2%、「なかった」が 88.3%となっています。 生活困難層では「あった」が 10.2%、「なかった」が 86.0%となっています。 非生活困難層では「あった」が 7.7%、「なかった」が 89.3%となっています。

C 夜遅くまで子どもだけで過ごした経験(字)問 39)



7 居場所関連の支援制度の利用意向

A 家以外で平日の放課後に夜までいることができる場所

[小学5年生]

家以外で平日の放課後に夜までいることができる場所について、全体では「使う必要はない」が最も 多く51.1%、次いで「使ってみたい」が29.3%、「使いたくない」が17.4%となっています。

生活困難層では「使う必要はない」が最も多く 47.1%、次いで「使ってみたい」が 27.9%、「使いたくない」が 22.5%となっています。

非生活困難層では「使う必要はない」が最も多く 51.4%、次いで「使ってみたい」が 30.9%、「使いたくない」が 16.0%となっています。

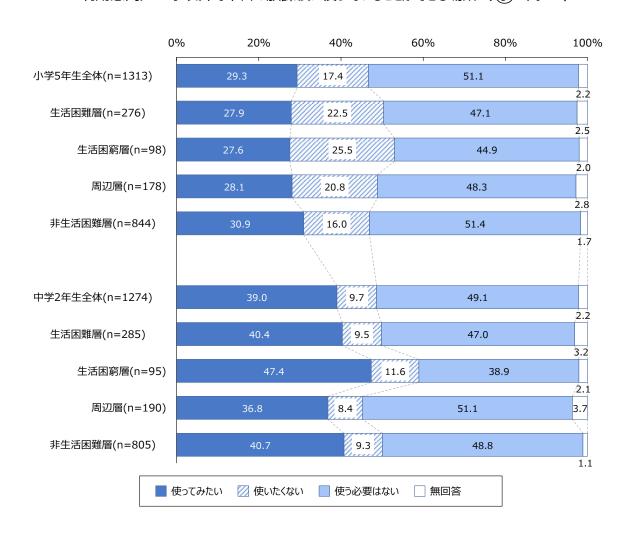
[中学2年生]

全体では「使う必要はない」が最も多く 49.1%、次いで「使ってみたい」が 39.0%、「使いたくない」が 9.7%となっています。

生活困難層では「使う必要はない」が最も多く 47.0%、次いで「使ってみたい」が 40.4%、「使いたくない」が 9.5%となっています。

非生活困難層では「使う必要はない」が最も多く 48.8%、次いで「使ってみたい」が 40.7%、「使いたくない」が 9.3%となっています。

利用意向/A家以外で平日の放課後に夜までいることができる場所(字) 問 41)



B 家以外で休日にいることができる場所

[小学5年生]

家以外で休日にいることができる場所について、全体では「使ってみたい」が最も多く 48.5%、次いで「使う必要はない」が 36.0%、「使いたくない」が 13.0%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 51.4%、次いで「使う必要はない」が 29.7%、「使いたくない」が 15.6%となっています。

非生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 48.0%、次いで「使う必要はない」が 37.3%、「使いたくない」が 12.9%となっています。

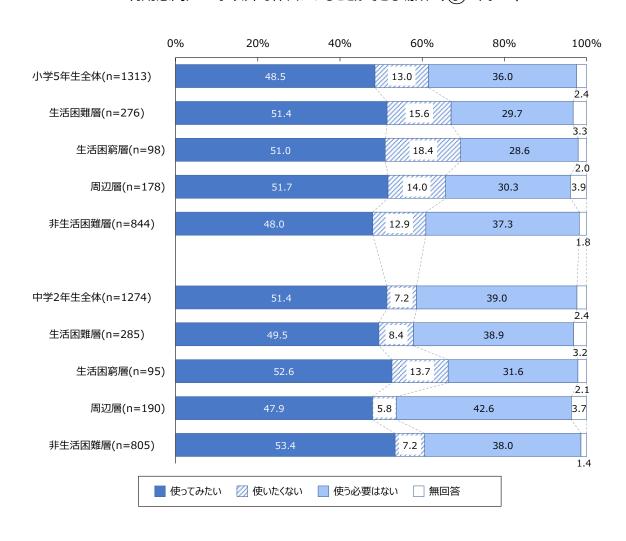
[中学2年生]

全体では「使ってみたい」が最も多く 51.4%、次いで「使う必要はない」が 39.0%、「使いたくない」が 7.2%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 49.5%、次いで「使う必要はない」が 38.9%、「使いたくない」が 8.4%となっています。

非生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 53.4%、次いで「使う必要はない」が 38.0%、「使いたくない」が 7.2%となっています。

利用意向/B家以外で休日にいることができる場所(字)問41)



C 家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

[小学5年生]

家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所について、全体では「使ってみたい」が最も多く 47.7%、次いで「使う必要はない」が 37.5%、「使いたくない」が 12.4%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 49.3%、次いで「使う必要はない」が 31.9%、「使いたくない」が 16.3%となっています。

非生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 47.9%、次いで「使う必要はない」が 39.1%、「使いたくない」が 11.1%となっています。

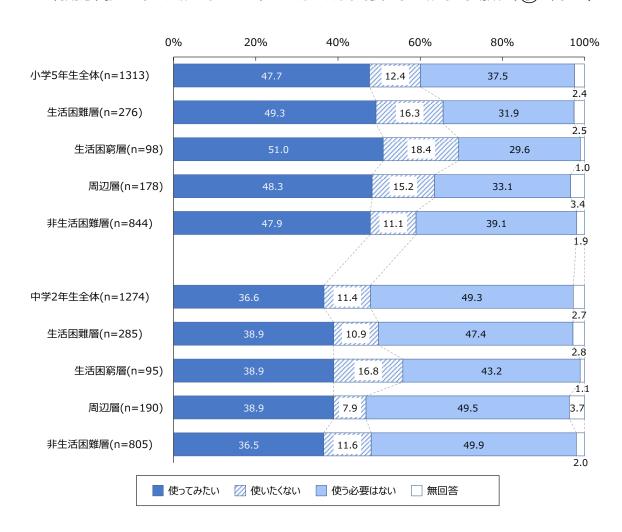
[中学2年生]

全体では「使う必要はない」が最も多く 49.3%、次いで「使ってみたい」が 36.6%、「使いたくない」が 11.4%となっています。

生活困難層では「使う必要はない」が最も多く 47.4%、次いで「使ってみたい」が 38.9%、「使いたくない」が 10.9%となっています。

非生活困難層では「使う必要はない」が最も多く 49.9%、次いで「使ってみたい」が 36.5%、「使いたくない」が 11.6%となっています。

利用意向/C家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所(字)問 41)



F 学校以外でなんでも相談できる場所

[小学5年生]

学校以外でなんでも相談できる場所について、全体では「使ってみたい」が最も多く 43.7%、次いで「使う必要はない」が 39.2%、「使いたくない」が 14.7%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 48.6%、次いで「使う必要はない」が 34.4%、「使いたくない」が 14.5%となっています。

非生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 42.8%、次いで「使う必要はない」が 40.0%、「使いたくない」が 15.3%となっています。

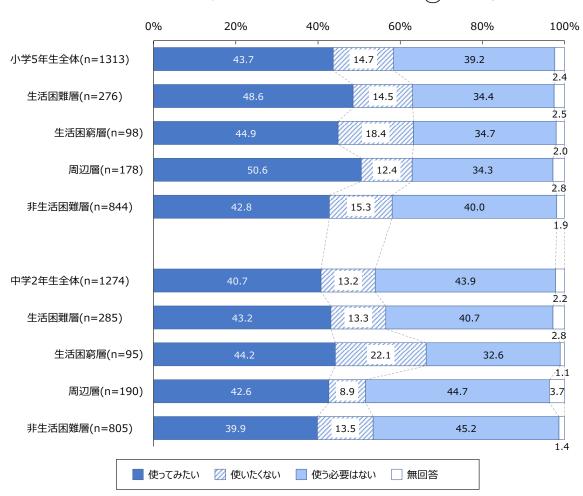
[中学2年生]

全体では「使う必要はない」が最も多く 43.9%、次いで「使ってみたい」が 40.7%、「使いたくない」が 13.2%となっています。

生活困難層では「使ってみたい」が最も多く 43.2%、次いで「使う必要はない」が 40.7%、「使いたくない」が 13.3%となっています。

非生活困難層では「使う必要はない」が最も多く 45.2%、次いで「使ってみたい」が 39.9%、「使いたくない」が 13.5%となっています。

利用意向/F学校以外でなんでも相談できる場所(字)問41)



第5章 子どもの健康と自己肯定感

1 子どもの健康状態

(1)子どもの主観的健康状態

「小学5年生]

現在の健康状態について、全体では「よい」(「よい」、「どちらかといえばよい」の合計)が73.3%、「よくない」(「よくない」、「どちらかといえばよくない」)が4.0%となっています。

生活困難層では「よい」が 73.2%、「よくない」が 6.5%となっています。

非生活困難層では「よい」が 73.3%、「よくない」が 3.5%となっています。

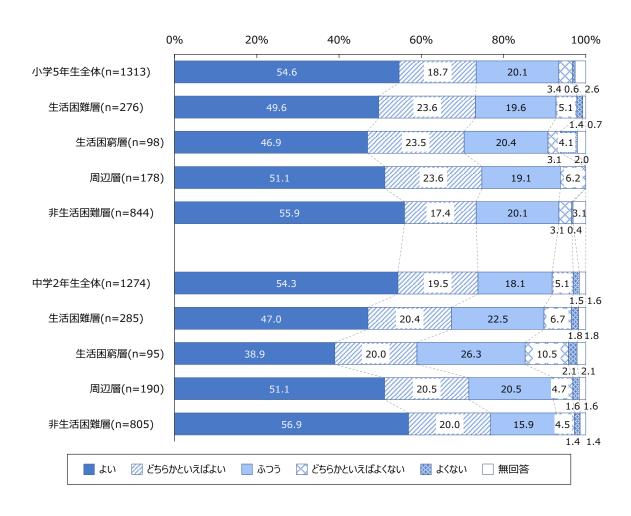
[中学2年生]

全体では「よい」が 73.8%、「よくない」が 6.6%となっています。

生活困難層では「よい」が67.4%、「よくない」が8.5%となっています。

非生活困難層では「よい」が 76.9%、「よくない」が 5.9%となっています。

健康状態(子 問 25)



(2) 保護者からみた子どもの健康状態

[小学5年生]

保護者からみた子どもの健康状態について、全体では「よい」(「よい」、「まあよい」の合計)が 75.1%、「よくない」(「よくない」、「あまりよくない」)が 1.5%となっています。

生活困難層では「よい」が 70.7%、「よくない」が 3.6%となっています。

非生活困難層では「よい」が 77.1%、「よくない」が 1.0%となっています。

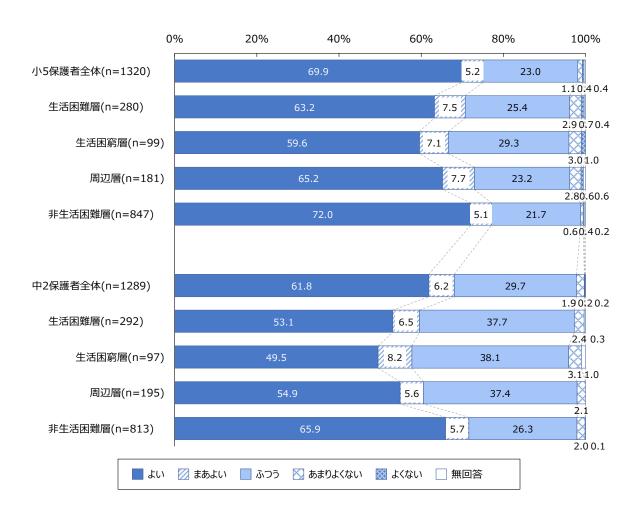
[中学2年生]

全体では「よい」が68.0%、「よくない」が2.1%となっています。

生活困難層では「よい」が59.6%、「よくない」が2.4%となっています。

非生活困難層では「よい」が 71.6%、「よくない」が 2.1%となっています。

健康状態/子ども(保)問15-2)



(3) 医療機関受診抑制の経験

ア 医療機関受診抑制経験

[小学5年生]

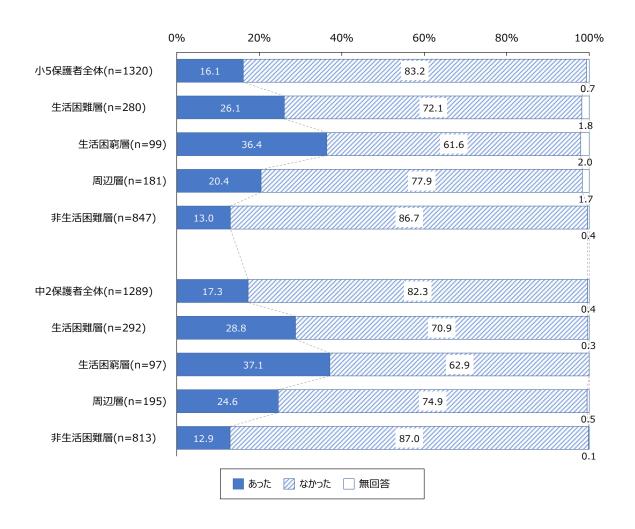
過去1年間に子どもを医療機関で受診させなかった経験について、全体では「あった」が 16.1%、「なかった」が 83.2%となっています。

生活困難層では「あった」が 26.1%、「なかった」が 72.1%となっています。 非生活困難層では「あった」が 13.0%、「なかった」が 86.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「あった」が 17.3%、「なかった」が 82.3%となっています。 生活困難層では「あった」が 28.8%、「なかった」が 70.9%となっています。 非生活困難層では「あった」が 12.9%、「なかった」が 87.0%となっています。

過去1年間に子どもを医療機関で受診させなかった経験(保)問16)



イ 受診抑制の理由

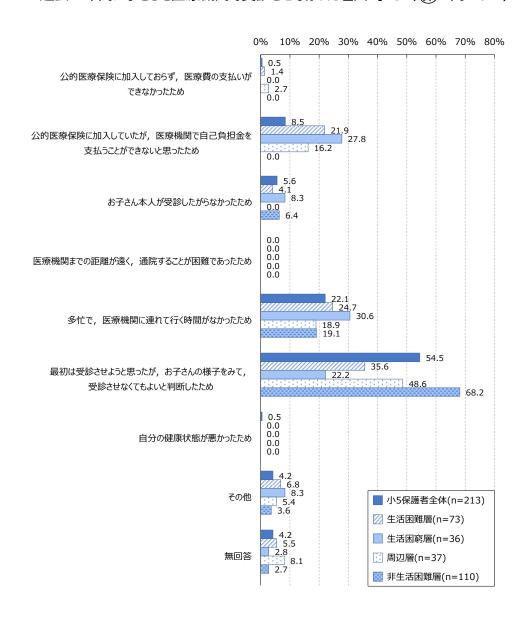
[小学5年生]

過去1年間に子どもを医療機関で受診させなかった理由について、全体では「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため」が最も多く 54.5%、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が 22.1%、「経済的理由」(「公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため」、「公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため」の合計)が 9.0%となっています。

生活困難層では「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため」が最も多く 35.6%、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が 24.7%、「経済的理由」が 23.3%となっています。

非生活困難層では「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため」が最も多く 68.2%、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が 19.1%、「お子さん本人が受診したがらなかったため」が 6.4%となっています。

過去1年間に子どもを医療機関で受診させなかった理由-小5(保) 問16-1)



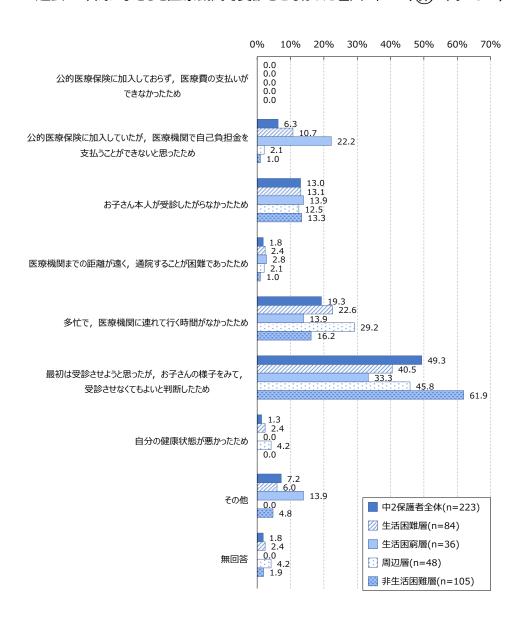
[中学2年生]

過去1年間に子どもを医療機関で受診させなかった理由について、全体では「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため」が最も多く 49.3%、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が 19.3%、「お子さん本人が受診したがらなかったため」が 13.0%となっています。

生活困難層では「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため」が最も多く 40.5%、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が 22.6%、「お子さん本人が受診したがらなかったため」が 13.1%となっています。

非生活困難層では「最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため」が最も多く 61.9%、次いで「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が 16.2%、「お子さん本人が受診したがらなかったため」が 13.3%となっています。

過去1年間に子どもを医療機関で受診させなかった理由-中2(保)問16-1)



(4) 予防接種の状況

ア 接種状況

A 定期予防接種

[小学5年生]

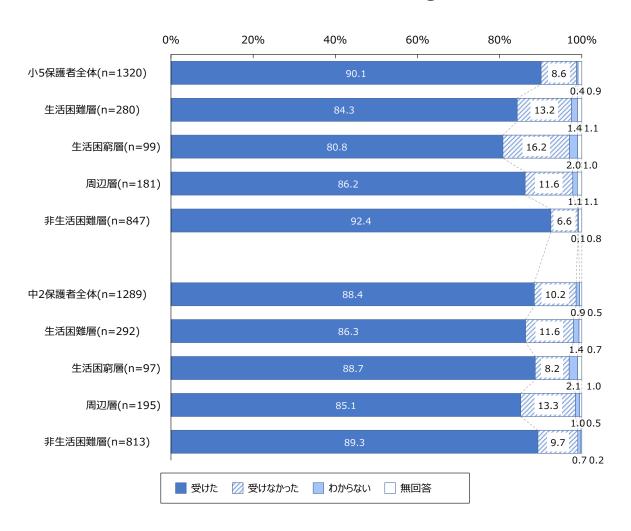
定期予防接種の受診状況について、全体では「受けた」が 90.1%、「受けなかった」が 8.6%となっています。

生活困難層では「受けた」が 84.3%、「受けなかった」が 13.2%となっています。 非生活困難層では「受けた」が 92.4%、「受けなかった」が 6.6%となっています。

[中学2年生]

全体では「受けた」が 88.4%、「受けなかった」が 10.2%となっています。 生活困難層では「受けた」が 86.3%、「受けなかった」が 11.6%となっています。 非生活困難層では「受けた」が 89.3%、「受けなかった」が 9.7%となっています。

予防接種の受診状況/A定期予防接種(保) 問17)



B 任意接種(インフルエンザ)

[小学5年生]

任意接種(インフルエンザ)の受診状況について、全体では「受けた」が 54.0%、「受けなかった」が 43.8%となっています。

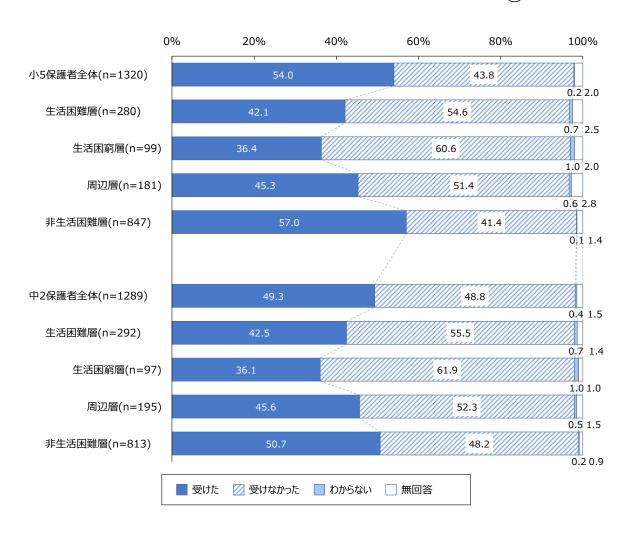
生活困難層では「受けた」が 42.1%、「受けなかった」が 54.6%となっています。

非生活困難層では「受けた」が57.0%、「受けなかった」が41.4%となっています。

[中学2年生]

全体では「受けた」が 49.3%、「受けなかった」が 48.8%となっています。 生活困難層では「受けた」が 42.5%、「受けなかった」が 55.5%となっています。 非生活困難層では「受けた」が 50.7%、「受けなかった」が 48.2%となっています。

予防接種の受診状況/B任意接種(インフルエンザ) ※過去1年間(保) 問17)



C 任意接種(おたふくかぜ)

[小学5年生]

任意接種(おたふくかぜ)の受診状況について、全体では「受けた」が 56.7%、「受けなかった」が 39.2%となっています。

生活困難層では「受けた」が 43.6%、「受けなかった」が 49.6%となっています。

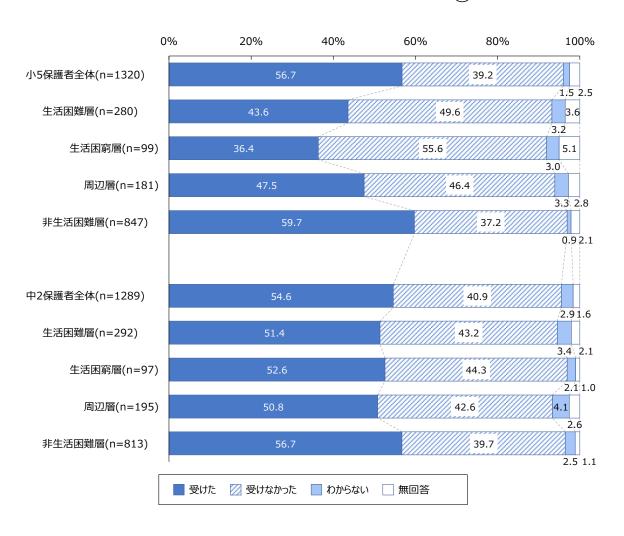
非生活困難層では「受けた」が59.7%、「受けなかった」が37.2%となっています。

[中学2年生]

全体では「受けた」が 54.6%、「受けなかった」が 40.9%となっています。 生活困難層では「受けた」が 51.4%、「受けなかった」が 43.2%となっています。

非生活困難層では「受けた」が 56.7%、「受けなかった」が 39.7%となっています。

予防接種の受診状況/C任意接種(おたふくかぜ)(保)問17)



D 任意接種(水ぼうそう)

[小学5年生]

任意接種(水ぼうそう)の受診状況について、全体では「受けた」が 45.6%、「受けなかった」が 50.5% となっています。

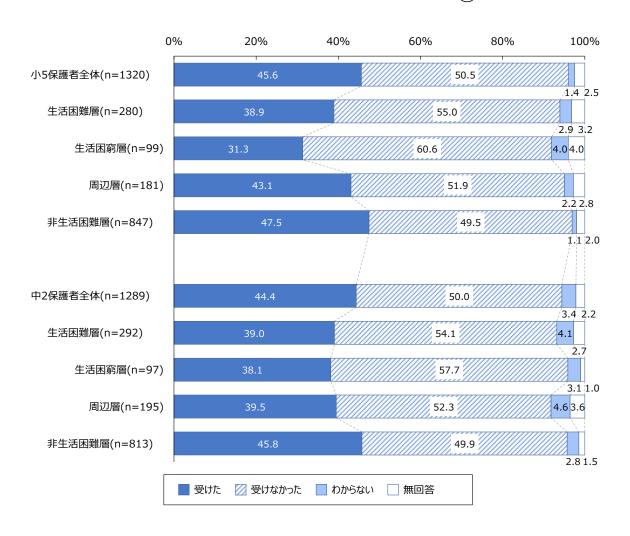
生活困難層では「受けた」が 38.9%、「受けなかった」が 55.0%となっています。

非生活困難層では「受けた」が47.5%、「受けなかった」が49.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「受けた」が 44.4%、「受けなかった」が 50.0%となっています。 生活困難層では「受けた」が 39.0%、「受けなかった」が 54.1%となっています。 非生活困難層では「受けた」が 45.8%、「受けなかった」が 49.9%となっています。

予防接種の受診状況/D 任意接種(水ぼうそう)(保)問 17)



イ 定期予防接種を受けなかった理由

[小学5年生]

定期予防接種を受けなかった理由について、「その他」を除いて全体では「お子さんの様子をみて、受けさせなくてもよいと判断したため」が最も多く 21.9%、次いで「予防接種に不安や疑問があったため」が 18.4%、「費用がかると思っていたため」が 15.8%となっています。

生活困難層では「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」が最も多く 27.0%、次いで「費用がかると思っていたため」が 24.3%、「予防接種に不安や疑問があったため」が 16.2%となっています。

非生活困難層では「お子さんの様子をみて、受けさせなくてもよいと判断したため」が最も多く 26.8%、次いで「予防接種に不安や疑問があったため」が 25.0%、「費用がかると思っていたため」が 12.5%となっています。

定期予防接種を受けなかった理由-小5(保)問17-1/複数回答)



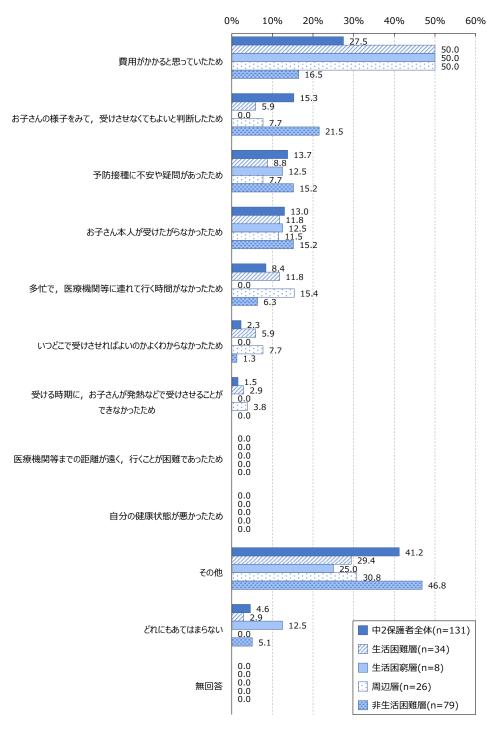
[中学2年生]

定期予防接種を受けなかった理由について、「その他」を除いて全体では「費用がかると思っていたため」が最も多く 27.5%、次いで「お子さんの様子をみて、受けさせなくてもよいと判断したため」が 15.3%、「予防接種に不安や疑問があったため」が 13.7%となっています。

生活困難層では「費用がかると思っていたため」が最も多く 50.0%、次いで「お子さん本人が受けたがらなかったため」、「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」が 11.8%となっています。

非生活困難層では「お子さんの様子をみて、受けさせなくてもよいと判断したため」が最も多く21.5%、次いで「費用がかると思っていたため」が16.5%、「予防接種に不安や疑問があったため」、「お子さん本人が受けたがらなかったため」が15.2%となっています。

定期予防接種を受けなかった理由-中2(保)問17-1/複数回答)



(5) 虫歯の本数

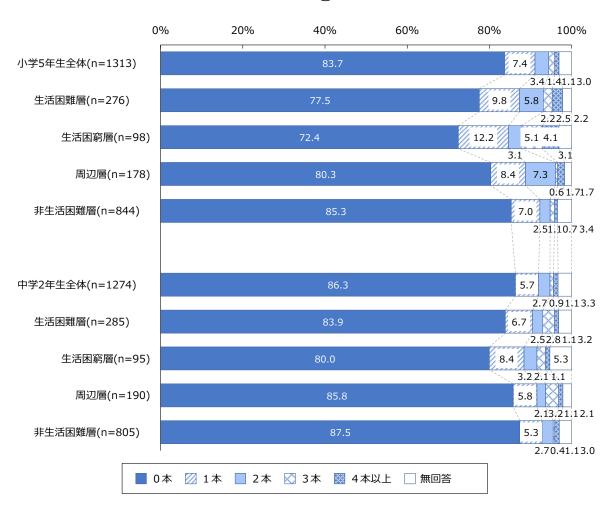
[小学5年生]

虫歯の本数について、全体では「〇本」が 83.7%、「4本以上」が 1.1%となっています。 生活困難層では「〇本」が 77.5%、「4本以上」が 2.5%となっています。 非生活困難層では「〇本」が 85.3%、「4本以上」が 0.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「0本」が86.3%、「4本以上」が1.1%となっています。 生活困難層では「0本」が83.9%、「4本以上」が1.1%となっています。 非生活困難層では「0本」が87.5%、「4本以上」が1.1%となっています。

虫歯の本数(子)問26)



(6) 身長・体重

アー身長

[小学5年生]

身長について、全体では「140cm 未満」が最も多く 42.7%、次いで「140~145cm 未満」が 25.5%、「145~150cm 未満」が 15.5%となっています。

生活困難層では「140cm 未満」が最も多く 44.6%、次いで「140~145cm 未満」が 29.0%、「145~ 150cm 未満」が 12.7%となっています。

非生活困難層では「140cm 未満」が最も多く 43.0%、次いで「140~145cm 未満」が 23.5%、「145~150cm 未満」が 16.7%となっています。

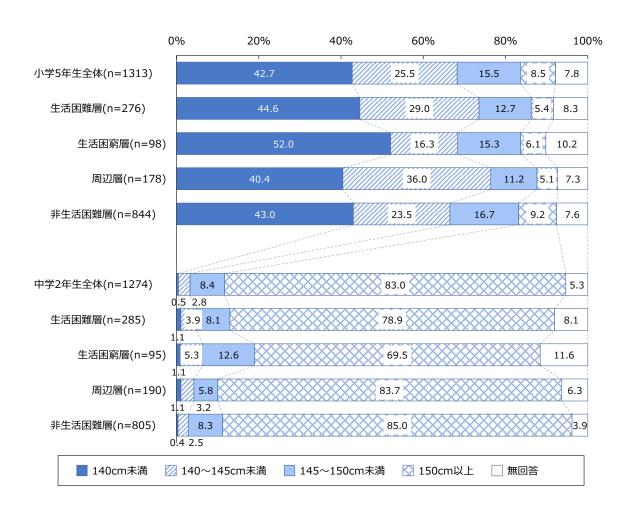
[中学2年生]

全体では「150cm 以上」が最も多く 83.0%、次いで「145~150cm 未満」が 8.4%、「140~145cm 未満」が 2.8%となっています。

生活困難層では「150cm 以上」が最も多く 78.9%、次いで「145~150cm 未満」が 8.1%、「140~145cm 未満」が 3.9%となっています。

非生活困難層では「150cm 以上」が最も多く 85.0%、次いで「145~150cm 未満」が 8.3%、「140~145cm 未満」が 2.5%となっています。

身長 (子) 問 2)



イ 体重

[小学5年生]

体重について、全体では「30~40kg 未満」が最も多く 50.9%、次いで「30kg 未満」が 26.7%、「40~45kg 未満」が 7.8%となっています。

生活困難層では「30~40kg 未満」が最も多く 48.9%、次いで「30kg 未満」が 25.4%、「40~45kg 未満」が 8.3%となっています。

非生活困難層では「30~40kg 未満」が最も多く 51.4%、次いで「30kg 未満」が 27.8%、「40~45kg 未満」が 7.6%となっています。

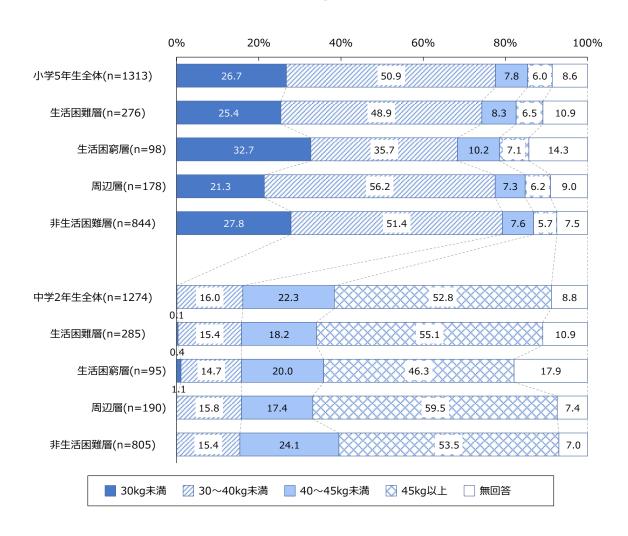
[中学2年生]

全体では「45 kg 以上」が最も多く 52.8%、次いで「 $40 \sim 45 \text{kg}$ 未満」が 22.3%、「 $30 \sim 40 \text{kg}$ 未満」が 16.0% となっています。

生活困難層では「45kg 以上」が最も多く 55.1%、次いで「40~45kg 未満」が 18.2%、「30~40kg 未満」が 15.4%となっています。

非生活困難層では「45kg 以上」が最も多く 53.5%、次いで「40~45kg 未満」が 24.1%、「30~40kg 未満」が 15.4%となっています。

体重(字) 問 2)



(7) 栄養群の摂取状況

A 野菜

[小学5年生]

野菜の摂取頻度について、全体では「毎日食べる」が最も多く 74.3%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 15.7%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 6.9%となっています。

生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 64.9%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 21.0%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 11.6%となっています。

非生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 76.7%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 14.3%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 5.6%となっています。

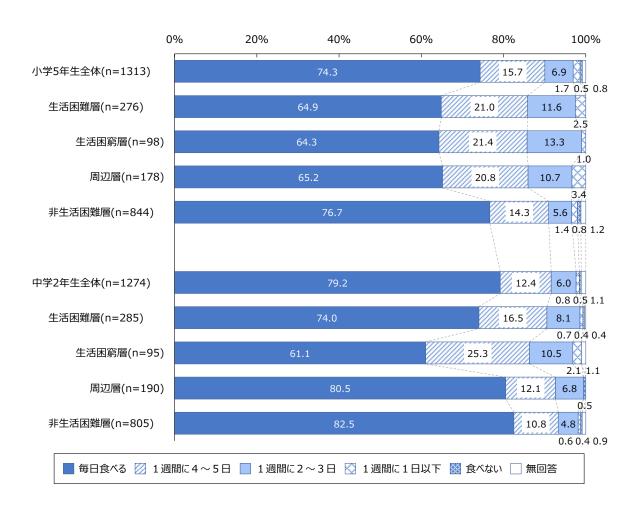
[中学2年生]

全体では「毎日食べる」が最も多く 79.2%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 12.4%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 6.0%となっています。

生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 74.0%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 16.5%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 8.1%となっています。

非生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 82.5%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 10.8%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 4.8%となっています。

摂食頻度/A野菜(子)問24)



B くだもの

[小学5年生]

くだものの摂取頻度について、全体では「1週間に2~3日」が最も多く 29.2%、次いで「毎日食べる」が 26.3%、「1週間に4~5日」が 21.3%となっています。

生活困難層では「1週間に $2\sim3$ 日」が最も多く29.7%、次いで「毎日食べる」が24.3%、「1週間に1日以下」が23.9%となっています。

非生活困難層では「1週間に $2\sim3$ 日」が最も多く29.7%、次いで「毎日食べる」が26.5%、「1週間に $4\sim5$ 日」が22.5%となっています。

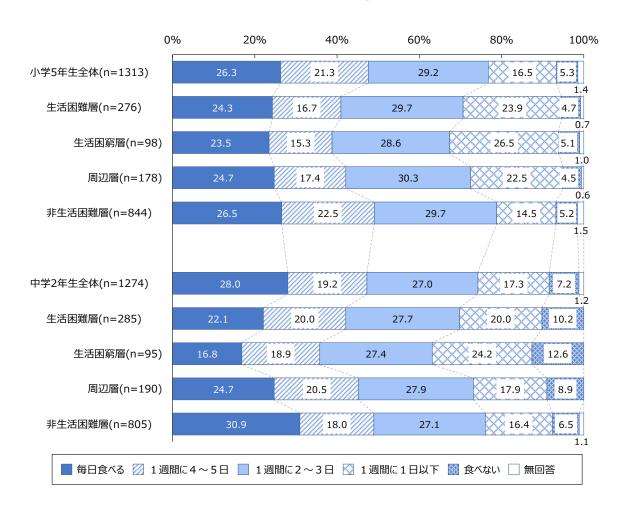
[中学2年生]

全体では「毎日食べる」が最も多く 28.0%、次いで「1週間に $2 \sim 3$ 日」が 27.0%、「1週間に $4 \sim 5$ 日」が 19.2%となっています。

生活困難層では「1週間に $2\sim3$ 日」が最も多く27.7%、次いで「毎日食べる」が22.1%、「1週間に $4\sim5$ 日」、「1週間に1日以下」が20.0%となっています。

非生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 30.9%、次いで「1週間に $2\sim3$ 日」が 27.1%、「1週間に $4\sim5$ 日」が 18.0%となっています。

摂食頻度/Bくだもの(子 問 24)



C 肉や魚

[小学5年生]

肉や魚の摂取頻度について、全体では「毎日食べる」が最も多く 68.5%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 18.5%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 9.1%となっています。

生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 59.8%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 21.4%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 15.6%となっています。

非生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 71.6%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 17.5%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 6.9%となっています。

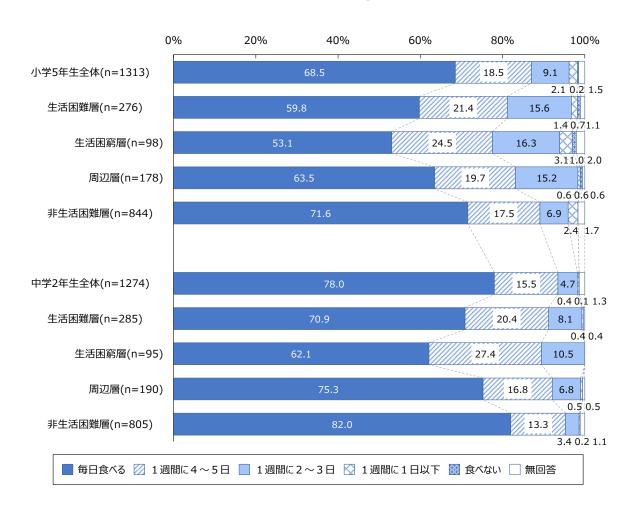
[中学2年生]

全体では「毎日食べる」が最も多く 78.0%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 15.5%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 4.7%となっています。

生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 70.9%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 20.4%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 8.1%となっています。

非生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 82.0%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 13.3%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 3.4%となっています。

摂食頻度/C肉や魚(子)問24)



D カップめん・インスタントめん

[小学5年生]

カップめん・インスタントめんの摂取頻度について、全体では「1週間に1日以下」が最も多く 54.4%、次いで「食べない」が 30.2%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 11.5%となっています。

生活困難層では「1週間に1日以下」が最も多く52.9%、次いで「食べない」が27.9%、「1週間に2~3日」が13.8%となっています。

非生活困難層では「1週間に1日以下」が最も多く54.4%、次いで「食べない」が31.5%、「1週間に2~3日」が10.4%となっています。

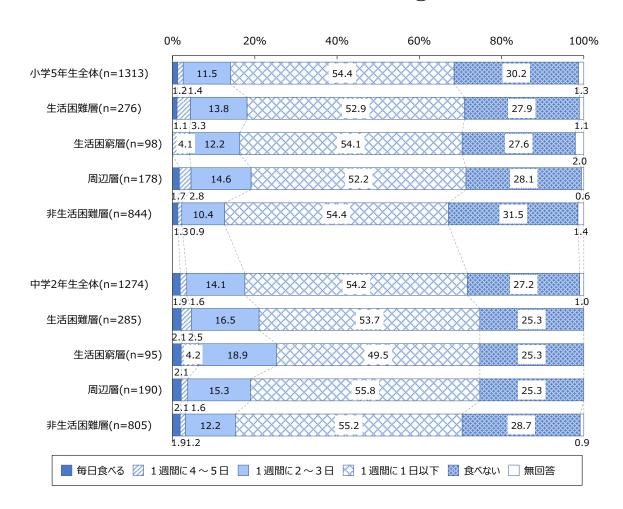
[中学2年生]

全体では「1週間に1日以下」が最も多く 54.2%、次いで「食べない」が 27.2%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 14.1%となっています。

生活困難層では「1週間に1日以下」が最も多く53.7%、次いで「食べない」が25.3%、「1週間に $2\sim3$ 日」が16.5%となっています。

非生活困難層では「1週間に1日以下」が最も多く55.2%、次いで「食べない」が28.7%、「1週間に $2\sim3$ 日」が12.2%となっています。

摂食頻度/Dカップめん・インスタントめん(子)問24)



E コンビニのおにぎり・お弁当

[小学5年生]

コンビニのおにぎり・お弁当の摂取頻度について、全体では「1週間に1日以下」が最も多く51.0%、次いで「食べない」が34.8%、「1週間に2~3日」が10.2%となっています。

生活困難層では「1週間に1日以下」が最も多く47.8%、次いで「食べない」が37.0%、「1週間に2~3日」が12.3%となっています。

非生活困難層では「1週間に1日以下」が最も多く52.6%、次いで「食べない」が33.2%、「1週間に2~3日」が10.1%となっています。

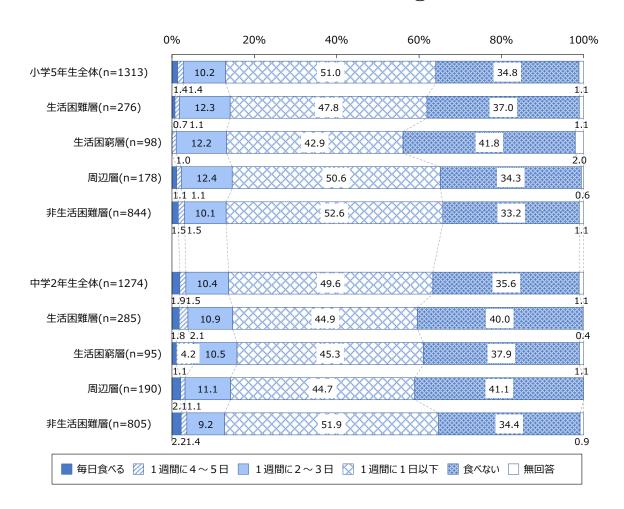
[中学2年生]

全体では「1週間に1日以下」が最も多く 49.6%、次いで「食べない」が 35.6%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 10.4%となっています。

生活困難層では「1週間に1日以下」が最も多く44.9%、次いで「食べない」が40.0%、「1週間に2~3日」が10.9%となっています。

非生活困難層では「1週間に1日以下」が最も多く51.9%、次いで「食べない」が34.4%、「1週間に $2\sim3$ 日」が9.2%となっています。

摂食頻度/Eコンビニのおにぎり・お弁当(子) 問24)



F お菓子

[小学5年生]

お菓子の摂取頻度について、全体では「毎日食べる」が最も多く 44.3%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 23.8%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 20.5%となっています。

生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 44.6%、次いで「1週間に $4\sim5$ 日」が 22.1%、「1週間に $2\sim3$ 日」が 21.0%となっています。

非生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 43.7%、次いで「1週間に4~5日」が 24.8%、「1週間に2~3日」が 19.9%となっています。

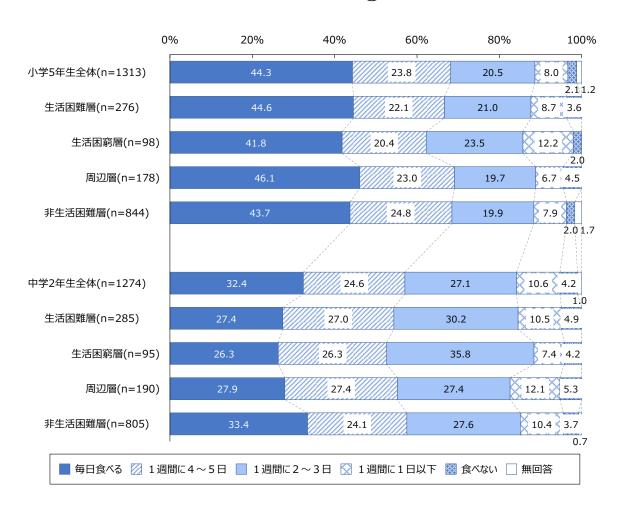
[中学2年生]

全体では「毎日食べる」が最も多く 32.4%、次いで「1週間に $2\sim3$ 日」が 27.1%、「1週間に $4\sim5$ 日」が 24.6%となっています。

生活困難層では「1週間に $2\sim3$ 日」が最も多く30.2%、次いで「毎日食べる」が27.4%、「1週間に $4\sim5$ 日」が27.0%となっています。

非生活困難層では「毎日食べる」が最も多く 33.4%、次いで「1週間に $2\sim3$ 日」が 27.6%、「1週間に $4\sim5$ 日」が 24.1%となっています。

摂食頻度/Fお菓子(子)問 24)



2 自己肯定感等

(1) 自己肯定感

A がんばれば、むくわれる

[小学5年生]

がんばれば、むくわれると思うかについて、全体では「思う」(「とても思う」、「思う」の合計)が85.5%、「思わない」(「思わない」、「あまり思わない」の合計)が13.0%となっています。

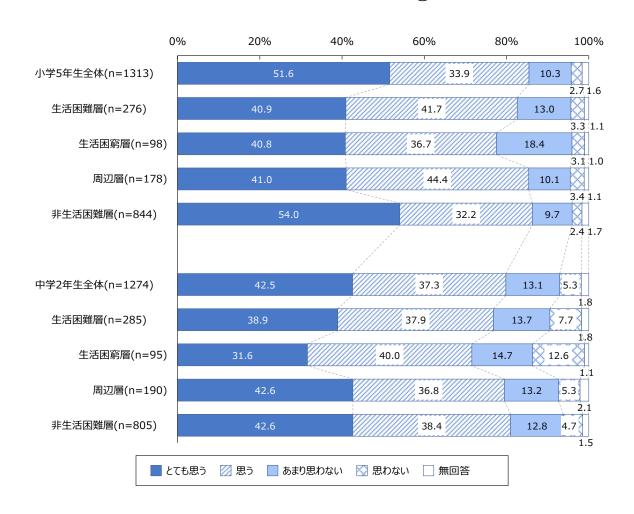
生活困難層では「思う」が82.6%、「思わない」が16.3%となっています。

非生活困難層では「思う」が86.2%、「思わない」が12.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 79.8%、「思わない」が 18.4%となっています。 生活困難層では「思う」が 76.8%、「思わない」が 21.4%となっています。 非生活困難層では「思う」が 81.0%、「思わない」が 17.5%となっています。

自己肯定感/Aがんばれば、むくわれる(字)問38)



B 自分は価値のある人間だ

[小学5年生]

自分は価値のある人間だと思うかについて、全体では「思う」(「とても思う」、「思う」の合計)が69.9%、「思わない」(「思わない」、「あまり思わない」の合計)が28.2%となっています。

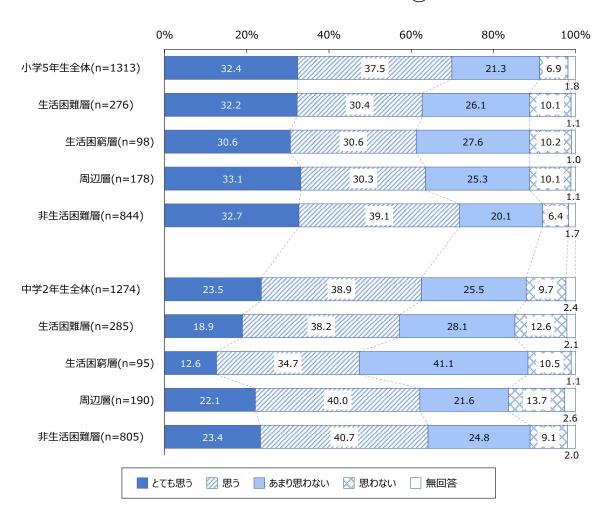
生活困難層では「思う」が62.6%、「思わない」が36.2%となっています。

非生活困難層では「思う」が 71.8%、「思わない」が 26.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 62.4%、「思わない」が 35.2%となっています。 生活困難層では「思う」が 57.1%、「思わない」が 40.7%となっています。 非生活困難層では「思う」が 64.1%、「思わない」が 33.9%となっています。

自己肯定感/B自分は価値のある人間だ(字) 問 38)



C 自分は家族に大事にされている

[小学5年生]

自分は家族に大事にされていると思うかについて、全体では「思う」(「とても思う」、「思う」の合計)が 91.0%、「思わない」(「思わない」、「あまり思わない」の合計)が 7.5%となっています。

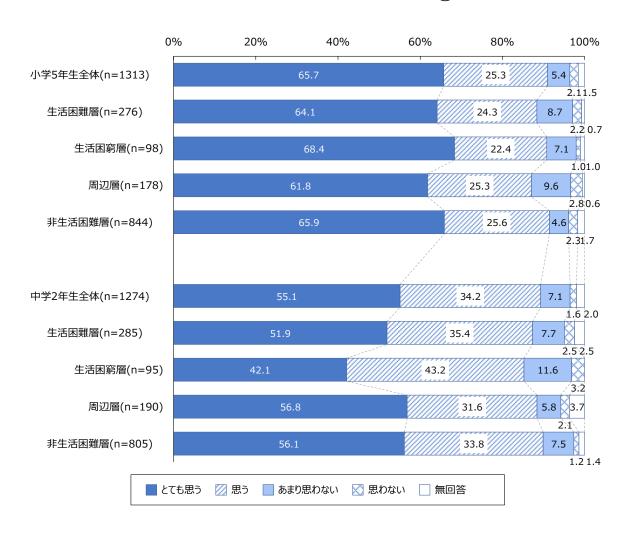
生活困難層では「思う」が88.4%、「思わない」が10.9%となっています。

非生活困難層では「思う」が91.5%、「思わない」が6.9%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が89.3%、「思わない」が8.7%となっています。 生活困難層では「思う」が87.3%、「思わない」が10.2%となっています。 非生活困難層では「思う」が89.9%、「思わない」が8.7%となっています。

自己肯定感/C自分は家族に大事にされている(字)問38)



D 自分は友だちに好かれている

[小学5年生]

自分は友だちに好かれていると思うかについて、全体では「思う」(「とても思う」、「思う」の合計)が 81.1%、「思わない」(「思わない」、「あまり思わない」の合計)が 17.1%となっています。

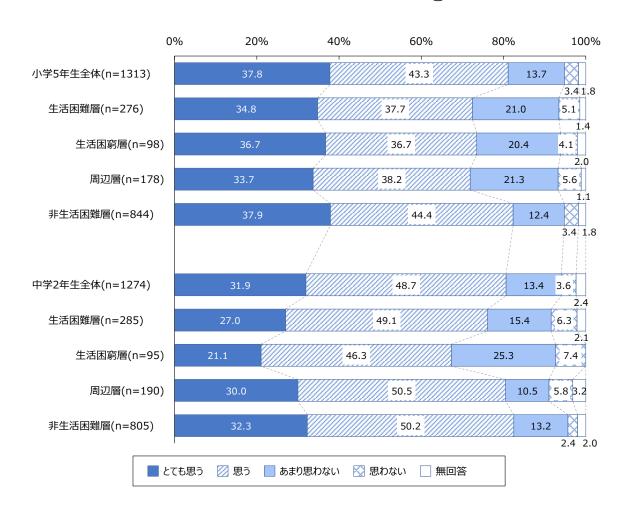
生活困難層では「思う」が 72.5%、「思わない」が 26.1%となっています。

非生活困難層では「思う」が82.3%、「思わない」が15.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 80.6%、「思わない」が 17.0%となっています。 生活困難層では「思う」が 76.1%、「思わない」が 21.7%となっています。 非生活困難層では「思う」が 82.5%、「思わない」が 15.6%となっています。

自己肯定感/D自分は友だちに好かれている(字)問38)



E 不安に感じることはない

[小学5年生]

不安に感じることはないと思うかについて、全体では「思う」(「とても思う」、「思う」の合計)が63.3%、「思わない」(「思わない」、「あまり思わない」の合計)が35.0%となっています。

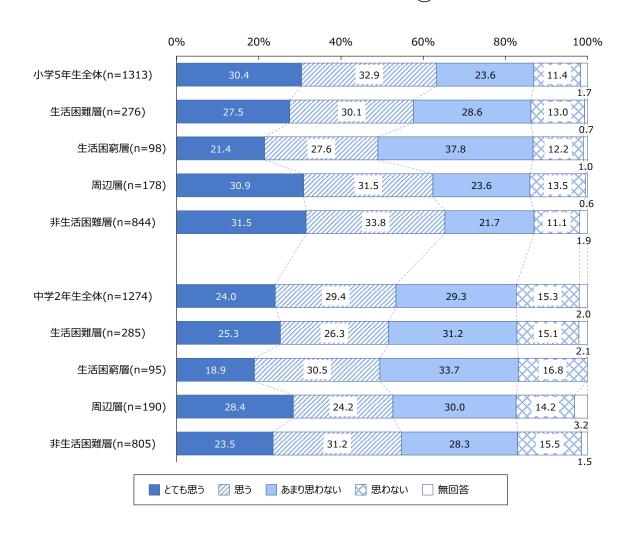
生活困難層では「思う」が 57.6%、「思わない」が 41.6%となっています。

非生活困難層では「思う」が65.3%、「思わない」が32.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 53.4%、「思わない」が 44.6%となっています。 生活困難層では「思う」が 51.6%、「思わない」が 46.3%となっています。 非生活困難層では「思う」が 54.7%、「思わない」が 43.8%となっています。

自己肯定感/E不安に感じることはない(子)問38)



F 孤独と感じることはない

[小学5年生]

孤独と感じることはないと思うかについて、全体では「思う」(「とても思う」、「思う」の合計)が67.8%、「思わない」(「思わない」、「あまり思わない」の合計)が30.1%となっています。

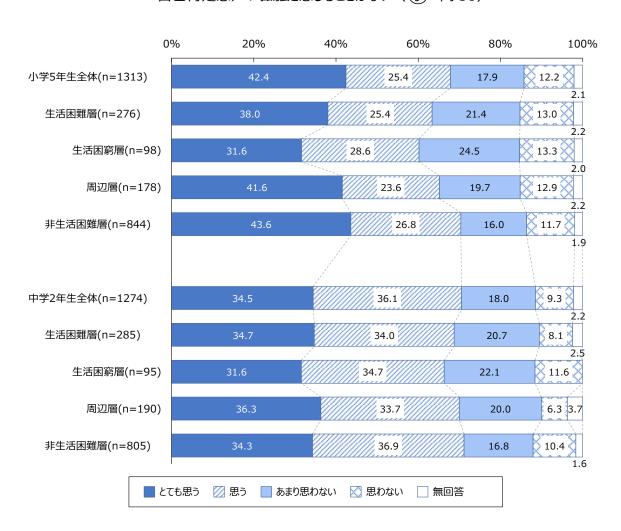
生活困難層では「思う」が 63.4%、「思わない」が 34.4%となっています。

非生活困難層では「思う」が 70.4%、「思わない」が 27.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 70.6%、「思わない」が 27.3%となっています。 生活困難層では「思う」が 68.7%、「思わない」が 28.8%となっています。 非生活困難層では「思う」が 71.2%、「思わない」が 27.2%となっています。

自己肯定感/F孤独と感じることはない(字)問38)



G 自分の将来が楽しみだ

[小学5年生]

自分の将来が楽しみだと思うかについて、全体では「思う」(「とても思う」、「思う」の合計)が81.8%、「思わない」(「思わない」、「あまり思わない」の合計)が16.3%となっています。

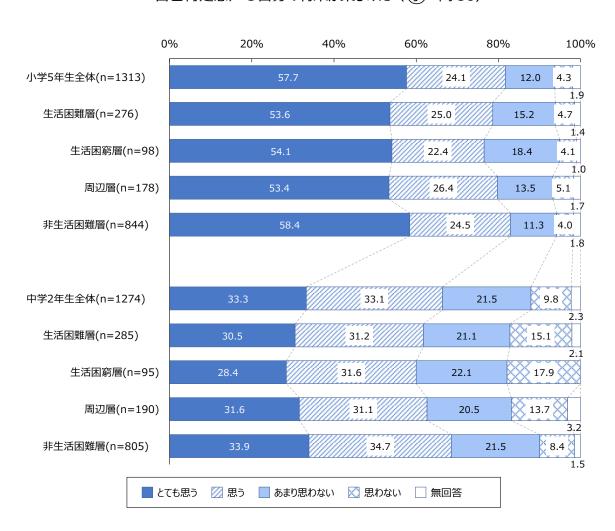
生活困難層では「思う」が 78.6%、「思わない」が 19.9%となっています。

非生活困難層では「思う」が82.9%、「思わない」が15.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 66.4%、「思わない」が 31.3%となっています。 生活困難層では「思う」が 61.7%、「思わない」が 36.2%となっています。 非生活困難層では「思う」が 68.6%、「思わない」が 29.9%となっています。

自己肯定感/G自分の将来が楽しみだ(子) 問38)



H 自分のことが好きだ

[小学5年生]

自分のことが好きだと思うかについて、全体では「思う」(「とても思う」、「思う」の合計)が 69.6%、「思わない」(「思わない」、「あまり思わない」の合計)が 28.8%となっています。

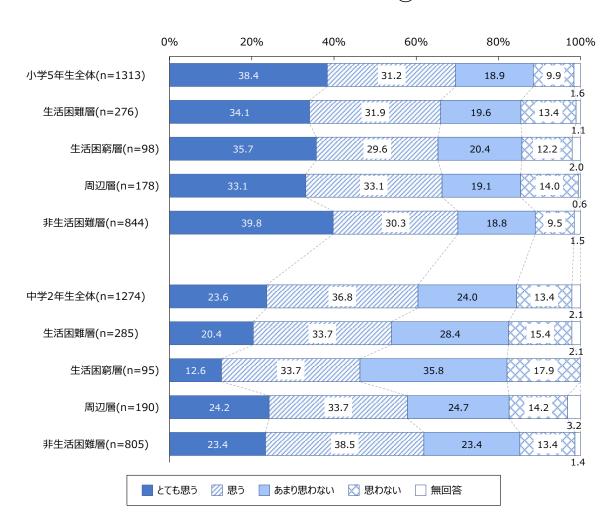
生活困難層では「思う」が 66.0%、「思わない」が 33.0%となっています。

非生活困難層では「思う」が 70.1%、「思わない」が 28.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 60.4%、「思わない」が 37.4%となっています。 生活困難層では「思う」が 54.1%、「思わない」が 43.8%となっています。 非生活困難層では「思う」が 61.9%、「思わない」が 36.8%となっています。

自己肯定感/H自分のことが好きだ(字)問 38)



(2)心の状態

A 楽しみにしていることがたくさんある

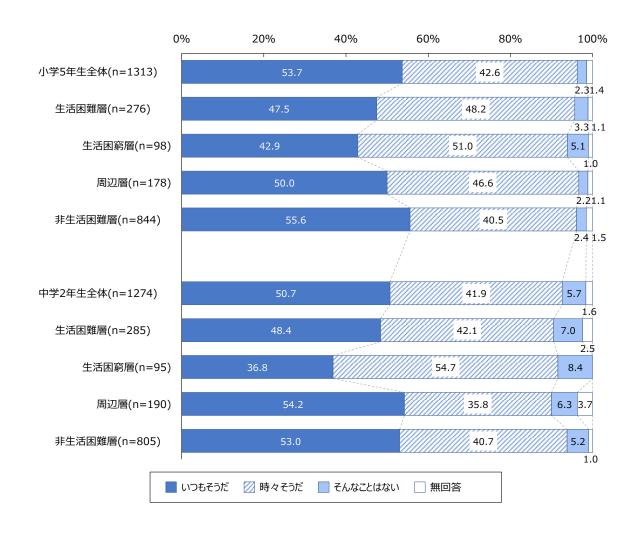
[小学5年生]

直近の一週間において楽しみにしていることがたくさんあるかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 53.7%、「そんなことはない」が 2.3%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 47.5%、「そんなことはない」が 3.3%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 55.6%、「そんなことはない」が 2.4%となっています。 [中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 50.7%、「そんなことはない」が 5.7%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 48.4%、「そんなことはない」が 7.0%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 53.0%、「そんなことはない」が 5.2%となっています。

心の状態/A楽しみにしていることがたくさんある(字)問40)



B とても良く眠れる

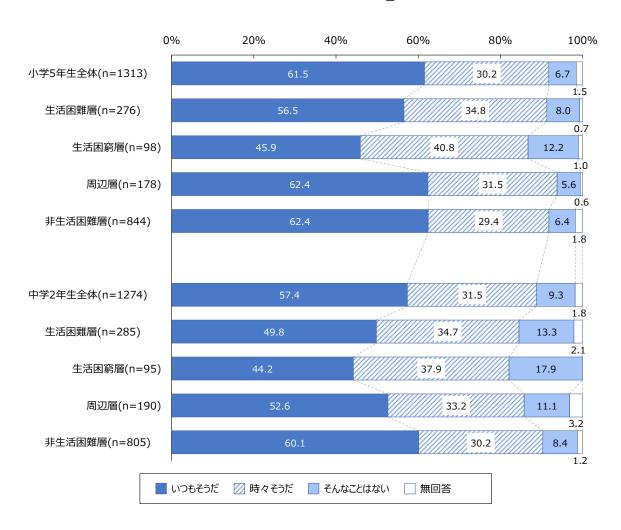
[小学5年生]

直近の一週間においてとても良く眠れるかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 61.5%、「そんなことはない」が 6.7%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 56.5%、「そんなことはない」が 8.0%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 62.4%、「そんなことはない」が 6.4%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「いつもそうだ」が 57.4%、「そんなことはない」が 9.3%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 49.8%、「そんなことはない」が 13.3%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 60.1%、「そんなことはない」が 8.4%となっています。

心の状態/Bとても良く眠れる(子)問40)



C 泣きたいような気がする

[小学5年生]

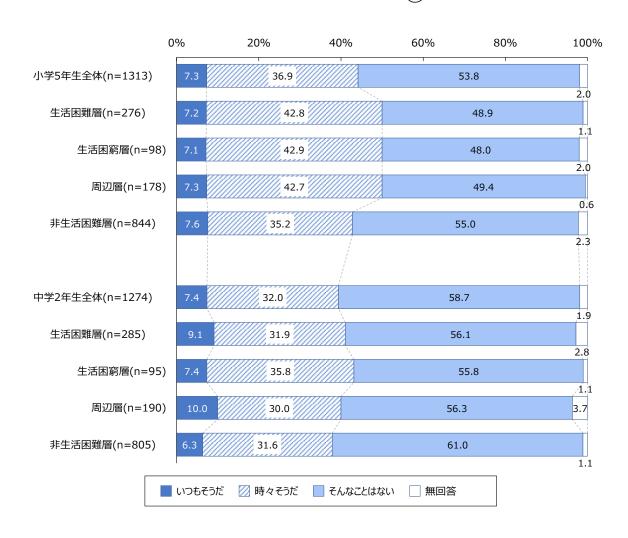
直近の一週間において泣きたいような気がするかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 7.3%、「そんなことはない」が 53.8%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 7.2%、「そんなことはない」が 48.9%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 7.6%、「そんなことはない」が 55.0%となっています。

[中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 7.4%、「そんなことはない」が 58.7%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 9.1%、「そんなことはない」が 56.1%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 6.3%、「そんなことはない」が 61.0%となっています。

心の状態/C泣きたいような気がする(字)問40)



D 遊びに出かけるのが好きだ

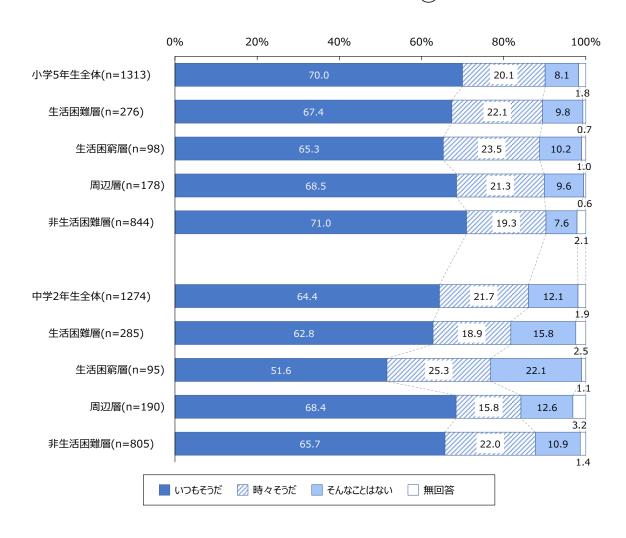
[小学5年生]

直近の一週間において遊びに出かけるのが好きだと思うかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 70.0%、「そんなことはない」が 8.1%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 67.4%、「そんなことはない」が 9.8%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 71.0%、「そんなことはない」が 7.6%となっています。 [中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 64.4%、「そんなことはない」が 12.1%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 62.8%、「そんなことはない」が 15.8%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 65.7%、「そんなことはない」が 10.9%となっています。

心の状態/D遊びに出かけるのが好きだ(字) 問 40)



E 逃げ出したいような気がする

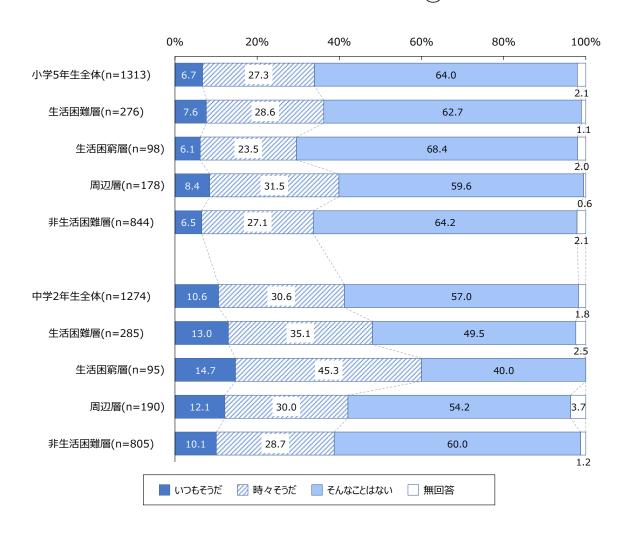
[小学5年生]

直近の一週間において逃げ出したいような気がするかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 6.7%、「そんなことはない」が 64.0%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 7.6%、「そんなことはない」が 62.7%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 6.5%、「そんなことはない」が 64.2%となっています。 **[中学2年生**]

全体では「いつもそうだ」が 10.6%、「そんなことはない」が 57.0%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 13.0%、「そんなことはない」が 49.5%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 10.1%、「そんなことはない」が 60.0%となっています。

心の状態/E逃げ出したいような気がする(字) 問 40)



F おなかが痛くなることがある

[小学5年生]

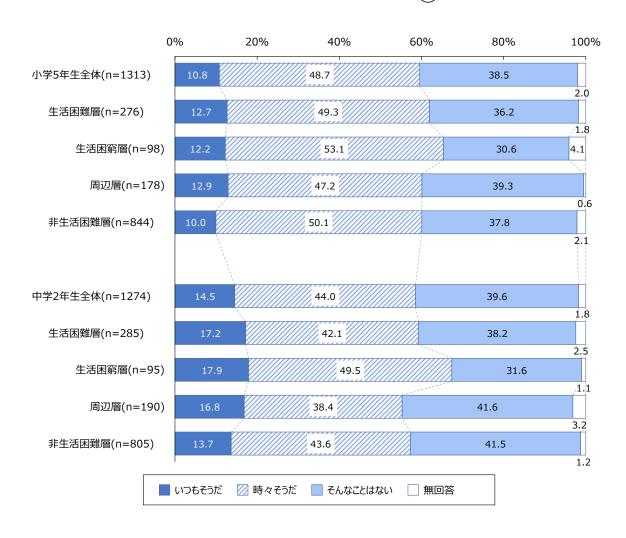
直近の一週間においておなかが痛くなることがあるかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 10.8%、「そんなことはない」が 38.5%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 12.7%、「そんなことはない」が 36.2%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 10.0%、「そんなことはない」が 37.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 14.5%、「そんなことはない」が 39.6%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 17.2%、「そんなことはない」が 38.2%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 13.7%、「そんなことはない」が 41.5%となっています。

心の状態/Fおなかが痛くなることがある(字) 問 40)



G 元気いっぱいだ

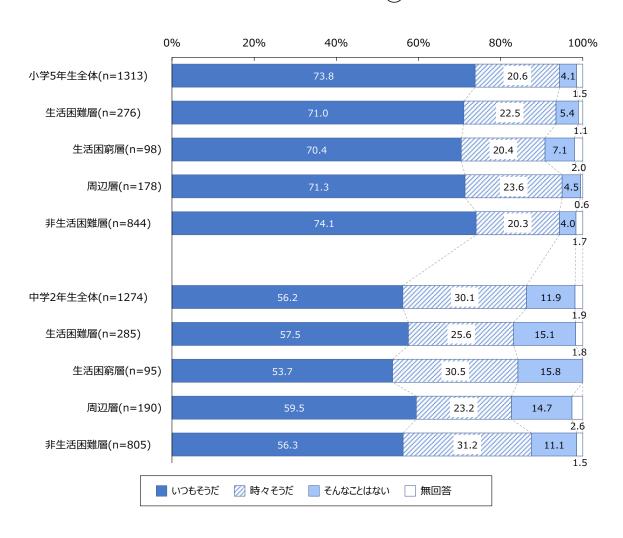
[小学5年生]

直近の一週間において元気いっぱいだと思うかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 73.8%、「そんなことはない」が 4.1%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 71.0%、「そんなことはない」が 5.4%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 74.1%、「そんなことはない」が 4.0%となっています。 **[中学2年生**]

全体では「いつもそうだ」が 56.2%、「そんなことはない」が 11.9%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 57.5%、「そんなことはない」が 15.1%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 56.3%、「そんなことはない」が 11.1%となっています。

心の状態/G元気いっぱいだ(字) 問 40)



H 食事が楽しい

[小学5年生]

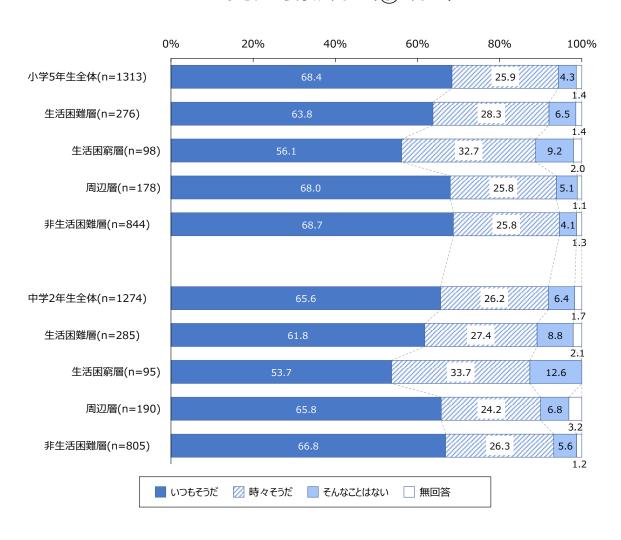
直近の一週間において食事が楽しいかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 68.4%、「そんなことはない」が 4.3%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 63.8%、「そんなことはない」が 6.5%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 68.7%、「そんなことはない」が 4.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 65.6%、「そんなことはない」が 6.4%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 61.8%、「そんなことはない」が 8.8%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 66.8%、「そんなことはない」が 5.6%となっています。

心の状態/H食事が楽しい(字) 問 40)



Ⅰ いじめられても自分で「やめて」と言える

[小学5年生]

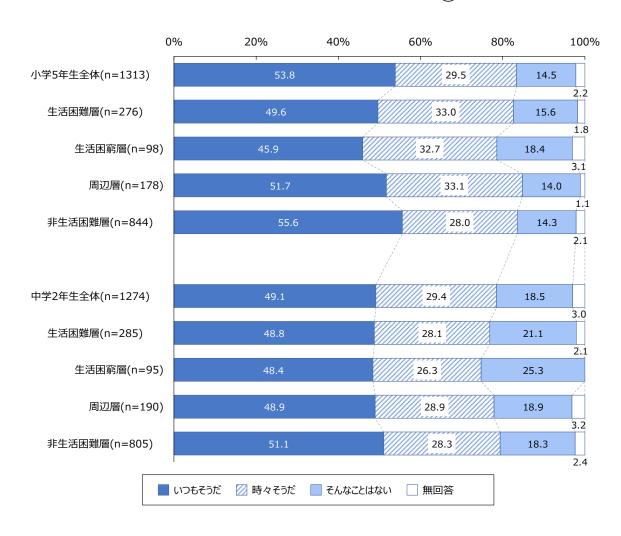
直近の一週間においていじめられても自分で「やめて」と言えるかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 53.8%、「そんなことはない」が 14.5%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 49.6%、「そんなことはない」が 15.6%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 55.6%、「そんなことはない」が 14.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 49.1%、「そんなことはない」が 18.5%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 48.8%、「そんなことはない」が 21.1%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 51.1%、「そんなことはない」が 18.3%となっています。

心の状態/Iいじめられても自分で「やめて」と言える(字)問40)



J 生きていても仕方がないと思う

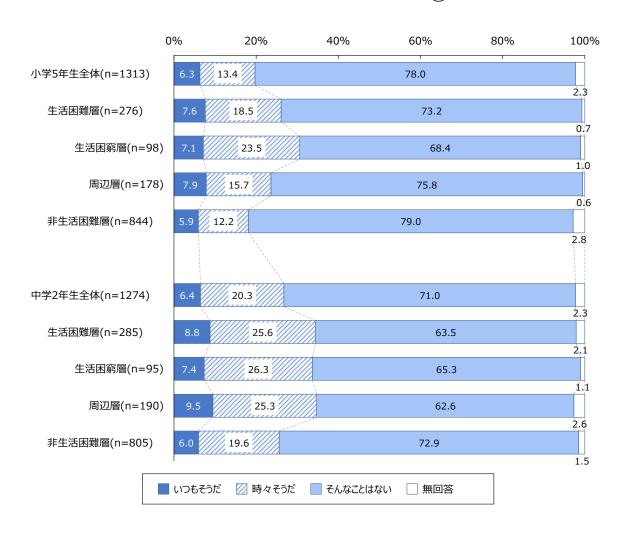
[小学5年生]

直近の一週間において生きていても仕方がないと思うかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 6.3%、「そんなことはない」が 78.0%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 7.6%、「そんなことはない」が 73.2%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 5.9%、「そんなことはない」が 79.0%となっています。 **[中学 2 年生**]

全体では「いつもそうだ」が 6.4%、「そんなことはない」が 71.0%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 8.8%、「そんなことはない」が 63.5%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 6.0%、「そんなことはない」が 72.9%となっています。

心の状態/」生きていても仕方がないと思う(字)問40)



K やろうと思ったことがうまくできる

[小学5年生]

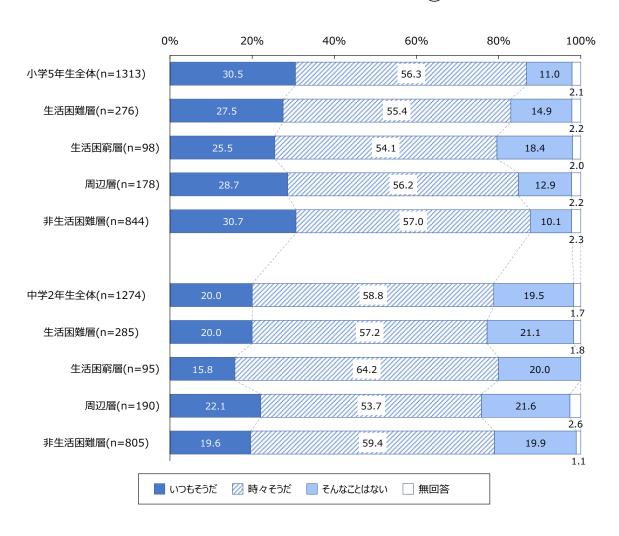
直近の一週間においてやろうと思ったことがうまくできるかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 30.5%、「そんなことはない」が 11.0%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 27.5%、「そんなことはない」が 14.9%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 30.7%、「そんなことはない」が 10.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 20.0%、「そんなことはない」が 19.5%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 20.0%、「そんなことはない」が 21.1%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 19.6%、「そんなことはない」が 19.9%となっています。

心の状態/Kやろうと思ったことがうまくできる(字)問40)



L いつものように何をしても楽しい

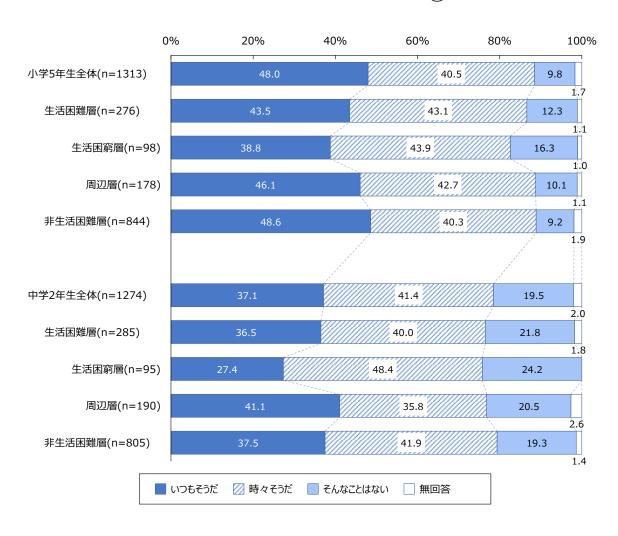
[小学5年生]

直近の一週間においていつものように何をしても楽しいかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 48.0%、「そんなことはない」が 9.8%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 43.5%、「そんなことはない」が 12.3%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 48.6%、「そんなことはない」が 9.2%となっています。 **[中学 2 年生**]

全体では「いつもそうだ」が 37.1%、「そんなことはない」が 19.5%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 36.5%、「そんなことはない」が 21.8%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 37.5%、「そんなことはない」が 19.3%となっています。

心の状態/Lいつものように何をしても楽しい(字)問40)



M 家族と話すのが好きだ

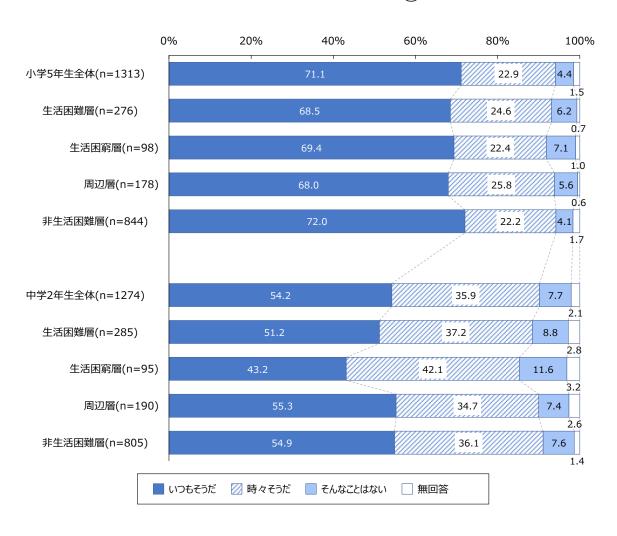
[小学5年生]

直近の一週間において家族と話すのが好きかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 71.1%、「そんなことはない」が 4.4%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 68.5%、「そんなことはない」が 6.2%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 72.0%、「そんなことはない」が 4.1%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「いつもそうだ」が 54.2%、「そんなことはない」が 7.7%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 51.2%、「そんなことはない」が 8.8%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 54.9%、「そんなことはない」が 7.6%となっています。

心の状態/M家族と話すのが好きだ(字) 問 40)



N こわい夢を見る

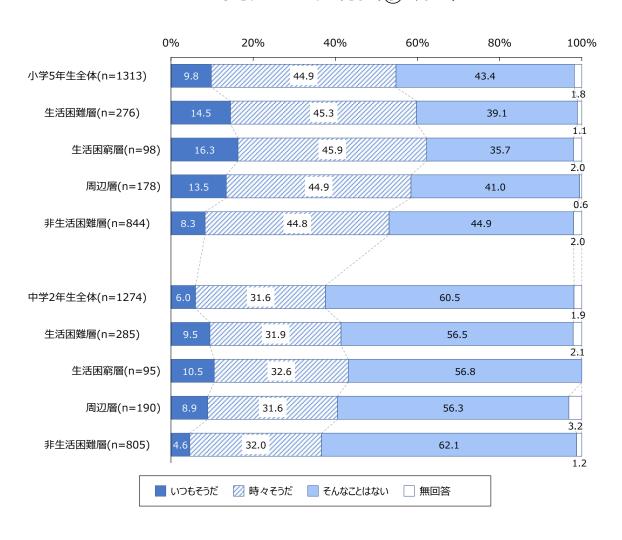
[小学5年生]

直近の一週間においてこわい夢を見るかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 9.8%、「そんなことはない」が 43.4%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 14.5%、「そんなことはない」が 39.1%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 8.3%、「そんなことはない」が 44.9%となっています。 **[中学2年生**]

全体では「いつもそうだ」が 6.0%、「そんなことはない」が 60.5%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 9.5%、「そんなことはない」が 56.5%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 4.6%、「そんなことはない」が 62.1%となっています。

心の状態/Nこわい夢を見る(字) 問 40)



O 独りぼっちの気がする

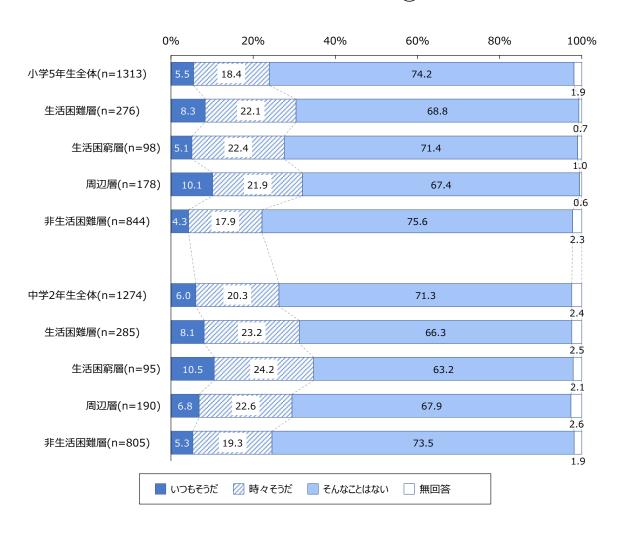
[小学5年生]

直近の一週間において独りぼっちの気がするかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 5.5%、「そんなことはない」が 74.2%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 8.3%、「そんなことはない」が 68.8%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 4.3%、「そんなことはない」が 75.6%となっています。 [中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 6.0%、「そんなことはない」が 71.3%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 8.1%、「そんなことはない」が 66.3%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 5.3%、「そんなことはない」が 73.5%となっています。

心の状態/〇独りぼっちの気がする(字)問40)



P 落ち込んでいてもすぐに元気になれる

[小学5年生]

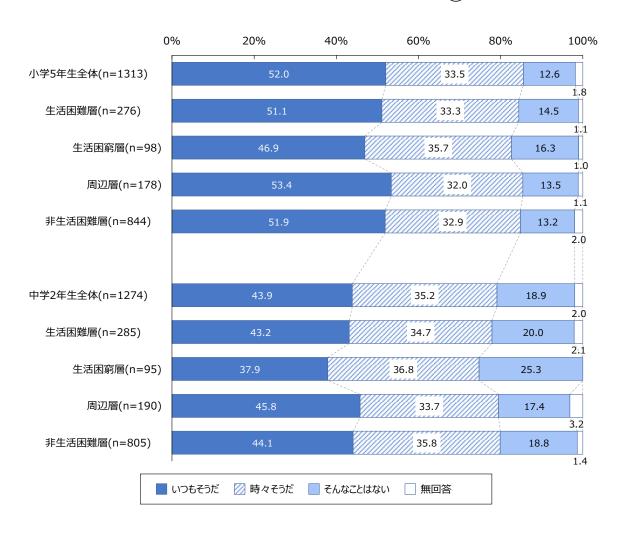
直近の一週間において落ち込んでいてもすぐに元気になれるかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 52.0%、「そんなことはない」が 12.6%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 51.1%、「そんなことはない」が 14.5%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 51.9%、「そんなことはない」が 13.2%となっています。

[中学2年生]

全体では「いつもそうだ」が 43.9%、「そんなことはない」が 18.9%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 43.2%、「そんなことはない」が 20.0%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 44.1%、「そんなことはない」が 18.8%となっています。

心の状態/P落ち込んでいてもすぐに元気になれる(字)問40)



Q とても悲しい気がする

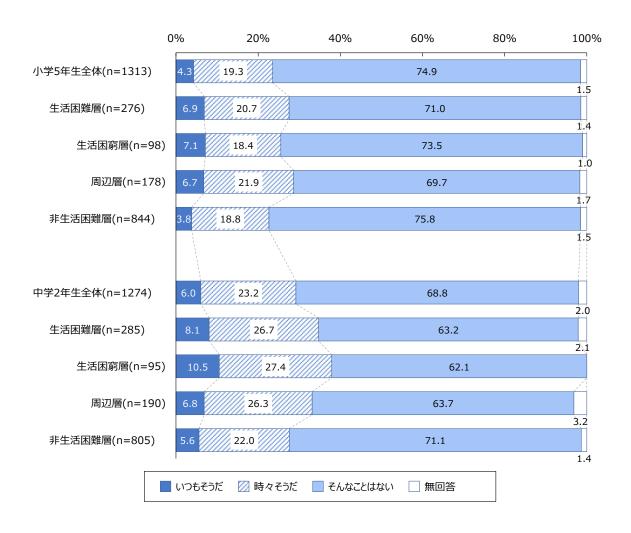
[小学5年生]

直近の一週間においてとても悲しい気がするかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 4.3%、「そんなことはない」が 74.9%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 6.9%、「そんなことはない」が 71.0%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 3.8%、「そんなことはない」が 75.8%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「いつもそうだ」が 6.0%、「そんなことはない」が 68.8%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 8.1%、「そんなことはない」が 63.2%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 5.6%、「そんなことはない」が 71.1%となっています。

心の状態/Qとても悲しい気がする(字) 問 40)



R とても退屈な気がする

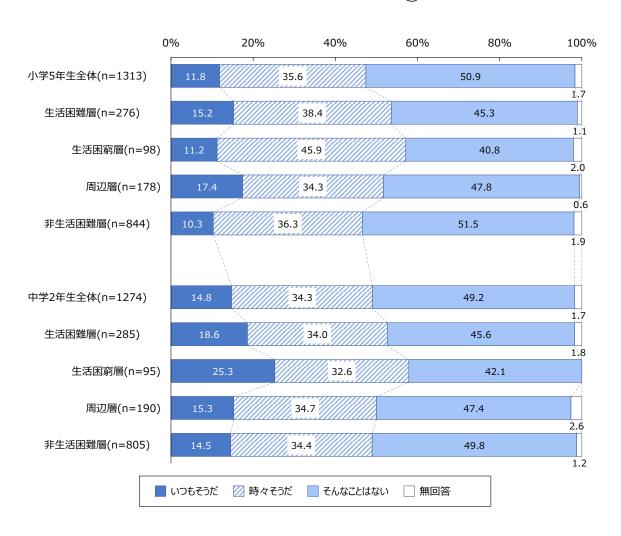
[小学5年生]

直近の一週間においてとても退屈な気がするかどうかについて、全体では「いつもそうだ」が 11.8%、「そんなことはない」が 50.9%となっています。

生活困難層では「いつもそうだ」が 15.2%、「そんなことはない」が 45.3%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 10.3%、「そんなことはない」が 51.5%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「いつもそうだ」が 14.8%、「そんなことはない」が 49.2%となっています。 生活困難層では「いつもそうだ」が 18.6%、「そんなことはない」が 45.6%となっています。 非生活困難層では「いつもそうだ」が 14.5%、「そんなことはない」が 49.8%となっています。

心の状態/Rとても退屈な気がする(字)問40)



(3) 将来の夢やつきたい職業

ア 将来の夢やつきたい職業の有無

[小学5年生]

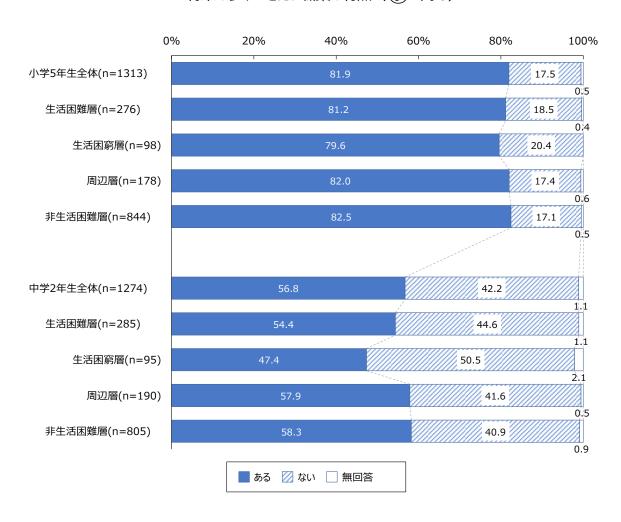
将来の夢やつきたい職業の有無について、全体では「ある」が 81.9%、「ない」が 17.5%となっています。

生活困難層では「ある」が 81.2%で、「ない」が 18.5%となっています。 非生活困難層では「ある」が 82.5%で、「ない」が 17.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「ある」が 56.8%、「ない」が 42.2%となっています。 生活困難層では「ある」が 54.4%で、「ない」が 44.6%となっています。 非生活困難層では「ある」が 58.3%で、「ない」が 40.9%となっています。

将来の夢やつきたい職業の有無(子) 問5)



イ 将来の夢やつきたい職業

[小学5年生]

将来の夢やつきたい職業について、男子では「プロ野球選手」が最も多く、次いで「サッカー選手」、 「医者」となっています。

女子では「パティシエ」が最も多く、次いで「保育士」、「看護師」となっています。

[中学2年生]

男子では「プロ野球選手」が最も多く、次いで「教師」、「サッカー選手」となっています。 女子では「教師」が最も多く、次いで「保育士」、「看護師」となっています。

将来の夢やつきたい職業 (子) 問 5-1)

小学 5 年生		中学 2 年生	
男子	女子	男子	女子
プロ野球選手 (89)	パティシエ (47)	プロ野球選手 (24)	教師 (33)
サッカー選手 (64)	保育士 (46)	教師 (22)	保育士 (28)
医者 (21)	看護師 (38)	サッカー選手 (20)	看護師 (24)
ゲーム関係 (18)	教師 (34)	医者 (15)	薬剤師 (23)
警察官 (14)	医者 (29)	建築関係 (13)	動物関係 (17)

上位5つ ()内は回答数

ウ 将来の夢やつきたい職業がない理由

[小学5年生]

将来の夢やつきたい職業がない理由について、「わからない」を除いて全体では「具体的に、何も思いうかばないから」が最も多く 59.1%、次いで「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が 14.3%、「もうすべてに満足しているから」が 3.0%となっています。

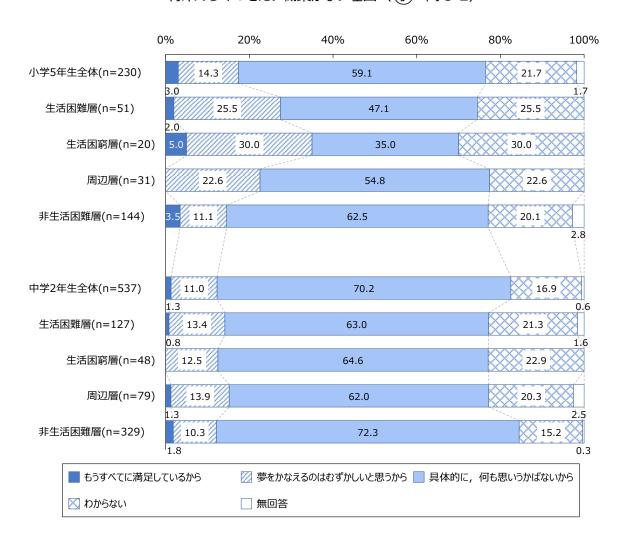
生活困難層では「具体的に、何も思いうかばないから」が最も多く 47.1%、次いで「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が 25.5%、「もうすべてに満足しているから」が 2.0%となっています。 非生活困難層では「具体的に、何も思いうかばないから」が最も多く 62.5%、次いで「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が 11.1%、「もうすべてに満足しているから」が 3.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「具体的に、何も思いうかばないから」が最も多く 70.2%、次いで「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が 11.0%、「もうすべてに満足しているから」が 1.3%となっています。

生活困難層では「具体的に、何も思いうかばないから」が最も多く 63.0%、次いで「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が 13.4%、「もうすべてに満足しているから」が 0.8%となっています。 非生活困難層では「具体的に、何も思いうかばないから」が最も多く 72.3%、次いで「夢をかなえるのはむずかしいと思うから」が 10.3%、「もうすべてに満足しているから」が 1.8%となっています。

将来の夢やつきたい職業がない理由(字)問 5-2)



第6章 子育てと各種制度・サービス

1 子育てにかかる費用

A 授業料・学校納付金・給食費

[小学5年生]

授業料・学校納付金・給食費について、全体では「1万円未満」が最も多く 79.8%、次いで「1万~2万円未満」が 8.5%、「費用なし」が 3.8%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く77.5%、次いで「費用なし」が9.6%、「1万~2万円未満」が7.5%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く82.1%、次いで「1万~2万円未満」が9.0%、「費用なし」が2.2%となっています。

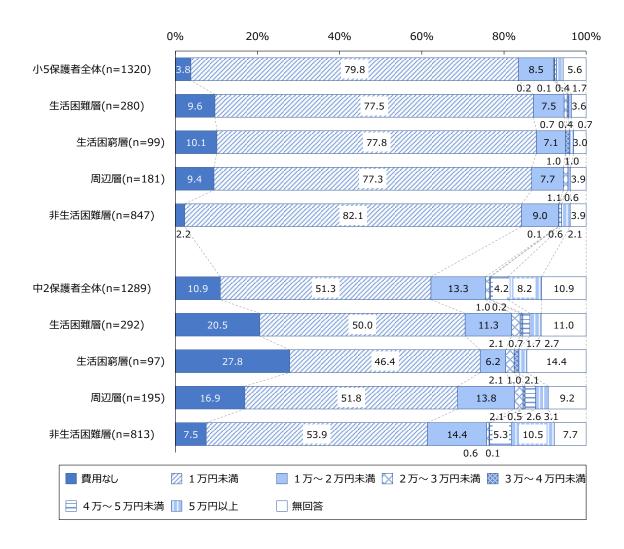
[中学2年生]

全体では「1万円未満」が最も多く51.3%、次いで「1万~2万円未満」が13.3%、「費用なし」が10.9%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く50.0%、次いで「費用なし」が20.5%、「1万~2万円未満」が11.3%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く 53.9%、次いで「1万 \sim 2万円未満」が 14.4%、「費用なし」が 7.5%となっています。

子育てにかかる費用 (月額) / A 授業料・学校納付金・給食費 (保) 問 19)



B 塾など、学校外でかかる教育費

[小学5年生]

塾など、学校外でかかる教育費について、全体では「費用なし」が最も多く 33.3%、次いで「1万円未満」が 24.8%、「1万~2万円未満」が 12.1%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 43.2%、次いで「1万円未満」が 22.9%、「1万~2万円未満」が 9.6%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 30.6%、次いで「1万円未満」が 25.4%「1万~2万円 未満」が 13.1%となっています。

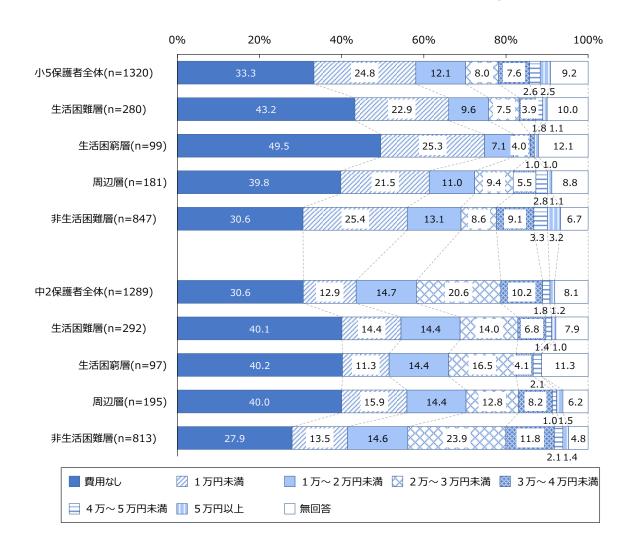
[中学2年生]

全体では「費用なし」が最も多く 30.6%、次いで「2 万~3 万円未満」が 20.6%、「1 万~2 万円未満」が 14.7%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 40.1%、次いで「1万円未満」、「1万~2万円未満」が 14.4% となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 27.9%、次いで「2万~3万円未満」が 23.9%、「1万~2万円未満」が 14.6%となっています。

子育てにかかる費用(月額)/B塾など、学校外でかかる教育費(保)問 19)



C 習いごと(スポーツクラブなど以外)

[小学5年生]

習いごと(スポーツクラブなど以外)について、全体では「1万円未満」が最も多く 35.7%、次いで「費用なし」が 34.0%、「1万~2万円未満」が 15.6%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 46.8%、次いで「1万円未満」が 30.4%、「1万~2万円未満」が 11.4%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く37.2%、次いで「費用なし」が31.1%「1万~2万円 未満」が17.5%となっています。

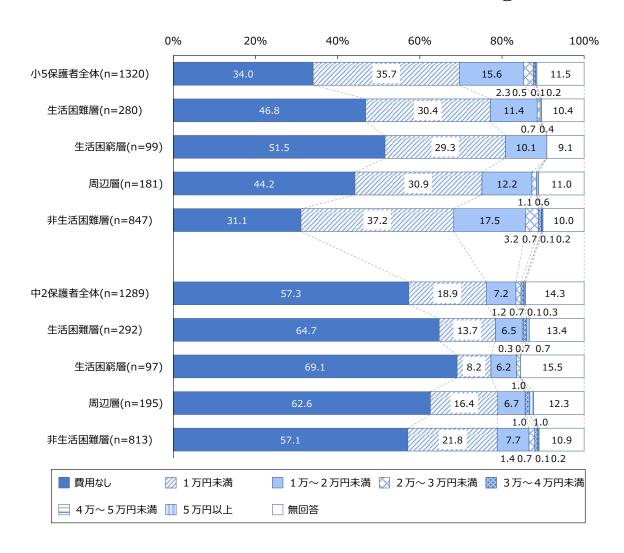
[中学2年生]

全体では「費用なし」が最も多く 57.3%、次いで「1万円未満」が 18.9%、「1万~2万円未満」が 7.2%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 64.7%、次いで「1万円未満」が 13.7%、「1万~2万円未満」が 6.5%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 57.1%、次いで「1万円未満」が 21.8%、「1万~2万円 未満」が 7.7%となっています。

子育てにかかる費用(月額)/C習いごと(スポーツクラブなど以外)((保)問 19)



D スポーツクラブ·部活動

[小学5年生]

スポーツクラブ・部活動について、「費用なし」が最も多く 50.2%、次いで「1万円未満」が 30.2%、「1万~2万円未満」が 5.8%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 59.3%、次いで「1万円未満」が 24.3%、「1万~2万円未満」が 3.9%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 50.4%、次いで「1万円未満」が 31.5%、「1万~2万円 未満」が 5.9%となっています。

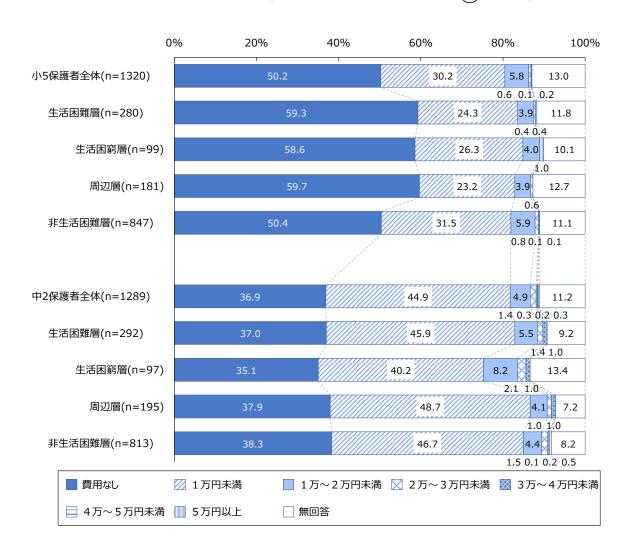
[中学2年生]

全体では「1万円未満」が最も多く 44.9%、次いで「費用なし」36.9%、「1万~2万円未満」が 4.9% となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く 45.9%、次いで「費用なし」が 37.0%、「1万~2万円未満」が 5.5%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く 46.7%、次いで「費用なし」が 38.3%、「1万~2万円 未満」が 4.4%となっています。

子育てにかかる費用(月額)/ Dスポーツクラブ・部活動(保)問 19)



E 子どもの昼食代、弁当代、夕食代、おやつ代(外食含む)

[小学5年生]

子どもの昼食代、弁当代、夕食代、おやつ代について、全体では「1万円未満」が最も多く 36.8%、次いで「1万~2万円未満」が 32.3%、「2万~3万円未満」が 9.0%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く 40.4%、次いで「1万~2万円未満」が 32.9%、「2万~3万円未満」が 7.1%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く36.0%、次いで「1万~2万円未満」が34.4%、「2万~3万円未満」が9.9%となっています。

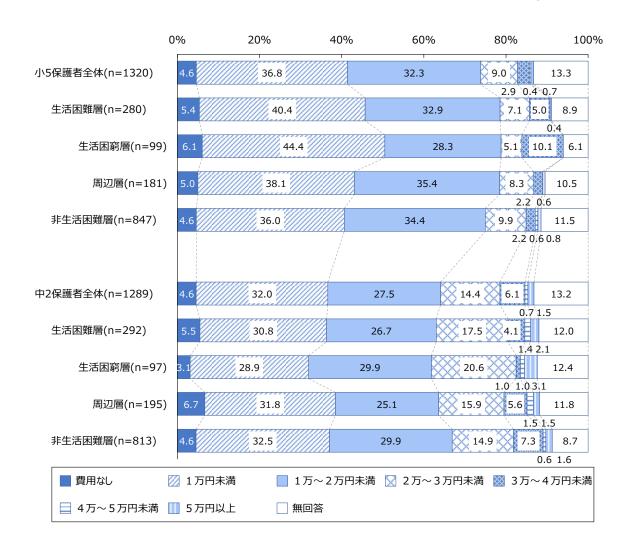
[中学2年生]

全体では「1万円未満」が最も多く32.0%、次いで「1万~2万円未満」が27.5%、「2万~3万円 未満」が14.4%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く30.8%、次いで「1万~2万円未満」が26.7%、「2万~3万円未満」が17.5%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く32.5%、次いで「1万~2万円未満」が29.9%、「2万~3万円未満」が14.9%となっています。

子育てにかかる費用(月額)/ E 子どもの昼食代、弁当代、夕食代、おやつ代(保)問 19)



F 子どもの服・靴

[小学5年生]

子どもの服・靴について、全体では「1万円未満」が最も多く77.7%、次いで「1万~2万円未満」が9.9%、「費用なし」が2.9%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く 78.6%、次いで「1万~2万円未満」が 8.6%、「費用なし」が 6.1%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く79.7%、次いで「1万~2万円未満」が10.0%、「費用なし」が2.1%となっています。

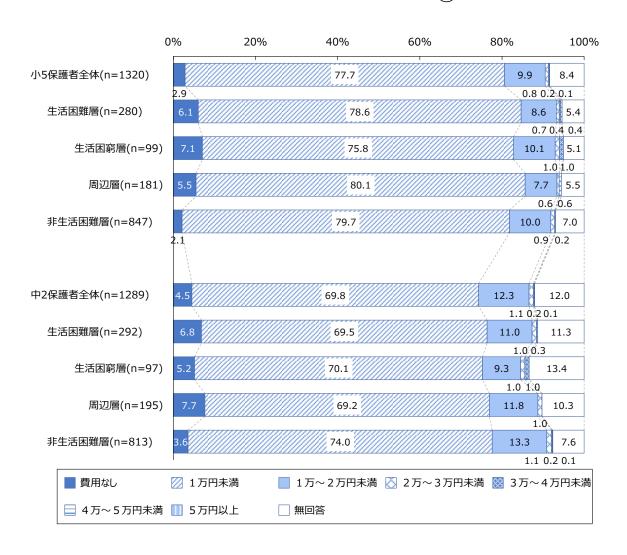
[中学2年生]

全体では「1万円未満」が最も多く69.8%、次いで「1万~2万円未満」が12.3%、「費用なし」が4.5%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く69.5%、次いで「1万~2万円未満」が11.0%、「費用なし」が6.8%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く74.0%、次いで「1万~2万円未満」が13.3%、「費用なし」が3.6%となっています。

子育てにかかる費用(月額)/F子どもの服・靴(保)問19)



G お小遣い

[小学5年生]

お小遣いについて、全体では「1万円未満」が最も多く 50.5%、次いで「費用なし」が 41.6%、「1万~2万円未満」が 0.1%となっています。

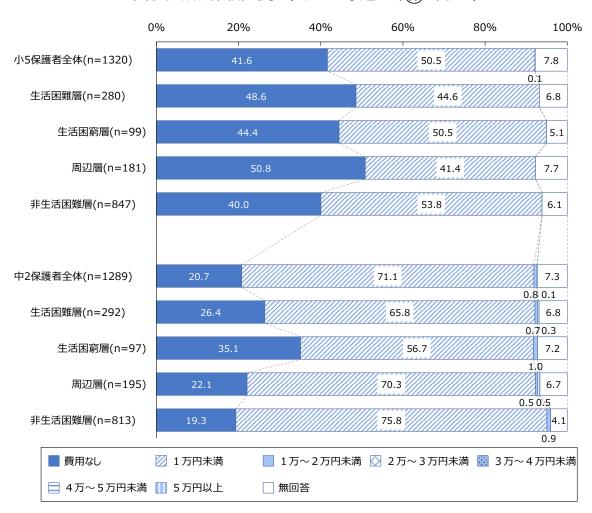
生活困難層では「費用なし」が最も多く 48.6%、次いで「1万円未満」が 44.6%となっています。 非生活困難層では「1万円未満」が最も多く 53.8%、次いで「費用なし」が 40.0%となっています。 **[中学2年生**]

全体では「1万円未満」が最も多く71.1%、次いで「費用なし」が20.7%、「1万~2万円未満」が0.8%となっています。

生活困難層では「1万円未満」が最も多く 65.8%、次いで「費用なし」が 26.4%、「1万~2万円未満」が 0.7%となっています。

非生活困難層では「1万円未満」が最も多く75.8%、次いで「費用なし」が19.3%、「1万~2万円 未満」が0.9%となっています。

子育てにかかる費用(月額)/Gお小遣い(保)問19)



H 子どもの携帯・スマートフォンの代金

[小学5年生]

子どものスマートフォンなどの代金について、全体では「費用なし」が最も多く 58.0%、次いで「1万円未満」が 34.1%、「1万~2万円未満」が 0.3%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く50.4%、次いで「1万円未満」が41.1%、「1万~2万円未満」、「2万~3万円未満」が0.4%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 60.7%、次いで「1万円未満」が 33.3%、「1万~2万円 未満」が 0.2%となっています。

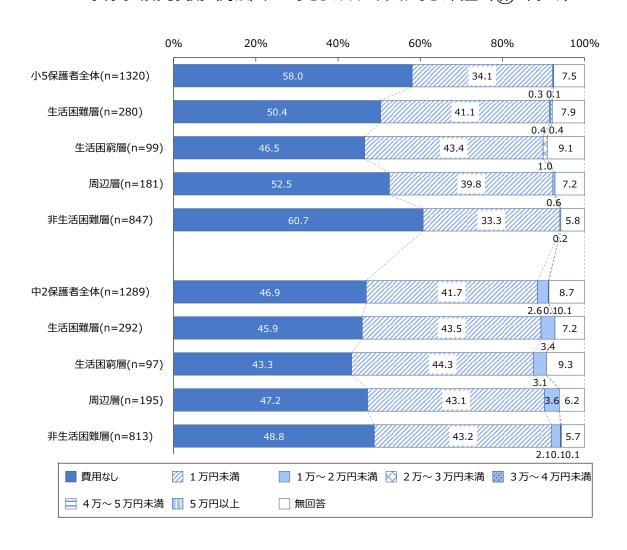
[中学2年生]

全体では「費用なし」が最も多く 46.9%、次いで「1万円未満」が 41.7%、「1万~2万円未満」が 2.6%となっています。

生活困難層では「費用なし」が最も多く 45.9%、次いで「1万円未満」が 43.5%、「1万~2万円未満」が 3.4%となっています。

非生活困難層では「費用なし」が最も多く 48.8%、次いで「1万円未満」が 43.2%、「1万~2万円 未満」が 2.1%となっています。

子育てにかかる費用(月額)/H子どものスマートフォンなどの代金(保)問 19)



2 就学援助

(1) 就学援助受給状況

ア 受給の有無

[小学5年生]

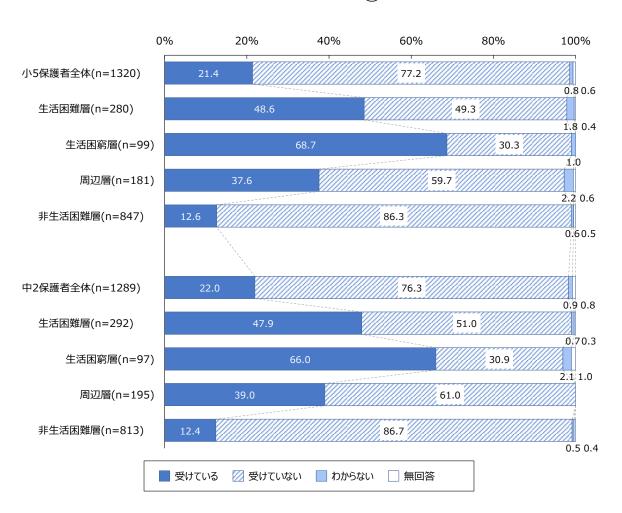
就学援助の受給の有無について、全体では「受けている」が 21.4%、「受けていない」が 77.2%となっています。

生活困難層では「受けている」が 48.6%、「受けていない」が 49.3%となっています。 非生活困難層では「受けている」が 12.6%、「受けていない」が 86.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「受けている」が 22.0%、「受けていない」が 76.3%となっています。 生活困難層では「受けている」が 47.9%、「受けていない」が 51.0%となっています。 非生活困難層では「受けている」が 12.4%、「受けていない」が 86.7%となっています。

就学援助の受給の有無(保)問20)



イ 受給していない理由

[小学5年生]

就学援助を受けていない理由について、全体では「申請しなかった(必要ないと判断した)」が最も多く 59.4%、次いで「申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)」が 26.0%、「申請したが、認定されなかった」が 7.1%となっています。

生活困難層では「申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)」が最も多く 42.0%、次いで「申請しなかった(必要ないと判断した)」が 33.3%、「申請したが、認定されなかった」が 13.0%となっています。

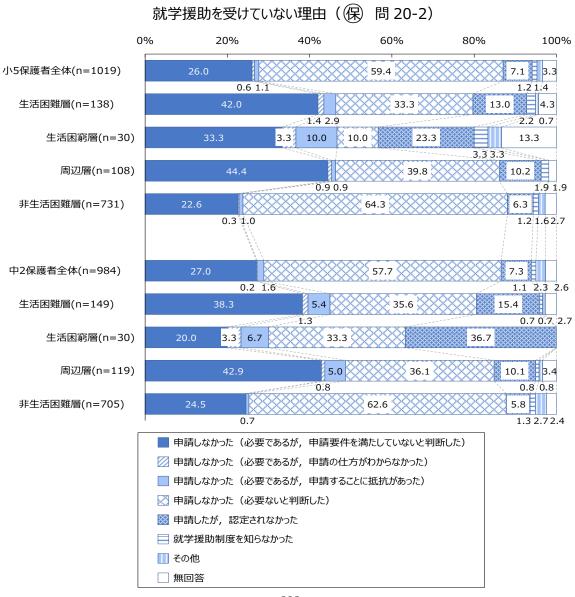
非生活困難層では「申請しなかった(必要ないと判断した)」が最も多く 64.3%、次いで「申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)」が 22.6%、「申請したが、認定されなかった」が 6.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「申請しなかった(必要ないと判断した)」が最も多く 57.7%、次いで「申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)」が 27.0%、「申請したが、認定されなかった」が 7.3%となっています。

生活困難層では「申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)」が最も多く38.3%、次いで「申請しなかった(必要ないと判断した)」が35.6%、「申請したが、認定されなかった」が15.4%となっています。

非生活困難層では「申請しなかった(必要ないと判断した)」が最も多く 62.6%、次いで「申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)」が 24.5%、「申請したが、認定されなかった」が 5.8%となっています。



(2) 受給額と実費の差が大きい経費

[小学5年生]

受給額と実費の差が大きい経費について、「その他」を除いて全体では「学用品費」が最も多く 46.1%、次いで「給食費」が 14.9%、「校外授業費」が 9.2%となっています。

生活困難層では「学用品費」が最も多く 44.9%、次いで「給食費」が 17.6%、「校外授業費」が 11.8% となっています。

非生活困難層では「学用品費」が最も多く 50.5%、次いで「給食費」が 11.2%、「校外授業費」が 7.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「学用品費」が最も多く 33.6%、次いで「部活動費」が 18.7%、「校外授業費」が 8.5% となっています。

生活困難層では「学用品費」が最も多く 32.9%、次いで「部活動費」が 20.7%、「校外授業費」が 8.6%となっています。

非生活困難層では「学用品費」が最も多く36.6%、次いで「部活動費」が13.9%、「校外授業費」が8.9%となっています。

受給額と実費の差が大きい経費(保) 問 20-1)



3 公的年金等の受給額

A 児童手当

[小学5年生]

児童手当の 1 回あたりの受給額について、全体では「3万~5万円未満」が最も多く 33.5%、次いで「5万~10万円未満」が 23.6%、「10万円以上」が 16.5%となっています。

生活困難層では「3万~5万円未満」が最も多く35.7%、次いで「10万円以上」が23.2%、「5万~10万円未満」が20.0%となっています。

非生活困難層では「3万~5万円未満」が最も多く32.8%、次いで「5万~10万円未満」が26.2%、「2万~3万円未満」が16.3%となっています。

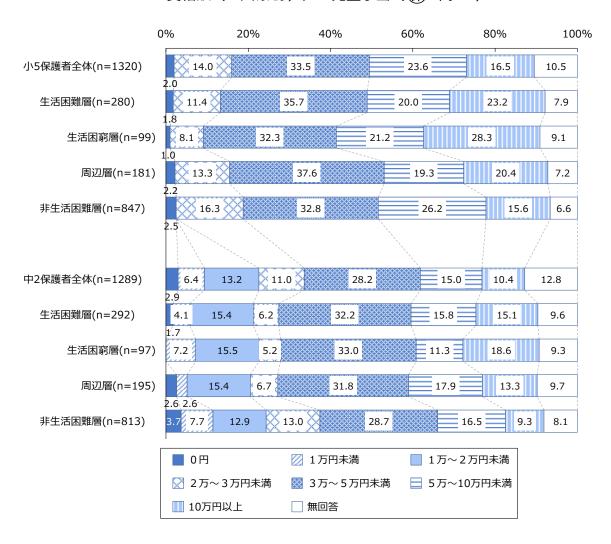
[中学2年生]

全体では「3万~5万円未満」が最も多く 28.2%、次いで「5万~10 万円未満」が 15.0%、「1万~2万円未満」が 13.2%となっています。

生活困難層では「3万~5万円未満」が最も多く32.2%、次いで「5万~10万円未満」が15.8%、「1万~2万円未満」が15.4%となっています。

非生活困難層では「3万~5万円未満」が最も多く28.7%、次いで「5万~10万円未満」が16.5%、「2万~3万円未満」が13.0%となっています。

受給額(1回あたり)/A児童手当(保)問21)



B 児童扶養手当

[小学5年生]

児童扶養手当の 1 回あたりの受給額について、全体では「0円」が最も多く 64.8%、次いで「10 万円以上」が 4.5%、「5万~10 万円未満」が 1.2%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く 56.4%、次いで「10 万円以上」が 15.4%、「5万~10 万円未満」が 2.5%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く 71.7%、次いで「10 万円以上」が 1.7%、「5万~10 万円未満」が 0.9%となっています。

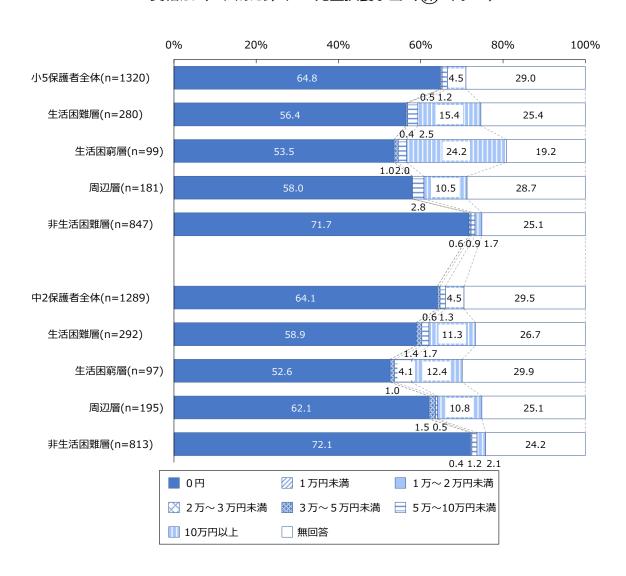
[中学2年生]

全体では「0円」が最も多く 64.1%、次いで「10 万円以上」が 4.5%、「5 万~10 万円未満」が 1.3% となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く 58.9%、次いで「10 万円以上」が 11.3%、「5万~10 万円未満」が 1.7%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く 72.1%、次いで「10 万円以上」が 2.1%、「5万~10 万円未満」が 1.2%となっています。

受給額(1回あたり)/B児童扶養手当(保)問21)



C 特別児童扶養手当

[小学5年生]

特別児童扶養手当の1回あたりの受給額について、全体では「0円」が最も多く69.2%、次いで「10万円以上」が2.6%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く70.0%、次いで「10万円以上」が3.2%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く74.1%、次いで「10万円以上」が2.6%となっています。

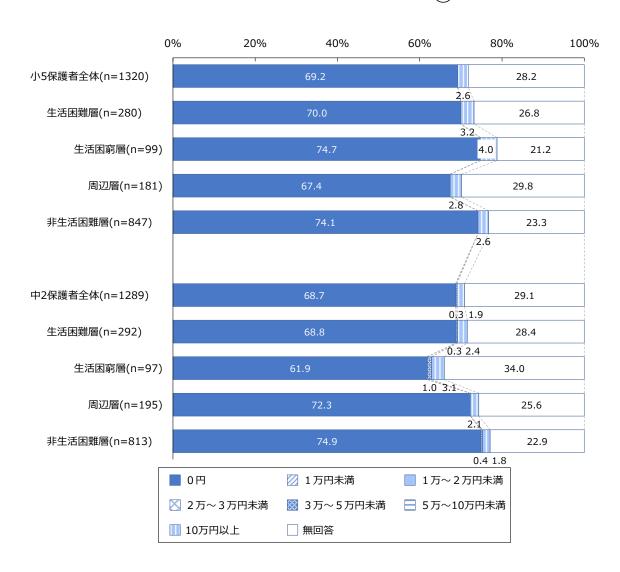
[中学2年生]

全体では「0円」が最も多く 68.7%、次いで「10 万円以上」が 1.9%、「3 万~5 万円未満」が 0.3% となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く 68.8%、次いで「10 万円以上」が 2.4%、「3万~5万円未満」が 0.3%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く 74.9%、次いで「10 万円以上」が 1.8%、「3万~5万円未満」が 0.4%となっています。

受給額(1回あたり)/ C特別児童扶養手当(保) 問21)



D 年金(遺族年金、老齢年金など)

[小学5年生]

年金の1回あたりの受給額について、全体では「0円」が最も多く71.8%、次いで「10万円以上」が1.3%、「3万~5万円未満」、「5万~10万円未満」が0.2%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く 73.2%、次いで「10 万円以上」が 1.4%、「3万~5万円未満」、「5万~10 万円未満」が 0.7%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く 76.3%、次いで「10 万円以上」が 1.5%、「1 万円未満」、「3 万~5 万円未満」、「5 万~10 万円未満」が 0.1%となっています。

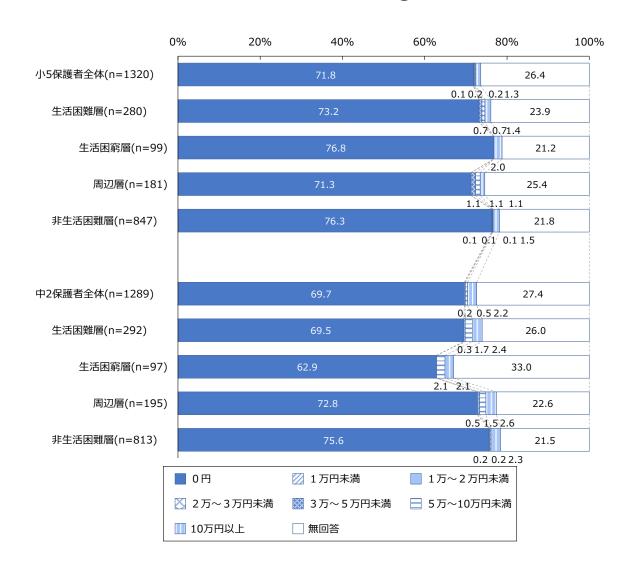
[中学2年生]

全体では「0円」が最も多く 69.7%、次いで「10 万円以上」が 2.2%、「5万~10 万円未満」が 0.5% となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く 69.5%、次いで「10 万円以上」が 2.4%、「5 万~10 万円未満」が 1.7%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く 75.6%、次いで「10 万円以上」が 2.3%、「3万~5万円未満」、「5万~10 万円未満」が 0.2%となっています。

受給額(1回あたり)/ D年金(保) 問 21)



E 生活保護

[小学5年生]

生活保護の1回あたりの受給額について、全体では「0円」が最も多く73.6%、次いで「10万円以上」が0.6%、「5万~10万円未満」が0.3%となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く 73.6%、次いで「10 万円以上」が 2.9%、「5 万~10 万円未満」が 1.4%となっています。

非生活困難層では「0円」が78.4%となっています。

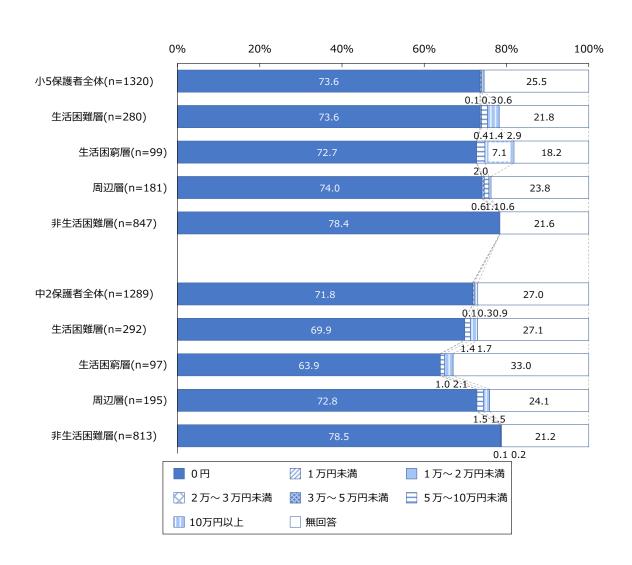
[中学2年生]

全体では「0円」が最も多く 71.8%、次いで「10 万円以上」が 0.9%、「5 万~10 万円未満」が 0.3% となっています。

生活困難層では「0円」が最も多く 69.9%、次いで「10 万円以上」が 1.7%、「5 万~10 万円未満」が 1.4%となっています。

非生活困難層では「0円」が最も多く 78.5%、次いで「10 万円以上」が 0.2%、「3万~5 万円未満」が 0.1%となっています。

受給額(1回あたり)/E生活保護(保)問21)



4 世帯年収

[小学5年生]

世帯年収について、全体では「900万円以上」が最も多く 17.1%、次いで「500~600万円未満」が 11.4%、「600~700万円未満」が 11.3%となっています。

生活困難層では「収入はない(0円)」が最も多く 20.0%、次いで「400~500 万円未満」が 14.3%、「100~200 万円未満」が 12.1%となっています。

非生活困難層では「900万円以上」が最も多く 25.9%、次いで「600~700万円未満」が 14.5%、「700~800万円未満」が 14.2%となっています。

世帯年収-小5(保)問22)



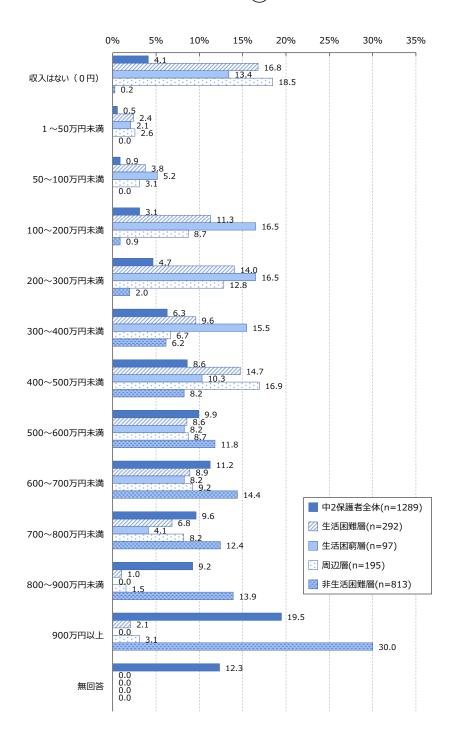
[中学2年生]

世帯年収について、全体では「900万円以上」が最も多く 19.5%、次いで「600~700万円未満」が 11.2%、「500~600万円未満」が 9.9%となっています。

生活困難層では「収入はない(0円)」が最も多く16.8%、次いで「400~500万円未満」が14.7%、「200~300万円未満」が14.0%となっています。

非生活困難層では「900万円以上」が最も多く30.0%、次いで「600~700万円未満」が14.4%、「800~900万円未満」が13.9%となっています。

世帯年収-中2(保)問22)



5 子どもとのかかわり

(1)子どもとのかかわりの頻度

A 子どもの勉強をみる

「小学5年生]

子どもの勉強をみる頻度について、全体では「ほぼ毎日」が最も多く 29.9%、次いで「週に $1 \sim 2$ 回」が 27.2%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 19.0%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 28.9%、次いで「週に $1 \sim 2$ 回」が 21.8%、「めったにない」が 19.3%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 29.4%、次いで「週に $1 \sim 2$ 回」が 29.2%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 19.6%となっています。

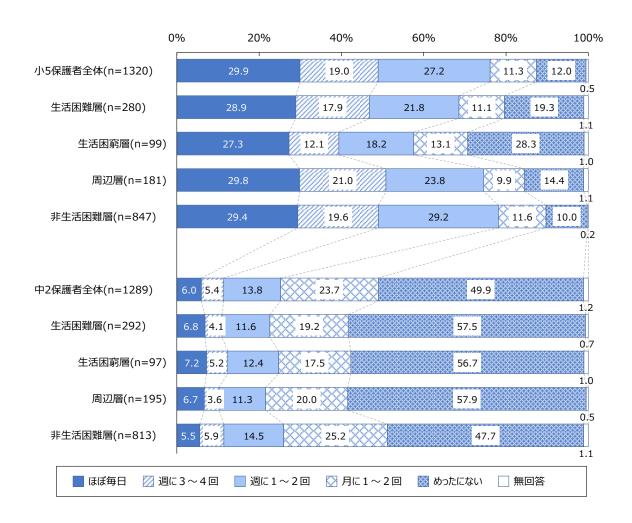
[中学2年生]

全体では「めったにない」が最も多く 49.9%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 23.7%、「週に $1\sim2$ 回」が 13.8%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 57.5%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 19.2%、「週に $1\sim2$ 回」が 11.6%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 47.7%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 25.2%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 14.5%となっています。

子どもと関わる頻度/A勉強をみる(保)問25)



B 子どもとからだを動かして遊ぶ(キャッチボールなど)

[小学5年生]

子どもとからだを動かして遊ぶ頻度について、全体では「月に1~2回」が最も多く 37.2%、次いで「めったにない」が 35.9%、「週に1~2回」が 22.6%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 42.9%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 36.8%、「週に $1\sim2$ 回」が 15.7%となっています。

非生活困難層では「月に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 37.4%、次いで「めったにない」が 34.1%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 24.4%となっています。

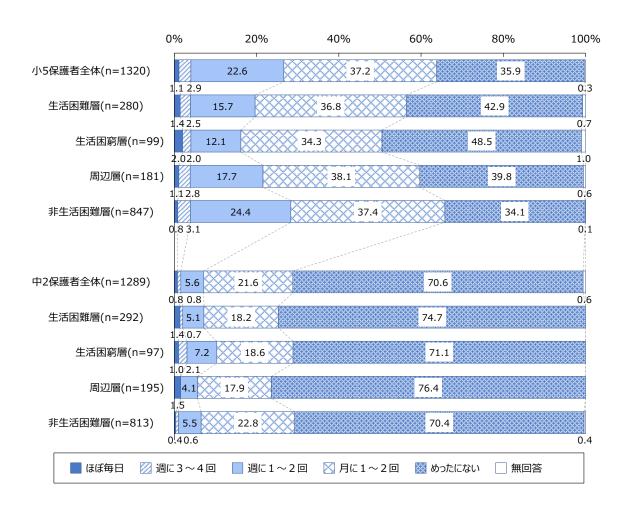
[中学2年生]

全体では「めったにない」が最も多く 70.6%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 21.6%、「週に $1\sim2$ 回」が 5.6%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 74.7%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 18.2%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 5.1%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 70.4%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 22.8%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 5.5%となっています。

子どもと関わる頻度/Bからだを動かして遊ぶ(保) 問 25)



C 子どもとコンピュータゲームで遊ぶ

[小学5年生]

子どもとコンピュータゲームで遊ぶ頻度について、全体では「めったにない」が最も多く 66.0%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 16.7%、「週に $1\sim2$ 回」が 12.1%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 63.9%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 14.6%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 13.2%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 66.7%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 18.1%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 11.7%となっています。

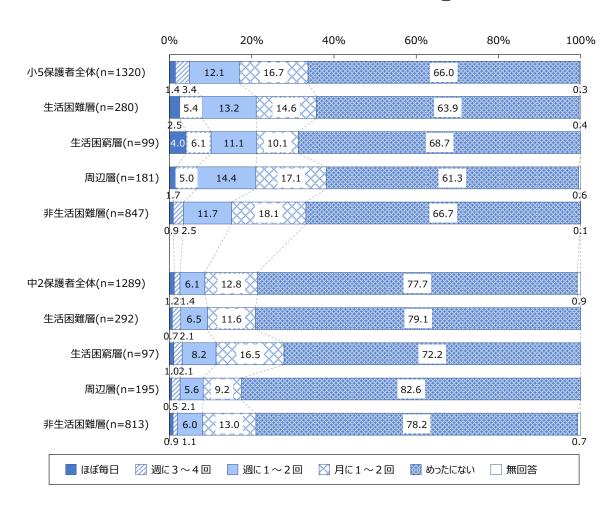
[中学2年生]

全体では「めったにない」が最も多く 77.7%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 12.8%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 6.1%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 79.1%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 11.6%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 6.5%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 78.2%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 13.0%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 6.0%となっています。

子どもと関わる頻度/Cコンピュータゲームで遊ぶ(保) 問 25)



D 子どもとカードゲームなどで遊ぶ

[小学5年生]

子どもとカードゲームなどで遊ぶ頻度について、全体では「めったにない」が最も多く 47.1%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 36.5%、「週に $1\sim2$ 回」が 12.8%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 55.7%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 29.3%、「週に $1\sim2$ 回」が 11.1%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 45.7%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 38.6%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 13.0%となっています。

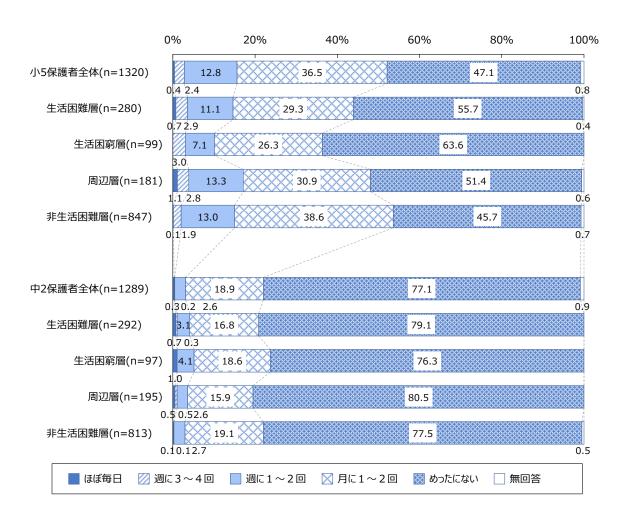
[中学2年生]

全体では「めったにない」が最も多く 77.1%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 18.9%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 2.6%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 79.1%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 16.8%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 3.1%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 77.5%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 19.1%、「週に $1 \sim 2$ 回」が 2.7%となっています。

子どもと関わる頻度/Dカードゲームなどで遊ぶ(保)問25)



E 子どもと学校生活の話をする

[小学5年生]

子どもと学校生活の話をする頻度について、全体では「ほぼ毎日」が最も多く 69.0%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 18.3%、「週に $1\sim2$ 回」が 9.0%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 63.9%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 18.9%、「週に $1\sim2$ 回」が 12.5%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 70.1%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 18.1%、「週に $1\sim2$ 回」が 8.5%となっています。

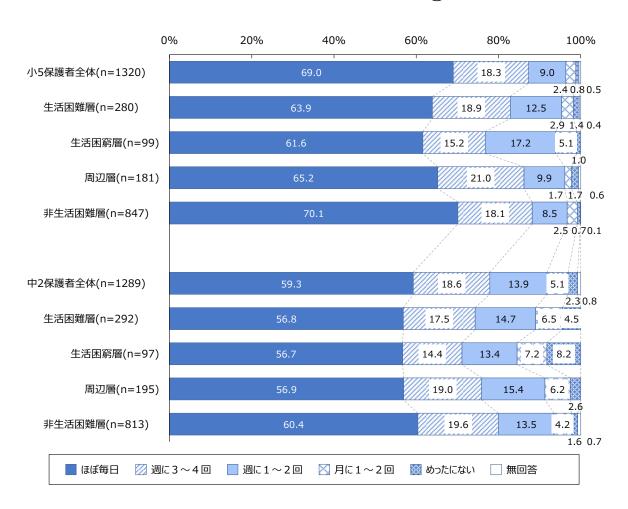
[中学2年生]

全体では「ほぼ毎日」が最も多く 59.3%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 18.6%、「週に $1\sim2$ 回」が 13.9%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 56.8%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 17.5%、「週に $1\sim2$ 回」が 14.7%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 60.4%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 19.6%、「週に $1\sim2$ 回」が 13.5%となっています。

子どもと関わる頻度/E学校生活の話をする(保)問25)



F 子どもと勉強や成績の話をする

[小学5年生]

子どもと勉強や成績の話をする頻度について、全体では「ほぼ毎日」が最も多く 29.8%、次いで「週に $1 \sim 2$ 回」が 27.4%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 23.5%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 26.8%、次いで「週に $1\sim2$ 回」が 26.4%、「週に $3\sim4$ 回」が 22.9%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 31.2%、次いで「週に $1 \sim 2$ 回」が 27.7%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 23.3%となっています。

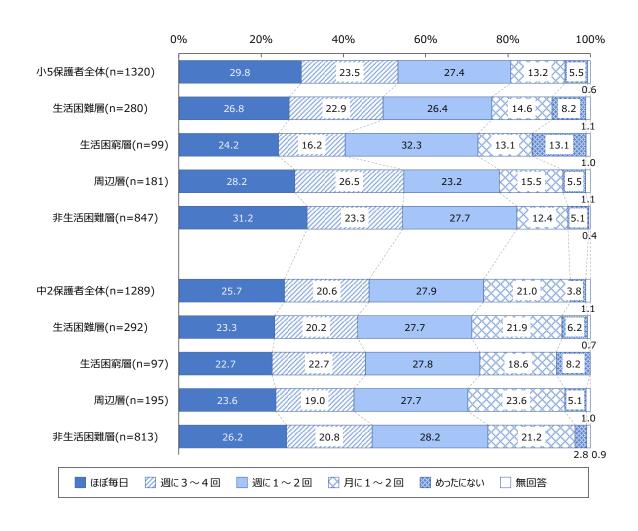
[中学2年生]

全体では「週に $1\sim2$ 回」が最も多く 27.9%、次いで「ほぼ毎日」が 25.7%、「月に $1\sim2$ 回」が 21.0%となっています。

生活困難層では「週に $1\sim 2$ 回」が最も多く 27.7%、次いで「ほぼ毎日」が 23.3%、「月に $1\sim 2$ 回」が 21.9%となっています。

非生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 28.2%、次いで「ほぼ毎日」が 26.2%、「月に $1 \sim 2$ 回」が 21.2% となっています。

子どもと関わる頻度/F勉強や成績の話をする(保)問25)



G 子どもと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

[小学5年生]

子どもと政治経済・社会問題などのニュースの話をする頻度について、全体では「週に1~2回」が最も多く27.1%、次いで「めったにない」が22.1%、「月に1~2回」が19.8%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 28.6%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 21.1%、「週に $1\sim2$ 回」が 20.7%となっています。

非生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 29.8%、次いで「めったにない」が 19.6%、「月に $1 \sim 2$ 回」が 18.9%となっています。

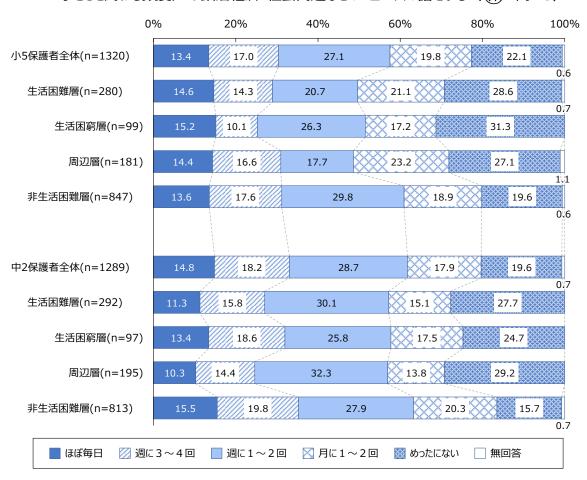
[中学2年生]

全体では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 28.7%、次いで「めったにない」が 19.6%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 18.2%となっています。

生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 30.1%、次いで「めったにない」が 27.7%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 15.8%となっています。

非生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 27.9%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 20.3%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 19.8%となっています。

子どもと関わる頻度/G政治経済・社会問題などのニュースの話をする(保) 問 25)



H 子どもとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする

[小学5年生]

子どもとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする頻度について、全体では「ほぼ毎日」が最も多く37.3%、次いで「週に3~4回」が27.2%、「週に1~2回」が21.6%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 37.1%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 26.4%、「週に $1\sim2$ 回」が 19.3%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 37.1%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 27.5%、「週に $1\sim2$ 回」が 22.4%となっています。

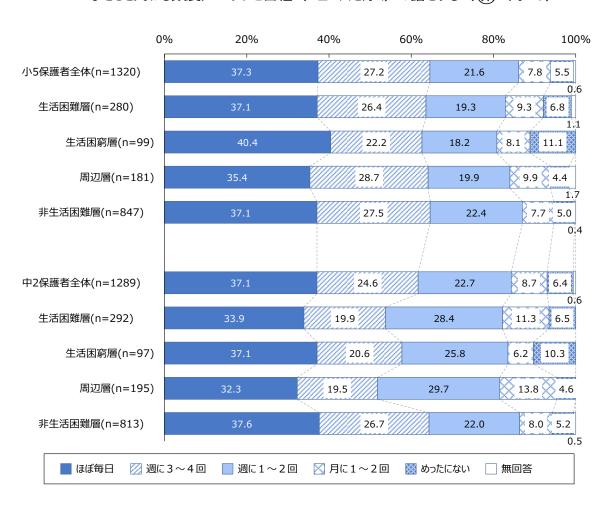
[中学2年生]

全体では「ほぼ毎日」が最も多く 37.1%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 24.6%、「週に $1\sim2$ 回」が 22.7%となっています。

生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 33.9%、次いで「週に $1\sim2$ 回」が 28.4%、「週に $3\sim4$ 回」が 19.9%となっています。

非生活困難層では「ほぼ毎日」が最も多く 37.6%、次いで「週に $3\sim4$ 回」が 26.7%、「週に $1\sim2$ 回」が 22.0%となっています。

子どもと関わる頻度/Hテレビ番組(ニュースを除く)の話をする(保)問 25)



Ⅰ 子どもと一緒に料理をする

[小学5年生]

子どもと一緒に料理をする頻度について、全体では「月に1~2回」が最も多く 39.2%、次いで「めったにない」が 32.7%、「週に1~2回」が 20.5%となっています。

生活困難層では「月に1~2回」が最も多く 35.7%、次いで「めったにない」が 32.1%、「週に1~2回」が 21.8%となっています。

非生活困難層では「月に1~2回」が最も多く 40.4%、次いで「めったにない」が 32.5%、「週に1~2回」が 20.4%となっています。

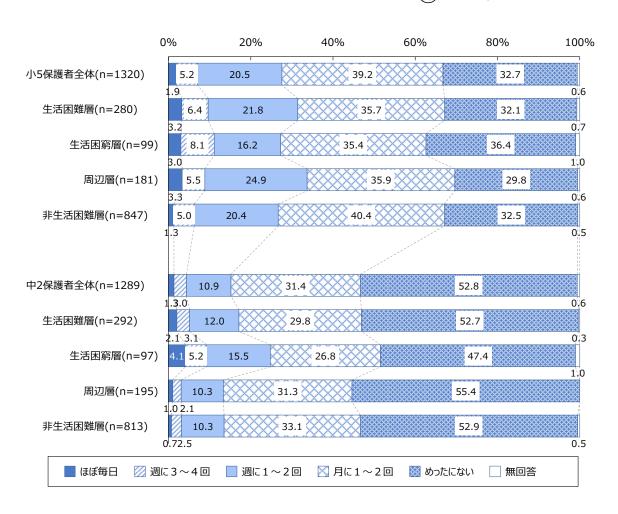
[中学2年生]

全体では「めったにない」が最も多く 52.8%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 31.4%、「週に $1\sim2$ 回」が 10.9%となっています。

生活困難層では「めったにない」が最も多く 52.7%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 29.8%、「週に $1\sim2$ 回」が 12.0%となっています。

非生活困難層では「めったにない」が最も多く 52.9%、次いで「月に $1\sim2$ 回」が 33.1%、「週に $1\sim2$ 回」が 10.3%となっています。

子どもと関わる頻度/I一緒に料理をする(保)問25)



J 子どもと一緒に外出をする

[小学5年生]

子どもと一緒に外出をする頻度について、全体では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く62.4%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が18.0%、「週に $3 \sim 4$ 回」が14.7%となっています。

生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 57.5%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 23.9%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 11.4%となっています。

非生活困難層では「週に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 65.3%、次いで「月に $1 \sim 2$ 回」が 16.3%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 14.8%となっています。

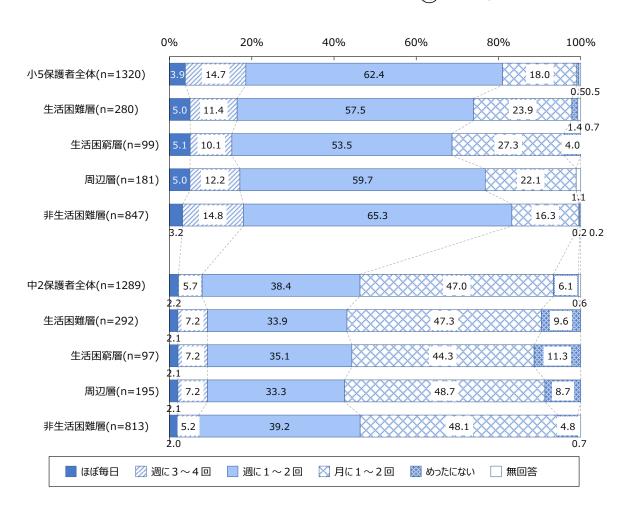
[中学2年生]

全体では「月に1~2回」が最も多く 47.0%、次いで「週に1~2回」が 38.4%、「めったにない」が 6.1%となっています。

生活困難層では「月に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 47.3%、次いで「週に $1 \sim 2$ 回」が 33.9%、「めったにない」が 9.6%となっています。

非生活困難層では「月に $1 \sim 2$ 回」が最も多く 48.1%、次いで「週に $1 \sim 2$ 回」が 39.2%、「週に $3 \sim 4$ 回」が 5.2%となっています。

子どもと関わる頻度/] 一緒に外出をする(保) 問 25)



(2)子どもの将来についての会話

[小学5年生]

子どもの将来について一緒に話したり考えたりする頻度について、全体では「たまにする」が最も多く 61.2%、次いで「よくする」が 23.2%、「あまりしない」が 12.3%となっています。

生活困難層では「たまにする」が最も多く 62.1%、次いで「よくする」が 19.3%、「あまりしない」が 14.6%となっています。

非生活困難層では「たまにする」が最も多く 60.3%、次いで「よくする」が 25.3%、「あまりしない」が 11.7%となっています。

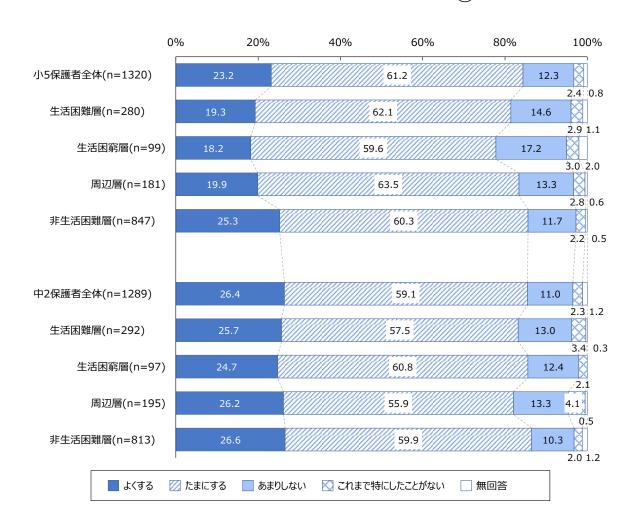
[中学2年生]

全体では「たまにする」が最も多く 59.1%、次いで「よくする」が 26.4%、「あまりしない」が 11.0% となっています。

生活困難層では「たまにする」が最も多く 57.5%、次いで「よくする」が 25.7%、「あまりしない」が 13.0%となっています。

非生活困難層では「たまにする」が最も多く 59.9%、次いで「よくする」が 26.6%、「あまりしない」が 10.3%となっています。

子どもの将来について、一緒に考えたり話したりする頻度(保)問 26)



6 子どもへの接し方

A テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む)で遊ぶ時間を限定している

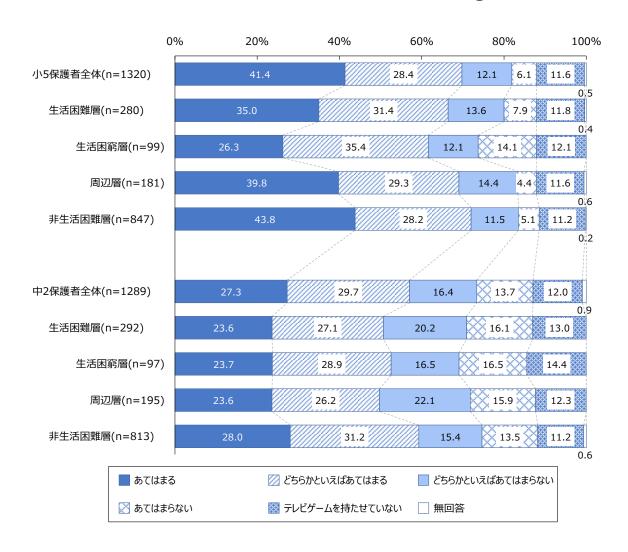
[小学5年生]

テレビゲームで遊ぶ時間を限定しているかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 69.8%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 18.2%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 66.4%、「あてはまらない」が 21.5%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 72.0%、「あてはまらない」が 16.6%となっています。 「中学2年生]

全体では「あてはまる」が 57.0%、「あてはまらない」が 30.1%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 50.7%、「あてはまらない」が 36.3%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 59.2%、「あてはまらない」が 28.9%となっています。

子どもへの接し方/Aテレビゲームで遊ぶ時間を限定している(保) 問 28)



B 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールをつくっている

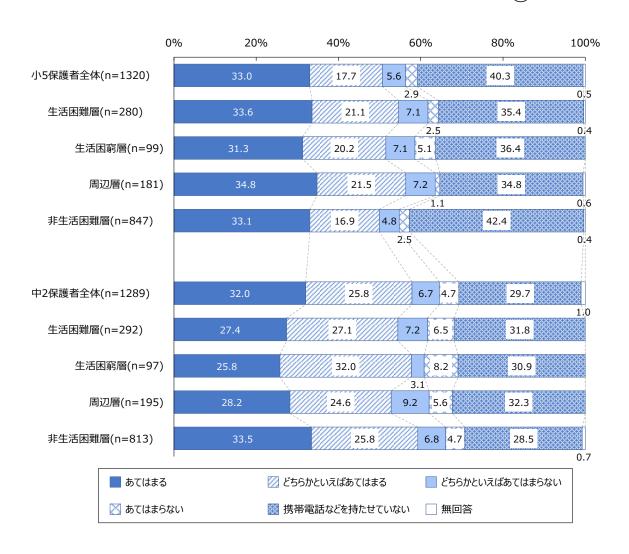
[小学5年生]

スマートフォンなどの使い方についてルールをつくっているかについて、全体では「あてはまる」 (「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 50.7%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 8.5%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 54.7%、「あてはまらない」が 9.6%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 50.0%、「あてはまらない」が 7.3%となっています。 [中学2年生]

全体では「あてはまる」が 57.8%、「あてはまらない」が 11.4%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 54.5%、「あてはまらない」が 13.7%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 59.3%、「あてはまらない」が 11.5%となっています。

子どもへの接し方/Bスマートフォンなどの使い方についてルールをつくっている(保) 問 28)



C よいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている

[小学5年生]

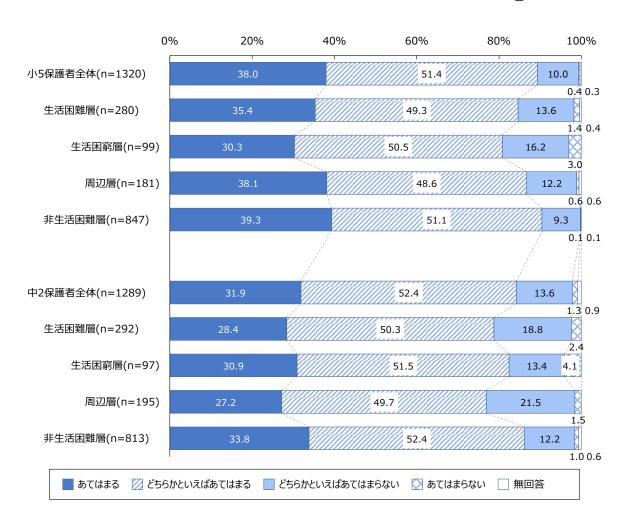
よいところをほめるなどして自信を持たせるようにしているかについて、全体では「あてはまる」 (「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 89.4%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 10.4%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が84.7%、「あてはまらない」が15.0%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が90.4%、「あてはまらない」が9.4%となっています。

[中学2年生]

全体では「あてはまる」が 84.3%、「あてはまらない」が 14.9%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 78.7%、「あてはまらない」が 21.2%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 86.2%、「あてはまらない」が 13.2%となっています。

子どもへの接し方/ Cよいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている (保) 問 28)



D 悪いことをしたらきちんと叱っている

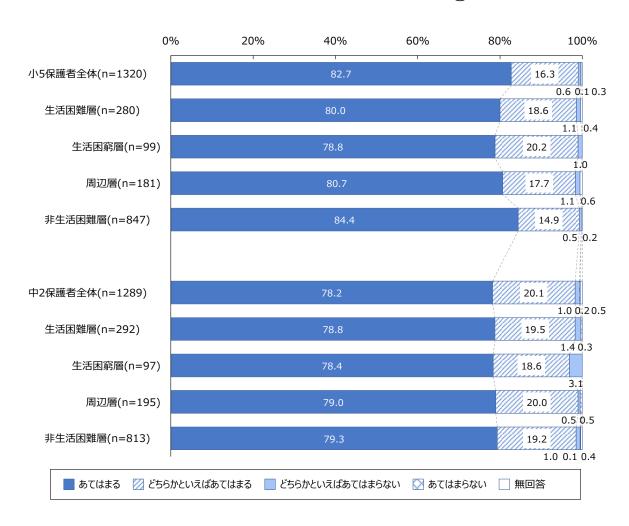
[小学5年生]

悪いことをしたらきちんと叱っているかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 99.0%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 0.7%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 98.6%、「あてはまらない」が 1.1%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 99.3%、「あてはまらない」が 0.5%となっています。 **[中学2年生**]

全体では「あてはまる」が 98.3%、「あてはまらない」が 1.2%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 98.3%、「あてはまらない」が 1.7%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 98.5%、「あてはまらない」が 1.1%となっています。

子どもへの接し方/D悪いことをしたらきちんと叱っている(保)問28)



E 本や新聞を読むようにすすめている

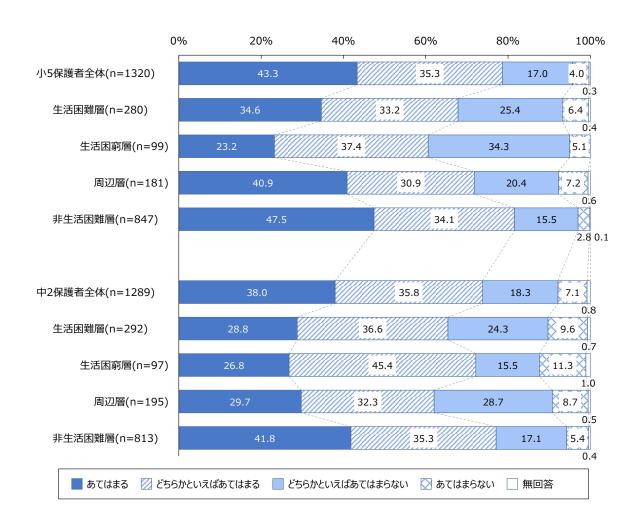
[小学5年生]

本や新聞を読むようにすすめているかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 78.6%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 21.0%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 67.8%、「あてはまらない」が 31.8%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 81.6%、「あてはまらない」が 18.3%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「あてはまる」が 73.8%、「あてはまらない」が 25.4%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 65.4%、「あてはまらない」が 33.9%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 77.1%、「あてはまらない」が 22.5%となっています。

子どもへの接し方/日本や新聞を読むようにすすめている(保)問28)



F 読んだ本の感想を話し合ったりしている

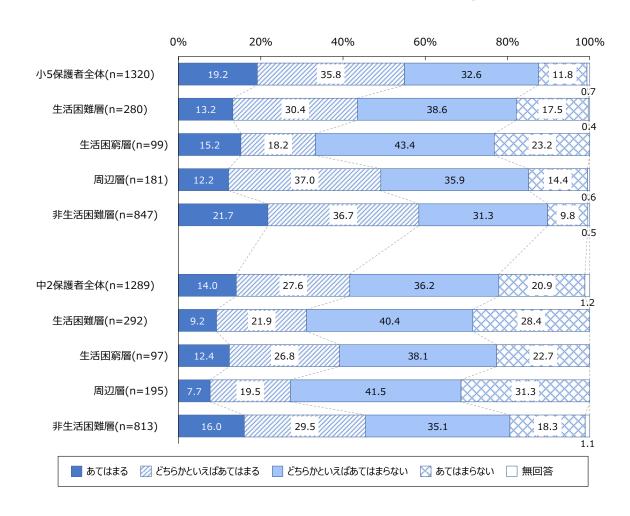
[小学5年生]

読んだ本の感想を話し合ったりしているかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 55.0%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 44.4%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 43.6%、「あてはまらない」が 56.1%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 58.4%、「あてはまらない」が 41.1%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「あてはまる」が 41.6%、「あてはまらない」が 57.1%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 31.1%、「あてはまらない」が 68.8%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 45.5%、「あてはまらない」が 53.4%となっています。

子どもへの接し方/F読んだ本の感想を話し合ったりしている(保)問28)



G 小さいころ、絵本の読み聞かせをした

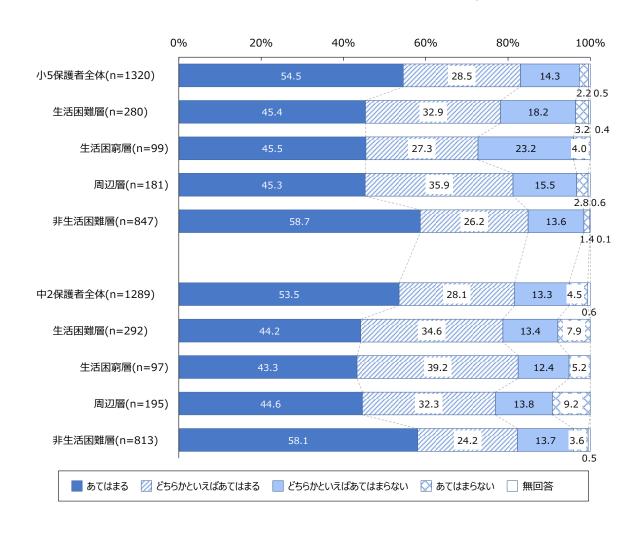
[小学5年生]

小さいころ、絵本の読み聞かせをしたかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が83.0%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が16.5%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 78.3%、「あてはまらない」が 21.4%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 84.9%、「あてはまらない」が 15.0%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「あてはまる」が 81.6%、「あてはまらない」が 17.8%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 78.8%、「あてはまらない」が 21.3%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 82.3%、「あてはまらない」が 17.3%となっています。

子どもへの接し方/G小さいころ、絵本の読み聞かせをした(保)問28)



H 「勉強しなさい」とよく言っている

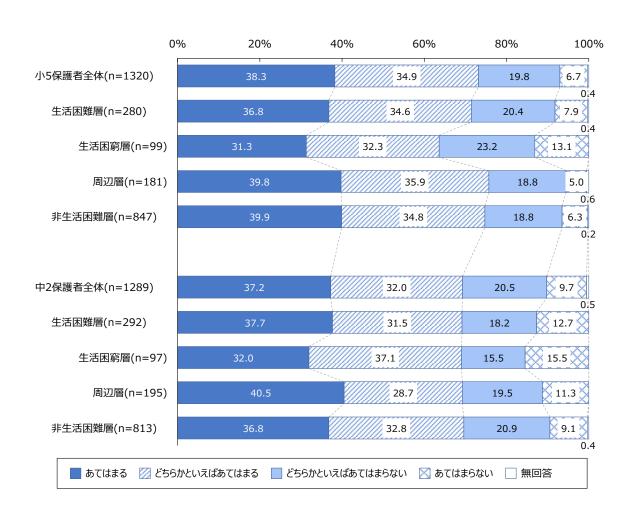
[小学5年生]

「勉強しなさい」とよく言っているかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 73.2%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 26.5%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 71.4%、「あてはまらない」が 28.3%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 74.7%、「あてはまらない」が 25.1%となっています。 [中学2年生]

全体では「あてはまる」が 69.2%、「あてはまらない」が 30.2%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 69.2%、「あてはまらない」が 30.9%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 69.6%、「あてはまらない」が 30.0%となっています。

子どもへの接し方/H「勉強しなさい」とよく言っている(保)問28)



I 計画的に勉強するよう促している

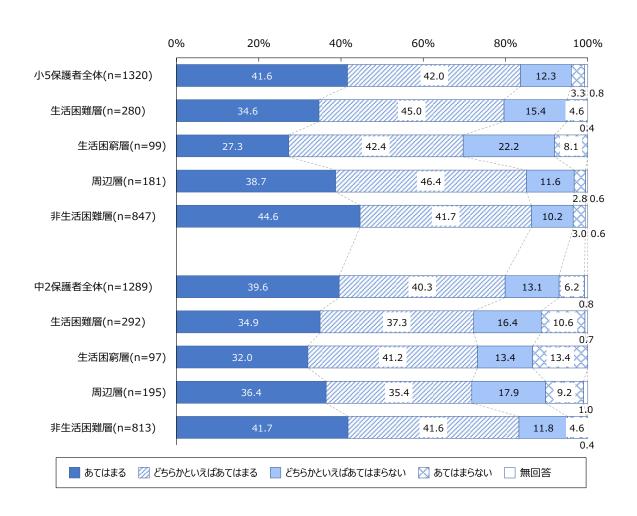
[小学5年生]

計画的に勉強するよう促しているかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 83.6%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 15.6%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 79.6%、「あてはまらない」が 20.0%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 86.3%、「あてはまらない」が 13.2%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「あてはまる」が 79.9%、「あてはまらない」が 19.3%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 72.2%、「あてはまらない」が 27.0%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 83.3%、「あてはまらない」が 16.4%となっています。

子どもへの接し方/ I 計画的に勉強するよう促している(保) 問 28)



J 英語や外国の文化に触れるよう意識している

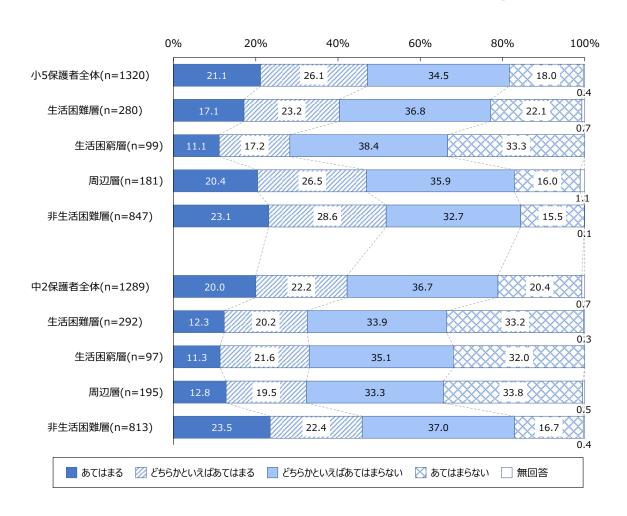
[小学5年生]

英語や外国の文化に触れるよう意識しているかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 47.2%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 52.5%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 40.3%、「あてはまらない」が 58.9%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 51.7%、「あてはまらない」が 48.2%となっています。 [中学2年生]

全体では「あてはまる」が 42.2%、「あてはまらない」が 57.1%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 32.5%、「あてはまらない」が 67.1%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 45.9%、「あてはまらない」が 53.7%となっています。

子どもへの接し方/」英語や外国の文化に触れるよう意識している(保)問 28)



K 心配事や悩みごとの相談によく乗っている

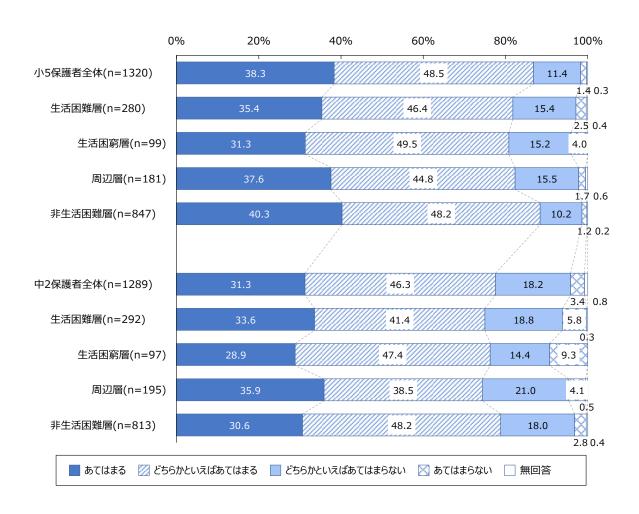
[小学5年生]

心配事や悩みごとの相談によく乗っているかについて、全体では「あてはまる」(「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計)が 86.8%、「あてはまらない」(「あてはまらない」、「どちらかといえばあてはまらない」の合計)が 12.8%となっています。

生活困難層では「あてはまる」が 81.8%、「あてはまらない」が 17.9%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 88.5%、「あてはまらない」が 11.4%となっています。 **[中学2年生]**

全体では「あてはまる」が 77.6%、「あてはまらない」が 21.6%となっています。 生活困難層では「あてはまる」が 75.0%、「あてはまらない」が 24.6%となっています。 非生活困難層では「あてはまる」が 78.8%、「あてはまらない」が 20.8%となっています。

子どもへの接し方/K心配事や悩みごとの相談によく乗っている(保)問28)



7 子育て上の経験

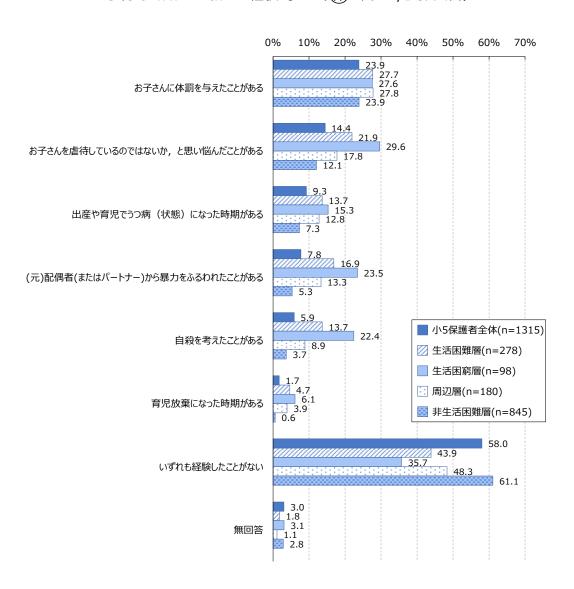
[小学5年生]

子育てにかかわってからの経験について、全体では「いずれも経験したことがない」が最も多く58.0%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が23.9%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が14.4%となっています。

生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 43.9%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が 27.7%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が 21.9%となっています。

非生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 61.1%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が 23.9%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が 12.1%となっています。

子育てにかかわってからの経験-小5(保)問41/複数回答)



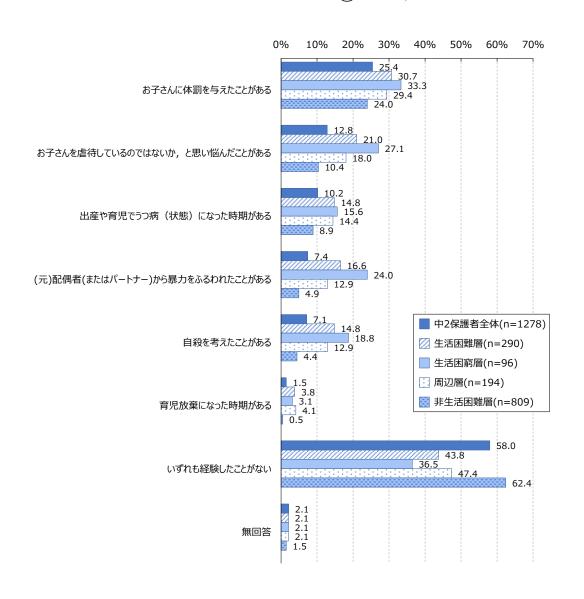
[中学2年生]

子育てにかかわってからの経験について、全体では「いずれも経験したことがない」が最も多く58.0%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が25.4%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が12.8%となっています。

生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 43.8%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が 30.7%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が 21.0%となっています。

非生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 62.4%、次いで「お子さんに体罰を与えたことがある」が 24.0%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が 10.4%となっています。

子育てにかかわってからの経験-中2(保)問41/複数回答)



8 制度・サービスの利用

(1)子ども関連情報の入手方法の現状と意向

ア 現在の受け取り方法

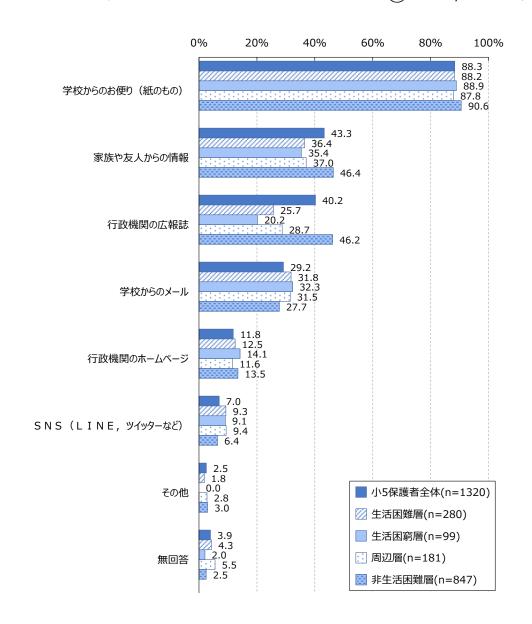
[小学5年生]

現在の受け取り方法について、全体では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く88.3%、次いで「家族や友人からの情報」が43.3%、「行政機関の広報誌」が40.2%となっています。

生活困難層では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く88.2%、次いで「家族や友人からの情報」が36.4%、「学校からのメール」が31.8%となっています。

非生活困難層では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く90.6%、次いで「家族や友人からの情報」が46.4%、「行政機関の広報誌」が46.2%となっています。

子ども関連情報の入手方法/A現在の受け取り方法-小5(保) 問43/複数回答)



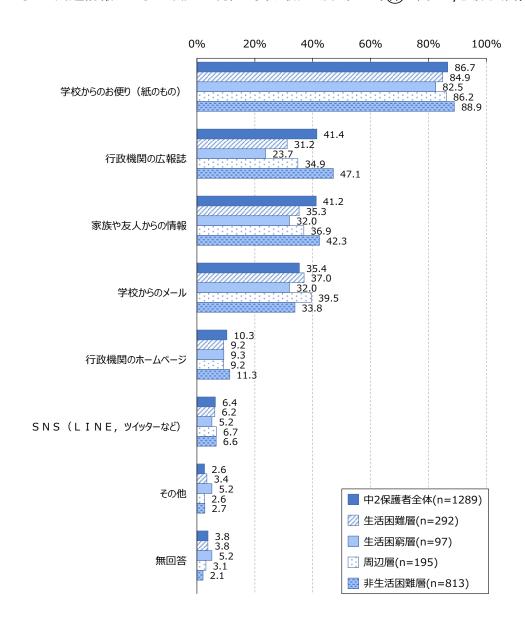
[中学2年生]

現在の受け取り方法について、全体では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く86.7%、次いで「行政機関の広報誌」が41.4%、「家族や友人からの情報」が41.2%となっています。

生活困難層では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く 84.9%、次いで「学校からのメール」が 37.0%、「家族や友人からの情報」が 35.3%となっています。

非生活困難層では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く88.9%、次いで「行政機関の広報誌」が47.1%、「家族や友人からの情報」が42.3%となっています。

子ども関連情報の入手方法/A現在の受け取り方法-中2(保) 問43/複数回答)



イ 今後受け取りたい方法

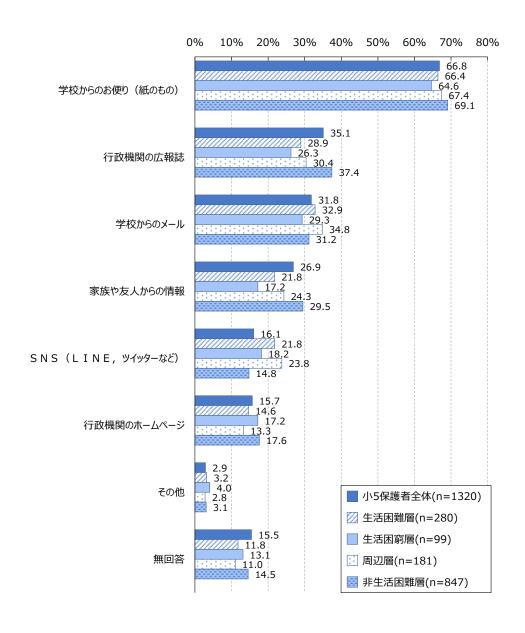
[小学5年生]

今後受け取りたい方法について、全体では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く 66.8%、次いで「行政機関の広報誌」が 35.1%、「学校からのメール」が 31.8%となっています。

生活困難層では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く 66.4%、次いで「学校からのメール」が 32.9%、「行政機関の広報誌」が 28.9%となっています。

非生活困難層では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く 69.1%、次いで「行政機関の広報誌」が 37.4%、「学校からのメール」が 31.2%となっています。

子ども関連情報の入手方法/B今後受け取りたい方法-小5(保) 問 43/複数回答)



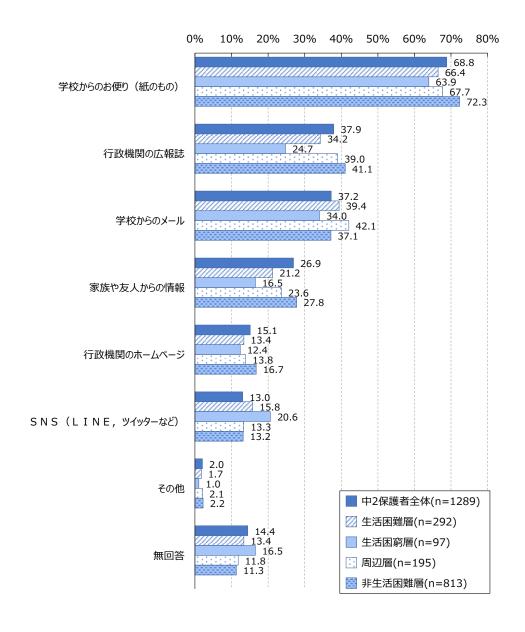
[中学2年生]

今後受け取りたい方法について、全体では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く 68.8%、次いで「行政機関の広報誌」が 37.9%、「学校からのメール」が 37.2%となっています。

生活困難層では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く 66.4%、次いで「学校からのメール」が 39.4%、「行政機関の広報誌」が 34.2%となっています。

非生活困難層では「学校からのお便り(紙のもの)」が最も多く 72.3%、次いで「行政機関の広報誌」が 41.1%、「学校からのメール」が 37.1%となっています。

子ども関連情報の入手方法/B今後受け取りたい方法-中2(保) 問43/複数回答)



(2) 各種支援制度の利用経験

A 地域子育て支援センター・子育てひろば

[小学5年生]

地域子育て支援センター・子育てひろばの利用状況について、全体では「利用したことがある」が最も多く 56.6%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 25.2%、「制度等について全く知らなかった」が 9.2%となっています。

生活困難層では「利用したことがある」が最も多く 50.0%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 23.2%、「制度等について全く知らなかった」が 15.0%となっています。

非生活困難層では「利用したことがある」が最も多く 57.3%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 26.4%、「制度等について全く知らなかった」が 8.5%となっています。

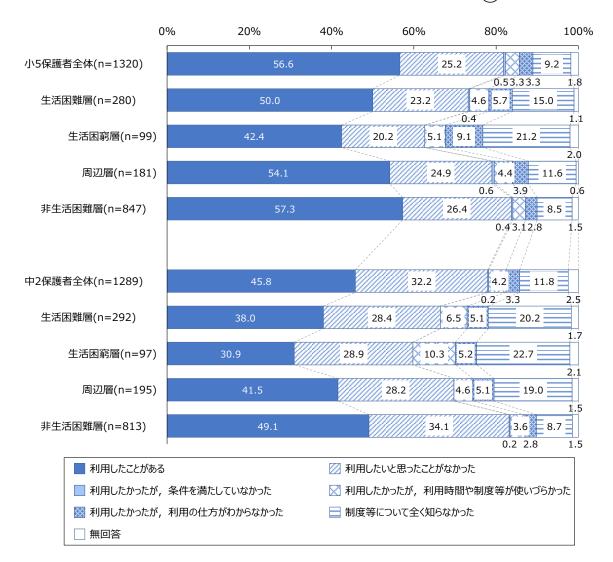
「中学2年生]

全体では「利用したことがある」が最も多く 45.8%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 32.2%、「制度等について全く知らなかった」が 11.8%となっています。

生活困難層では「利用したことがある」が最も多く 38.0%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 28.4%、「制度等について全く知らなかった」が 20.2%となっています。

非生活困難層では「利用したことがある」が最も多く 49.1%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 34.1%、「制度等について全く知らなかった」が 8.7%となっています。

支援制度の利用状況/A地域子育て支援センター・子育てひろば(保) 問 44)



B 子育て短期支援事業(ショートステイ)

[小学5年生]

子育て短期支援事業(ショートステイ)の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く55.8%、次いで「制度等について全く知らなかった」が35.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が2.7%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 48.9%、次いで「利用したと思ったことがなかった」が 40.7%、「利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった」が 3.9%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 60.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 32.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 55.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 36.1%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.4%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 47.9%、次いで「利用したと思ったことがなかった」が 42.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 4.5%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 61.7%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 32.1%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.0%となっています。

(保) 問44) 支援制度の利用状況/B子育て短期支援事業(ショートステイ) 0% 20% 40% 60% 80% 100% 小5保護者全体(n=1320) 55.8 35.5 0.8 1.4 1.7 2.7 えん 3.6 48.9 生活困難層(n=280) 40.7 1.4 3.9 0.7 0.7 生活困窮層(n=99) 33.3 6.1 56.6 2.0 2.0 4.4 周辺層(n=181) 44 8 44.8 2.2 2.8 非生活困難層(n=847) 32.5 0.8 0.8/1/2/2.7 1.9 中2保護者全体(n=1289) 55.3 36.1 0.9 1,21,02,4 3.0 生活困難層(n=292) 4.5 42.5 47.9 10 1.7 1.0 1.4 生活困窮層(n=97) 7.2 49.5 36.1 3.12.1 2.1 周辺層(n=195) 45.6 47.2 1.0 0.5 3.1 1.0 非生活困難層(n=813) 32.1 61.7 1.2 0.9 2.0 1.5 ■ 利用したことがある ☑ 利用したいと思ったことがなかった ■ 利用したかったが、条件を満たしていなかった ○ 利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった ■ 制度等について全く知らなかった ◯ 利用したかったが、利用の仕方がわからなかった 無回答

240

C ファミリー・サポート・センター

[小学5年生]

ファミリー・サポート・センターの利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く51.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が28.6%、「利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった」が6.3%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 41.4%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 35.7%、「利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった」が 10.4% となっています。

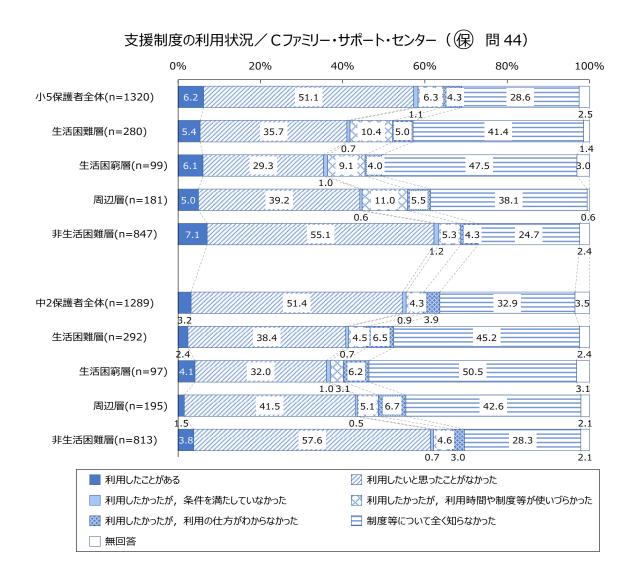
非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 55.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 24.7%、「利用したことがある」が 7.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 32.9%、「利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった」が 4.3%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 45.2%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 38.4%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 6.5%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 57.6%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 28.3%、「利用したかったが、利用時間や制度等が使いづらかった」が 4.6% となっています。



D 子ども食堂

[小学5年生]

子ども食堂の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 42.8%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.2%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 56.8%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 36.8%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 3.2%となっています。

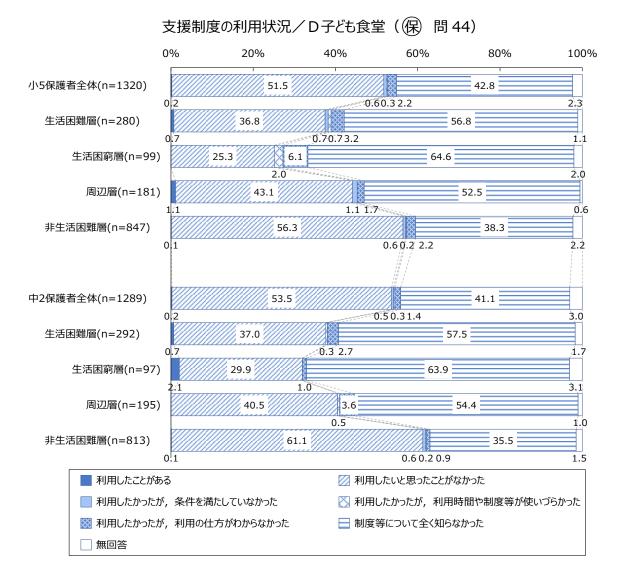
非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 56.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 38.3%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.2%となっています。

[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 53.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 41.1%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.4%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 57.5%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 37.0%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.7%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 61.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 35.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 0.9%となっています。



242

E フードバンクによる食料支援

[小学5年生]

フードバンクによる食料支援の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く51.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が44.0%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が1.4%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 60.0%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 36.1%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.8%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 56.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 39.4%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.4%となっています。

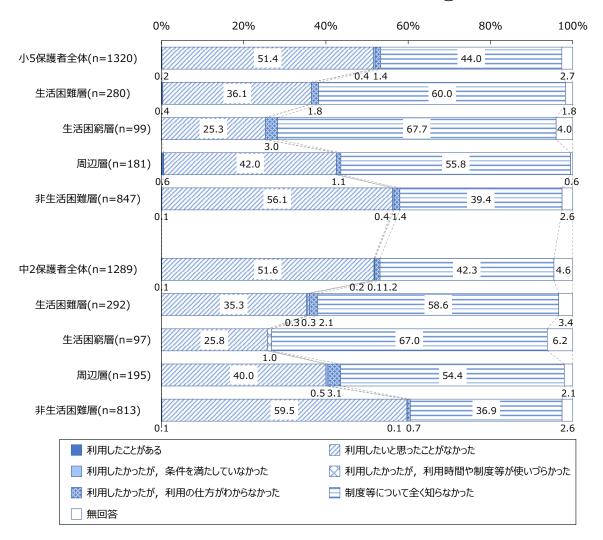
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.6%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 42.3%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 1.2%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 58.6%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 35.3%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 2.1%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 59.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 36.9%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 0.7%となっています。

支援制度の利用状況/Eフードバンクによる食料支援(保) 問 44)



F 子どもが自由に時間を過ごせる場所(児童館・公民館など)

[小学5年生]

子どもが自由に時間を過ごせる児童館・公民館などの利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 49.1%、次いで「利用したことがある」が 28.9%、「制度等について全く知らなかった」が 9.5%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 37.5%、次いで「利用したことがある」が 31.4%、「制度等について全く知らなかった」が 13.2%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 53.7%、次いで「利用したことがある」が 28.2%、「制度等について全く知らなかった」が 7.9%となっています。

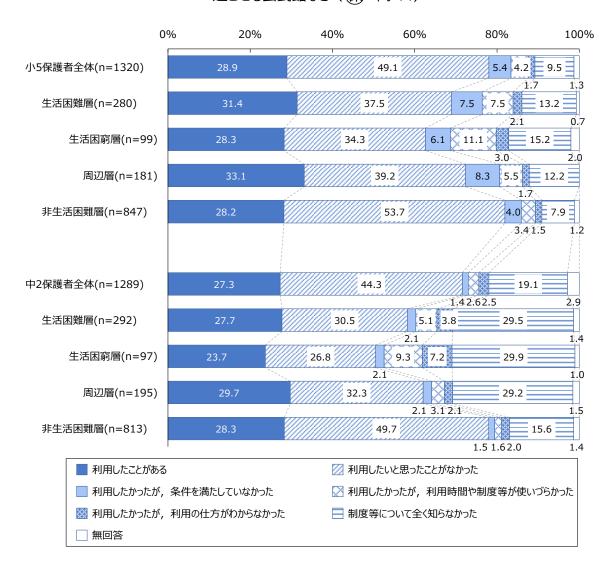
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 44.3%、次いで「利用したことがある」が 27.3%、「制度等について全く知らなかった」が 19.1%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 30.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 29.5%、「利用したことがある」が 27.7%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 49.7%、次いで「利用したことがある」が 28.3%、「制度等について全く知らなかった」が 15.6%となっています。

支援制度の利用状況/F小学校高学年も利用できる児童館、中学生以上の子どもが自由に時間を 過ごせる公民館など(保)問44)



G 学校が実施する補講(学習支援)

[小学5年生]

学校が実施する補講の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 45.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 29.4%、「利用したことがある」が 15.4% となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 41.1%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 31.4%、「利用したことがある」が 15.7% となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 49.9%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 25.5%、「利用したことがある」が 15.7%となっています。

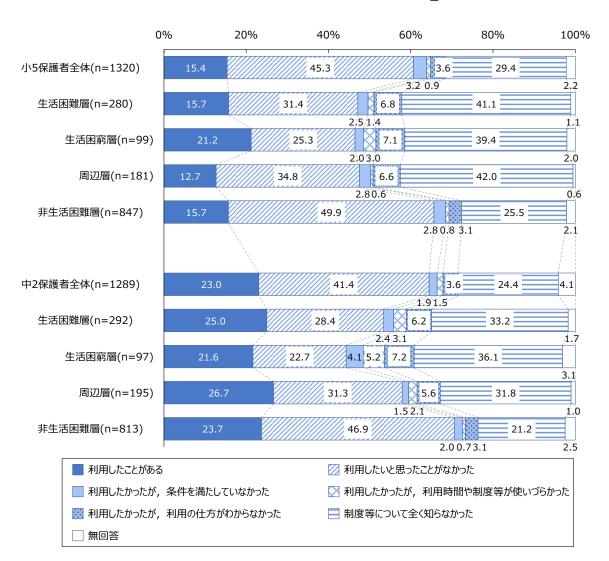
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 41.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 24.4%、「利用したことがある」が 23.0%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 33.2%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 28.4%、「利用したことがある」が 25.0%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 46.9%、次いで「利用したことがある」が 23.7%、「制度等について全く知らなかった」が 21.2%となっています。

支援制度の利用状況/G学校が実施する補講(保) 問 44)



H 学校以外が実施する学習支援

[小学5年生]

学校以外が実施する学習支援の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 47.6%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 39.3%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 4.3%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 51.8%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 31.4%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 7.1%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 53.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 35.4%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 3.9%となっています。

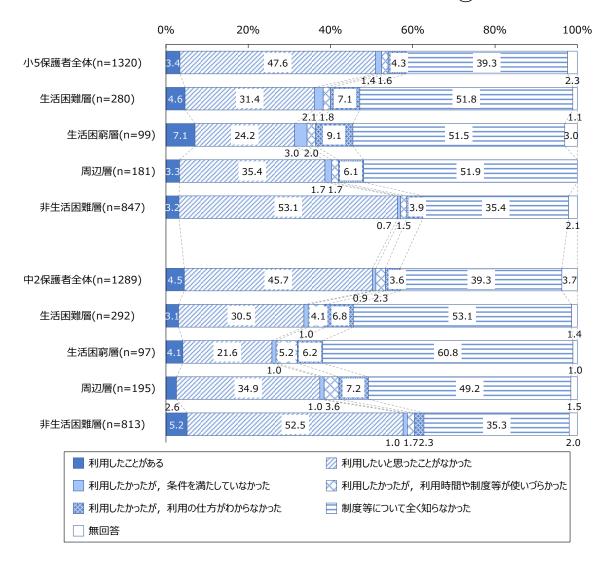
[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 45.7%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 39.3%、「利用したことがある」が 4.5%となっています。

生活困難層では「制度等について全く知らなかった」が最も多く 53.1%、次いで「利用したいと思ったことがなかった」が 30.5%、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」が 6.8%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった」が最も多く 52.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 35.3%、「利用したことがある」が 5.2%となっています。

支援制度の利用状況/H学校以外が実施する学習支援(保) 問 44)



(3) 各種経済的支援制度の利用経験

l 生活福祉資金の貸付

[小学5年生]

生活福祉資金の貸付の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 71.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 23.0%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 1.6%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く47.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が41.4%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が4.3%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 79.0%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 17.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 0.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 68.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 24.5%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 1.7%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 49.7%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 38.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 3.1%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 76.9%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 19.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 1.2%となっています。

支援制度の利用状況/ I 生活福祉資金の貸付(保) 問 45) 20% 40% 80% 100% 0% 60% 小5保護者全体(n=1320) 71.3 23.0 1.6 0.5 0.7 生活困難層(n=280) 4.3 41.4 47.1 2.1 2.1 1.4生活困窮層(n=99) 28.3 6.1 4.0 51.5 4.0 3.0 周辺層(n=181) 57.5 35.9 3.3 1.11.1 0.6 非生活困難層(n=847) 79.0 17.6 0.70.10.4 1.8 中2保護者全体(n=1289) 68.4 24.5 3.6 1.7 0.3 0.9 生活困難層(n=292) 49.7 38.7 3.8 311024 生活困窮層(n=97) 6.2 6.2 33.0 43.3 6.2 周辺層(n=195) 57.9 36.4 1.50.5 2.6 非生活困難層(n=813) 76.9 19.6 1.2 0.1 0.2 ■ 利用したことがある ✓ 利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった) ■ 利用したかったが、条件を満たしていなかった ○ 利用したかったが、制度等が使いづらかった ◯ 利用したかったが、利用の仕方がわからなかった ■ 制度等について全く知らなかった ■ 無回答

247

J 生活保護

[小学5年生]

生活保護の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く86.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が6.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が2.5%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く71.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が10.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が7.9%となっています。

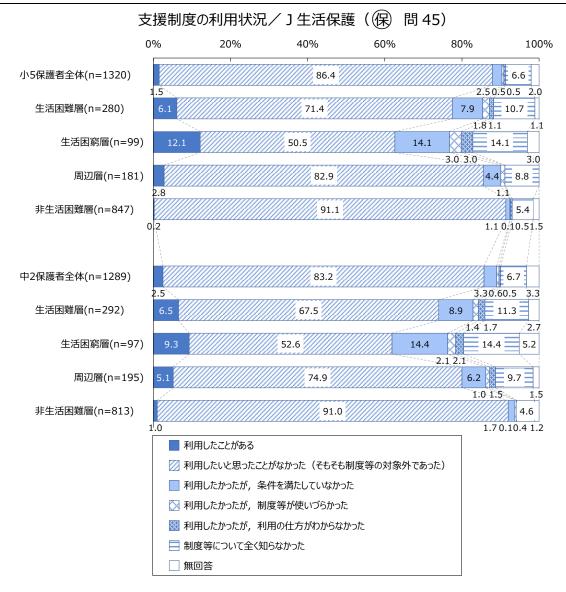
非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 91.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 5.4%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 1.1%となっています。

[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く83.2%、次いで「制度等について全く知らなかった」が6.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が3.3%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く67.5%、次いで「制度等について全く知らなかった」が11.3%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が8.9%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 91.0%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 4.6%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 1.7%となっています。



K 母子及び父子福祉資金の貸付

[小学5年生]

母子及び父子福祉資金の貸付の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった (そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く81.3%、次いで「制度等について全く知らなかった」が12.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が1.6%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 66.1%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 21.1%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が 4.3%となっています。

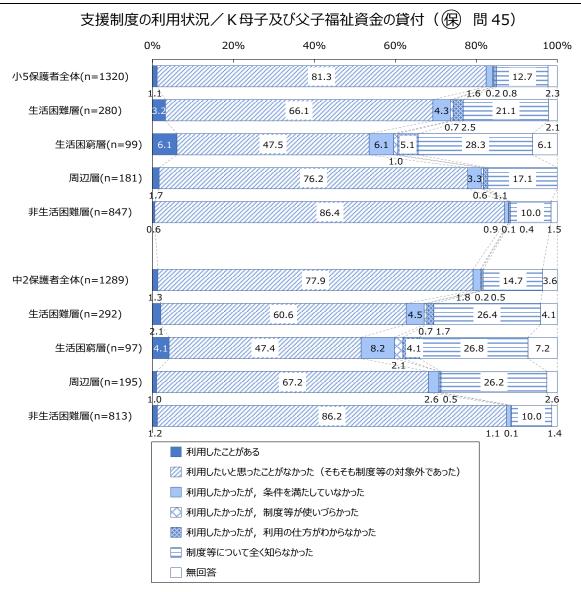
非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く86.4%、次いで「制度等について全く知らなかった」が10.0%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が0.9%となっています。

[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く77.9%、次いで「制度等について全く知らなかった」が14.7%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が1.8%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く60.6%、次いで「制度等について全く知らなかった」が26.4%、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」が4.5%となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く86.2%、次いで「制度等について全く知らなかった」が10.0%、「利用したことがある」が1.2%となっています。



L 児童扶養手当

[小学5年生]

児童扶養手当の利用状況について、全体では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 71.7%、次いで「利用したことがある」が 11.7%、「制度等について全く知らなかった」が 10.5%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 48.6%、次いで「利用したことがある」が 28.9%、「制度等について全く知らなかった」が 15.4% となっています。

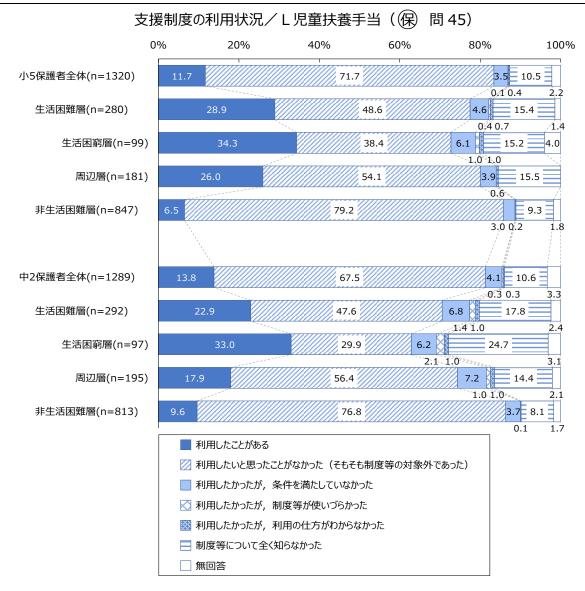
非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 79.2%、次いで「制度等について全く知らなかった」が 9.3%、「利用したことがある」が 6.5% となっています。

[中学2年生]

全体では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く67.5%、次いで「利用したことがある」が13.8%、「制度等について全く知らなかった」が10.6%となっています。

生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 47.6%、次いで「利用したことがある」が 22.9%、「制度等について全く知らなかった」が 17.8% となっています。

非生活困難層では「利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度等の対象外であった)」が最も多く 76.8%、次いで「利用したことがある」が 9.6%、「制度等について全く知らなかった」が 8.1% となっています。



(4) 各種相談支援機関の利用経験等

ア 相談相手の有無

[小学5年生]

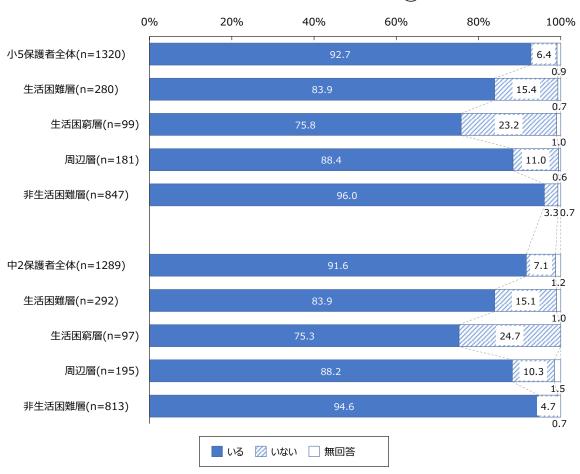
困ったときや悩みがあるときの相談相手の有無について、全体では「いる」が 92.7%、「いない」が 6.4%となっています。

生活困難層では「いる」が 83.9%、「いない」が 15.4%となっています。 非生活困難層では「いる」が 96.0%、「いない」が 3.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「いる」が 91.6%、「いない」が 7.1%となっています。 生活困難層では「いる」が 83.9%、「いない」が 15.1%となっています。 非生活困難層では「いる」が 94.6%、「いない」が 4.7%となっています。

困ったときや悩みがあるときの相談相手の有無(保)問46)



イ 公的相談機関等の利用経験

A 県・市町の窓口

[小学5年生]

県・市町の窓口への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く75.8%、次いで「相談したことがある」が13.0%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が4.7%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 58.9%、次いで「相談したことがある」が 21.1%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 10.0%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 80.9%、次いで「相談したことがある」が 11.3%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 3.0%となっています。

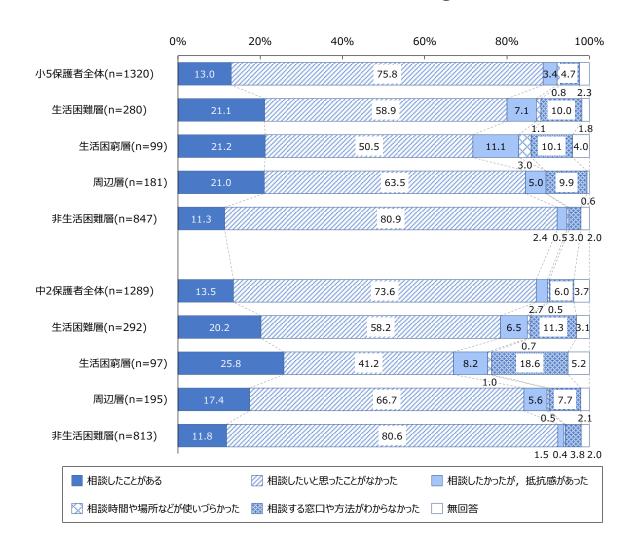
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 73.6%、次いで「相談したことがある」が 13.5%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 6.0%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 58.2%、次いで「相談したことがある」が 20.2%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 11.3%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 80.6%、次いで「相談したことがある」が 11.8%,「相談する窓口や方法がわからなかった」が 3.8%となっています。

公的機関等への相談状況/A県・市町の窓口(保) 問 47)



B 地域子育て支援センター

[小学5年生]

地域子育て支援センターへの相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 66.9%、次いで「相談したことがある」が 20.3%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 5.3%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 58.2%、次いで「相談したことがある」が 20.7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 10.4%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 69.7%、次いで「相談したことがある」が 20.4%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 3.5%となっています。

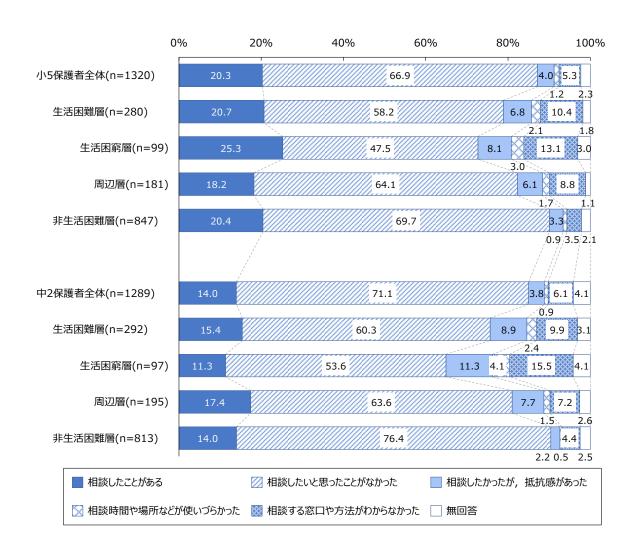
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 71.1%、次いで「相談したことがある」が 14.0%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 6.1%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 60.3%、次いで「相談したことがある」が 15.4%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 9.9%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 76.4%、次いで「相談したことがある」が 14.0%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 4.4%となっています。

公的機関等への相談状況/B地域子育て支援センター(保) 問 47)



C 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど

[小学5年生]

学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなどへの相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 49.7%、次いで「相談したことがある」が 41.4%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 4.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 44.6%、次いで「相談したことがある」が 40.7%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 7.5%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.0%、次いで「相談したことがある」が 42.0%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 3.5%となっています。

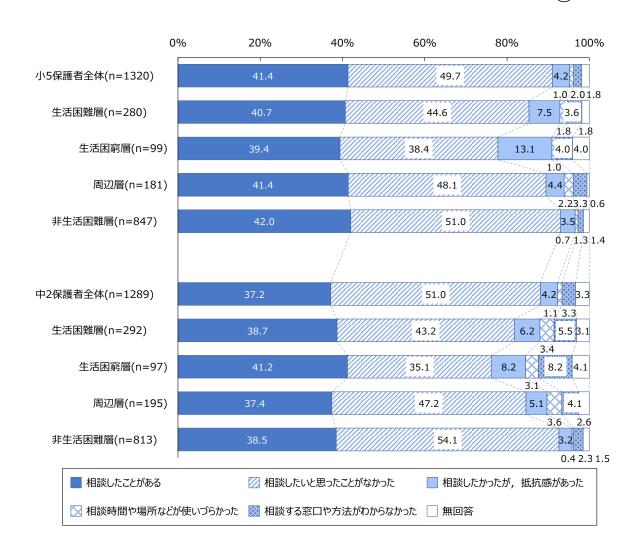
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.0%、次いで「相談したことがある」が 37.2%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 4.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 43.2%、次いで「相談したことがある」が 38.7%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 6.2%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 54.1%、次いで「相談したことがある」が 38.5%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 3.2%となっています。

公的機関等への相談状況/C学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど(保) 問 47)



D 民生委員児童委員

[小学5年生]

民生委員児童委員への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く86.2%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が6.8%、「相談したことがある」が2.3%となっています。

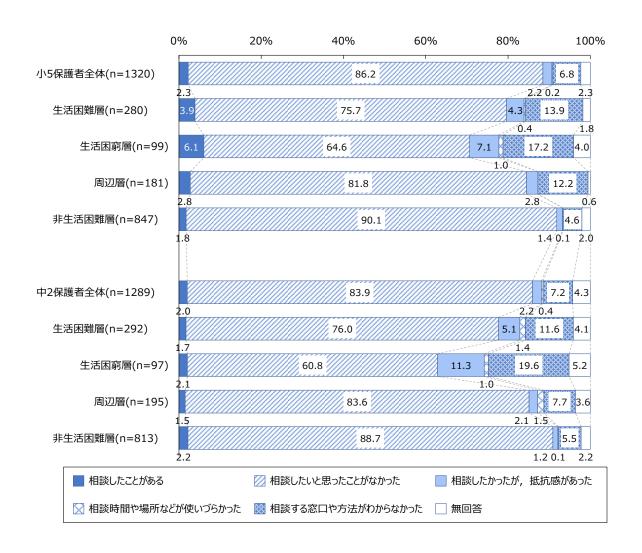
生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 75.7%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 13.9%、「相談したかったが抵抗感があった」が 4.3%となっています。 非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 90.1%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 4.6%、「相談したことがある」が 1.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 83.9%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 7.2%、「相談したかったが抵抗感があった」が 2.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 76.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 11.6%、「相談したかったが抵抗感があった」が 5.1%となっています。 非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 88.7%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 5.5%、「相談したことがある」が 2.2%となっています。

公的機関等への相談状況/D民生委員児童委員(保)問47)



E 保健所(保健センター)

[小学5年生]

保健所(保健センター)への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 76.6%、次いで「相談したことがある」が 13.2%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 4.6%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 66.1%、次いで「相談したことがある」が 15.7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 10.0%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 80.9%、次いで「相談したことがある」が 12.2%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 2.7%となっています。

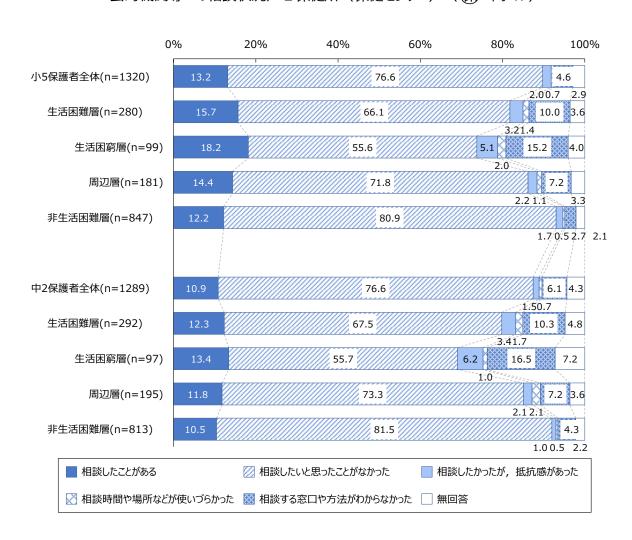
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 76.6%、次いで「相談したことがある」が 10.9%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 6.1%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 67.5%、次いで「相談したことがある」が 12.3%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 10.3%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 81.5%、次いで「相談したことがある」が 10.5%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 4.3%となっています。

公的機関等への相談状況/E保健所(保健センター)(保) 問47)



F ハローワーク

[小学5年生]

ハローワークへの相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く67.7%、次いで「相談したことがある」が24.4%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が3.0%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.1%、次いで「相談したことがある」が 36.1%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 5.4%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 74.1%、次いで「相談したことがある」が 20.7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 1.8%となっています。

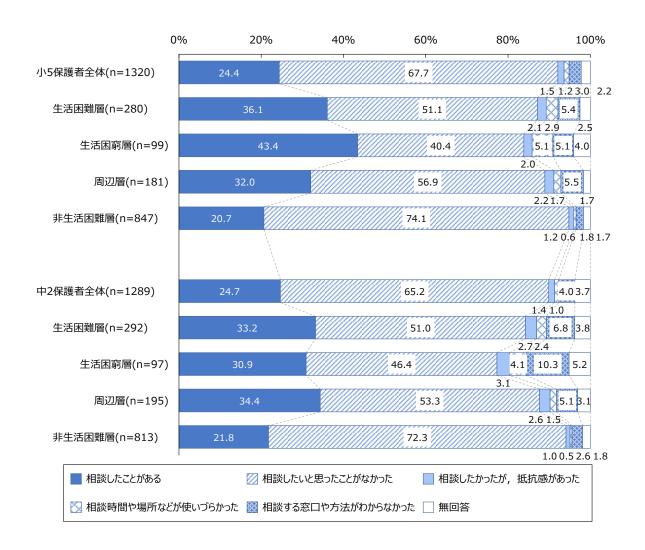
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 65.2%、次いで「相談したことがある」が 24.7%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 4.0%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 51.0%、次いで「相談したことがある」が 33.2%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 6.8%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 72.3%、次いで「相談したことがある」が 21.8%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 2.6%となっています。

公的機関等への相談状況/Fハローワーク(保)問47)



G A~F以外の公的機関

[小学5年生]

A~F以外の公的機関への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く83.6%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が7.3%、「相談したことがある」が4.4%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 73.6%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 15.7%、「相談したことがある」が 5.0%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 87.7%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 4.8%、「相談したことがある」が 4.0%となっています。

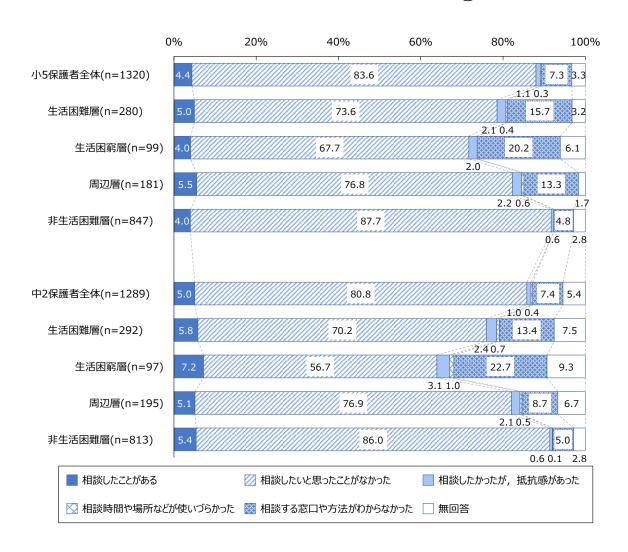
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 80.8%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 7.4%、「相談したことがある」が 5.0%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 70.2%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 13.4%、「相談したことがある」が 5.8%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 86.0%、次いで「相談したことがある」が 5.4%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 5.0%となっています。

公的機関等への相談状況/G A~F以外の公的機関(保) 問 47)



H 社会福祉協議会

[小学5年生]

社会福祉協議会への相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く88.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が7.3%、「相談したことがある」が1.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 77.9%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 16.8%、「相談したことがある」が 1.8%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 92.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 4.5%、「相談したことがある」が 0.8%となっています。

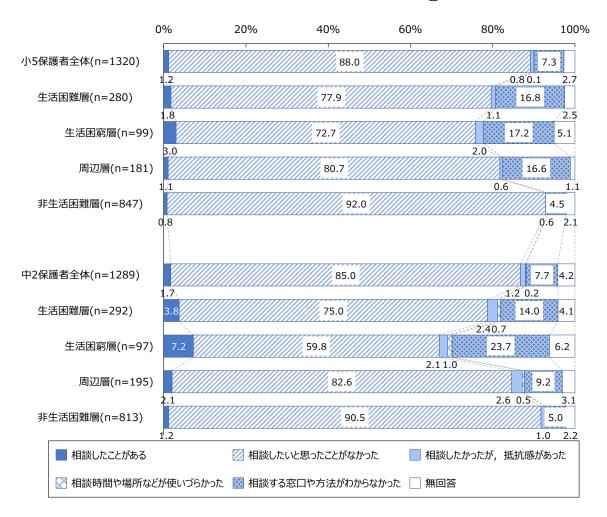
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 85.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 7.7%、「相談したことがある」が 1.7%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 75.0%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 14.0%、「相談したことがある」が 3.8%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 90.5%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 5.0%、「相談したことがある」が 1.2%となっています。

公的機関等への相談状況/H社会福祉協議会(保) 問 47)



I インターネットの相談サイト

[小学5年生]

インターネットの相談サイトへの相談状況について、全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く83.3%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が5.7%、「相談したことがある」が4.8%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 73.2%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 12.5%、「相談したことがある」、「相談したかったが、抵抗感があった」が 5.4%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 87.1%、次いで「相談したことがある」が 5.1%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が 3.7%となっています。

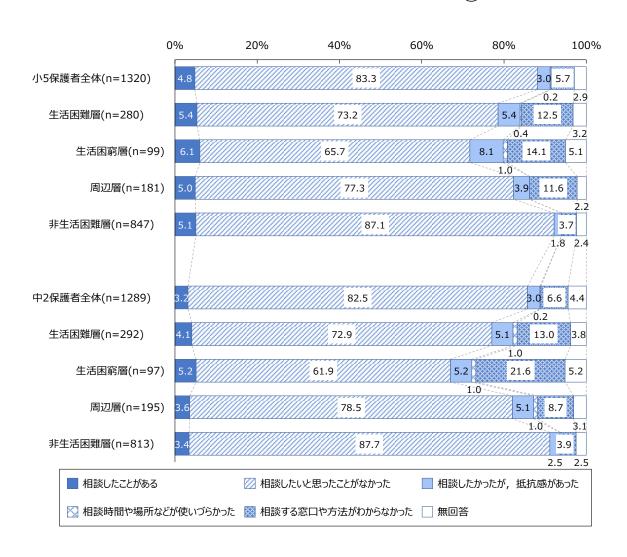
[中学2年生]

全体では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 82.5%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 6.6%、「相談したことがある」が 3.2%となっています。

生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 72.9%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 13.0%、「相談したかったが、抵抗感があった」が 5.1%となっています。

非生活困難層では「相談したいと思ったことがなかった」が最も多く 87.7%、次いで「相談する窓口や方法がわからなかった」が 3.9%、「相談したことがある」が 3.4%となっています。

公的機関等への相談状況/ I インターネットの相談サイト(保) 問 47)



9 支援制度の認知状況等 [広島市独自調査項目]

A 生活困窮世帯学習支援事業

「小学5年生]

生活困窮世帯学習支援事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が 63.9%、「制度を利用したことがある」が 0.6%、「制度を利用したことがない」(「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計)が 34.0%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が74.3%、「制度を利用したことがある」が0.4%、「制度を利用したことがない」が24.6%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 61.9%、「制度を利用したことがある」が 0.7%、「制度を利用したことがない」が 36.4%となっています。

[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が61.6%、「制度を利用したことがある」が0.8%、「制度を利用したことがない」が34.4%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が70.2%、「制度を利用したことがある」が0.3%、「制度を利用したことがない」が27.1%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が60.8%、「制度を利用したことがある」が1.0%、「制度を利用したことがない」が36.6%となっています。

認知・利用状況/A生活困窮世帯学習支援事業((保) 問 50) 20% 40% 60% 80% 100% 小5保護者全体(n=1320) 32.0 0.6 1.4 0.1 0.5 1.6 生活困難層(n=280) 74.3 20.7 0.4 1.40.42.1 0.7 生活困窮層(n=99) 81.8 13.1 1.03.0 1.0 周辺層(n=181) 70.2 24.9 0.6 2.2 1.7 0.6 非生活困難層(n=847) 61.9 35.2 0.7 1,21.1 61.6 31.4 中2保護者全体(n=1289) 0.8 1.70.40.93.2 生活困難層(n=292) 70.2 21.6 2.11.02.42.4 0.3 生活困窮層(n=97) 6.2 4.1 1.0 2.11.0 / 1.0 周辺層(n=195) 29.2 2.1 1.01.5 3.1 非生活困難層(n=813) 34.9 1.0 1.4 0.20.11.6 制度を知らない 制度を利用したことがある ■ 利用したいと思ったことがなかった ☑ 利用したかったが、条件を満たしていなかった ◯ 利用したかったが、制度等が使いづらかった ■ 利用したかったが、利用の仕方がわからなかった 無回答

261

B ひとり親家庭学習支援事業

[小学5年生]

ひとり親家庭学習支援事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が60.1%、「制度を利用したことがある」が0.8%、「制度を利用したことがない」(「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計)が37.5%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が 68.6%、「制度を利用したことがある」が 1.4%、「制度を利用したことがない」が 28.9%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 58.6%、「制度を利用したことがある」が 0.7%、「制度を利用したことがない」が 39.7%となっています。

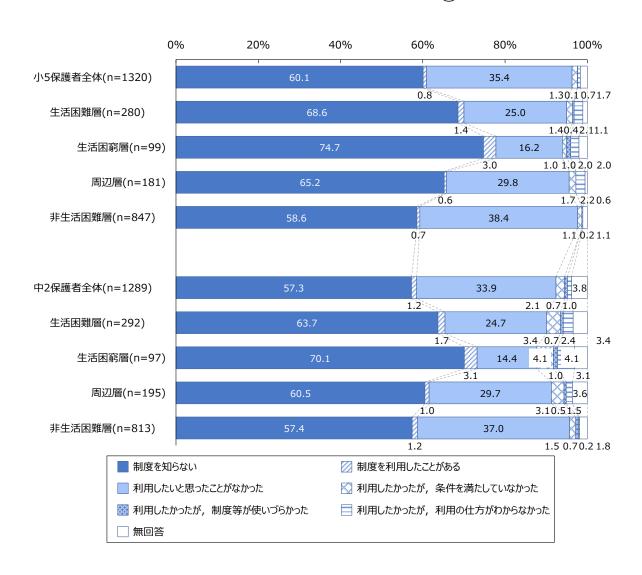
「中学2年生]

全体では「制度を知らない」が 57.3%、「制度を利用したことがある」が 1.2%、「制度を利用したことがない」が 37.7%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が63.7%、「制度を利用したことがある」が1.7%、「制度を利用したことがない」が31.2%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 57.4%、「制度を利用したことがある」が 1.2%、「制度を利用したことがない」が 39.4%となっています。

認知・利用状況/Bひとり親家庭学習支援事業(保) 問 50)



C ひとり親家庭等居場所づくり事業

[小学5年生]

ひとり親家庭等居場所づくり事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が 61.4%、「制度を利用したことがある」が 0.6%、「制度を利用したことがない」(「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計)が 36.2%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が72.1%、「制度を利用したことがある」が0.4%、「制度を利用したことがない」が26.4%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 59.1%、「制度を利用したことがある」が 0.7%、「制度を利用したことがない」が 38.9%となっています。

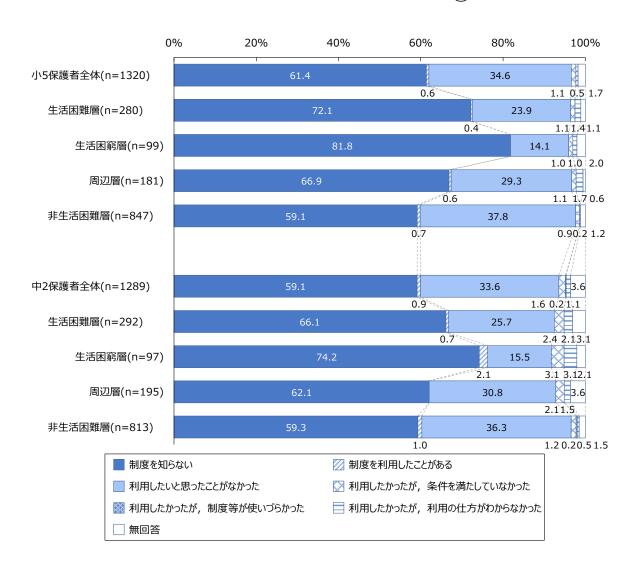
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が59.1%、「制度を利用したことがある」が0.9%、「制度を利用したことがない」が36.5%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が66.1%、「制度を利用したことがある」が0.7%、「制度を利用したことがない」が30.2%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 59.3%、「制度を利用したことがある」が 1.0%、「制度を利用したことがない」が 38.2%となっています。

認知・利用状況/ Cひとり親家庭等居場所づくり事業(保) 問50)



D 生活困窮者自立相談支援事業

[小学5年生]

生活困窮者自立相談支援事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が 60.4%、「制度を利用したことがある」が 0.8%、「制度を利用したことがない」(「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計)が 36.9%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が70.0%、「制度を利用したことがある」が1.4%、「制度を利用したことがない」が27.1%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 58.4%、「制度を利用したことがある」が 0.7%、「制度を利用したことがない」が 39.5%となっています。

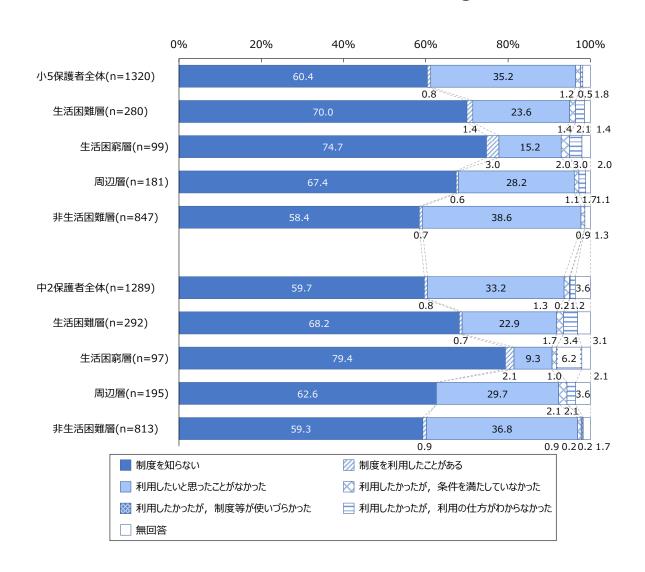
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が59.7%、「制度を利用したことがある」が0.8%、「制度を利用したことがない」が35.9%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が68.2%、「制度を利用したことがある」が0.7%、「制度を利用したことがない」が28.0%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 59.3%、「制度を利用したことがある」が 0.9%、「制度を利用したことがない」が 38.1%となっています。

認知·利用状況/D生活困窮者自立相談支援事業(保)問 50)



E 母子家庭等就業支援事業

[小学5年生]

母子家庭等就業支援事業の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が51.3%、「制度を利用したことがある」が1.7%、「制度を利用したことがない」(「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計)が45.0%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が55.0%、「制度を利用したことがある」が3.9%、「制度を利用したことがない」が39.7%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 50.2%、「制度を利用したことがある」が 1.3%、「制度を利用したことがない」が 47.2%となっています。

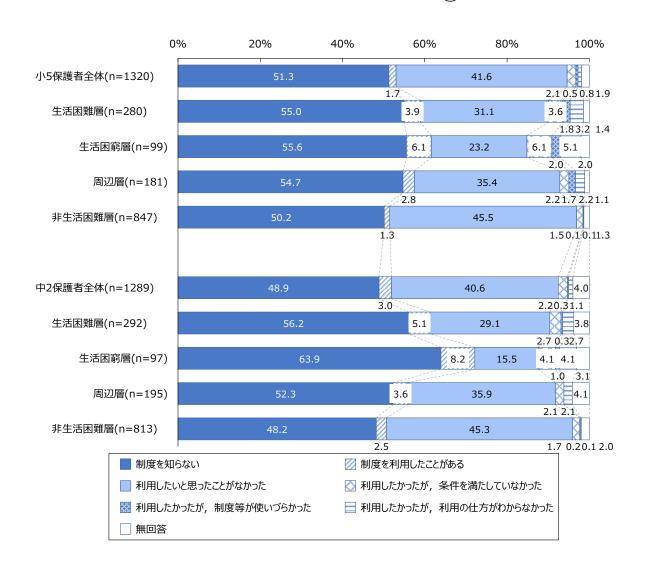
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が48.9%、「制度を利用したことがある」が3.0%、「制度を利用したことがない」が44.2%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が 56.2%、「制度を利用したことがある」が 5.1%、「制度を利用したことがない」が 34.8%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 48.2%、「制度を利用したことがある」が 2.5%、「制度を利用したことがない」が 47.3%となっています。

認知·利用状況/E母子家庭等就業支援事業(保) 問 50)



F 就学援助

[小学5年生]

就学援助の認知・利用状況について、全体では「制度を知らない」が 19.1%、「制度を利用したことがある」が 25.6%、「制度を利用したことがない」(「利用したいと思ったことがなかった」、「利用したかったが、条件を満たしていなかった」、「利用したかったが、制度等が使いづらかった」、「利用したかったが、利用の仕方がわからなかった」の合計)が 54.1%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が13.6%、「制度を利用したことがある」が52.1%、「制度を利用したことがない」が33.5%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 20.4%、「制度を利用したことがある」が 17.6%、「制度を利用したことがない」が 61.1%となっています。

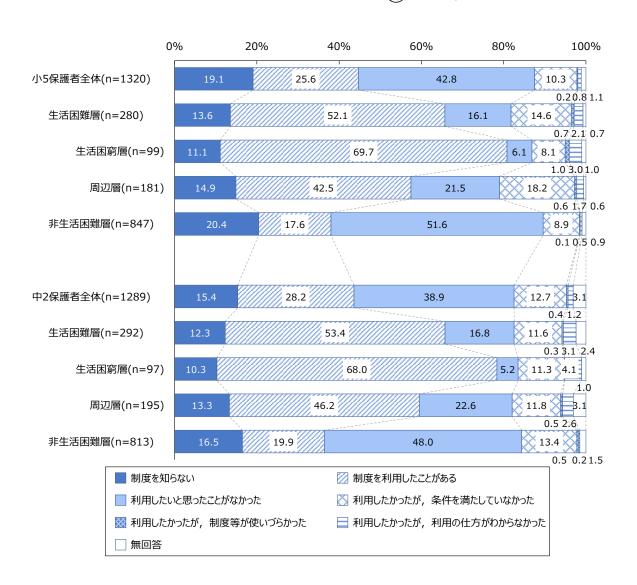
[中学2年生]

全体では「制度を知らない」が15.4%、「制度を利用したことがある」が28.2%、「制度を利用したことがない」が53.2%となっています。

生活困難層では「制度を知らない」が 12.3%、「制度を利用したことがある」が 53.4%、「制度を利用したことがない」が 31.8%となっています。

非生活困難層では「制度を知らない」が 16.5%、「制度を利用したことがある」が 19.9%、「制度を利用したことがない」が 62.1%となっています。

認知·利用状況/F就学援助(保)問 50)



10 充実を望む支援 [広島市独自調査項目]

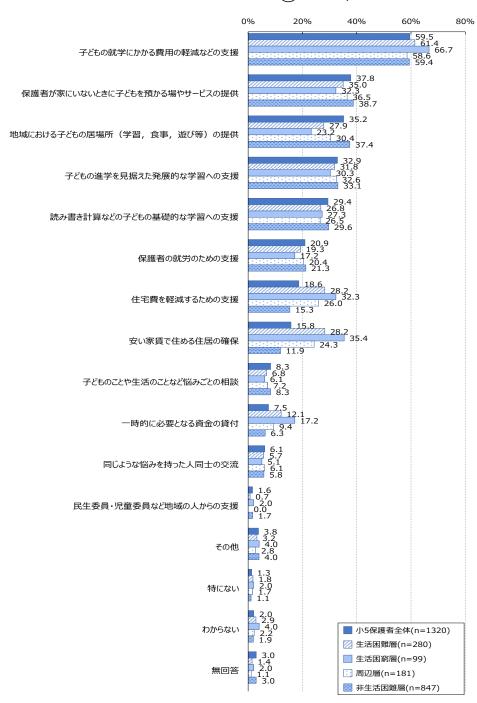
「小学5年生]

充実するとよいと思う支援について、全体では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く 59.5%、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が 37.8%、「地域における子どもの居場所(学習、食事、遊び等)の提供」が 35.2%となっています。

生活困難層では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く 61.4%、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が 35.0%、「子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援」が 31.8%となっています。

非生活困難層では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く 59.4%、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が 38.7%、「地域における子どもの居場所(学習、食事、遊び等)の提供」が 37.4%となっています。

充実するとよいと思う支援-小5(保)問51/複数回答)



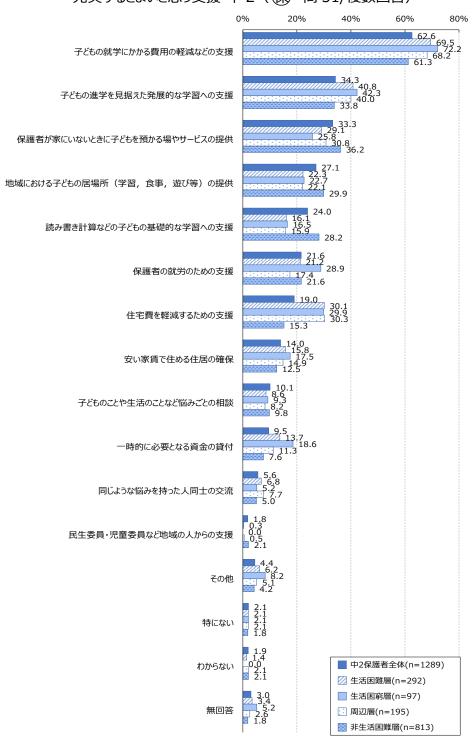
[中学2年生]

充実するとよいと思う支援について、全体では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く62.6%、次いで「子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援」が34.3%、「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が33.3%となっています。

生活困難層では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く 69.5%、次いで「子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援」が 40.8%、「住宅費を軽減するための支援」が 30.1%となっています。

非生活困難層では「子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援」が最も多く 61.3%、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が 36.2%、「子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援」が 33.8%となっています。

充実するとよいと思う支援-中2(保)問51/複数回答)



第7章 保護者の状況

1 保護者(回答者)の生活状況

(1)婚姻状況

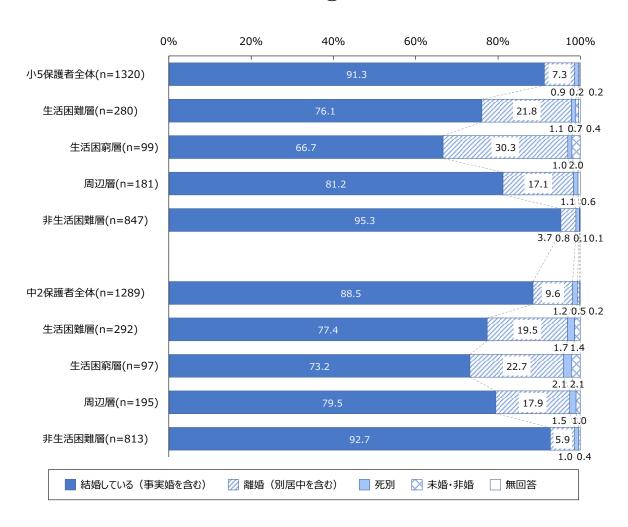
[小学5年生]

婚姻状況について、全体では「結婚している(事実婚を含む)」が 91.3%となっています。 生活困難層では「結婚している(事実婚を含む)」が 76.1%となっています。 非生活困難層では「結婚している(事実婚を含む)」が 95.3%となっています。

[中学2年生]

全体では「結婚している(事実婚を含む)」が 88.5%となっています。 生活困難層では「結婚している(事実婚を含む)」が 77.4%となっています。 非生活困難層では「結婚している(事実婚を含む)」が 92.7%となっています。

婚姻状況(保)問5)



(2)健康状態

[小学5年生]

保護者の健康状態について、全体では「よい」(「よい」、「まあよい」の合計)が 53.3%、「よくない」 (「よくない」、「あまりよくない」の合計)が 7.9%となっています。

生活困難層では「よい」は47.9%、「よくない」は14.7%となっています。

非生活困難層では「よい」は57.0%、「よくない」は5.3%となっています。

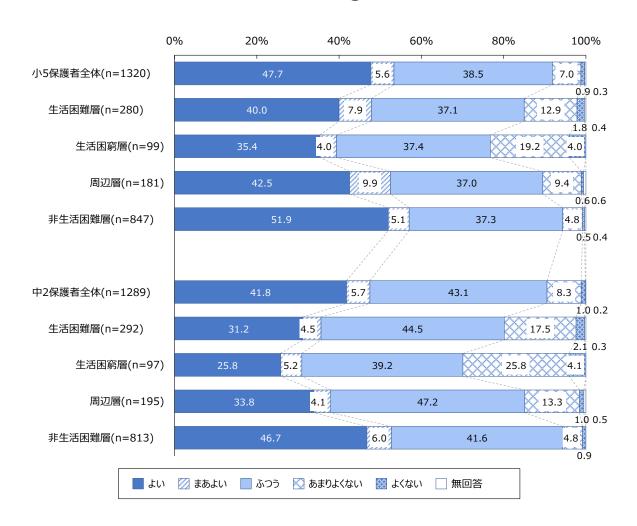
[中学2年生]

全体では「よい」は47.5%、「よくない」は9.3%となっています。

生活困難層では「よい」は35.7%、「よくない」は19.6%となっています。

非生活困難層では「よい」は52.7%、「よくない」は5.7%となっています。

健康状態/保護者(保)問15-1)



(3)心の状態

A 神経過敏に感じましたか

[小学5年生]

神経過敏に感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 53.3%、次いで「少しだけ」が 20.5%、「ときどき」が 18.6%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 42.1%、次いで「ときどき」が 21.1%、「少しだけ」が 20.0% となっています。

非生活困難層では全体では「全くない」が最も多く 58.0%、次いで「少しだけ」が 21.4%、「ときどき」が 16.9%となっています。

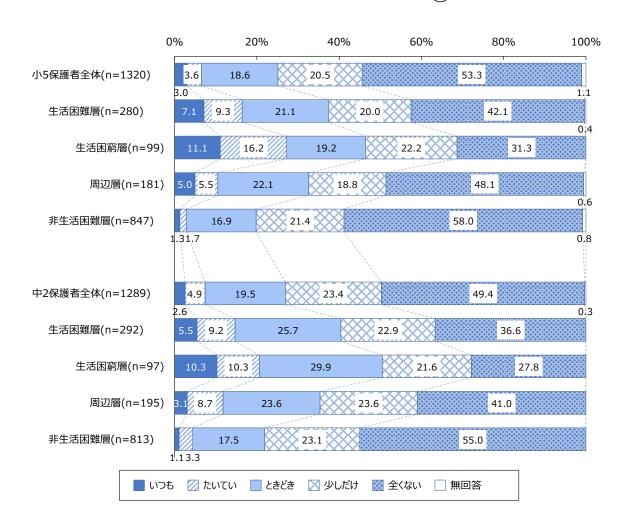
[中学2年生]

全体では「全くない」が最も多く 49.4%、次いで「少しだけ」が 23.4%、「ときどき」が 19.5%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く36.6%、次いで「ときどき」が25.7%、「少しだけ」が22.9%となっています。

非生活困難層では全体では「全くない」が最も多く 55.0%、次いで「少しだけ」が 23.1%、「ときどき」が 17.5%となっています。

直近1か月での経験/A神経過敏に感じたか(保)問18)



B 絶望的だと感じましたか

[小学5年生]

絶望的だと感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 75.5%、次いで「少しだけ」が 13.5%、「ときどき」が 6.9%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 56.8%、次いで「少しだけ」が 18.9%、「ときどき」が 13.6% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 82.4%、次いで「少しだけ」が 11.9%、「ときどき」が 4.1%となっています。

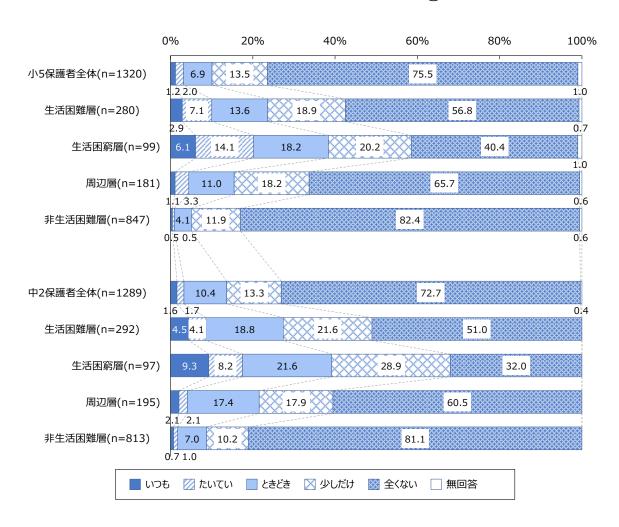
[中学2年生]

全体では「全くない」が最も多く 72.7%、次いで「少しだけ」が 13.3%、「ときどき」が 10.4%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 51.0%、次いで「少しだけ」が 21.6%、「ときどき」が 18.8% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 81.1%、次いで「少しだけ」が 10.2%、「ときどき」が 7.0%となっています。

直近1か月での経験/B絶望的だと感じたか(保)問18)



C そわそわ、落ち着かなく感じましたか

[小学5年生]

そわそわ、落ち着かなく感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 59.5%、次いで「少しだけ」が 22.7%、「ときどき」が 13.3%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 47.9%、次いで「少しだけ」が 21.8%、「ときどき」が 18.9% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 62.8%、次いで「少しだけ」が 24.0%、「ときどき」が 11.5%となっています。

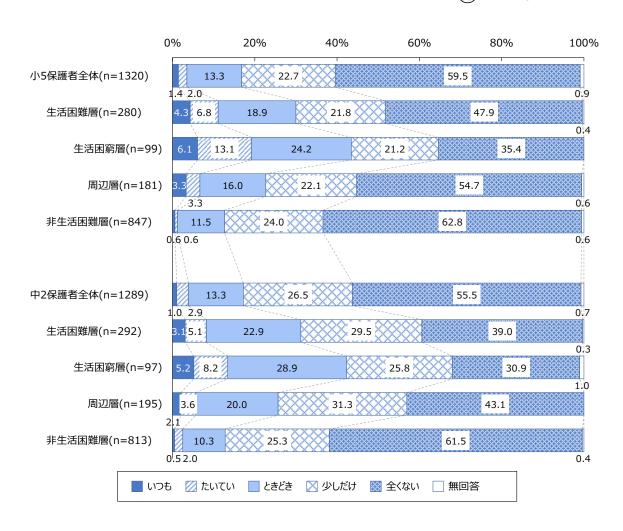
[中学2年生]

全体では「全くない」が最も多く 55.5%、次いで「少しだけ」が 26.5%、「ときどき」が 13.3%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 39.0%、次いで「少しだけ」が 29.5%、「ときどき」が 22.9% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 61.5%、次いで「少しだけ」が 25.3%、「ときどき」が 10.3%となっています。

直近1か月での経験/Cそわそわ、落ち着かなく感じたか(保)問18)



D 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか

[小学5年生]

気が晴れないように感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 55.7%、次いで「少しだけ」が 25.2%、「ときどき」が 13.3%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 42.1%、次いで「少しだけ」が 23.6%、「ときどき」が 22.5% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 61.0%、次いで「少しだけ」が 25.1%、「ときどき」が 10.5%となっています。

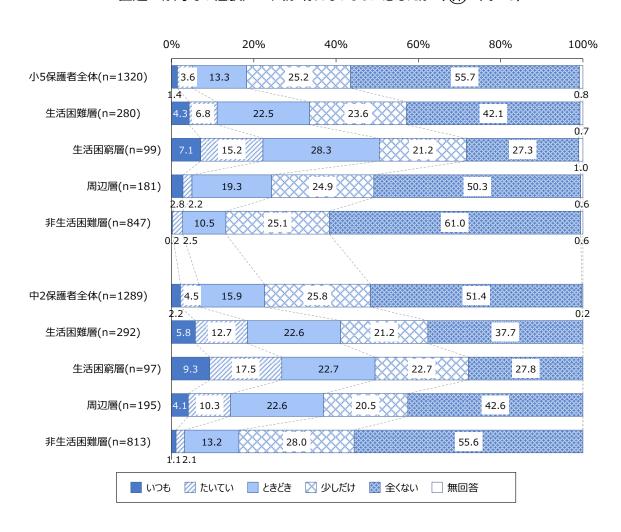
[中学2年生]

全体では「全くない」が最も多く 51.4%、次いで「少しだけ」が 25.8%、「ときどき」が 15.9%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 37.7%、次いで「ときどき」が 22.6%、「少しだけ」が 21.2% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 55.6%、次いで「少しだけ」が 28.0%、「ときどき」が 13.2%となっています。

直近1か月での経験/D気が晴れないように感じたか(保)問18)



E 何をするのも骨折りだと感じましたか

[小学5年生]

何をするのも骨折りだと感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 55.9%、次いで「少しだけ」が 25.8%、「ときどき」が 13.0%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 38.9%、次いで「少しだけ」が 27.5%、「ときどき」が 22.1% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 61.3%、次いで「少しだけ」が 26.0%、「ときどき」が 9.8%となっています。

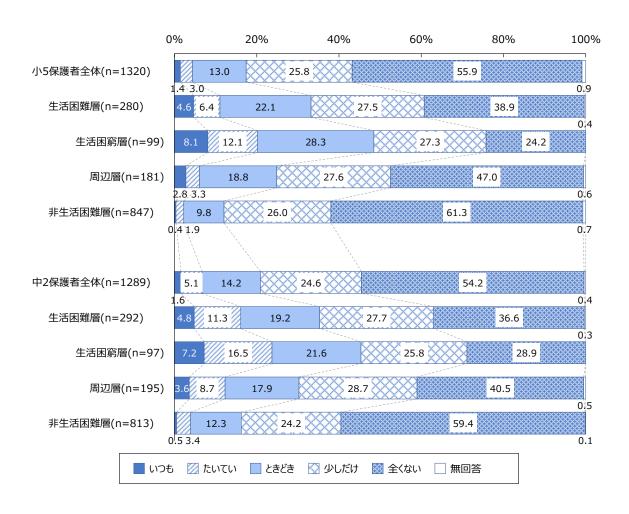
[中学2年生]

全体では「全くない」が最も多く 54.2%、次いで「少しだけ」が 24.6%、「ときどき」が 14.2%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 36.6%、次いで「少しだけ」が 27.7%、「ときどき」が 19.2% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 59.4%、次いで「少しだけ」が 24.2%、「ときどき」が 12.3%となっています。

直近1か月での経験/E何をするのも骨折りだと感じたか(保)問18)



F 自分は価値のない人間だと感じましたか

[小学5年生]

自分は価値のない人間だと感じたかについては、全体では「全くない」が最も多く 72.2%、次いで「少しだけ」が 16.1%、「ときどき」が 8.1%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 55.7%、次いで「少しだけ」が 21.4%、「ときどき」が 13.9% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 78.6%、次いで「少しだけ」が 14.3%、「ときどき」が 5.7%となっています。

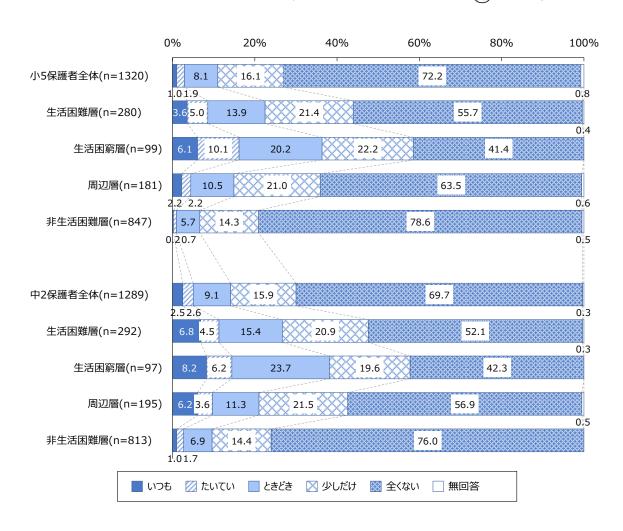
[中学2年生]

全体では「全くない」が最も多く 69.7%、次いで「少しだけ」が 15.9%、「ときどき」が 9.1%となっています。

生活困難層では「全くない」が最も多く 52.1%、次いで「少しだけ」が 20.9%、「ときどき」が 15.4% となっています。

非生活困難層では「全くない」が最も多く 76.0%、次いで「少しだけ」が 14.4%、「ときどき」が 6.9%となっています。

直近1か月での経験/F自分は価値のない人間だと感じたか(保)問18)



(4) 平日の朝食の状況

ア 平日に朝食をとる頻度

[小学5年生]

平日に朝食をとる頻度について、全体では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く 85.5%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が 5.5%、「食べない方が多い(週に1、2日)」が 5.0%となっています。

生活困難層では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く 76.8%、次いで「食べないほうが多い(週に1、2日)」が 9.3%、「食べるほうが多い(週に3、4日)」が 7.9%となっています。

非生活困難層では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く 89.0%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が 4.3%、「食べない方が多い(週に1、2日)」が 3.9%となっています。

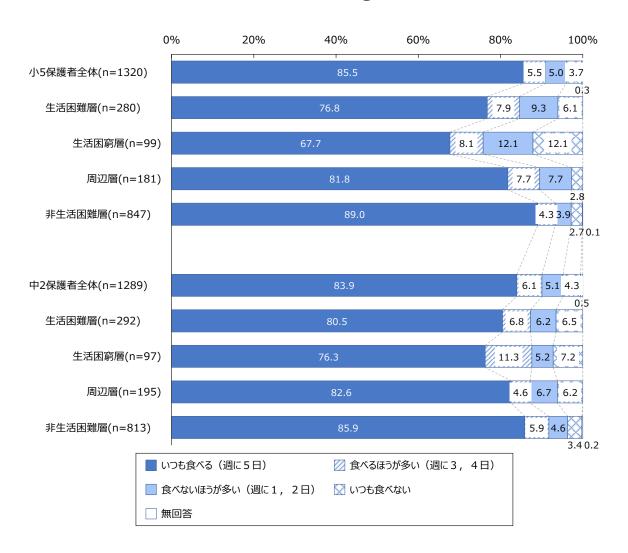
[中学2年生]

全体では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く83.9%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が6.1%、「食べない方が多い(週に1、2日)」が5.1%となっています。

生活困難層では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く80.5%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が6.8%、「いつも食べない」が6.5%となっています。

非生活困難層では「いつも食べる(週に5日)」が最も多く85.9%、次いで「食べるほうが多い(週に3、4日)」が5.9%、「食べない方が多い(週に1、2日)」が4.6%となっています。

平日に朝食をとる頻度(保)問23)



イ 平日に朝食を一緒にとる人

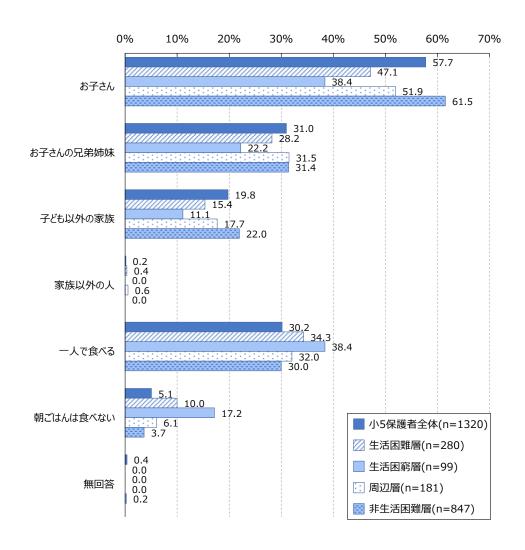
[小学5年生]

平日に朝食を一緒にとる人について、全体では「お子さん」が最も多く 57.7%、次いで「お子さん の兄弟姉妹」が 31.0%、「一人で食べる」が 30.2%となっています。

生活困難層では「お子さん」が最も多く 47.1%、次いで「一人で食べる」が 34.3%、「お子さんの兄弟姉妹」が 28.2%となっています。

非生活困難層では「お子さん」が最も多く 61.5%、次いで「お子さんの兄弟姉妹」が 31.4%、「一人で食べる」が 30.0%となっています。

平日に朝食を一緒にとる人-小5(保) 問24/複数回答)



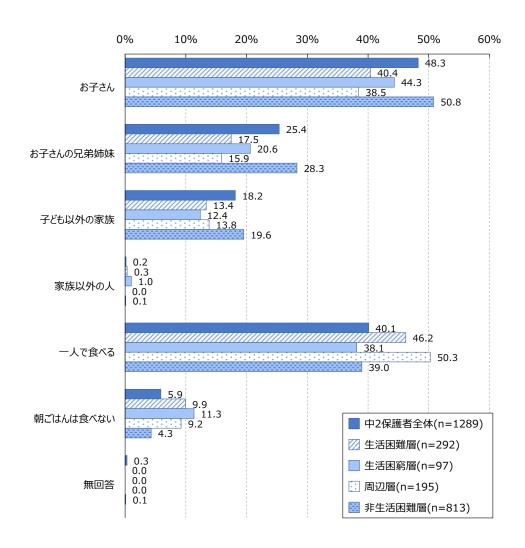
[中学2年生]

平日に朝食を一緒にとる人について、全体では「お子さん」が最も多く 48.3%、次いで「一人で食べる」が 40.1%、「お子さんの兄弟姉妹」が 25.4%となっています。

生活困難層では「一人で食べる」が最も多く 46.2%、次いで「お子さん」が 40.4%、「お子さんの兄弟姉妹」が 17.5%となっています。

非生活困難層では「お子さん」が最も多く 50.8%、次いで「一人で食べる」が 39.0%、「お子さんの 兄弟姉妹」が 28.3%となっています。

平日に朝食を一緒にとる人-中2(保)問24/複数回答)



(5)成人するまでの経験

ア 15歳の頃の家族構成

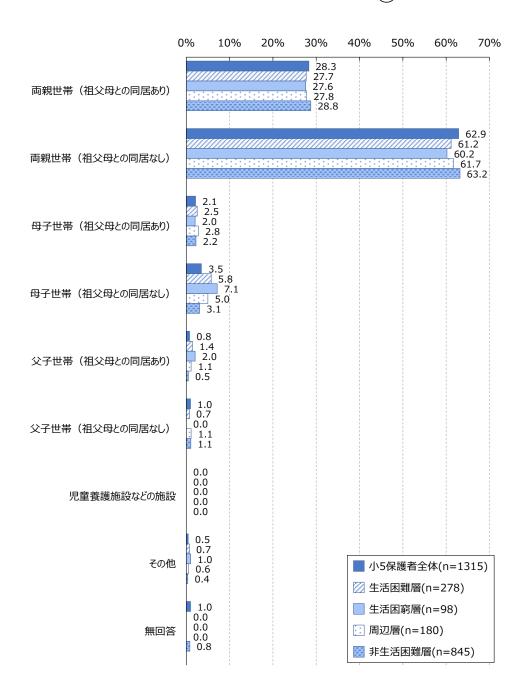
[小学5年生]

15歳の頃の家庭の様子に最も近いものについて、全体では「両親世帯(祖父母との同居なし)」が最も多く62.9%、次いで「両親世帯(祖父母との同居あり)」が28.3%、「母子世帯(祖父母との同居なし)」が3.5%となっています。

生活困難層では「両親世帯(祖父母との同居なし)」が最も多く 61.2%、次いで「両親世帯(祖父母との同居あり)」が 27.7%、「母子世帯(祖父母との同居なし)」が 5.8%となっています。

非生活困難層では「両親世帯(祖父母との同居なし)」が最も多く 63.2%、次いで「両親世帯(祖父母との同居あり)」が 28.8%、「母子世帯(祖父母との同居なし)」が 3.1%となっています。

15歳の頃の家庭の様子に最も近いもの-小5(保)問38)



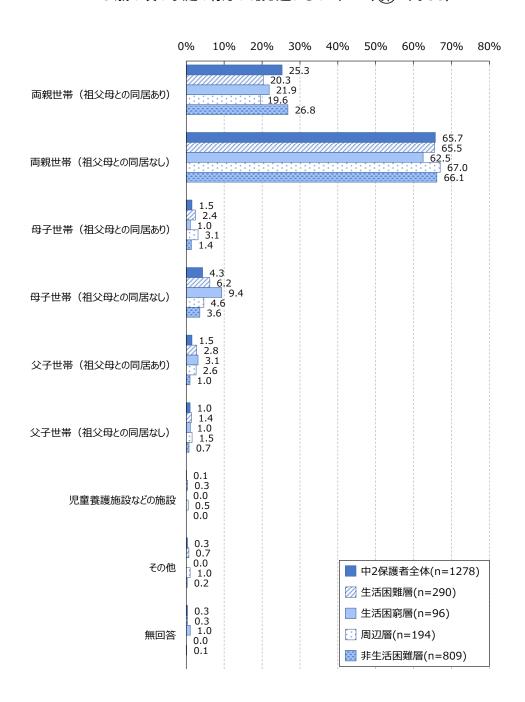
[中学2年生]

15歳の頃の家庭の様子に最も近いものについて、全体では「両親世帯(祖父母との同居なし)」が最も多く65.7%、次いで「両親世帯(祖父母との同居あり)」が25.3%、「母子世帯(祖父母との同居なし)」が4.3%となっています。

生活困難層では「両親世帯(祖父母との同居なし)」が最も多く 65.5%、次いで「両親世帯(祖父母との同居あり)」が 20.3%、「母子世帯(祖父母との同居なし)」が 6.2%となっています。

非生活困難層では「両親世帯(祖父母との同居なし)」が最も多く 66.1%、次いで「両親世帯(祖父母との同居あり)」が 26.8%、「母子世帯(祖父母との同居なし)」が 3.6%となっています。

15歳の頃の家庭の様子に最も近いもの-中2(保) 問38)



イ 15歳の頃の暮らし向き

[小学5年生]

15歳の頃の暮らしの状況について、全体では「普通」が最も多く 57.2%、次いで「苦しかった」(「大変苦しかった」、「やや苦しかった」の合計)が 22.6%、「ゆとりがあった」(「大変ゆとりがあった」、「ややゆとりがあった」の合計)が 19.2%となっています。

生活困難層では「普通」が最も多く 47.1%、次いで「苦しかった」が 33.8%、「ゆとりがあった」が 18.7%となっています。

非生活困難層では「普通」が最も多く 59.1%、次いで「苦しかった」が 20.3%、「ゆとりがあった」が 20.1%となっています。

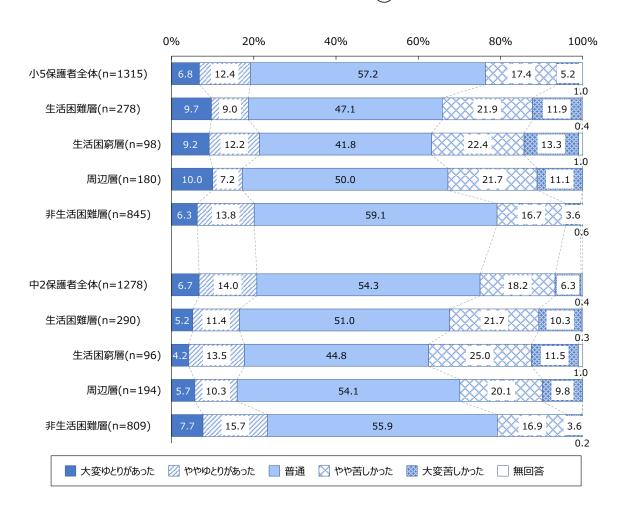
[中学2年生]

全体では「普通」が最も多く 54.3%、次いで「苦しかった」が 24.5%、「ゆとりがあった」が 20.7% となっています。

生活困難層では「普通」が最も多く 51.0%、次いで「苦しかった」が 32.0%、「ゆとりがあった」が 16.6%となっています。

非生活困難層では「普通」が最も多く 55.9%、次いで「ゆとりがあった」が 23.4%、「苦しかった」が 20.5%となっています。

15歳の頃の暮らしの状況 (保) 問39)



ウ 成人するまでの体験

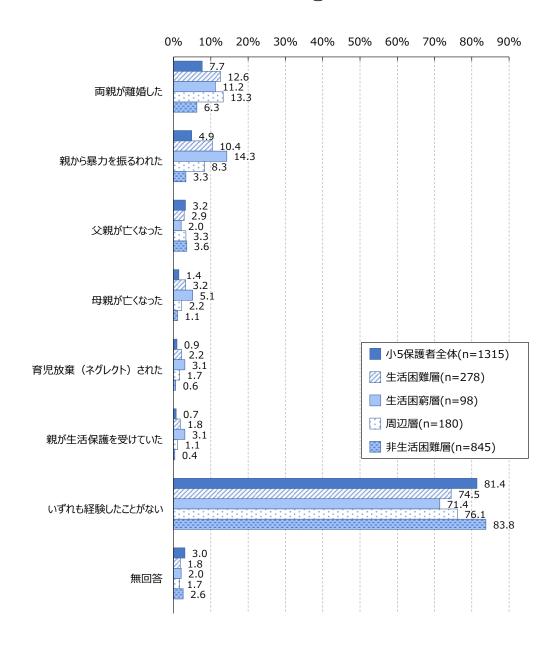
[小学5年生]

成人するまでにした体験について、全体では「いずれも経験したことがない」が最も多く 81.4%、次いで「両親が離婚した」が 7.7%、「親から暴力を振るわれた」が 4.9%となっています。

生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 74.5%、次いで「両親が離婚した」が 12.6%、「親から暴力を振るわれた」が 10.4%となっています。

非生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く83.8%、次いで「両親が離婚した」が6.3%、「父親が亡くなった」が3.6%となっています。

成人するまでにした体験-小5(保)問40/複数回答)

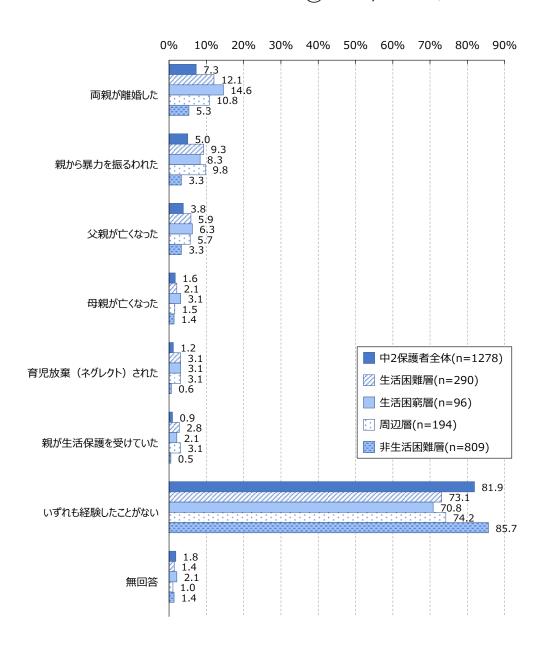


成人するまでにした体験について、全体では「いずれも経験したことがない」が最も多く 81.9%、次いで「両親が離婚した」が 7.3%、「親から暴力を振るわれた」が 5.0%となっています。

生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 73.1%、次いで「両親が離婚した」が 12.1%、「親から暴力を振るわれた」が 9.3%となっています。

非生活困難層では「いずれも経験したことがない」が最も多く 85.7%、次いで「両親が離婚した」が 5.3%、「親から暴力を振るわれた」、「父親が亡くなった」が 3.3%となっています。

成人するまでにした体験-中2(保)問40/複数回答)



エ 子どもの頃の親の接し方

A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた

[小学5年生]

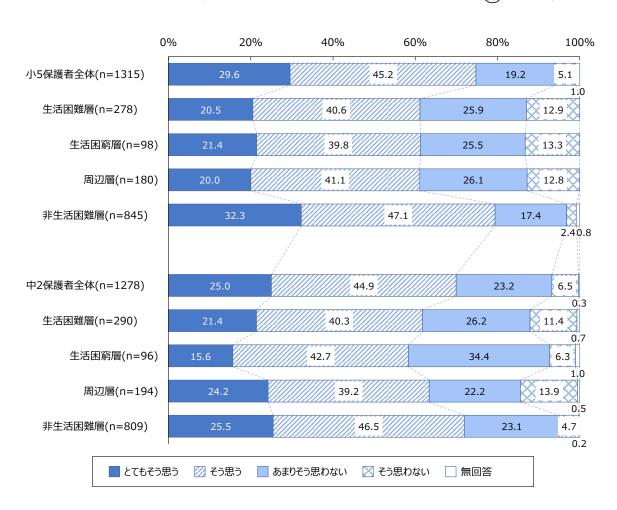
一緒に楽しい時間を過ごしてくれたかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が74.8%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が24.3%となっています。

生活困難層では「思う」が 61.1%、「思わない」が 38.8%となっています。 非生活困難層では「思う」が 79.4%、「思わない」が 19.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 69.9%、「思わない」が 29.7%となっています。 生活困難層では「思う」が 61.7%、「思わない」が 37.6%となっています。 非生活困難層では「思う」が 72.0%、「思わない」が 27.8%となっています。

子どものころの親の接し方/A一緒に楽しい時間を過ごしてくれた(保)問 42)



B 自分が喜ぶことをしてくれた

[小学5年生]

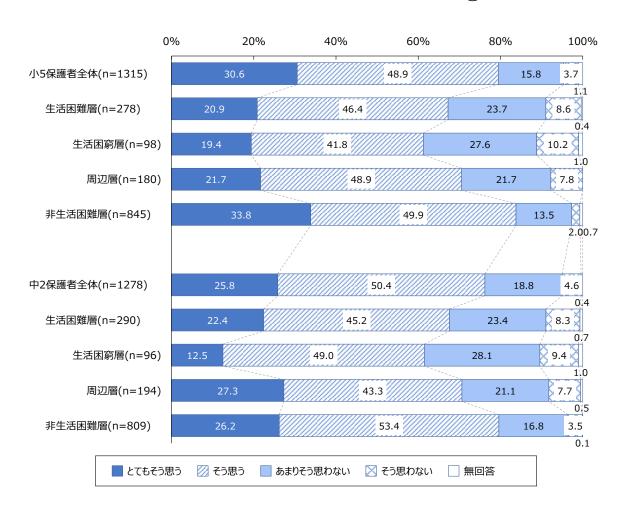
自分が喜ぶことをしてくれたかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が 79.5%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が 19.5%となっています。 生活困難層では「思う」が 67.3%、「思わない」が 32.3%となっています。

非生活困難層では「思う」が83.7%、「思わない」が15.5%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 76.2%、「思わない」が 23.4%となっています。 生活困難層では「思う」が 67.6%、「思わない」が 31.7%となっています。 非生活困難層では「思う」が 79.6%、「思わない」が 20.3%となっています。

子どものころの親の接し方/B自分が喜ぶことをしてくれた(保)問 42)



C 決まりを作って厳しく言われた

[小学5年生]

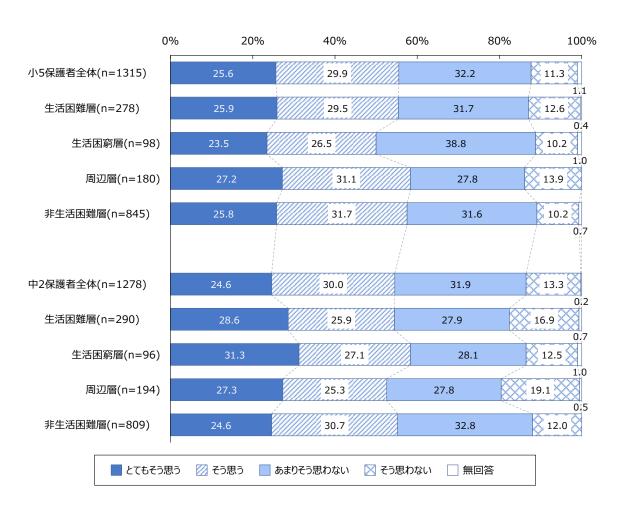
決まりを作って厳しく言われたかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が 55.5%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が 43.5%となっています。

生活困難層では「思う」が 55.4%、「思わない」が 44.3%となっています。 非生活困難層では「思う」が 57.5%、「思わない」が 41.8%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 54.6%、「思わない」が 45.2%となっています。 生活困難層では「思う」が 54.5%、「思わない」が 44.8%となっています。 非生活困難層では「思う」が 55.3%、「思わない」が 44.8%となっています。

子どものころの親の接し方/C決まりを作って厳しく言われた(保)問42)



D やるべきことができるまで何度も細かく指示された

[小学5年生]

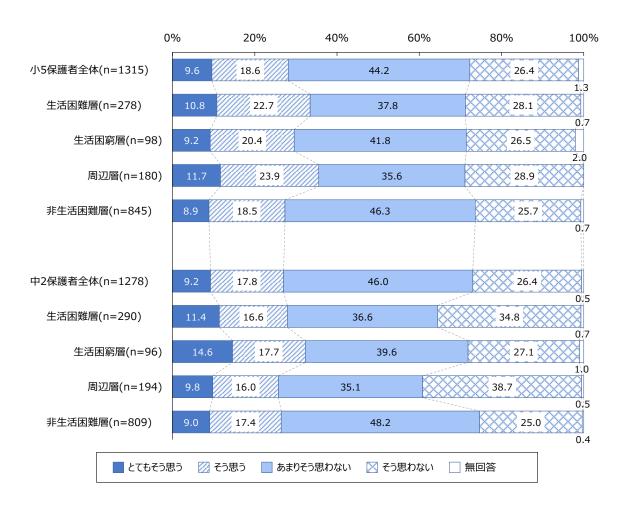
やるべきことができるまで何度も細かく指示されたかについて、全体では「思う」(「とてもそう思う」、「そう思う」の合計)が 28.2%、「思わない」(「そう思わない」、「あまりそう思わない」の合計)が 70.6%となっています。

生活困難層では「思う」が 33.5%、「思わない」が 65.9%となっています。 非生活困難層では「思う」が 27.4%、「思わない」が 72.0%となっています。

[中学2年生]

全体では「思う」が 27.0%、「思わない」が 72.4%となっています。 生活困難層では「思う」が 28.0%、「思わない」が 71.4%となっています。 非生活困難層では「思う」が 26.4%、「思わない」が 73.2%となっています。

子どものころの親の接し方/Dやるべきことができるまで何度も細かく指示された(保)問42)



2 家族の状況

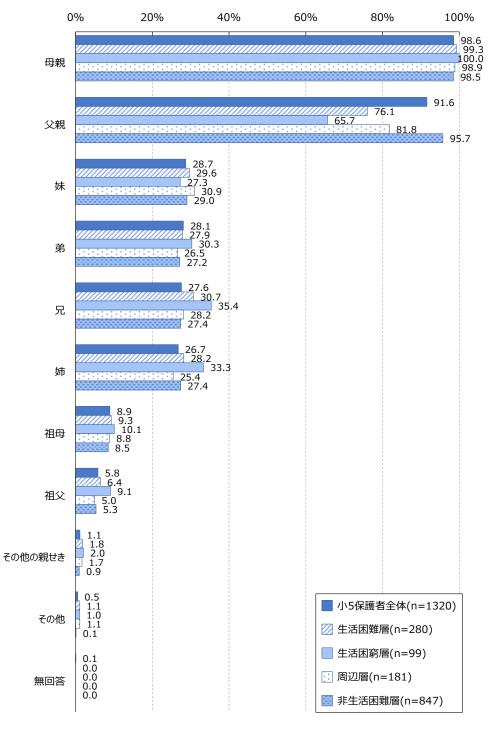
(1) 同居家族

[小学5年生]

子どもからみた同居家族の続柄について、全体では「母親」が 98.6%、「父親」が 91.6%となっています。

生活困難層では「母親」が 99.3%、「父親」が 76.1%となっています。 非生活困難層では「母親」が 98.5%、「父親」が 95.7%となっています。

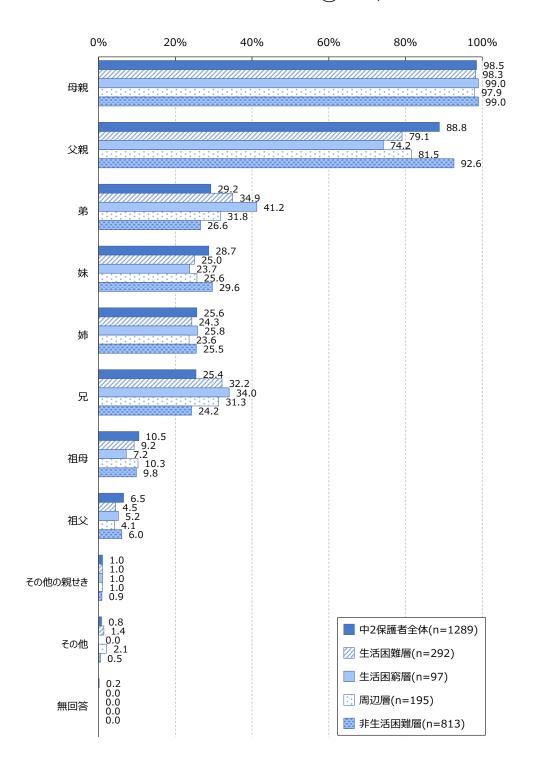
子どもからみた同居家族の続柄-小5(保) 問7/複数回答)



子どもからみた同居家族の続柄について、全体では「母親」が 98.5%、「父親」が 88.8%となっています。

生活困難層では「母親」が 98.3%、「父親」が 79.1%となっています。 非生活困難層では「母親」が 99.0%、「父親」が 92.6%となっています。

子どもからみた同居家族の続柄-中2(保)問7/複数回答)



(2)同居人数

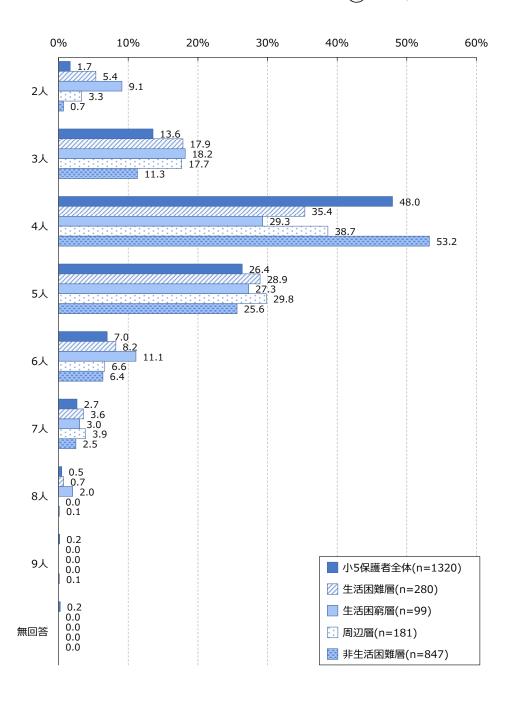
[小学5年生]

子どもと同居している家族の人数について、全体では「4人」が最も多く 48.0%、次いで「5人」が 26.4%、「3人」が 13.6%となっています。

生活困難層では「4人」が最も多く35.4%、次いで「5人」が28.9%、「3人」が17.9%となっています。

非生活困難層では「4人」が最も多く53.2%、次いで「5人」が25.6%、「3人」が11.3%となっています。

子どもと同居している家族の人数-小5(保)問6)

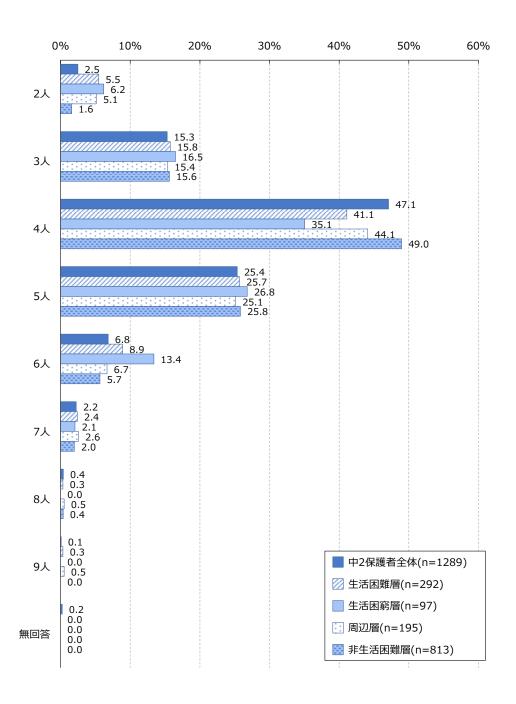


子どもと同居している家族の人数について、全体では「4人」が最も多く 47.1%、次いで「5人」が 25.4%、「3人」が 15.3%となっています。

生活困難層では「4人」が最も多く41.1%、次いで「5人」が25.7%、「3人」が15.8%となっています。

非生活困難層では「4人」が最も多く 49.0%、次いで「5人」が 25.8%、「3人」が 15.6%となっています。

子どもと同居している家族の人数-中2(保)問6)



(3)介護が必要な同居家族の有無

[小学5年生]

介護が必要な同居家族の有無について、全体では「いる」が 5.7%、「いない」が 94.0%となっています。

生活困難層では「いる」が 8.9%、「いない」が 90.7%となっています。

非生活困難層では「いる」が5.0%、「いない」が95.0%となっています。

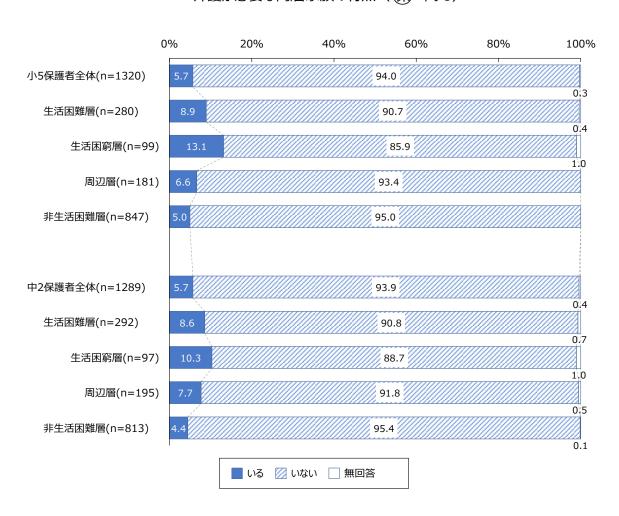
[中学2年生]

全体では「いる」が 5.7%、「いない」が 93.9%となっています。

生活困難層では「いる」が 8.6%、「いない」が 90.8%となっています。

非生活困難層では「いる」が 4.4%、「いない」が 95.4%となっています。

介護が必要な同居家族の有無(保) 問8)



(4) 頼れる親族・友人の有無

[小学5年生]

子どもの病気や用事の時のときなどに頼れる親族・友人の有無について、全体では「いる」が81.8%、「いない」が17.9%となっています。

生活困難層では「いる」が 73.9%、「いない」が 26.1%となっています。

非生活困難層では「いる」が84.9%、「いない」が14.9%となっています。

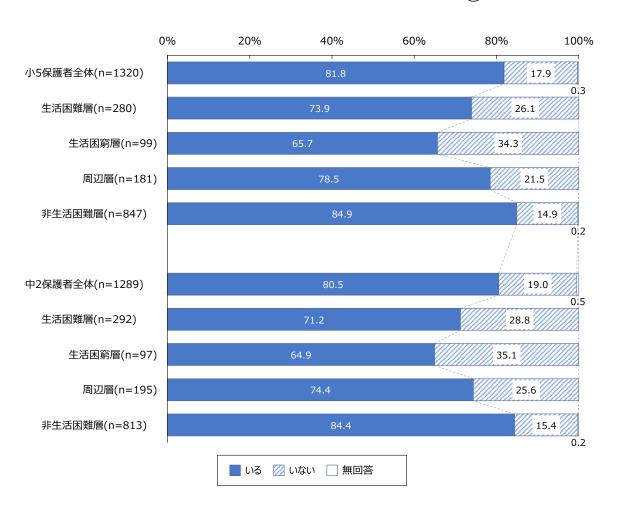
[中学2年生]

全体では「いる」が80.5%、「いない」が19.0%となっています。

生活困難層では「いる」が 71.2%、「いない」が 28.8%となっています。

非生活困難層では「いる」が84.4%、「いない」が15.4%となっています。

子どもの病気や用事のときなどに頼れる親族・友人の有無(保)問9)



(5) 転居経験

[小学5年生]

過去5年間の転居経験について、全体では「0回(過去5年間では転居していない)」が最も多く69.8%、次いで「1回」が23.0%、「2回」が5.2%となっています。

生活困難層では「0回(過去5年間では転居していない)」が最も多く 64.3%、次いで「1回」が 25.7%、「2回」が 7.9%となっています。

非生活困難層では「0回(過去5年間では転居していない)」が最も多く71.8%、次いで「1回」が22.6%、「2回」が4.1%となっています。

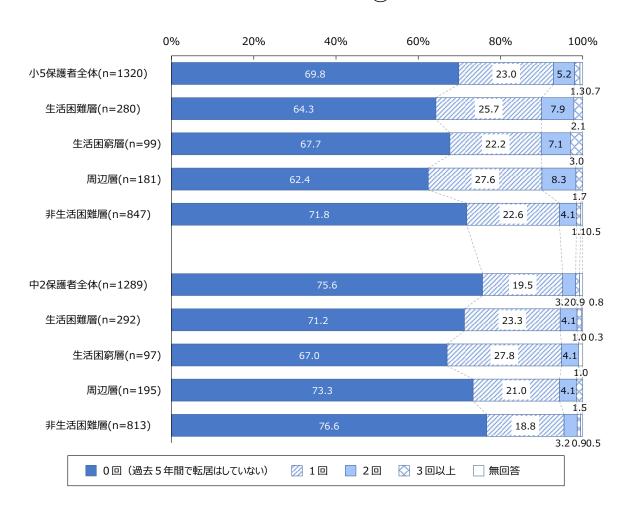
[中学2年生]

全体では「0回(過去5年間では転居していない)」が最も多く75.6%、次いで「1回」が19.5%、「2回」が3.2%となっています。

生活困難層では「0回(過去5年間では転居していない)」が最も多く 71.2%、次いで「1回」が 23.3%、「2回」が 4.1%となっています。

非生活困難層では「0回(過去5年間では転居していない)」が最も多く76.6%、次いで「1回」が18.8%、「2回」が3.2%となっています。

過去5年間の転居経験(保)問34)



3 母親の就労状況等

(1) 就労状況

ア職業

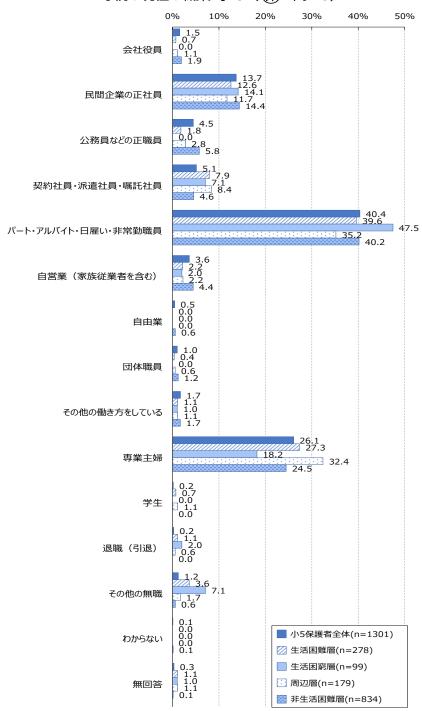
「小学5年生]

母親の現在の職業について、全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 40.4%、次いで「専業主婦」が 26.1%、「民間企業の正社員」が 13.7%となっています。

生活困難層では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 39.6%、次いで「専業主婦」が 27.3%、「民間企業の正社員」が 12.6%となっています。

非生活困難層では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 40.2%、次いで「専業主婦」が 24.5%、「民間企業の正社員」が 14.4%となっています。

母親の現在の職業-小5(保)問10)

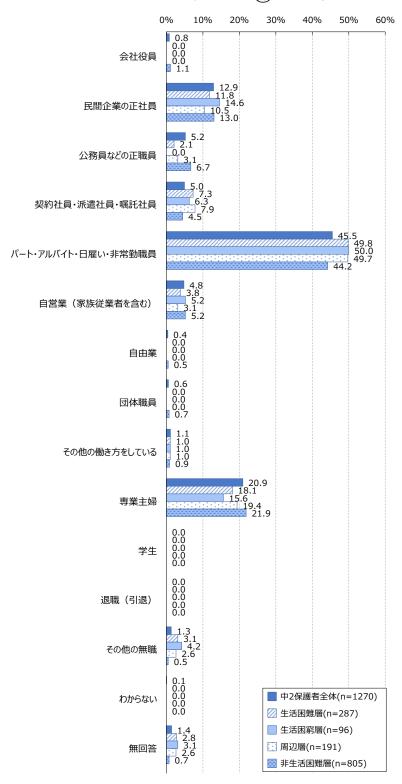


母親の現在の職業について、全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 45.5%、次いで「専業主婦」が 20.9%、「民間企業の正社員」が 12.9%となっています。

生活困難層では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 49.8%、次いで「専業主婦」が 18.1%、「民間企業の正社員」が 11.8%となっています。

非生活困難層では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く 44.2%、次いで「専業主婦」が 21.9%、「民間企業の正社員」が 13.0%となっています。

母親の現在の職業-中2(保)問10)



イ 就労時間

[小学5年生]

母親の1週間の平均就労時間について、全体では「20~30時間未満」が最も多く 26.8%、次いで「40~50時間未満」が 23.4%、「30~40時間未満」が 18.9%となっています。

生活困難層では「40~50 時間未満」が最も多く 27.2%、次いで「30~40 時間未満」が 26.1%、「20~30 時間未満」が 22.8%となっています。

非生活困難層では「20~30 時間未満」が最も多く 27.3%、次いで「40~50 時間未満」が 23.8%、「30~40 時間未満」が 17.8%となっています。

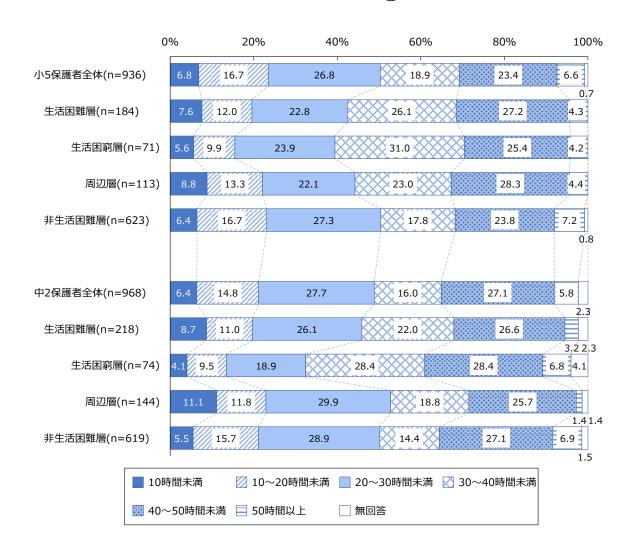
「中学2年生」

全体では「20~30時間未満」が最も多く 27.7%、次いで「40~50時間未満」が 27.1%、「30~40時間未満」が 16.0%となっています。

生活困難層では「40~50 時間未満」が最も多く 26.6%、次いで「20~30 時間未満」が 26.1%、「30~40 時間未満」が 22.0%となっています。

非生活困難層では「 $20\sim30$ 時間未満」が最も多く 28.9%、次いで「 $40\sim50$ 時間未満」が 27.1%、「 $10\sim20$ 時間未満」が 15.7% となっています。

母親の1週間の平均就労時間(保) 問10-1)



ウ 年間収入

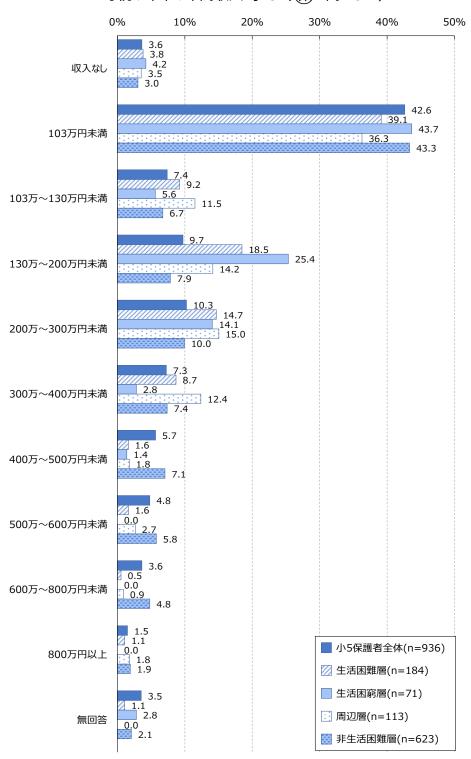
[小学5年生]

母親の昨年の年間収入について、全体では「103万円未満」が最も多く 42.6%、次いで「200万~300万円未満」が 10.3%、「130万~200万円未満」が 9.7%となっています。

生活困難層では「103万円未満」が最も多く 39.1%、次いで「130万~200万円未満」が 18.5%、「200万~300万円未満」が 14.7%となっています。

非生活困難層では「103万円未満」が最も多く 43.3%、次いで「200万~300万円未満」が 10.0%、「130万~200万円未満」が 7.9%となっています。

母親の昨年の年間収入-小5(保)問10-2)

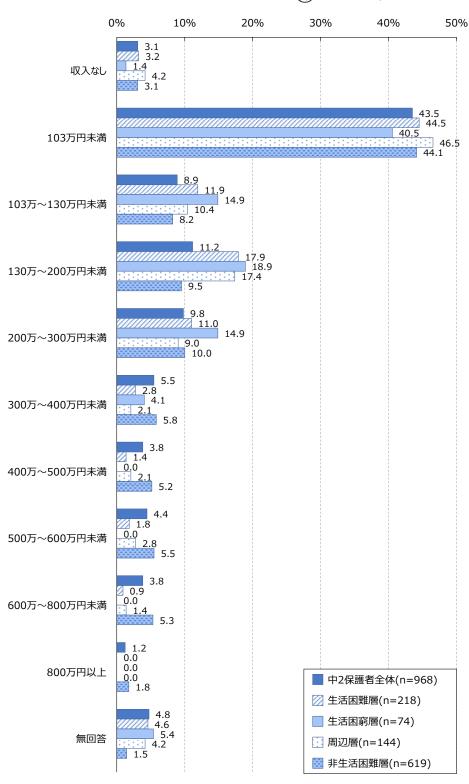


母親の昨年の年間収入について、全体では「103万円未満」が最も多く 43.5%、次いで「130万~200万円未満」が 11.2%、「200万~300万円未満」が 9.8%となっています。

生活困難層では「103万円未満」が最も多く 44.5%、次いで「130万~200万円未満」が 17.9%、「103万~130万円未満」が 11.9%となっています。

非生活困難層では「103万円未満」が最も多く 44.1%、次いで「200万~300万円未満」が 10.0%、「130万~200万円未満」が 9.5%となっています。

母親の昨年の年間収入-中2(保)問10-2)



エ 平日の日中以外の勤務状況

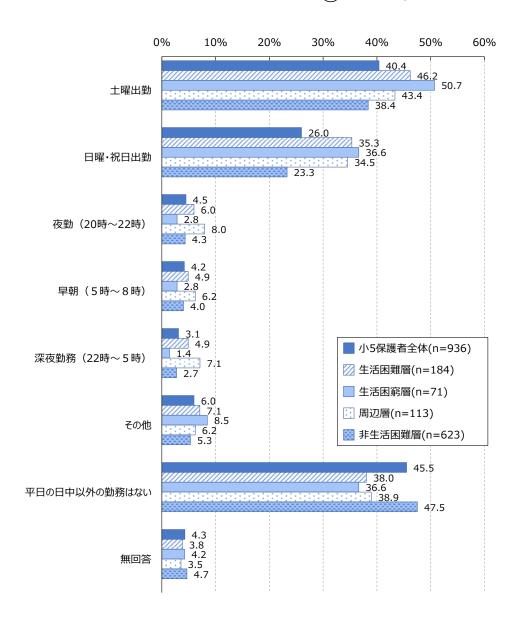
[小学5年生]

母親の平日の日中以外の勤務状況について、全体では「平日の日中以外の勤務は無い」が最も多く45.5%、次いで「土曜出勤」が40.4%、「日曜・祝日出勤」が26.0%となっています。

生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 46.2%、次いで「平日の日中以外の勤務は無い」が 38.0%、「日曜・祝日出勤」が 35.3%となっています。

非生活困難層では「平日の日中以外の勤務は無い」が最も多く 47.5%、次いで「土曜出勤」が 38.4%、「日曜・祝日出勤」が 23.3%となっています。

母親の平日の日中以外の勤務状況-小5(保) 問10-3/複数回答)

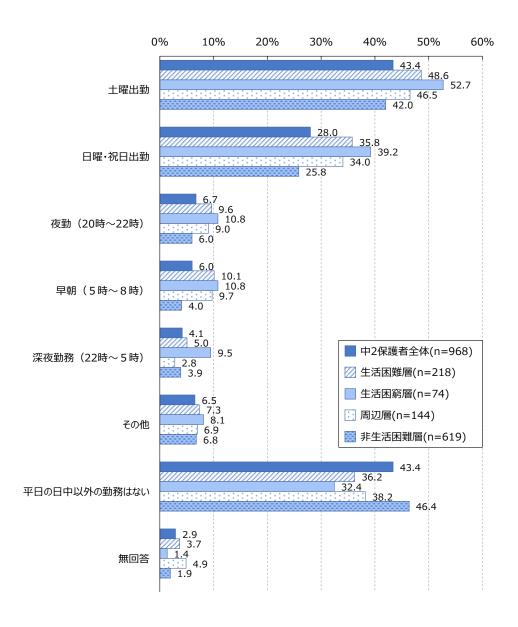


母親の平日の日中以外の勤務状況について、全体では「平日の日中以外の勤務は無い」、「土曜出勤」が最も多く43.4%、次いで「日曜・祝日出勤」が28.0%となっています。

生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 48.6%、次いで「平日の日中以外の勤務は無い」が 36.2%、「日曜・祝日出勤」が 35.8%となっています。

非生活困難層では「平日の日中以外の勤務は無い」が最も多く 46.4%、次いで「土曜出勤」が 42.0%、「日曜・祝日出勤」が 25.8%となっています。

母親の平日の日中以外の勤務状況-中 2 (保) 問 10-3/複数回答)



(2) 学歴

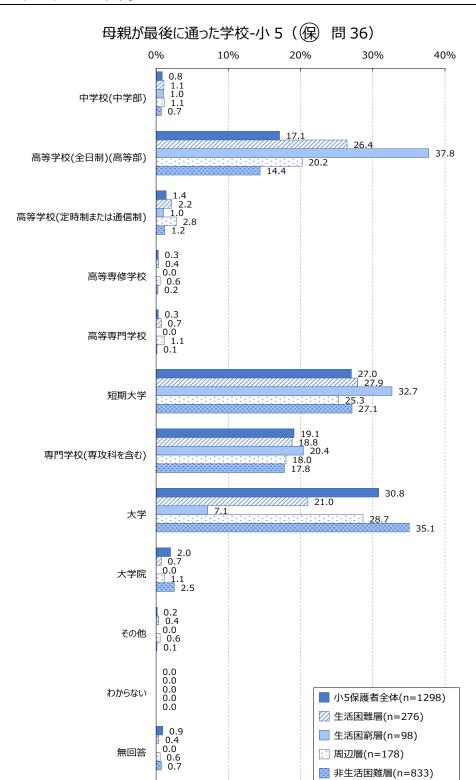
ア 最後に通った学校

[小学5年生]

母親が最後に通った学校について、全体では「大学」が最も多く 30.8%、次いで「短期大学」が 27.0%、「専門学校(専攻科を含む)」が 19.1%となっています。

生活困難層では「短期大学」が最も多く 27.9%、次いで「高等学校(全日制)(高等部)」が 26.4%、「大学」が 21.0%となっています。

非生活困難層では「大学」が最も多く 35.1%、次いで「短期大学」が 27.1%、「専門学校(専攻科を含む)」が 17.8%となっています。



母親が最後に通った学校について、全体では「短期大学」が最も多く32.6%、次いで「大学」が22.6%、「高等学校(全日制)(高等部)」が20.4%となっています。

生活困難層では「短期大学」が最も多く 30.9%、次いで「高等学校(全日制)(高等部)」が 27.4%、「大学」が 17.9%となっています。

非生活困難層では「短期大学」が最も多く 34.3%、次いで「大学」が 25.5%、「専門学校(専攻科を含む)」が 19.4%となっています。

母親が最後に通った学校-中2(保)問36)



イ 最後に通った学校の卒業状況

[小学5年生]

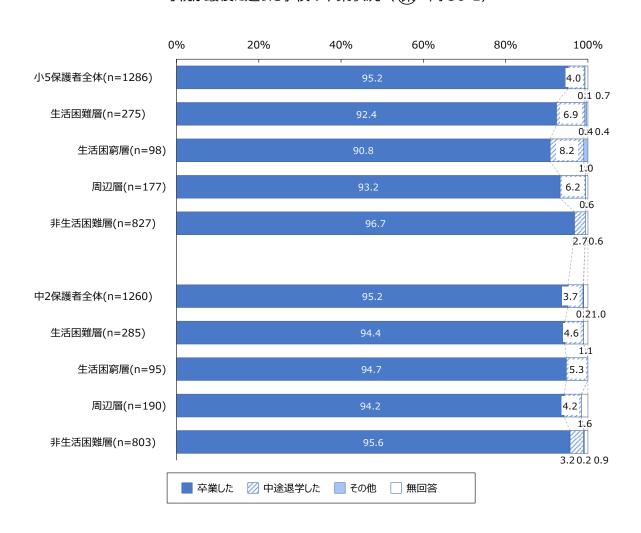
母親が最後に通った学校の卒業状況について、全体では「卒業した」が 95.2%、「中途退学した」が 4.0%となっています。

生活困難層では「卒業した」が92.4%、「中途退学した」が6.9%となっています。 非生活困難層では「卒業した」が96.7%、「中途退学した」が2.7%となっています。

[中学2年生]

全体では「卒業した」が95.2%、「中途退学した」が3.7%となっています。 生活困難層では「卒業した」が94.4%、「中途退学した」が4.6%となっています。 非生活困難層では「卒業した」が95.6%、「中途退学した」が3.2%となっています。

母親が最後に通った学校の卒業状況(保) 問36-1)



4 父親の就労状況等

(1) 就労状況

ア職業

[小学5年生]

父親の現在の職業について、全体では「民間企業の正社員」が最も多く 62.4%、次いで「公務員などの正職員」が 13.1%、「自営業 (家族従業者を含む)」が 9.8%となっています。

生活困難層では「民間企業の正社員」が最も多く61.5%、次いで「自営業(家族従業者を含む)」が13.1%、「公務員などの正職員」が8.0%となっています。

非生活困難層では「民間企業の正社員」が最も多く 63.1%、次いで「公務員などの正職員」が 14.7%、「自営業 (家族従業者を含む)」が 9.0%となっています。

父親の現在の職業-小5(保)問11)



父親の現在の職業について、全体では「民間企業の正社員」が最も多く 63.7%、次いで「公務員などの正職員」が 11.9%、「会社役員」が 8.7%となっています。

生活困難層では「民間企業の正社員」が最も多く62.8%、次いで「自営業(家族従業者を含む)」が8.2%、「会社役員」が7.8%となっています。

非生活困難層では「民間企業の正社員」が最も多く 64.0%、次いで「公務員などの正職員」が 13.3%、「会社役員」が 9.0%となっています。

父親の現在の職業-中2(保)問11)



イ 就労時間

[小学5年生]

父親の1週間の平均就労時間について、全体では「50時間以上」が最も多く54.4%、次いで「40~50時間未満」が34.9%、「10~20時間未満」が2.7%となっています。

生活困難層では「50 時間以上」が最も多く 55.9%、次いで「40~50 時間未満」が 33.8%、「10~20 時間未満」が 3.4%となっています。

非生活困難層では「50 時間以上」が最も多く 55.4%、次いで「 $40\sim50$ 時間未満」が 35.3%、「10 時間未満」が 2.4%となっています。

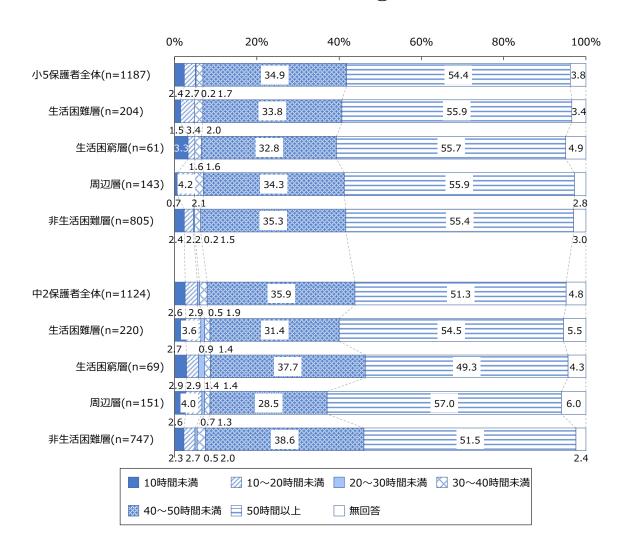
[中学2年生]

全体では「50時間以上」が最も多く 51.3%、次いで「40~50時間未満」が 35.9%、「10~20時間 未満」が 2.9%となっています。

生活困難層では「50 時間以上」が最も多く 54.5%、次いで「40~50 時間未満」が 31.4%、「10~20 時間未満」が 3.6%となっています。

非生活困難層では「50 時間以上」が最も多く 51.5%、次いで「40~50 時間未満」が 38.6%、「10~20 時間未満」が 2.7%となっています。

父親の1週間の平均就労時間(保) 問11-1)



ウ 年間収入

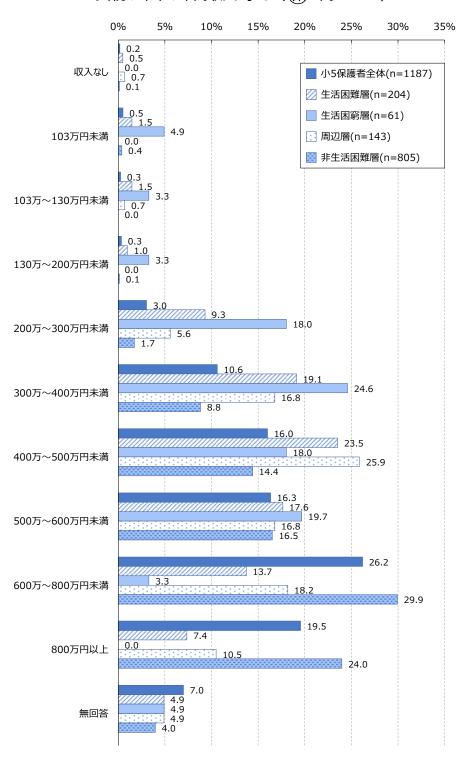
[小学5年生]

父親の昨年の年間収入について、全体では「600万~800万円未満」が最も多く 26.2%、次いで「800万円以上」が 19.5%、「500万~600万円未満」が 16.3%となっています。

生活困難層では「400万~500万円未満」が最も多く 23.5%、次いで「300万~400万円未満」が 19.1%、「500万~600万円未満」が 17.6%となっています。

非生活困難層では「600万~800万円未満」が最も多く 29.9%、次いで「800万円以上」が 24.0%、「500万~600万円未満」が 16.5%となっています。

父親の昨年の年間収入-小5(保)問11-2)

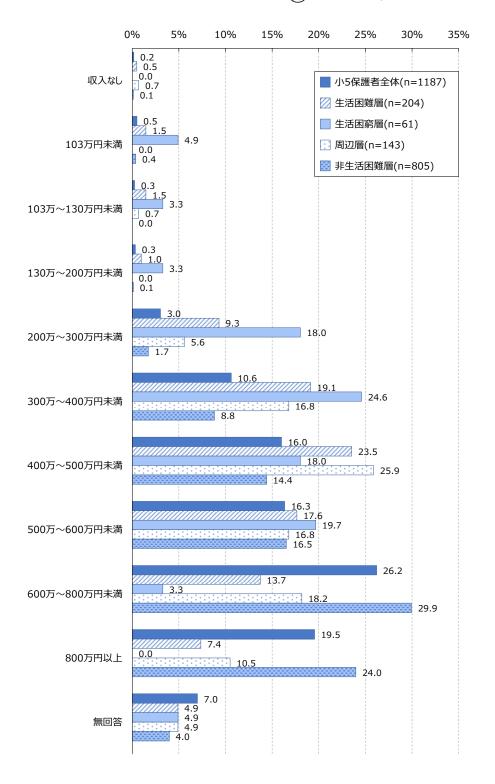


父親の昨年の年間収入について、全体では「600万~800万円未満」が最も多く 26.2%、次いで「800万円以上」が 19.5%、「500万~600万円未満」が 16.3%となっています。

生活困難層では「400万~500万円未満」が最も多く 23.5%、次いで「300万~400万円未満」が 19.1%、「500万~600万円未満」が 17.6%となっています。

非生活困難層では「600万~800万円未満」が最も多く 29.9%、次いで「800万円以上」が 24.0%、「500万~600万円未満」が 16.5%となっています。

父親の昨年の年間収入-中2(保)問11-2)



エ 平日の日中以外の勤務状況

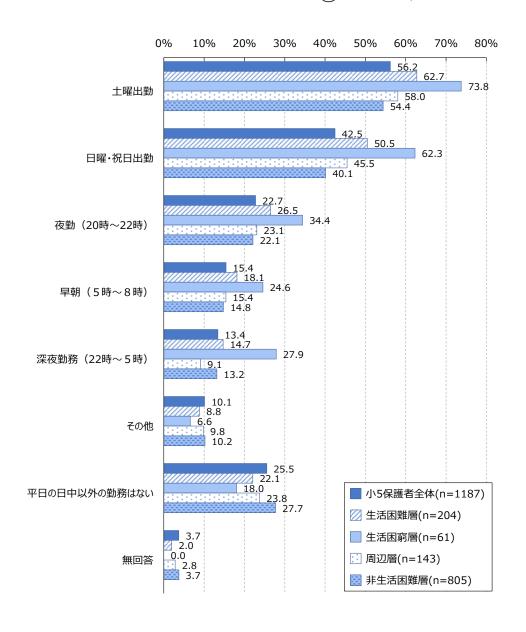
[小学5年生]

父親の平日の日中以外の勤務状況について、全体では「土曜出勤」が最も多く 56.2%、次いで「日曜・祝日出勤」が 42.5%、「平日の日中以外の勤務はない」が 25.5%となっています。

生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 62.7%、次いで「日曜・祝日出勤」が 50.5%、「夜勤(20 時 \sim 22 時)」が 26.5%となっています。

非生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 54.4%、次いで「日曜・祝日出勤」が 40.1%、「平日の日中以外の勤務はない」が 27.7%となっています。

父親の平日の日中以外の勤務状況-小5(保)問11-3/複数回答)

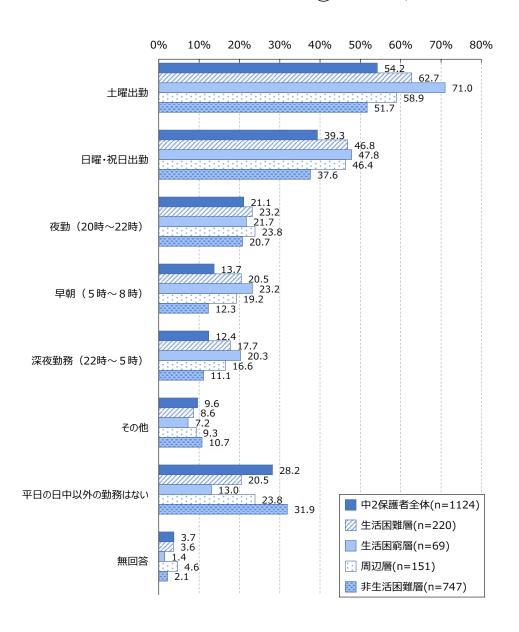


父親の平日の日中以外の勤務状況について、全体では「土曜出勤」が最も多く 54.2%、次いで「日曜・祝日出勤」が 39.3%、「平日の日中以外の勤務はない」が 28.2%となっています。

生活困難層では「土曜出勤」が最も多く 62.7%、次いで「日曜・祝日出勤」が 46.8%、「夜勤(20 時~22 時)」が 23.2%となっています。

非生活困難層では「土曜出勤」が最も多く51.7%、次いで「日曜・祝日出勤」が37.6%、「平日の日中以外の勤務はない」が31.9%となっています。

父親の平日の日中以外の勤務状況-中2(保)問11-3/複数回答)



(2) 学歴

ア 最後に通った学校

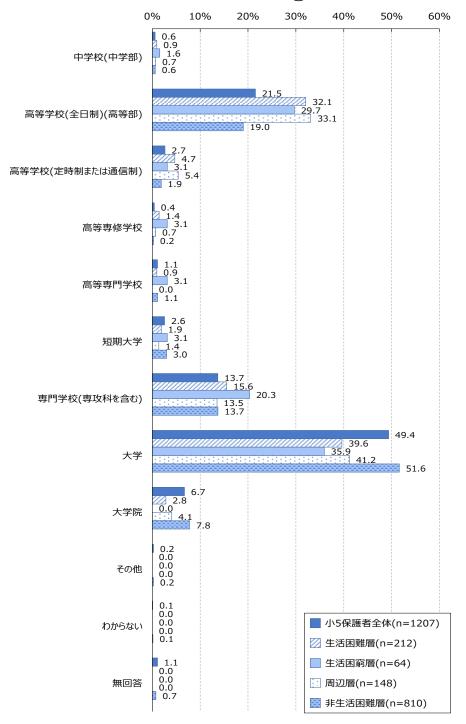
[小学5年生]

父親が最後に通った学校について、全体では「大学」が最も多く 49.4%、次いで「高等学校(全日制)(高等部)」が 21.5%、「専門学校(専攻科を含む)」が 13.7%となっています。

生活困難層では「大学」が最も多く 39.6%、次いで「高等学校(全日制)(高等部)」が 32.1%、「専門学校(専攻科を含む)」が 15.6%となっています。

非生活困難層では「大学」が最も多く 51.6%、次いで「高等学校(全日制)(高等部)」が 19.0%、「専門学校(専攻科を含む)」が 13.7%となっています。

父親が最後に通った学校-小5(保)問37)



父親が最後に通った学校について、全体では「大学」が最も多く 49.2%、次いで「高等学校(全日制)(高等部)」が 23.0%、「専門学校(専攻科を含む)」が 13.0%となっています。

生活困難層では「大学」が最も多く 41.9%、次いで「高等学校(全日制)(高等部)」が 24.5%、「専門学校(専攻科を含む)」が 21.4%となっています。

非生活困難層では「大学」が最も多く 53.3%、次いで「高等学校(全日制)(高等部)」が 21.4%、「専門学校(専攻科を含む)」が 10.1%となっています。

父親が最後に通った学校-中2(保)問37)



イ 最後に通った学校の卒業状況

[小学5年生]

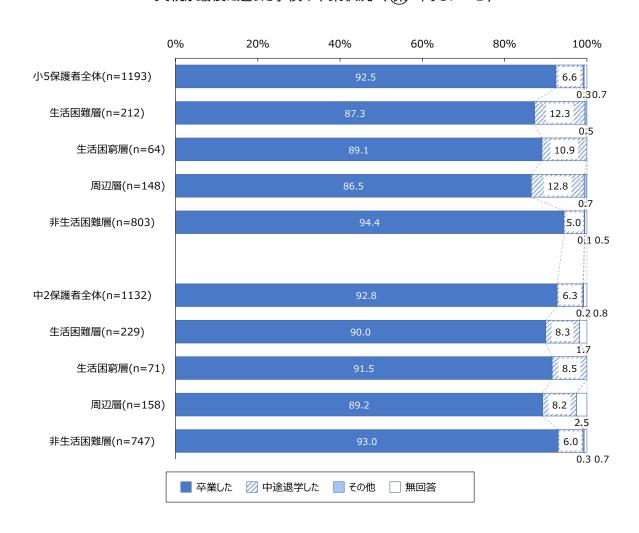
父親が最後に通った学校の卒業状況について、全体では「卒業した」が92.5%、「中途退学した」が6.6%となっています。

生活困難層では「卒業した」が87.3%、「中途退学した」が12.3%となっています。非生活困難層では「卒業した」が94.4%、「中途退学した」が5.0%となっています。

[中学2年生]

全体では「卒業した」が92.8%、「中途退学した」が6.3%となっています。 生活困難層では「卒業した」が90.0%、「中途退学した」が8.3%となっています。 非生活困難層では「卒業した」が93.0%、「中途退学した」が6.0%となっています。

父親が最後に通った学校の卒業状況(保) 問37-1)



第8章 自由記述

1 アンケートの感想・大人に言いたいこと(子ども票)

▼小学5年生 413人から449件の意見がありました。

分類	主な意見	件数
良かった点等	■ぼくは、このアンケートをやったことで、普段あまり考えないことも、考える機会になったので、良かったです。そして、もっとこれからも、友達と仲良くして、いつも、協力し合えるように、がんばりたいです。	
	■自分について、このアンケートで改めてふり返れたからよかった。	
	■自分の事を改めて考えると、いろんな事が分かって、ここは自分の 良い所だなぁとか、ここは直した方が良いとか、たくさん分かっ て、自分のためにもなりました。ありがとうございました。	
	■いろいろ忙しいのに子どもの事を考えて作ってくれてありがとう ございます。	114 件
	■このアンケートをしたら、自分の生活などが分かったので良かったと思いました。相談する人はいるけど、アンケートをみたら、ちがう人にも相談していいんだなあと思いました。私にも何かできることがあれば相談してくれると私はうれしいです。	
	■このアンケートをして自分のことと向き合えて良かった。これからも自分と向き合ったり楽しい人生を送りたい。	
	■いろいろな質問に答えるのに、時間がかかったけど、答えるのが楽しかったし、ふだん考えないことを良く考えることができたので良かった。健康のことや、勉強についてのことなどをよく考えることができたので良かった。また答えたいと思った。	
悪かった点等	■どうしてそんなことをきくのですか?	
	■質問の言葉の意味が分かりにくかったので、もうちょっと分かり やすく書いてほしい。	
	■アンケートが多くて大変でした。	28 件
	■質問が多すぎます。	
	■アンケートが多すぎ少しつかれた。	
その他感想等	■解答のバリエーションが増えるともっと答えやすいのではと思った。	
	■普段あまり考えないことを聞かれたので、よくわかりませんでした。	
	■問 40 の はいじめられていない人もいると思うから、「いじめられても」じゃなくて「いじめられたとしても」にしたほうがいいと思った。	52 件

分類	主な意見	件数
	■自分はどんな人なのかが分かり、気をつけたいことが分かって、やってみようと思った。いじめられたりしたらすぐに家の人や、そうだんしてくれる人を見つけてそうだんしようと思いました。今、友達にたたかれたり、いやなことを思われたりするので、そうだんしようと思いました。	
	■予想外の事を質問された!	
	■小さなことをたくさん質問されてびっくりしました。初めてアン ケートをしたので少しむずかしいところがありました。	
	■このアンケートはとても悩むことが多かったです。あと、なんでや るのかなぁと思いました。	
	■もしわたしが悩みをもっていてアンケートに書いてどのようなことになるんでしょうか?忘れようとした悩みがあったのにアンケートでまた思い出してきた。	
	■あまり大切にされていないきがする。	
	■ぼくは、いつも家族に支えられて生きています。とってもうれしい です。	
	■いつも大切に育ててくれてありがとう。	
親・家族について	■いっぱい勉強したときは、文句を言わないでほしい、あんまり、 「勉強しろ」とかいわないでほしい。	
	■いっつも弟ばっかりかわいがっていておれだけにきつくなってる、 父がたまに怒って暴力を振るってくるからそれをやめてほしい。	22 件
	■怒ったときにそんな大きな声で怒るの?少しのことでものすごく 怒っていまにも泣きそうだよ!やさしい母さんがいいのに怒った らつらいでしょ?苦しいでしょ?私も気をつけるからね?お願い します。	
	■いつもお仕事がんばってね。応援してるよ!いつもご飯を作って くれてありがとう。	
大人全般のコミ ュニケーション について	■ぼくに対して大人がきびしすぎる!	
	■ケンカをしたりしても、大人は口を出さないでほしい。	
	■大人には責任感がない人がいる。	
	■子供にはきびしく自分にはやさしくするのをやめてください。	21 件
	■子どもに大人の機嫌をとらせるな。	
	■別々のことを同時に言わないでほしい。	
	■大人の人は表情が固いからみんな笑ってほしい。	
	■大人の暴力、暴言で子どもが傷ついていることに気づいてほしい。 大人が仕事場で辛い思いをしていても、子どもに当たってはいけない。しんどいからやめて下さい。	

分類	主な意見	件数
勉強・宿題について	■もつと、静かに勉強がしたい。	
	■タブレットを使った授業をしたい。	
	■宿題が多いです。	12 件
	■もうちょっと教科書の問題をむずかしくしてほしい。	
	■あまり算数が得意じゃないので、もっと勉強して、得意になる。	
学校について	■学校のクーラーをもっと早くとりつけてほしかったです。	14 件
	■学校の設備を新しくしてほしい(トイレや体育館、校庭など)。	
	■給食の量をもうちょっと増やしてほしいです。	
地域の遊び場・	■公園は小さい子が多く、道路でも遊べないので、休みの日ぐらい学校であそびたいです。	
	■なぜ、どこの公園もボール遊びがダメなのか?ではどこでボール 遊びをするのでしょう?	
居場所等につい	■公園をふやしてほしい。	12 件
て	■公園であそぶのがすき。雨でも体を動かしたり友だちと集まる場 所がほしい。	
	■もう少し自分たちが遊べる環境をつくってほしい。	
	■自分だけ集中的に友だちにひぼう中傷されることがある。	
いじめ・暴力に ついて	■自分が陰口を言われているような気がする。前にイジメられたことが何回かあるので、またイジメられないかが心配。	
	■いじめは、いつも解決していません。先生に言うと、休けい時間や帰りも、よく見ていてほしい。みんなが行きたくなる学校にしたい。学校のアンケートは名前を書かないといけないから、書けません。	4 件
	■色々ありすぎて書ききれない。だけどキライだ(家族以外)。あなたたちがちゃんと学校とかをしどうしてくれないからいじめがなくならないんだ。	
先生について	■学校の先生などでやさしい先生はやさしいと思うが中には怖いし 少しやりかたが乱暴な先生がいるからなんとかしてほしい。	4 件
	■学校朝会のときに校長先生の話を短くしてほしい。校長先生に休 み時間を長くしてほしい。	
	■おもしろい先生ややさしい先生などに授業を教えてもらいたい。	
友だちについて	■男子とのケンカを少なくしたい。	3 件
	■女子と、もうすこし、なかよくしたい。	
	■私は自分ふくめて 3 人の友だちといつも遊んでいますが、最近 2 人だけで仲よくなっている気がしていつも不安でいっぱいです。	
放課後・休日の 過ごし方	■学校で放課後も自由に遊びたい。	1件

分類	主な意見	件数
家計の状況等に ついて	■私の家は貧乏なので助けて下さい。	1 件
その他	■その他要望 16 件	50 件
	■その他 34 件	
感想・言いたい ことはない		111 件

▼中学 2 年生 456 人から 544 件の意見がありました。

	56 人から 544 件の意見がありました。	/ IL 14/L
分類	主な意見	件数 ———
	■普段、学校であるアンケートでは問わないことを聞いてきていい アンケートだと思う。	
	■私には、悩みが全くなく、とても幸せな事がわかりました。すばら しい事だと思いました。	
	■自分は恵まれていて幸せだと思いました。	
	■このアンケートは日々の自分の行動を見直すことができました。	
良かった点等	■このアンケートを通して、自分がいつもどう思っているのか、どう 過ごしているのかが分かった。	51 件
	■自分の本当の気持ちを素直に書けたきがした。	
	■このアンケートで自分のことを見直すことができた。	
	■文によみがながついていてとても良い!	
	■ていねいな質問だと思った。答えやすかった。何をたずねるかが書いてあり、考えやすかった。	
	■私の心をえぐるようなアンケートを出すのはやめて下さい。	
	■質問の言葉が理解しづらかった。	
悪かった点等	■出す人だけの調査をしても意味がない。出さない人にどんなことがあるのかをもっと調べたほうがいい。質問のしかたが重い。もっとオブラートに包んで書いたほうがいい。	40 件
	■質問が多すぎる。	
	■このアンケートの問いと選択肢がとても分かりにくく答えにくかった。	
	■ホッチキスでとめているので、書きにくかったです。	
	■今の中学生にアンケートという形で声を聞くというのはいいアイ デアだと思った。	4 - 10
その他感想等	■このアンケートの結果を教えてほしい。しっかり活用してほしい。 仕事が大変ですが頑張ってください。応援しています。	41 件

分類	主な意見	件数
	■問 41 のような場所があったらとても使いたいです。家の近くにできたらうれしいです。	
	■このアンケートを行うことで何ができるのかが知りたいです。	
	■このアンケートで何か変わって一人でも生きたい、楽しいと思えるような世界になるといいなと思いました。	
	■このアンケートは、いじめがなくなるだい一歩だと思いました。	
	■自分のことを考えてくれているのは、やっぱり家族なんだなと実 感できた。	
	■しっかりと子供を大切にしてほしい。	
	■子供は親を選べない。	
	■いつも、仕事おつかれさまです。	
親・家族につい	■母が食事を作らないことがあります。たすけてください。	14 件
て	■親が無理をして僕を満足させようとしていて、正直、自分は楽しく 過ごしているような感じが少しだけしない。そして、自分は本当の 幸せをあじわいたい。	
	■いつも育ててくれてありがとうございます。これからもよろしく お願いします。	
	■うちの家のルールが厳しすぎる。	
	■もっと子供を信じてほしいです。	
	■大人の人は、子どもに対しての怒り方とかを考えてほしい。	
	■大人はウソつきで身勝手だ。	
大人全般のコミ	■大人に、もっと子供の気持ちを考えて、大人の気持ちを子供におし つけずに、自分のやり方で、自分の好きなようにさせてほしい。	
ュニケーションについて	■汚い大人の考えることはすべて一緒であり、子供が何をしても何 ともならない。子供をなめないでほしい。	46 件
	■怒らないで。	
	■自分がやるなと言っている事を自分でしないでほしい。	
	■大人の人は誰でもいつも頑張っていてすごいと思います。	
	■子供の気持ちをもう少し考えてほしい。	
勉強・宿題について	■自分たちが自習できる場所を増やしてほしいです。	
	■なぜ宿題をしなければならないのか。勉強はなぜ必要なのか。	
	■たまに中央図書館で勉強しようと思って行くのですが、大学生っぽい方とかたくさんいらっしゃって、ちょっと中学生に入りにくいふん囲気があるんで、中学生でも行ける(行きやすい)自習室があると、助かります!	19 件

分類	主な意見	件数
	■もっと、静かに授業がうけたいです。周りのざわざわで先生の声が	
	聞こえなくなります。 ■学校の宿題が多い。	
	■学校の伯越が多い。 ■学校のかばんが重いです。学校に少しでも教科書をおけるように	
	してほしい。	
	■学校の規則が厳しい。	
	■学校のカバンが重すぎて、体がこわれそう。	
学校について	■学校の理科室などエアコンのない部屋で勉強をすると集中しずらいし、気分が悪くなりやすいから可能ならばエアコンを設置してほしい。	26 件
	■学校は楽しいです!	
	■授業に集中したい。	
地域の遊び場・	■僕には、一緒にいて楽しい仲間もいるし、家族もいるのでめぐまれているのだなと感じました。ですが僕みたいな人間がみんなそうだとは言えないということを知りました。そんな子が一人でも減るような場所が増えてほしいです。	
居場所等につい	■のびのびスポーツができる公園が欲しい。	6 件
て	■公園がきたない。	
	■もっと野球やドッチボールを思っきりできる公園がほしいです。 どの公園でもボール禁止などとかいてあって遊べないからです。	
	■いじめ等の人を傷つけることを早くなくしてほしい。	
	■クラスに1人くらいきっと、1人ぼっちの子がいると思います。子供が話しかけると、いじめになったり、友達をつくりにくくなったりするかもしれません、私はちがいますが、そんな子がいるはずです。大人が手助けすれば少し変われることができるかもしれません。人生の先輩として、よろしくお願いします、1人ぼっちの子を1人でも減らし、楽しい日々を送るために。	
いじめ・暴力に ついて	■いじめといじめではないものの境界線が分かりにくいし、何をもっていじめなのかが分からない。	5 件
	■いじめがなくならない。	
	■先生達は、いじめをなくしたいといっているが、生徒は先生がいない所でいじめをするので、先生は、ずっと教室にいても、どうにもならないと思います。先生に言えとかいうけど、生徒は、口どめされているからできない方が多いと思う。いじめは人間にとって切っても切れない物だから、いじめはなくならない。本当になくしたいんだったら、もっと考えるべきだと思う。	
先生について	■学校の先生の茶髪はやめてください。■先生が休んだ時に臨時で授業をしてくれる先生がいてほしいです。	27 件

分類	主な意見	件数
	■学校の先生は理不尽。生徒の意見きいてあげて。すぐ別室とか言う のはよくない。	
	■学校の教師は、自分の意見(考え方)を子どもに、おしつけるときが、ときどきあるので、それは、いい気分にはならないから、良くないと思う。	
	■生徒への差別はやめてほしい。	
	■先生の教え方が下手すぎてわからない。	
	■学校で先生が時間を守ってないのに自分達に守れというのが嫌い。勝手にはぶてないでほしい。	
	■友だちと上手く話せないときがあります。どうしたらいいですか。	
	■クラスのみんなと仲良くなりたい。	
 友だちについて	■みんな自己中でイライラする。	4 件
	■また、アンケート内で出てきた「友達」というフレーズについて、何をもって友達というのか、定義が全然分からない。友達って何なのでしょうか。	
	■部活の時間が5時間と長くて、休日の家族との時間がないし、休日は1か月で1、2回ほどしか休みがない。朝早いときや、夕方おそくまであるときは、ほんとに家族と話せない。	
放課後・休日の過ごし方・部活	■「みんなが部活に入ることが正しい」ような雰囲気はやめてほしい。	15 件
について	■部活の時間を7時までのばしてほしい。	
	■部活の1日練が多すぎる。朝練もきつい。	
	■部活動の休日を増やしてほしいです(月に1~2回ほどしかないです。)。	
将来について	■大人になるのが近くなっているという実感がわいてきて、大人になるのが少しこわくなってきた。将来の夢って今思っているのって中々叶わないのかと思うと、会社員になって普通に働いて普通に毎日を過ごして、普通に死ぬのかなって思った。	
	■将来のことばかり言わないでほしい。	
	■高校に入学するときも、受験などをなしにしてほしい(高校ぎむ教育にしてほしい。)。	11 件
	■将来、高校とか、どうなるのか、正直、不安です。まだ決まってません。1回海外に行ってみたいです。いろんな世界を見てみたい。 視野をひろくしたい。もっと。	
	■僕は、未来へ行く道で後悔がない人生へ歩んでいきたいと思います。	

分類	主な意見	件数
	■夢があって、それを叶えるために大学に行きたいと思うけれど、高額な学費を払っていけるのかが心配です。お金を借りて行くにしても、返すことができるか不安です。国公立大学を目指しているけど私立大学の学費も、もう少し安ければ、夢が広がると思います。	
その他	■その他要望 33件■その他 64件	97 件
感想・言いたい ことはない		142 件

2 困っていることや悩みごと(保護者票)

▼小学生保護者 260人から266件の意見がありました。

分類	主な意見	件数
分 類 家庭や家族の問題	主な意見 子育ての悩みやストレス(12件) ■子供の進路(中学校)、将来が心配。 ■言葉づかいが悪すぎる。 ■宿題をかくして、やらない。 ■子どもが発達障害じゃないかと悩んでいた時期があります。なかなか診断がつくのも難しいと聞いたので、自分なりに色々と勉強して対応しています。 ■娘が自分は愛されていないと思っているようだということ、自分に自信をもてないこと、厳しすぎているかもと思うこと。ものすごく悩んでいるわけではないけど、自分の育児には自信はない。 家族間のトラブル(6件) ■夫と離婚を考え中。離婚後の生活に不安があり、子供達の成長への影響等考えるとどの方法をとるのが良いか分からずなかなか結論が出せない。 ■夫婦間の不一致、パワハラ。 その他 (10件) ■今の子供は将来高齢者の世話(負担)ばかりするようになるのでは。そもそも日本という国が残っているのか。どこの国でも生きていけるよう育てなくては、と思います。 ■両親など頼れる人がおらず、いろいろと困ることがある。体調不	
子育てにかかる経費等の経済的問題	良で働けなくなるのがこわい。 教育や医療等に係る経費(12 件) ■お金がなく高校にも行かせてやれないから。高校無料化! ■病院の治療費が高すぎる。 ■対象児の兄弟に障害があり、就職等も含めて今後いくらお金がかかるかわからないところに高齢の親も入退院をくり返しており、医療費の面、介護の面で非常に不安。 家計全体としての経済的厳しさ(66 件) ■経済的に不安がある。 ■貧困の親からは貧困の子供の子育てしかできません。 ■収入はあるが支出も多く貯蓄ができない状態が続いており、子供が大きくなるにつれて子供にかかるお金も増えるので、見通しが暗い。	92 件

分類	主な意見	件数
	仕事と子育てのワークライフバランス(14件)	
	■生活が苦しいので、仕事をしているが、子供との時間がなくなり、 何のために仕事をしているのかわからない。	
	■働きたくないけど、子供にお金がかかるのでやめられない。家で 子供の帰りを待っていたい。	
	■子育ては楽しいと思うが、パートをして小学校での役員、日々の 家事などに追われ、なかなか自分の時間が持てず、休んだり、好 きな事ができない。	
	学校の教育体制(10 件)	
	■学校の先生や習い事の先生が、子供に対して親のいない所で心な い言葉を言うという事がわかっても、言いに行く所がない事。	
	■今の日本の教育(学力)は、経済的格差によって、子供の進路が 決まっていくように感じる。	
	■私と担任の先生の考え方が違う。個性を全く認められていないように感じ自分の子どもがかたよった人間になるのではないかと 心配。	
	学校給食のあり方(1 件)	
学校環境の問	■中学が給食がなく、デリバリーもおいしくないので毎日お弁当を 作らなくてはならないようになること。	0.4.70
題	PTA活動等の負担(7件)	24 件
	■PTAの負担は、とても大きく、仕事もあり、それ程社交的でない私にとっては、楽しみはなく、プレッシャーしかありません。 自治会と共に、見直すべき時期にきているのではと思います。	
	■学校の保護者同士の付き合いがつらい。	
	その他(6件)	
	■子どもが1人になる事が多く、よく涙がでてしまう。みんなの輪 に入っていく事ができない。	
	■高学年になるとランドセルの重さもかなりのものになり、体に負担がかかっていないのか気にもなっています。体力がつく以前に、体型が変になりそう。	
地域や日常生活での問題	子供の遊び場や公園の整備について(2件)	
	■子供達が遊べる公園で、出来る事が少ない。学校も日曜日等も自由に入れない現状で、小さい公園で、夕方遅くまで遊んでいる子	
	を見かけると、もっと安心して遊べるボールなどで体を動かせる 場所が、あればいいのにと思います。	5 件
	その他 (3件)	
	■不審者情報が多くて、登下校や放課後が心配。	

分類	主な意見	件数
	■夏休みに入り、毎日数人遊びに来て困っています。暑いので外で遊んでとは言えません。図書館・図書室(学校)など、子供が宿題や遊びができる場所があればと思います。	
子育をを受けるというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	各種支援制度の基準緩和について(8件) ■子育てにはお金がかかるとつくづく思います。児童手当や医療費補助、幼稚園補助、すべて収入ギリギリで対象外となり、腹立たしい限りです。少子化で困るのならもう少し大らかに補助を出してくれれば良いのにと思います。 ■学校の経費は、就学援助で援助して頂いているが、その時の支払うお金がない為、その援助を考えてほしい。 ■実質的な離婚ではないが、それを目的とした別居の場合でも、籍が同じという事で、ひとり親家庭と認めてもらえないのは、とてもしんどい。籍だけの判断ではない、実態をみて判断してもらえる制度にしていただきたい。 福祉・医療サービスの充実について(8件)	
	■医療費を無料にしてほしい。せめて中学校に入るまで。 ■小学生になると乳幼児医療制度がなくなるので、持病で通院している場合や子供が病気でも病院にかかるのに3割負担で家計の負担がとても大きい。 ■児童手当、子ども医療費補助が、収入制限により、減額もしくは、無しになってしまい、家計を圧迫しています。アレルギー体質の我が子への医療費負担は大きいです。子どもへの手当や補助は平等であって欲しいです。実際、家計が厳しい時は、病院へ連れて行くのもためらう時があります。こんな時、補助があるとなしでは、大きく違うことになるのを気付いて欲しい。子供は平等にして欲しい。	25 件
	相談体制や情報提供について(5件) ■公的機関からの直接の情報量は非常に少ない。 ■子どもが不登校になっても、スクールカウンセラー以外の相談先がわからなかったこと。 ■同じ年の子供を育てる母親同士の話をする場所があれば、言い合いの回避の仕方など分かり、少しは、不安な気持ちがなくなるかもしれない。母親同士が意見交換できる場所がほしい。 その他(4件) ■子供は宝である。子供が増えれば増えるほどお金が必要となる世の中になっている。子育てに対する手当てをもっと充実させてほしい。	
	■私立への助成金が少ないと思っています。多くの子供たちが私立 の幼稚園や大学へ通っている現状で、行きたいところへ行けない 子供たちが沢山います。今度の改善を望みます。	

分類	主な意見	件数
	障害児に対する各種支援サービスの充実について(3件) ■子供が発達障害の診断を受けました。ただ、診断されただけで、何の支援もありません。生活には支障はないですが、学習面の遅れがあります。塾に行かせる余裕もありません。そんな子供はたくさんいると思いますので、何か支援を考えて下さい。	
	■発達障害の境界付近であると診断されているが、発達障害のしきい値以下ではないため、公的支援が受けられず困っている。境界付近の子供も何らか支援を受けられる様にして欲しい。■中学生以上の女の子が発達障害での困り事を相談できる所。	
障害児対策の問題	学校における障害児対策の充実について(7件) ■障がい児を育てているので将来は不安です。高校卒業後作業所などに慣れてくれるか。交通手段もバスしかなく自動車に頼るしかない。	10 件
	■現在エレベーターのある学校へ通っていますが中学はエレベーターのあるところがほとんどありません。エレベーターの設置を 希望します。	
	■発達障害の子供がいます。学校、病院等周りの無理解は、親も子も時に責められているようで、とても悲しく苦しいです。■教科書のタブレット化を早く進めて頂けると助かります。	
就業環境の問	企業における子育で支援体制について(2件) ■妊娠を職場に伝えると、夜勤から日勤に勤務形態を変えられた。 給料が減るので生活が苦しくなる。	
税未環境の同題	その他(3件) ■近くに土、日休みで働ける場所が少ない。(パート) ■ハローワークの求人で転職したが、求人票が嘘の記載で生活も苦	5件
	しくなった。労働時間も長くなり、子どもとの時間がなくなった。	
行政や子育て政策の問題	行政や子育て関係機関の対応について(3件) ■働きたいのに、働けない。預け先が決まっていないのに、面接は 受けられない。	
	■県・市町の窓口へ相談に行っても、「それはここでは分からない」や「また、その時に来てください」などと言われることが多い。 誰に相談かすればよいのか分からずに、嫌になることも多いので、どこかでワンストップで対応してもらえると助かる。	9 件
	その他(6件) ■ひとり親家庭や母子家庭には手厚く支援する制度がありますが、 ふたり親家庭でも子育てをほぼ母親 1 人でしており支援を要す る事が多々あります。部活や塾の送迎、習い事の送迎や付き添い が負担となっています。自分が体調を崩した時は受診を諦め、我	

分類	主な意見	件数
	慢して自力で治すしかありません。働きたくても働けない、保育 所の職ありきでの申請制度。行動前から道を断たれています。	
	■今の国や人間の考え方。マニュアル以外のお金等の悩みに特例も 何の対応もない事。	
その他	その他(特に問題は無い)	68 件

▼中学生保護者 266 人から 274 件の意見がありました

分類	主な意見	件数
家庭や家族の問題	子育ての悩みやストレス(19 件) ■子供の本音がわからない。困っているのに声をかけてあげられない。 ■反抗期の対応に困っている。 家族間のトラブル(6 件) ■夫と全く気が合わなくて、一緒に生活するのが苦痛です。下の子が中学生になるまでは我慢、と思って耐えています。 ■同居の義母の扱いに困っている。本当に同居したくない。精神的にまいっている。 ■離婚が成立しないこと。 その他(20 件) ■親のこれからをどうするか。 ■遠方に住む親の介護。 ■公立の高校に受かってくれるか心配です。	45 件
子育でにかか る経費等の経 済的問題	教育や医療等に係る経費(21件) ■大学の学費が高すぎる。せめて奨学金を無利息にしてほしい。 ■医療費について悩んでいる。時間を作る事は可能だけど、行った方がいいのかな程度では見送る事が多いので子供に申し訳ないと思う。 ■子供が多いので、教育面(学費等)で不安。 家計全体としての経済的厳しさ(75件) ■子どもの年齢があがるに従って、食費や教育費がたくさんかかが、給料は上がらないので、年々、暮らしの質が下がってくるように思います。 ■消費税は上がったのに収入は上がらず毎日の生活が苦しい。どんどん預金がなくなっている。	. 102 件

分類	主な意見	件数
	■定年で収入が減るため、教育資金の見通しが立たない。	
	仕事と子育てのワークライフバランス(3件)	
	■母子家庭、仕事や家事で多忙のため、家庭(子供)の事に関わる時間、体力がない。	
	■共働きのため、宿題をみてあげられない。	
	その他(3件) ■働きながら子育て、家事が両立できれば、経済的にも精神的にもゆとりが持てるが、年齢を重ねるほど、それが困難になってくる。子供が進学を控えて、教育費がかさむ時期に仕事が見つからないことは親を追い込むし、子供の負担(奨学金の返還)を増やす。	
	学校の教育体制(9件)	
	■放課後の学習時間を毎日充実させてほしい。塾に行かなくても 学校の先生で対応できるような環境であってほしい。分からな いことがあったらすぐに先生の所に行けるような信頼関係を作 ってほしい。勉強の仕方など種極的に子供に教えてほしい。	
	■不登校児の学習支援。学校では、学校へ復帰後も、具体的なフォローはなく、各自で塾などへ行くなどしなければならず、かなり経済的に負担がかかる。	
	■中学校の先生への教育をしっかりしてほしい(生徒の話をきちんと聞かず、勝手な想像で悪い事をしたと思い込み親を呼びつけること。よくよく話をきいてみると先生がかんちがいしている。やめてほしい。)。	
	学校給食のあり方 (1件)	
学校環境の問題	■子供の給食(学校での昼食)の時間が、大変短いこと。15分となっているが、実際、デリバリーの準備が遅くなる等の理由で、10分もない時があります。デリバリーの量の分、食べる時間が無く、半分以上残すのが、心苦しいとのことで、お弁当にしましたが、それも、食べられない時もあります。育ち盛りなのに、この様なことでは、いけないのではないのでしょうか。あと、10分でもいいので時間を、増やして、しっかりと栄養を取ってほしいです、デリバリーを残している子はたくさんいると聞きます、おなかがいっぱいだからという理由ではなく、時間がないとの理由はおかしいと思います。	22 件
	PTA活動等の負担問題(4 件)	
	■PTAの活動が大変で困っている。	
	■中学校のPTAの執行部の役員を引き受けたが、夜の会議に出るのが、とても大変。次の日の仕事のことを考えると、気が重くなる。時代に合ったシステムにしてほしいです。	
	その他 (8件)	

分類	主な意見	件数
	■広島市内の公立中学校の部活動で学校や顧問の考え方次第で活動に制限があったり大会に出場できなかったりすること。どこの中学校に通わせても同じ待遇、経験が出来る教育現場にするべきだと思う。	
地域や日常生活での問題	その他(9件) ■子どもたちが登下校などで大勢通る陸橋が古く、近所の人たちで心配している。新しい道路や橋はもういらないので今あるもののメンテナンスを大切にして欲しい。 ■夫婦の実家が遠いので、困ってる時にすぐに助けを求める事ができる人がいないのが不安。友達や近所の方には、頼みにくく親のように助けてもらえる人間関係を作るのは難しい。	9件
	各種支援制度の基準緩和について(6件) ■児童扶養手当はすごく助かりますが、兄弟がいても子ども1人だけでも、金額の差があまりないので、1人当たりの金額として検討していただけたらなと思います。手当等の増額があると子供もしっかりとした教育が受けられると思います。 ■中学生以下の子どもを扶養に戻してほしい。 福祉・医療サービスの充実について(1件) ■広島市もせめて中学生までは、医療費の不担を軽くしてほし	
子育てに関す	い。成長期に体の異変があっても経済的な理由で受診を控えたりする事もある。 相談体制や情報提供について(4 件) ■子育てについては、悩みがつきることがありません。ちょっとした話をできる場所があると良いなと思います。	10 //
る各種サービスの問題	■子どもが学校の勉強についていけず悩んでいます。発達障害があるのではないかと考えてしまい、どう接し、どう伸ばしてあげればいいのかが、分かりません。学校のカウンセリングに行くのに抵抗があります。先生方が子供を見る目が変わるかもと思うと。学校ではない窓口を知りたいです。	18件
	その他(7件) ■父親の再就職先が見つかりません。国や市の方でも、そういう人が働きやすいように、手助けをしてほしいと思います。また援助も子供がまわりを気にせず受けられる様な方法を考えてほしいと思います。	
	■就学援助を受けているが、広島市から○○市の離婚する前のままの学校へ通わせているため、給食費と交通費の援助が受けられず、負担が大きいです。広島市在住で○○市の学校へ通うと広島市内で、同じような環境の子供として援助されないのは、不公平だと感じます。	

分類	主な意見	件数
	■生計は別なのに、同居しているからといって社会人になった子の収入まで家族の収入にされ、就学援助が受けられなくなって困っている。	
	障害児に対する各種支援サービスの充実について(5件)	
	■子ども2人に重度障害があり、精神的な不安が大きい。どちらかが入院した時や母親が入院した時など急に預けられるところがあれば安心して生活できる。	
陈忠思丛怀。	■障害を持つ子を育てる上での支援。金銭面・教育面等々せます ぎる。福祉サービスもくくりがきびしく、使いたいが使えない こともある。	
障害児対策の 問題	学校における障害児対策の充実について(7件)	12 件
	■暴れたり授業妨害する子をクールダウンさせる教室や場所があれば、授業が遅れず、みんな平和に過ごせると思います。	
	■発達障害のサポートを学校にお願いしているが、進級のたびに 一から説明しなければならず、先生が変わるたびに対応がおろ そかになる。学校側からまかせてくれと言われるが、最初にし た約束は反故にされることが多い。	
	■専門の教員が増員になればいいと思います。	
	企業における子育て支援体制について(1件)	
	■母子家庭、子育てをしている人が、どういう状況か、会社の人 の理解がとても低い。	
就業環境の問 題	その他(4 件)	5 件
咫	■平日に休めないので病院に行けない。	
	■昨年まで勤務していた仕事場で軽度の障害のことを指摘され、 仕事のしにくさを感じている。	
	行政や子育て関係機関の対応について(11 件)	
	■長男が中学の頃より不登校でさまざまな機関に足を運び、相談 しているが、大きな改善はみられず、先行きを考えると不安。	
	■待機児童問題を何とかしてほしい区役所に行くと区役所の人が 冷たい。	
行政や子育て政策の問題	■県市町の窓口等で相談する事がむずかしく感じます。該当しないからいと話をさえぎられてしまったり、手続に必要な提出書類が多く、又、説明不足のために追加書類を求められたり時間ばかりかかる事に疑問を感じます。	16 件
	■今、生活に支障をきたしているのに、前年度の収入などが対象 になる為、基本的に公的支援が受けられないのも困るのが本音 です。	
	その他 (5件)	

分類	主な意見	件数
	■公的機関は窓口あれど本気で対応はしてくれないので必要ない。 ■公的機関に相談しても、教科書通りの回答であまり解決にならないと聞いたことがあります。本当に困っている人の気持ちに寄りそって相談を聞いてほしいです。公的機関に相談しに行く人は、まわりに相談する人がいなくて、本当にこどくで、相談する場所がない人だと思いますので、特に、寄りそった答えをしてほしいです。	
	■なぜ貧困が子どもの教育・成長にマイナスになるのか、そこを 考えてほしいです。あまりに経済的支援ばかり重視すると、社 会主義の様になる可能性はないのでしょうか。精神的な支えに もっとお金を使えないのでしょうか。	
	■同じような質問が多いように感じたこの調査は意味あるのか? 結果は何に活かされるのか?どこで公表してくれるのか?意味 も分からず回答するのは苦痛。	
その他	その他(特に問題は無い)	45 件

3 施策や制度のあり方について広島市に望むこと(保護者票) [広島市独自調査項目]

▼小学生保護者 400 人から 400 件の意見がありました。

分類	主な意見	件数
家庭のこと	 ■子どもの学習は、もちろん大事ですが、それを支える家庭環境の整備が重要と考えます。生活保護ではなく一般的な経済水準を家庭が維持できれば学習を深め進学意欲を持つ子どものすそ野を広げられるのではないでしょうか。長期的な施策の一方で、貧困の連鎖を断ち切る為の短期集中の施策も必要と考えます。 ■小学校就学までに、母親・父親の家庭での役割について、支援や援助が必要だと思われる。絵本の読み聞かせや食事のマナー、他人と付き合う時のルールなど、家庭の教育力の低下が著しいと感じています。 	13 件
経済面のこと	 ■給食無料にしてほしいです。 ■中学生まで医療費無料を望みます。住む所により差があるのはどうかと思います。 ■共働きなので、小さい子供を早くから預けて働いていた。保育料が高いので経済的に大変だった。 ■大学への進学には、とても高い学費が必要になるので、負担が大きすぎて、これはもう少しどうにかならないものかと思います。もっと子供がほしかったけど、経済的な理由であきらめました。 ■学校に関する費用は全て負担してほしい。高校までは援助してほしい。 	113 件
学校のこと	 ■学習支援の充実。 ■先生の雇用を非正規ではなく、正規を多くしてあげて欲しい。先生の安心は、子どもの安心につながると思います。子どもの為に先生の環境を改善して欲しい。公にはなっていないが、非常勤の先生の多さに驚きます。教育の質につながると思います。 ■義務教育中の給食費の無償化。公立中学校の給食提供(無償化)。テリバリーや弁当ではなく、給食にして! ■学校の授業の質を上げてほしい、総合的な学習ばかりで、中学に入ってからのギャップがある。 ■学用品の全員無料、制服が高価すぎる。入学(中学/高校)前に、お金がかかるのを何とかしてほしい。 ■今の子供は、放課後遊ぶ時間が少ない。平日は授業、たくさんの宿題がある。あそびたくても外であそべない。もう少し放課後友達とかかわる時間を作ってあげてほしい。 	56 件

分類	主な意見	件数
	■公園でボール遊びが禁止されている意味が分からない。子供の遊び場ではないのか。	
	■子ども食堂のような場所が地域に1つほしい。関わりたいと思っている地域の方はたくさんいると思うのでその力をつかって!手作りの食事を人と会話しながら食べることでおなかだけでなく心も満たされ悪い考えは少なくなっていくはずである。地域の1人暮らしの高齢者も一緒に食べれば、さみしい気持ちで暮らす人たちが少なくなると思う。そんな未来なら私も幸せな老後を想像することができる。	
地域・社会のこと	■学区内の公園では子どもが遊んでない。となりの学区の公園では 大勢の子どもが遊んでいる。同じ区民の子どもにも関わらず、自 由に遊ぶことが許された地域と禁止ばかりの地域がある。この格 差を是正して欲しい。	25 件
	■生活しやすい環境をつくってほしい。	
	■学校や、地域などで気になる子供や、家庭があったら、市や、区などにすぐ伝わるように、市や区は、子供や家庭の身近な学校などの施設に密接に関わっていて欲しい。	
	■働くお母さんが増えた今、地域で子供を見守ることが少なくなっています。もっと子供達の居場所作りをして欲しい。公園で、ボール遊びが出来ないなんてあり得ません。	
その他	■朝ごはんを「お米」にするような取り組みをしてほしい。菓子パンを食べている子は、キレやすいとPTA講演会できいた事があるし、実際にクラスメートでキレやすい子がいる。	
	■父子家庭に対してもっと考えてほしい。すべてが母子家庭ばかりではない。多くは母子家庭でも一部は父子家庭がある事を理解し取り入れてほしい。	
	■どんな職場でも、子育て中の保護者が子育てしやすい環境になればいいと思います。	
	■家庭によって抱えている悩みの種類や重さが随分違うと思いますが、相談しやすい場所がたくさんあるといいです。	193 件
	■もう少し、発達障害をもっている子供達がすくすく育つ環境が欲 しいです。	
	■金銭的な支援でなく、学力の向上及び定着に向けた支援が望まし いと考えている。	
	■制度はたくさんあるが、実際あまり理解・認知していない。そこ が残念。	
	■児童・思春期外来への相談・診察をする医療機関の数や質への充 実も深刻に求められていると感じる。	

分類	主な意見						
	■本当に必要な人に情報が届いていないと思う。広報のやり方をか えていくことをしてほしい。						
	■大人の言葉使いなど子供の手本になる大人が少ない事。大人が良 くないのに子供だけが良くなるなんて、ないと思います。						
	■母親世代の議員を増やす。						

▼中学生保護者 376人から376件の意見がありました

▼中子生保護有	3/0 人かり 3/0 件の息兄かめりました	
分類	主な意見	件数
	■子どもの1番の味方は保護者だと思います。保護者が、それを理解して子供を一人前に育てることに喜びを感じられるような子育てを、苦痛に感じない環境を作ってもらいたいです。	
家庭のこと	■ひとりでの育児や子育てと介護で余裕のない母親の支援、制度が あればいい。	9件
	■もっと他人への思いやりや常識のある子供が増える事を望みます。日本人が本来もつ、清く、正しく、真面目で、他人を思いやる心をもった子供達が増える事を望みます。一部の若い世代の親への教えも大事かと思う。	
経済面のこと	 ■中学三年生くらいまで、医療費を無料にしていただきたい。 ■高校まで義務教育になるといい。 ■早く大学の費用を無償にして欲しい。 ■子供が勉強ができても経済的な理由で進学をあきらめなければいけないという状況を援助する制度と小・中までではなくて、高校大学まで援助できる制度を充実させてほしい。 ■中学校の制服代が高過ぎる、入学の際に補助金があれば助かる。 	120 件
	■就学支援の可否の決定が、6月か7月なのは遅すぎる。入学前か進級前になれば助かる。免除や補助が出ても、先に持ち出しになるのはきつい。■学費を安くしてほしい。通学の交通費を安くしてほしい。■奨学金は収入に関係なく無利子にしてほしい。	
学校のこと	■エアコンの設置等学校の設備環境の見直しをしてほしい。■学校の先生の負担を少なくしてほしい。一人一人をよくみられるようにしてほしい。人数をできれば増やしてほしい。塾に行かなくても、学力が低くならない対策をお願いしたい。	82 件

分類	主な意見	件数
	 ■中学校へ長い道のりを重たいカバンを持って通っています。子供達が本当に健やかに成長していけるのか不安です。重たいカバンが子供たちの成長の妨げにならないよう、早急に学校で統一した対策を立てて頂きたいと思います。 ■もっと、発達障害の子供達が、上の学校に進めやすいように、フリースクールとかでなく、公立、私立高校に行けるといいと思います。知的でなく情緒の子供が選択する道を作って下さい。 ■教育現場、機関は子供達に愛情をもっと注いでしっかり教育を身につけさせてほしい。授業についていけない子供を作らせないでほしい。教育は子供の将来を豊かにさせると思う。 	
地域・社会のこと	 ■ボールあそび禁止の公園など、昔にくらべて、子供が外であそびにくくなっていると思います。 ■昔の寺子屋の様に誰でも気軽に入れる居場所、勉強できる所、先生、親以外に話す事のできる人が居る場所が身近にあれば、すっごく良いと思います。 ■生活困窮者、ひとり親、母子家庭など対象の人に対しては施策や制度があるが、その他条件を満たしていない人に対しても居場所づくり事業など利用できるようにしてほしい。子どもが参加しやすくなり地域交流などにもつながっていくと思う。 ■児童館がある学区とない学区では、小中学生の放課後の安心できる過ごし方やたのしみ方が大きくちがう。ぜひ全ての学区に児童館を作っていただきたいです。大学生やシニアの方による学習支援の場を広げていただきたいです。誰でも学べる機会を与えて貧困の連鎖を止める必要があると強く感じます。 ■公民館などに子ども専門職員を作って子どもとたくさん話ができるような気軽に行ける環境を作ったらどうかと思う。 ■地域でこどもの面倒を見る(例えば夕食など)システムができればよいと思う。 	40 件
その他	 ■母親が子供と接する時間を増やせるような支援が心要だと思う。 ■障害児の困り事を相談できる場が少ない今、「困った、今相談したい」と思った時にアドバイスできる場が欲しい。 ■障害を持つ子は次世代を担う子に入っていないと思われる制度・施策があるので、残念に思います。 ■土、日、祝に子どもを預ける場所があれば、就職を考える時に、幅が広がる。 ■企業の時短制度を延長もしくは無期にしてほしい、子育でにおわりはありません。 ■経済支援も必要な事だと思いますが、温かい心を持った子供が大人に成長できるような、環境作りの提供をして欲しい。 	125 件

分類	主な意見						
	■本当に必要としている人に、手をさしのべて欲しい。						
	■育児ノイローゼにならないよう、区役所の人には親切な対応をしてほしい。						
	■金銭的経済的理由で学習機会を損なわれることのない、機会の提供を強く望む。現状のままだと社会全体としての学習の低下は必至。やがては国力の低下につながる。教育は全ての人生の基本となり得る最重要課題である。子供は将来の課税所得者であり、現在投資することで投資以上の結果が出るよう最低限の就学といった課題だけではなく、平均以上の学力に加え自ら考え自立できる一段階上の教育を広島で行って欲しい。						

資料編 (調査票)



ひろしまし こ 広島市子どもの生活に関する実態調査 しょうがくせいひょう (小学生票)

お願い

- ■この調査は、市内に住んでいる字どもの生活状況、夢や悩みなどについてたずねるものです。広島市は、この調査結果を参考にして、みなさんのために何ができるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。
- ■この調査には、首分の慰う答えを首分で書いてください。答えが思いうかばない場合や答えたくない質問には答えずに、次に進んでください。
- ■○のつけかたは、次の例のようなかたちで答えてください。
 - ni) ほん * ぱんごう 例 1 本を読むことは好きですか。(あてはまる<u>番号 **1 つ**に〇</u>)
 - 1.) あてはまる 2. まああてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない
 - が つき のうち あなたが飼っている生物を教えてください。(あてはまる ${\mathfrak A}$ 号**すべて**に〇)
 - 1) 13
- 2 ネコ
- 3. ウサギ
- <u>م</u> کے ا

- 5 衛
- 6. ハムスター
- (7) その他 (カ メ)
- 8. 生物は飼っていない
- ■名前は、書かないでください。(個人が特定されることはありません。)
- ■終わったら、首分で、子ども前の對簡に入れて、のりかテープでとじ、**平成29年7月31日(月)までに**、おうちの方にわたしてください。
 - この調査は、広島市が実施しています。
 - この調査でわからないことがありましたら、<u>淡のところにお問い合わせください。</u>

お問い合わせ電話番号:082-504-2812

FAX:082-504-2248 Eメール:ko-mirai@city.hiroshima.lg.jp

ひろしまし みらいきょく みらいちょうせいか どにち しゅくじつ のぞ 広島市こども未来局こども未来調整課(9:00~17:00 土日・祝日を除く)

あなたのことについておたずねします

削1 あなたの性別を教えてください。(**あてはまる警号1つに〇**)

1 男子

2 女子 **3** 答えたくない

間2 あなたの身長・体重を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)

A 身長	()センチメートル			
B 体重	()キログラム			
C 測った月	平成()幹 ()別ごろ	測定		

間3 あなたが住んでいる市町を教えてください。

(あてはまる番号1つに〇)

									'
1	ひろしまし 広島市	6	福山市	11	東広島市	16	海田町	21	大崎上島町
2	呉市	7	ます。 府中市	12	世日市市	17	くまのちょう 熊野町	22	世羅町
3	たけはらし 竹原市	8	三次市	13	安芸高田市	18	が 坂町	23	じんせきこうげんちょう 神石高原町
4	三原市	9	上ょうばらし 庄原市	14	ぇたじまし 江田島市	19	安芸太田町	24	ひろしまけんがい 広島県外
5	^{おのみちし} 尾道市	10	大竹市	15	ふちゅうちょう 府中町	20	北広島町		

間4 あなたには、首分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1 ある」に〇をつけてください。 ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらないと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけて (それぞれ, あてはまる番号1つに〇) ください。

			ある	ない	`
			める	ほしい	ほしくない
Α	自分だけの本(学校の教科書やマンガはのぞく)	\rightarrow	1	2	3
В	予ども部屋(きょうだいと使っている場合もふくむ)	\rightarrow	1	2	3
С	(首宅で)インターネットにつながるパソコン	\rightarrow	1	2	3
D	自宅で宿題をすることができる場所	\rightarrow	1	2	3
Е	自分専用の勉強机	\rightarrow	1	2	3
F	スポーツ用品(野球のグローブや, サッカーボールなど)	\rightarrow	1	2	3
G	ゲーム機	\rightarrow	1	2	3
Н	たいていの気だちが持っているおもちゃ	\rightarrow	1	2	3
Ι	自転車	\rightarrow	1	2	3
J	おやつや, ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい	\rightarrow	1	2	3
K	支だちが着ているのと同じような服	\rightarrow	1	2	3
L	2足以上のサイズのあった靴	\rightarrow	1	2	3
M	けいたい電話, スマートフォン	\rightarrow	1	2	3
N	けいたい音楽プレーヤー	\rightarrow	1	2	3

あなたの「ゆめ」についておたずねします

聞5 あなたには、将来のゆめやつきたい職業がありますか。(**あてはまる番号1つに〇**)

1 ある 2 ない →問5-2へ

間5-1 <u>将来のゆめやつきたい職業が「1 ある」と答えた人におききします。</u> そのゆめやつきたい職業は何ですか。

(下の枠の中に書いてください)

間5-2 将来のゆめやつきたい職業が「2 ない」と答えた人におききします。

ゆめやつきたい職業がない理由は何ですか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 もうすべてに満足しているから

3 具体的に、荷も思いうかばないから

2 ゆめをかなえるのはむずかしいと思うから

4 わからない

全員におききします。

間5-3 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。

あなたの考えにもっとも近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに〇)

1 中学(中学部)まで

4 大学またはそれ以上

2 高校(高等部)まで

5 まだわからない

3 短大・高専・専門学校(専攻科)まで

あなたの家族や友だちのことについておたずねします

全員におききします。

間6 あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。

もっとも近いと思うものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

					······································
		とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
А	いっしょ たの 一緒に楽しい時間を過ごしてくれる	1	2	3	4
В	自分が喜ぶことをしてくれる	1	2	3	4
С	決まりを作ってきびしく言われる	1	2	3	4
D	やるべきことができるまで荷養も薀むく指売される	1	2	3	4

間7 あなたの一番仲が良い友だちは、どのような友だちですか。

(あてはまる番号1つに〇)

- 1 学校の发だち
- 3 スポーツ・チームやクラブの気だち

- 4 塾の友だち
- 5 習いごとの友だち
- 6 その他の发だち
- 7 とくに一体が良い友だちはいない

til **問8** あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。

(それぞれ, あてはまる番号1つにO)

			レイオ	15.1	あまりそう	Z.ñ
			そう思う	そう思う	思わない	思わない
A	友だちといっしょにたくさん遊んでいると思う	\rightarrow	1	2	3	4
В	支だちと仲良くしていると思う	\rightarrow	1	2	3	4
С	** 支だちに好かれていると思う	\rightarrow	1	2	3	4
D	しまった。 自分は友だちとくらべて違うと思う	\rightarrow	1	2	3	4

あなたのふだんの生活についておたずねします

- 間9 あなたは、平日(学校に行く日)の版課後(岁芳6時くらいまで)はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番 多い人に○をつけてください。
 - ※「放課後児童クラブ(放課後等デイサービスをふくむ。以下、簡じ。)」や「放課後予とも教室」とは、 放課後や学校がお休みの日に、小学校の校庭や児童館などで、地域の大人が見ずる中、自由に遊んだり、スポーツをしたり、学んだりするところです。〇〇クラブ、〇〇ひろば、〇〇教室など学校や地域によって言い方がちがいます。
 - 1 家族(おじいちゃん・おばあちゃん, 親せきなどもふくみます)
 - **2** 放課後児童クラブ, 放課後子ども教室, その他の施設の先生
 - 3 その他の大人(近所の大人、塾や習いごとの先生など)
 - **4** 学校の发だち
 - 5 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ, 近所の友だちなど)
 - 6 一人でいる

間10 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごす おおよその日数に○をつけてください。 (それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

		まいにち 毎日	過に 3~4日	週に 1~2日	そこでは全*** く過ごさない
			3~4∃	1~2日	く過ごさない
Α	首分の家	1	2	3	4
В	友だちの家	1	2	3	4
С	塾や習いごとをする場所	1	2	3	4
D	児童館・公民館(放課後児童クラブふくむ)	1	2	3	4
Е	学校(放課後児童クラブ、放課後子ども教室など)	1	2	3	4
F	スポーツクラブの活動の場(野球場, サッカー場など)	1	2	3	4
G	cjāh vo gif 公園や広場	1	2	3	4
Н	図書館	1	2	3	4
Ι	商店街やショッピングモール	1	2	3	4
J	ゲームセンター	1	2	3	4
K	その他(具体的に)	1	2	3	4

間11 あなたは、版源後児童クラブや版課後子ども教室(以下「版課後児童クラブなど」)に参加していますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 参加している 2 参加していない

間11-1 <u>放課後児童クラブなどに「2 参加していない」と答えた人におききします。</u>

参加しない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- 1 学校や地域でやっていないから
- 2 家の事情(家族の世話, 家事など)があるから
- 3 塾や習いごとが忙しいから
- 4 放課後児童クラブなどがおもしろくないから
- 5 放課後児童クラブなどに友だちがいないから
- 6 放課後児童クラブなどのことを知らないから
- 7 家に家族がいるから
- 8 ひとりでるすばんできるから
- 9 その他(其体的に)

全員におききします。

間12 あなたは、**常**管(学校がお休みの音)の存後はだれと過ごしますか。 一緒に過ごすことが一番**愛**い人に○をつけてください。 (**あてはまる番号1つに〇**)

- 1 $\hat{\mathbf{x}}_{\mathbf{x}}^{\mathbf{x}}(\mathbf{x}_{\mathbf{x}}^{\mathbf{x}})$ (おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなどもふくむ)
- **2** 放課後児童クラブ, その他の施設の先生
- 3 その他の大人(近所の大人, 塾や習いごとの先生など)
- 4 学校の友だち
- 5 学校以外の发だち(地域のスポーツクラブ, 近所の发だちなど)
- 6 一人でいる

間13 あなたは、裸育(学校がお休みの音)の午後は、どこで過ごしますか。 一番多く過ごす場所に○をつけてくださ

- 1 首分の家
- 2 炭だちの家
- 3 塾や習いごとをする場所
- **4** 児童館・公民館 (放課後児童クラブふくむ)
- **5** 学校(放課後児童クラブふくむ)
- 6 スポーツクラブの活動の場 (野球場, サッカー場など)

- 7 公園や広場
- 8 図書館
- 9 商店街やショッピングモール
- 10 ゲームセンター
- 11 その他

(具体的に

343

間14 あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

							の無方!ノ	150/
		海に 日 ル間 2時間 上 上	海日 1~2 で時間	*毎゚日ル間が下	1週間に 4~5日	1週間に 2~3日	1週間に 1日 1日	ぜんぜん しない
A	ゲーム機(コンピュータゲーム, けいたい式のゲームを含む)で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
В	テレビを見る	1	2	3	4	5	6	7
С	インターネットを見る	1	2	3	4	5	6	7
D	室内でのほかの活動 (読書,室内遊びなど)	1	2	3	4	5	6	7
Е	こうえん ひろば 公園や広場などの外で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
F	家事 (洗濯, 掃除, 料理, 片付けなど)	1	2	3	4	5	6	7
G	きょうだいの世話や おじいちゃん・おばあちゃんの介護	1	2	3	4	5	6	7

闇15 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習いごとを、1週間でどれくらいしますか。(**あてはまる繁号1つにO**)

※例:ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など。クラブ活動をふくみます。

1 ほとんどしない・全くしない **3** 週に3~4回

5 ほぼ毎日

2 週に1~2回

4 週に5~6回

間16 あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。

※自宅以外で読んだ本も数えてください。

※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。

※雑誌やマンガは、内容に関わらず、数にふくめないでください。

(あてはまる番号1つに〇)

読まなかった

3 2∼3∰

5 8∼11∰

2 1 m

4 4∼7∰

6 12冊以上

簡17 あなたはふだん,困っていることや悩みごと,楽しいことや悲しいことを,他の人にどれくらい話しますか。「1 よ く話す」から「4 ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。 電話、メール、LINEなども ふくめて 孝 うてください (それぞれ ねてけまる※早1つにへ)

一つかくのと考えていた。 (それぞれ, めてはよる無方) フにし							
			よく話す	時々話す	あまり 話さない	ぜんぜん 語さない	
A	家族(親)	\rightarrow	1	2	3	4	
В	****、 家族(きょうだい)	\rightarrow	1	2	3	4	
С	^{かそく} 家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)	\rightarrow	1	2	3	4	
D	学校の先生	\rightarrow	1	2	3	4	
Е	児童館・公民館の職員 (放課後児童クラブふくむ)	\rightarrow	1	2	3	4	
F	支 だち	\rightarrow	1	2	3	4	
G	その他の大人(地域のスポーツクラブの コーチや塾・習いごとの先生など)	\rightarrow	1	2	3	4	

間18 あなたは毎日,夜,寝る時刻が決まっていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 決まっている 2 だいたい決まっている 3 あまり決まっていない

4 まったく決まっていない

聞19 あなたは毎日、朝、起きる時刻が決まっていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 決まっている

2 だいたい決まっている

3 あまり $\hat{\xi}$ まっていない 4 まったく $\hat{\xi}$ まっていない

える。 食事のことや健康のことについておたずねします

あなたは、歯磨きや入浴(風呂、シャワー)をしますか。

(それぞれ, あてはまる番号1 つに〇)

	毎日	週に数回	月に数回	めったに しない
A 歯磨き	1	2	3	4
B 入浴	1	2	3	4

間21 あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。

(あてはまる番号1つに〇)

いつも食べる(調に5日)

3 食べないほうが多い(週に1,2日)

2 食べるほうが多い(週に3, 4日)

4 いつも食べない

聞22 あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 家族(親)

4 家族以外の人

2 家族(きょうだい)

5 一人で食べる

3 その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)

6 朝ごはんは食べない

(あてはまる番号すべてに〇)

1 家族(親)

家族以外の人

2 家族(きょうだい)

ひとりで食べる

3 その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃんなど)

6 夕ごはんは食べない

とい きゅうしょ はんごう 問24 あかたけ 給食をのぞいて 次の食物をふだんどれくらい食べますか (それぞれ あてはまる番号1つにの)

ΔT α	するかなには、相反とりでして、大の反例をあたんとないが、長、よりか。(てもしても)、めてはよる国方1 フロン										
			まいにち た 毎日食べる	1週間に 4~5日	1週間に 2~3日	1週間に 1日以下	食べない				
A	野菜	\rightarrow	1	2	3	4	5				
В	くだもの	\rightarrow	1	2	3	4	5				
С	肉や魚	\rightarrow	1	2	3	4	5				
D	カップめん・インスタントめん	\rightarrow	1	2	3	4	5				
Е	コンビニのおにぎり・お弁当	\rightarrow	1	2	3	4	5				
F	お菓子	\rightarrow	1	2	3	4	5				

問25 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 よい 2 どちらかといえばよい 3 ふつう 4 どちらかといえばよくない 5 よくない

I	
	本

<u>学校のことや勉強のことについておたずねします</u>

間27 あなたの学校生活についておたずねします。炎の資旨について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」 のもっとも近いものに○をつけてください。 (それぞれ、あてはまる蕃号1つに〇)

			とても楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみ ではない	^{たの} 楽しみでは ない
A	学校の授業(体育・普楽・図ヹ・家庭科以外で 道徳, 総合学習の時間をふくむ。)	\rightarrow	1	2	3	4
В	体育	\rightarrow	1	2	3	4
С	音楽	\rightarrow	1	2	3	4
D	ず がこうきく 図画工作	\rightarrow	1	2	3	4
Е	家庭科	\rightarrow	1	2	3	4
F	先生に会うこと	\rightarrow	1	2	3	4
G	学校の友だちに会うこと	\rightarrow	1	2	3	4
Н	学校のクラブ活動	\rightarrow	1	2	3	4
Ι	学校の休み時間	\rightarrow	1	2	3	4
J	**。こう きゅうしょく べんとう 学校の給食(お弁当など)	\rightarrow	1	2	3	4



間28 あなたは、学校の授業がわかりますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 いつもわかる

4 わからないときのほうが多い

2 だいたいわかる

5 ほとんどわからない

3 わかるときのほうが多い

い。 間28-1 学校の授業が「4 わからないときのほうが多い」または「5 ほとんどわからない」と答えた人におききします。

いつごろから、授業がわからなくなりましたか。

(あてはまる番号1つに〇)

1年生のころ

3 3年生のころ

5年生になってから

2 2年生のころ

4 4年生のころ

6 わからない

全員におききします。

間29 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 額 2 親以外の家族 (きょうだいや, おじいちゃん・おばあちゃんなど) 塾や習いごとの先生

3 学校の先生

6 その他の大人

7 炭だち

4 児童館・公民館や放課後児童クラブなどの先生

8 教えてもらえる人がいない

獣**30** あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 差のほう

3 真ん^{なか}のあたり

5 下のほう

2 やや上のほう

4 やや下のほう

6 わからない

間31 あなたの得意な教科は,どれですか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 国語

5 生活

9 体管

2 社会

おんがく

10 その値(

3 算数

7 剪画工作

11 どれもあてはまらない

4 理科

8 家庭科

間32 あなたは、ふだん(月~金曜日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教え てください。

** 学習塾などでの時間もふくみます。

(あてはまる番号1つに〇)

まったくしない

4 1時間以上、2時間より少ない

2 30分より少ない

5 2時間以上、3時間より少ない

3 30分以上, 1時間より少ない

6 3時間以上

間33 あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらっていますか。通っている(楽てもらっている)場合、1週間に何日 (あてはまる番号1つに〇) 蓪って(束てもらって)いますか。

1 通って(素てもらって)いない

4 週に3日

7 週に6日

2 调に1日

5 调に4日

8 毎日

3 週に2日

6 週に5日

聞34 あなたは、自宅で次の教材を使っていますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 学校で配られるドリルなど

3 通信教育の教材

5 使っていない

2 本屋で売っているドリルや参考書

4 1~3以外の教材

間35 あなたは、ふだん、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 している

2 どちらかといえばしている

3 あまりしていない

4 まったくしていない

聞36 あなたは、ふだん、自宅や放課後児童クラブ、放課後子ども教室、学習塾などで学校の宿題をしていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 している

2 どちらかといえばしている

3 あまりしていない

4 まったくしていない

前37 あなたは、ふだん、学校の規則をまもっていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 まもっている 2 どちらかといえばまもっている 3 どちらかといえばまもっていない 4 まもっていない

あなたがふだん。考えていることについておたずねします

全員におききします。

間38 あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1 つに〇)

	(610610, 00 61880 11 21-02)							
			とても思う	思う	あまり 思わない	思わない		
A	がんばれば, むくわれる	\rightarrow	1	2	3	4		
В	自分は価値のある人間だ	\rightarrow	1	2	3	4		
С	した。 自分は家族に大事にされている	\rightarrow	1	2	3	4		
D	した。 自分は支だちに好かれている	\rightarrow	1	2	3	4		
Е	ためた 不安に感じることはない	\rightarrow	1	2	3	4		
F	孤独を感じることはない	\rightarrow	1	2	3	4		
G	見分の将来が楽しみだ	\rightarrow	1	2	3	4		
Н	しずん 自分のことが好きだ	\rightarrow	1	2	3	4		



間39 あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。

__(それぞれ, あてはまる番号1 つに〇)

			よく あった	いません 時々 あった	あまり なかった	なかった	わからない
A	************************************	\rightarrow	1	2	3	4	5
В	1か月以上学校を休んだ(病気のときをのぞく)	\rightarrow	1	2	3	4	5
С	を選べまで子どもだけで過ごした	\rightarrow	1	2	3	4	5

簡40 わたしたちは、薬しい首ばかりではなく、ちょっとさみしい首も、薬しくない首もあります。この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。 長い答え、悪い答えはありません。 思ったとおりに答えてください。

(それぞれ, あてはまる番号1 つに〇)

			いつもそうだ	^{ときどき} 時々そうだ	そんなことはない
А	^{たの} 楽しみにしていることがたくさんある	\rightarrow	1	2	3
В	とても良く眠れる	\rightarrow	1	2	3
С	[^] 泣きたいような気がする	\rightarrow	1	2	3
D	遊びに出かけるのが好きだ	\rightarrow	1	2	3
Е	逃げ出したいような気がする	\rightarrow	1	2	3
F	おなかが痛くなることがある	\rightarrow	1	2	3
G	元気いっぱいだ	\rightarrow	1	2	3
Н	食事が楽しい	\rightarrow	1	2	3
I	いじめられても自分で「やめて」と言える	\rightarrow	1	2	3
J	生きていても仕方がないと思う	\rightarrow	1	2	3
K	やろうと思ったことがうまくできる	\rightarrow	1	2	3
L	いつものように何をしても楽しい	\rightarrow	1	2	3
M	家族と話すのが好きだ	\rightarrow	1	2	3
N	こわい夢を見る	\rightarrow	1	2	3
О	独りぼっちの気がする	\rightarrow	1	2	3
Р	落ち込んでいてもすぐに元気になれる	\rightarrow	1	2	3
Q	とても悲しい気がする	\rightarrow	1	2	3
R	とても退屈な気がする	\rightarrow	1	2	3

簡41 あなたは、 ※のような場所があれば使ってみたいと思いますか。 (それぞれ、あてはまる警号1つにO)

			使って	使い	でかい ひっょう 使う必要は
			みたい	たくない	ない
A	(家以外で)平日の放課後に複までいることが できる場所	\rightarrow	1	2	3
В	(家以外で)休日にいることができる場所	\rightarrow	1	2	3
С	家の人がいないとき、愛ごはんをみんなで食べることができる場所	\rightarrow	1	2	3
D	家で勉強できないとき、静かに勉強ができる 場所	\rightarrow	1	2	3
Е	大学生のお兄さんやお姉さんが、勉強を無料 でみてくれる場所	\rightarrow	1	2	3
F	(学校以外で)なんでも相談できる場所	\rightarrow	1	2	3

削	12 このアンケートの態想や大人の人に言いたいことなどがありましたら、下のらんに書いてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



^{いろしまけん} こ 「広島県の子ども元気いっぱいキャラクター」



ひろしましこ せいかつ かん じったいちょうさ しょうがくせいほごしゃひょう 広島市子どもの生活に関する実態調査 (小学生保護者票)

_{ちょうさ} もくてき がいょう 調査の目的・概要など

ちょうさもくてきがいよう調査の目的・概要

■この調査は、小学校5年生・中学校2年生の児童生徒の保護者の芳に、日頃のお子さんとの関わりや保護者ご自身のことなど家庭の状況をお聞きし、広島市の子どもたちの支援に役立てるために実施するものです。皆様からのご回答を今後の支援策の充実や改善につなげていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

<u>データの取扱い</u>

- ■<u>このアンケートは、無記名で実施します。</u>
- ■結果の集計は統計的に処理し、統計の報告以外の目的には使用しません。
- ■個人や家庭が特定されることはありません。
- ■また、回答の内容について、広島市や委託業者などから問い合わせることは一切ありません。

ご記入・ご提出にあたってのご注意

- ■この調査の「おうさん」とは、お送りした對筒に名前が記載されているおうさんを指します。
- ■このアンケートは、**お子さんの保護者の方**がお答えください。
- ■おうさんは、それぞれいが生業・中学生業を原則として自分で記入しますが、おうさんが 自筆できない場合等、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。
- ■<u>この調査は無記名で実施しますので、お名前をお書きいただく必要はありません。</u>
- 回答は、該当の審号に○をつけてください。お答えになりたくない質問には無回答のまま、炎の質問にお進みください。
- ■「その他」に〇をつけた場合は、() 内にその内容を具体的にご記入ください。
- ■お子さんが道っている学校からも調査点が配布された場合は、この調査点に記入し、遊送してください。(学校で配布された調査点に記入していただく必要はありません。)
- ■ご記入いただいたアンケート角紙は、保護者角の對陰に入れ、對をしてください。お子さんの 對筒とご緒に返信角對筒に入れて切手をはらずに平成29年7月31日(月)までに、郵便ポストにご投資ください。

お問い合わせについて

この調査は、広島市が実施しています。

まうさ かん つかん あん いけん つぎ ひろしまし たんとう ねが 調査に関するお問い合わせ、ご意見などは、次の広島市の担当までお願いいたします。

お問い合わせ電話番号: 082-504-2812

FAX:082-504-2248 Eメール:ko-mirai@city.hiroshima.lg.jp

ひろしまし みらいきょく みらいちょうせいか とにち しゅくじつ のぞ 広島市こども未来局こども未来調整課(9:00~17:00 土日・祝日を除く)

※このアンケートのなかの「お子さん」とは、封筒に名前が記載されているお子さんを指します。 お子さんが通学している学校についておうかがいします **間1** お子さんが通学している学校の種類は、次のどれになりますか。 (あてはまる番号1つに〇) **1** 公立(県立、市立、町立) 3 国公 -2 私会 **間1-1** 間1で「2 私立」を選んだ芳におうかがいします。 払うない。 私立の小学校に進学したのは、なぜですか。 (あてはまる番号1つに〇) 3 近くによい公立小学校がなかった しりっしょうがっこう ほう きょういく しっ たか はも 私立小学校の方が教育の質が高いと思った しりっしょうがっこう きょういくほうしん き い 私立小学校の教育方針が気に入った **4** その他(具体的に あなたのこと、あなたの世帯のことについておうかがいします 全員におうかがいします。 **間2** お住まいの市町はどこになりますか。お答えください。 (あてはまる番号1つに〇) 16 海田町 1 広島市 6 福山市 11 東広島市 21 大崎上島町 17 熊野町 2 資計 12 世日市市 7 府中市 22 世羅節 8 学次市 23 神石高原町 3 桁原市 13 奏芸當品市 18 坂町 4 兰原市 19 安芸太田町 24 広島県外 9 芹原市 14 江田島市 20 北広島町 10 大竹市 15 府中町 5 常踏吊 間3 お子さんとあなた(回答者)との関係は、次のどれになりますか。お答えください。 (あてはまる番号1つに〇) ななおや 父親 4 祖母 7 施設職員 しせっしょくいん かた いご せつもん たい (→施設職員の方は以後の設問に対して. 5 見弟姉妹 日報 かいとう はんい かいとう 回答できる範囲で回答してください) それ父 6 その他(具体的に) 間4 あなたの年齢を教えてください。(**枠内に数字で回答してください**) 談歳 藩 間5 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。 (あてはまる番号1つに〇) 死別 結婚している(事実婚を含む) 3

4 未婚・非婚

りこん べつきょちゅう ふく 離婚(別居中を含む)

曽6	お字さんと同居しているご家族の人 ※単身赴任しているご家族も含め	、数を教えてください。あなたとお子さん かてください。(枠内に数字で回答し	んも含みます。 .てください)
	JE Å		
簡7	※単身赴任しているご家族も含め	だは、どなたですか。それぞれ、人数も つてください。 こはまる番号すべてに〇、人数はカッ:	
		人) 7 様 人) 8 様 人) 9 その他の親せき(10 その値(
問8	お子さんと同居しているご家族の中	で、こうれい でに、高齢であったり障害があったりす	るなど,介護が必要な方はいま (あてはまる番号1つにO)
	1 いる	2 いない	
簡9	お子さんが病気のときや,ご自身の	前事のときなどに頼れる親族や友人	などがいますか。 (あてはまる蓋号1つにQ)
	1 いる	2 いない	
	そろんのお [☆] さまとお父さまの 後におうかがいします。)お仕事についておうかがいし	ます
的10	3 おうさんのお付きまの現在のお仕※おうさんにお母さまがおられた	事は、次のどれに最も近いですか。 い場合は、問11 にお進みください。	, (あてはまる番号1つに〇)
1 2	会社役員 会社役員 発情企業の正社員 公務員などの正職員	6 自営業(家族従業者を含む) 7 自由業 8 団体職員	10 専業主婦 11 学生 12 退職(引退) →問11 へ

問10-1	間10で「1」~「9	〕を選んだ	がた 方におう	かがいします。			
	ゎくない すうじ (枠内に数字で	かいとう	ごさい)	数何時間, お仕事をされ る場合は合算してくださ		<i>゙</i> ゚゚゚゚゙゚゚゙゚゚゚゚゚゚゙゚゚゚゚゚	
	週に平均			時間程度			
問10-2	問10で「1」~「9	り」を選んだ	が 方におう	<u>かがいします。</u>			
		そいくらです	ナか。(丼	。)を含計した,お子さん 今内に数字で回答してくた 入ください。		さまのお仕事か	らの収入
	税込			まんえんていた 方円程度			
問10-3	問10で「1」~「9	う」を選んだ	がた 方におう	かがいします <u>。</u>			
	があ お母さまは, 辛!	:っ にっちゅう い 日の日中以	がい 外の勤務	まがありますか。	(7	あてはまる番号で	ナベてに0)
2	早朝 (5時~8時) 養勤 (20時~22時 次養勤務 (22時~	÷) {		祝日出勤	7 轮	っ にっちゅう い がい 日の日中以外の動	が 務はない
簡11 お予				えのどれに最も近いです; は,問12 にお進みくだる	さい。	あてはまる番号1	ગ દ0)
1 会社				いまた。かそくじゅうぎょうしゃ ※ 営業(家族従業者を含む)	10	せんぎょうしゅ ふ 専業主夫	<u></u>
	を業の世代賞 資などの世職賞			音樂 作職員		学生 退職(引退)	<u>دن</u>
	貝などの止職貝 性貨 ・派遣社員	· 嘱託		14職貝 ・の他の働き方をしている		退職(引退) た ましば その他の無職	→問12 へ
社員				,,, _,, _		わからない -	
	・・アルバイト・日雇 たしないが 勤職員	<u>.</u>					
問11-1	問11で「1」~「9	りを選んだ	がた 方におう	かがいします <u>。</u>			
	(枠内に数字で	回答してくた	ごさい)	ちない。から、お仕事をされ はあい、かっきがしてくだる		か。	
	週に平均			時間程度			

問11-2 闘11で「1」~「9」を選んだ芳におうかがいします。

能能1にで成28年1月~12月)を合計した、お子さんのお**父さまのお仕事からの収入(税送)** はおよそいくらですか。(枠内に数字で回答してください) というにゅう ばぁぃ ** 収入がない場合には、Oをご記入ください。

がごか			まななないど 万円程度

曽11-3 <u>曽11で「1」~「9」を選んだ芳におうかがい</u>します。

お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。

(あてはまる番号すべてにO)

- 1 早朝(5時~8時)
- 4 十曜出勤

7 平日の日中以外の勤務はない

- 2 夜勤(20時~22時)
- 5 日曜・祝日出勤
- **3** 深夜勤務(22時~5時) **6** その他(具体的に

お子さんのことについておうかがいします

全員におうかがいします。

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

(あてはまる番号すべてに〇)

- 1 認可保育所
- 4 幼稚園(国立)
- 7 療育機関

- 2 無認可の保育施設
- 5 幼稚園(公立)
- 8 その値

- 3 認定こども園
- 6 幼稚園(私立)
- 9 就学前に保育施設・教育 機関に通っていない

間13 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに (あてはまる番号1つに〇) ○をつけてください。

- 中学(中学部)まで 3 短大・高専・専門学校(専攻科)まで 5 まだわからない

- 4 大学またはそれ以上
- **間13-1** 間13で「1」~「4」を選んだ芳におうかがいします。

その理由は、何ですか。次の中から、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに〇)

)

- 1 お子さんがそう希望しているから
- 5 家庭に経済的な余裕がないから
- 2 一般的な進路だと思うから
- 6 その値 (具体的に
- 3 お子さんの学力から考えて
- 7 特に理由はない

4 保護者としての希望

間14 お子さんを私立中学校に行かせたいと思いますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 はい →問15へ 2 いいえ →問14−1へ 3 換めていない →問15へ

間14-1 間14で「2 いいえ」を選んだ芳におうかがいします。

(あてはまる番号1つに〇)

- 1 おうさんの希望と異なるから
 4 その他

 2 おうさんの学方から考えて
 (具体的に)

 3 家庭に経済的な条約がないから
 5 特に理事はない
- あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

全員におうかがいします。

間15-1 あなた(回答者)

(あてはまる番号1つに〇)

- 1 よい
 3 ふつう
 4 あまりよくない

 2 まあよい
 5 よくない
- **簡15-2** お予さん

(あてはまる番号1つに〇)

 1 よい
 3 ふつう
 4 あまりよくない

 2 まあよい
 5 よくない

間16 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。 (あてはまる番号1つに〇)

1 あった →問16-1 **へ** 2 なかった →問17 **へ**

(あてはまる驚号1つに〇)

その理由は、何ですか。次の中から、最も近いものに〇をつけてください。

- 1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
- 2 公務医療保険に加入していたが、医療機関で自己貧塩釜を支払うことができないと思ったため
- 3 お子さん本人が受診したがらなかったため
- 4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
- 5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
- 6 最初は受診させようと思ったが、おうさんの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため
- 7 自分の健康状態が悪かったため
- **8** その他(具体的に)

<u>全員におうかがいします。</u>

間17 お子さんの予防接種の受診状況について, 最も近いものに○をつけてください。

ていきょぼうせっしゅ けっかく ※定期予防接種(結核(BCG), 麻しん・風しん, ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエン ザ. おたふくかぜ等) は j う う う たん が か ります。 (それぞれ, あてはまる番号1つにO)

	,			,	
			受けた	受けなかった	わからない
A	こいきょぼうせっしゅ 定期予防接種	\rightarrow	1	2	3
В	任意接種(インフルエンザ)※過去1年間	\rightarrow	1	2	3
С	任意接種(おたふくかぜ)	\rightarrow	1	2	3
D **	にないまった。 任意接種(水ぼうそう) ~ 対 26年10月からは定期予防接種となっています。	\rightarrow	1	2	3

筒17-1 筒17「A 定動学防接種」について「2 受けなかった」と回答した人におうかがいします。

で、 京場では である ですか。 **(あてはまる番号すべてにO)**

- 1 費用がかかると思っていたため
- 2 お子さん本人が受けたがらなかったため
- 3 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
- 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため
- おうさんの様子をみて、受けさせなくてもよいと判断したため
- 6 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため
- 7 受ける時期に、お字さんが発熱などで受けさせることができなかったため
- 8 自分の健康状態が悪かったため
- ょぼうせっしゅ ふぁん ぎもん 予防接種に不安や疑問があったため
- 10 その他(具体的に
- 11 どれにもあてはまらない

全員におうかがいします。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

(240 240, 65 2100 3 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						····
		いつも	たいてい	ときどき	が 少しだけ	まった 全くない
A 神経過敏に感じましたか	\rightarrow	1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか	\rightarrow	1	2	3	4	5
C そわそわ, 落ち着かなく感じましたか	\rightarrow	1	2	3	4	5
D	が →	1	2	3	4	5
E 何をするのも骨折りだと感じましたか	\rightarrow	1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じました	$\varphi_{j} \rightarrow$	1	2	3	4	5

字管てにかかる
 費用についておうかがいします

- 間19 對筒に名前が記載されているお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。次のA~Hの費用 は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。

 - がある日の昼食が弁当などの場合、弁当などの代金は日に含めてください。

たくない すうじ かいとう (枠内に数字で同答してください)

	(行うに致して自己というと
うだ。 なまる きさい 封筒に名前が記載されているお子さんの:	1か月あたり費用
A 授業料・学校納付金(給食費含む)	約
B 塾など、学校外でかかる教育費	約
C 警いごと(スポーツクラブなど以外)	約
D スポーツクラブ・部活動	約
E お子さんの昼食代(弁当代含む), 夕食代, おやっ 代(外食含む)	約
F お与さんの箙・靴	約
G お小遣い	約
H (お子さんの)携帯・スマートフォンの代金	約

間20 あなたのご家庭では、 對筒に名前が記載されているおうさんのために就学接助を受けていますか。

しゅうがくえんじょ せいど けいざいてき りゅう しゅうがく こんなん こ ※「就学援助」制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い。 こ。 子どもたちが等しく義務教育を受けることができるようにするための制度です。

とくべつしぇんきょういくしゅうがくしょうれいひ のぞ ※特別支援教育就学奨励費は除きます。

(あてはまる番号1つに〇)



 ★ 間20-1 間20で「1 やけている」を選んだ芳におうかがいします。

ーしきゅう で支給されている額と実際にかかった額とで、その差が大きいものは何の経費ですか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 給食費 2 学用品費 3 校外授業費 4 移動教室参加費 5 部活動費 6 その他

間20−2 <u>問20 で「2 受けていない」を選んだ</u>だにおうかがいします。 (あてはまる番号1つにO)

- 申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した)
- 申請しなかった(必要であるが、申請の仕方がわからなかった)
- 申請しなかった(必要であるが、申請することに抵抗があった)
- 申請しなかった(必要ないと判断した)
- 申請したが、認定されなかった
- 7 その他(具体的に

358

全員におうかがいします。

間21 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。

- ※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

(枠内に数字で回答してください)

		(111 11-26) (111 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1				
		がい 1回あたり金額				
A 児童手当	\rightarrow	えん げつ かいしゅら 円 (4か月に1回支払われます)				
B 児童扶養手当	\rightarrow	えん げっ かいしはら 円 (4か月に1回支払われます)				
C 特別児童扶養手当	\rightarrow	えん げつ かいしはら 円 (4か月に1回支払われます)				
D 年金(遺族年金, 老齢年金など)	\rightarrow	えん げっ かいしゅら 円 (2か月に1回支払われます)				
E生活保護	\rightarrow	^{えん} 円				

間22 上記問21 で回答いただいた、<u>込防年金と社会保障給付金以外の収入</u>についてお聞きします。 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税送)はいくらですか。

1	^{しゅうにゅう} 収入はない(0円)		200~300万円未満	9	600~700万円未満
2	1~50万円未満	6	300~4005円未満	10	700~800万円未満
3	50~100万円未満	7	400~500万円未満	11	800~900万円 未満
4	100~200万円未満	8	500~600万円未満	12	900万円以上

食事のことについておうかがいします

間23 あなたは、平日(お子さんが学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 いつも食べる(週に5目)

2 食べるほうが多い(週に3, 4日)

4 いつも食べない

間24 あなたは、平台(お子さんが学校に行く首)に

「ないなんだれと食べますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 お予さん

3 子ども以外の家族

5 一人で食べる

2 お子さんの兄弟姉妹

4 家族以外の人

6 朝ごはんは食べない

お子さんとのかかわりについておうかがいします

間25 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

(それぞれ, あてはまる番号1つに〇)

		ほぼ毎日 まいにち	週に3~4回	週に1~2回	月に1~2回	めったにない
A お子さんの勉強をみる	\rightarrow	1	2	3	4	5
B お子さんとからだを動かして遊ぶ(キャッチボールなど)	\rightarrow	1	2	3	4	5
C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)	\rightarrow	1	2	3	4	5
D お与さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など)	\rightarrow	1	2	3	4	5
E お子さんと学校生活の話をする	\rightarrow	1	2	3	4	5
F お子さんと勉強や成績の話をする	\rightarrow	1	2	3	4	5
G お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする	\rightarrow	1	2	3	4	5
H お字さんとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする	\rightarrow	1	2	3	4	5
I お子さんと一緒に料理をする	\rightarrow	1	2	3	4	5
J お子さんと一緒に外出をする	\rightarrow	1	2	3	4	5

1 よくする 2 たまにする 3 あまりしない 4 これまで 特にしたことがない

間27 あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

				ない	*************************************
		ある	経済的な 理由で	時間の制約で	たの他の りゅう 理由で
A 海水浴に行く	\rightarrow	1	2	3	4
B 博物館・科学館・美術館などに行く	\rightarrow	1	2	3	4
C キャンプやバーベキューに行く	\rightarrow	1	2	3	4
D スポーツ観戦や劇場に行く	\rightarrow	1	2	3	4
E 遊園地やテーマパークに行く	\rightarrow	1	2	3	4

問28 あかたのご家庭では お子さんに対して 次のことをしていますか (それぞれ あてはまる番号1つに〇)

ij28	あなたのこ家庭では、お子さんに対して、次のことを		、 よりル			an Clas	まる角ケーフに〇)
			あてはまる	あてはまる	あてはまらないといえば	あてはまらない	
A	テレビゲーム(コンピュータゲーム, 携帯式のゲームを含む)で遊ぶ時間を限定している	\rightarrow	1	2	3	4	5 テレビゲームを * 持たせていない
	携帯電話やスマートフォンの使い芳についてルールや約束をつくっている	\rightarrow	1	2	3	4	5 携帯電話などを 特たせていない
С	お子さんのよいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている	\rightarrow	1	2	3	4	
D	お子さんが悪いことをしたらきちんと叱っている	\rightarrow	1	2	3	4	
Е	お子さんに本や新聞を読むようにすすめている	\rightarrow	1	2	3	4	
F	お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている	\rightarrow	1	2	3	4	
G	お子さんが小さいころ,絵本の読み聞かせをした	\rightarrow	1	2	3	4	
Н	お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている	\rightarrow	1	2	3	4	
I	計画的に勉強するようお子さんに促している	\rightarrow	1	2	3	4	
J	お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している	\rightarrow	1	2	3	4	
K	お子さんの心配事や悩みごとの相談によくに乗っている	\rightarrow	1	2	3	4	

あなたのご家庭での生活についておうかがいします

間29 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

大変ゆとりがある

3 普通

4 やや箸しい

ややゆとりがある

た変苦しい

)

1 赤字であり、借金をして生活している

4 黒字であるが、 幹蓋はしていない

2 赤字であり、幹蓄を取り崩している

5 黒字であり、舞月貯蓄をしている

3 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである

6 その他(具体的に

間31 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする**食料**を買えないことがありま (あてはまる番号1つに〇) したか。

1 よくあった

2 ときどきあった

3 まれにあった

4 まったくなかった

間32 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お釜がたりなくて、家族が必要とする衣類が脅えないことがありましたか。 (あてはまる番号1つに〇)

1 よくあった 2 ときどきあった 3 まれにあった 4 まったくなかった

問33 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA~Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。 (それぞれ、あてはまる番号1つにO)

		あった	なかった	談当しない (払う必要がない)
A 電話料金	\rightarrow	1	2	3
B 電気料金	\rightarrow	1	2	3
C ガス料金	\rightarrow	1	2	3
D 水道料金	\rightarrow	1	2	3
E 蒙賃	\rightarrow	1	2	3
F 住宅ローン	\rightarrow	1	2	3
G その他の債務	\rightarrow	1	2	3

間34 あなたのご家庭では、過去5年の間に、荷回転居しましたか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 0回(過去5年間で転居はしていない) 2 1回 3 2回 4 3回以上

間35 あなたのご家庭では、おうさんに変のことをしていますか。A~Hについて、「1 している」「2 していない、したくない(芳針でしない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる繁号1つに○)

			していない		
		している	したくない ほうしん (方針でしない)	ながら 経済的に できない	
A 毎月お小遣いを渡す	\rightarrow	1	2	3	
B 毎年新しい洋服・靴を買う	\rightarrow	1	2	3	
C 饕いごと (音楽, スポーツ, 習字等)に通わせる	\rightarrow	1	2	3	
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	\rightarrow	1	2	3	
E お誕生日のお祝いをする	\rightarrow	1	2	3	
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	\rightarrow	1	2	3	
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	\rightarrow	1	2	3	
H お子さんの学校行事などへ保護者が参加する	\rightarrow	1	2	3	

はいてきりゅう 問35-1 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯に**ないもの**はありますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- 1 子どもの年齢に合った本
- 2 子ども前のスポーツ 開いまれる
- **3** 子どもが自宅で宿題をすることができる場所
- 4 洗濯機
- 5 炊飯器
- 6 掃除機
- 7 暖房機器
- 8 冷房機器

- 9 電子レンジ
- 10 電話(固定電話・携帯電話を含む)
- 11 インターネットにつながるパソコン
- 12 新聞の定期購読(ネット答む)
- 13 世帯専用のおふろ
- 14 世帯人数分のベッドまたは布団
- 15 急な出費のための貯金 (5万円以上)
- 16 あてはまるものはない

お子さんのお母さまとお父さまのこれまでのご経験についておうかがいします ⇒ 向答者がお母さま・お父さまでない場合は、問43 にお進みください

問36 お字さんのお母さまが、最後に通われた学校は次のどれにあてはまりますか。 ※お字さんにお母さまがおられない場合は、問37 にお進みください。

(あてはまる番号1つに〇)

- ちゅうがっこう ちゅうがくぶ 中学校(中学部)
- こうとうがっこう ぜんにちせい こうとうぶ 高等学校(全日制)(高等部)
- 高等学校(定時制または通信制)
- ミュミュナルルラがっこう ちゅうかっこうそっきょう ます ねんかん せんゆうがっこう 高等専修学校(中学校卒業後に進む1~4年間の専修学校)
- 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 短期大学
- 等門学校(高校卒業後に進む1~4年間程度の等修学校等門無程)(等交済を答む)
- 大学院
- その値
- わからない →問37 **へ**
- ★ 間36-1 間36 で「1」~「10」を選んだ芳におうかがいします。
 お子さんのお母さまは、 簡36 で答えた学校を卒業されましたか。 (**あてはまる番号1つに〇**)
 - 1 卒業した 2 神途退学した 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

間37 お子さんのお父さまが、最後に踊われた学校は次のどれにあてはまりますか。

※お子さんにお父さまがおられない場合は、問38 にお進みください。

(あてはまる番号1つに〇)

- ちゅうがっこう ちゅうがくぶ 中学校(中学部)
- こうとうがっこう ぜんにちせい こうとうぶ 高等学校(全日制)(高等部) 2
- 言くがら (学時制または通信制)
- こうとうせんしゅうがっこう ちゅうがっこうそっきょう こ すす ねんかん せんしゅうがっこう 高等専修学校(中学校卒業後に進まり1~4年間の専修学校)
- 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 短期大学
- 事門学校(高校卒業後に進む1~4年間程度の事修学校専門課程)(事及科を含む)
- だいがく
- だいがくいん 大学院
- その他 10
- わからない →間38 **へ** 11

間37-1 <u>間37で「1」~「10」を選んだ芳におうかがいします。</u>

お子さんのお父さまは、簡37 で答えた学校を卒業されましたか。 (あてはまる番号1つに〇)

2 中途退学した **3** その他(具体的に

全員におうかがいします。

節38 あなたが 15歳の頃のご家庭の様子に騒も錠いものに○をつけてください。(**あてはまる番号1つに〇**)

- **1** 両親世帯(祖父母との同居あり)
- 2 満親世帯(祖父母との同居なし)
- **3** 母子世帯(祖父母との同居あり)

- 6 炎子世帯(祖父母との同居なし)
- **7** 児童養護施設などの施設
- 8 その他(具体的に

間39 あなたが 15歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに〇)

)

大変ゆとりがあった

きっう 普通

やや苦しかった

2 ややゆとりがあった

5 大変苦しかった

til 10 あなたは、成人する前に次のような体験をしたことがありますか。 (あてはまる番号すべてに〇)

1 面親が離婚した

2 親が生活保護を受けていた

3 母親が亡くなった

4 父親が亡くなった

5 親から暴力を振るわれた

6 育児放棄(ネグレクト)された

7 1~6のいずれも経験したことがない

間41 あなたは子育てにかかわってから、次のような経験をしたことがありますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- 1 (売)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある
- 2 お子さんに体罰を覧えたことがある
- 3 育児放棄になった時期がある
- 4 出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある
- 5 お字さんを整符しているのではないか、と思い悩んだことがある
- 6 自殺を考えたことがある
- 7 1~6のいずれも経験したことがない

簡42 あなたの親は予どものころのあなたに対してどのように接していましたか。

もっとも遊いと思うものに○をつけてください。

(それぞれ, あてはまる蕃号1つにO)

	-					
		とても そう 思 う	そう思う	あまりそう 慧わない	そう 慧わない	
A	ー緒に楽しい時間を過ごしてくれた	1	2	3	4	
В	じずん 自分が喜ぶことをしてくれた	1	2	3	4	
С	たまりを作って厳しく言われた	1	2	3	4	
D	やるべきことができるまで何度も麺がく指示された	1	2	3	4	

公的支援の利用状況についておうかがいします

A		7 ~ 0	(C40 C40, 0) C1000 @ 3 // C100/				
2 行政機関のホームページ 2 行政機関のホームページ 3 SNS (LINE, ツイッターなど) 3 SNS (LINE, ツイッターなど) 4 学校からのお使り(紙のもの) 4 学校からのお使り(紙のもの) 5 学校からのメール 5 学校からのメール 6 家族や发代からの情報 6 家族や发代からの情報		A 現在の受け取り方法	B 今後, 受け	もりたい方法			
3 SNS (LINE, ツイッターなど) 3 SNS (LINE, ツイッターなど) 4 学校からのお使り(紙のもの) 4 学校からのお使り(紙のもの) 5 学校からのメール 5 学校からのメール 6 家族や友人からの情報 6 家族や友人からの情報	1	で	まらせいきかん こうほうし 行政機関の広報誌				
 4 学校からのお使り(紙のもの) 5 学校からのメール 6 紫族や发人からの情報 6 家族や发人からの情報 	2	? 行政機関のホームページ	? 行政機関のホーム~	ページ			
5 学校からのメール 5 学校からのメール 6 家族や友人からの情報 6 家族や友人からの情報	3	SNS (LINE, ツイッターなど)	SNS (LINE, ツイック	ターなど)			
6 家族や友人からの情報 6 家族や友人からの情報	4	4 学校からのお使り(然のもの)	! 学校からのお使り(約	氏のもの)			
	5	i 学校からのメール	う 学校からのメール				
7 その他(美体的に) 7 その他(美体的に)	6	か ^{きく} ゅうじん 家族や友人からの情報	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	育報			
	7	1 その他 (具体的に)	その他(其体的に)			

間44 次の A~H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。 利用したことがない場合は、その運苗に簑も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

				((1)	-3	・4の田ク!-	<u>:::::::::::/</u>	
			利用したことがない					
		利用したことがある	利用したいと思ったことがなかった。	ていなかったが、条件を満たしりょう	制度等が使いづらかった 利用したかったが、利用時間や	からなかったが、利用の仕方がわります。	制度等について全く知らなかった まった し	
A 地域主管で支援センター・主管で ひろば	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	
B 予管で短期支援事業 (ショートステイ)	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	
C ファミリー・サポート・センター	→	1	2	3	4	5	6	
D 字ども後堂	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	
E フードバンクによる食料支援	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	
F 小学校高学幹も利用できる児童 館や放課後児童クラブ	→	1	2	3	4	5	6	
G 学校が実施する補講 (学習支援)	→	1	2	3	4	5	6	
H 学校以外が実施する学習支援	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	

く参考>

へ参与/	
* いきこな しぇ ん A 地域子育て支援センター・子育て ひろば	堂に 0歳から 3歳のお子さんと保護者の芳が、親子でゆったり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
こそだ たんきしえん じぎょう B 子育て短期支援事業 (ショートステイ)	たいました。 たいで しょう しょう しょう しょう しょう しょう 人院, 出産, 介護, 仕事などで, 一時的にお子さんの養育にお困りのとき, 児童 なくししせっ こ なが せいど 福祉施設で子どもを預かる制度。
C ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい芳(利用公賞)と育児のお手伝いをしたい芳(提供 会賞)の満者を登録して、接助活動により仕事と育児の満立や、予管でする家庭 にゆとりを持っていただけるよう支援する制度。
c D 子ども食堂	こともの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
E フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処労されてしまう食品を、NPO などが食品メーカー 等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

簡45 ※の I~L の支援制度等は、これまでに利用・受豁(以作「利用」という。)したことがありますか。 利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ, あてはまる番号1つに〇)

			リルトラントのよう。利用したことがない					
		利用したことがある	もそも制度等の対象外であった) せいどとう たいようがい れしたいと思ったことがなかった(そりょう	なかった ぱっぱん みりょう	かったが、制度等が使いづら利用したかったが、制度等が使いづら	らなかったが、利用の仕方がわかりま	制度等について全く知らなかった せいどとう まま し	
I 生活福祉資金の貸付	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	
J 生活保護	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	
K 母子及び父子福祉資金の貸付	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	
L 児童扶養手当	\rightarrow	1	2	3	4	5	6	

く参考>

I	せいかつふくししきん 生活福祉資金	低所得者,障害者又は高齢者の世帯を対象とした,低利また無利子の資金 かいまだいた。 低所得者,障害者又は高齢者の世帯を対象とした,低利また無利子の資金 かいかいまだできまった。 貸付。窓口は市町の社会福祉協議会。
J	せいかった 生活保護	でいった。 はいた
K	ほしおよ ふしふくししきん 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした,低利または無利子の資金貸付。窓口は市町の母子交子福祉資金担当課。
L	じどうふようてあて 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための制度(手当)。窓口は にきずができます。までは にきずができます。までは にもずができます。 にもずができます。 にもずができます。 にもずができます。 にもずができます。 にもずができます。 にもずができますができます。 にもずができますができます。 にもずができますができます。 にもずができますができますができます。 にもずができますができますができます。 にもずができますができますができますができますができますができますができますができます

間46 あなたは、茶当に菌ったときや悩みがあるとき、箱談できる人(家族、安人、親藤、間僚など)がいますか。

(あてはまる番号1つに〇)

		(のであるの曲・カーラ100/
1 いる	2 v / c v	

間47 あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。 箱談したことがない場合は、 その理由に最も近いものに○をつけてください。 (それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

<u> ての埋田に最も近いものにしを</u>	?')(T	てください。	(それぞれ、あてはまる番号1つにひ)				
			そうだん 相談したことがない				
		相談したことがある	かった ねも かったことがな	あった 相談したかったが,抵抗感が	らかった ぱしょ っかいが はいが はいが はいよ ばいよ ばいよ が 使いづ	らなかった。 まとくち ほうほうわかれ談する窓口や方法がわか	
A 県・市町の窓口	\rightarrow	1	2	3	4	5	
B 地域子育て支援センター	\rightarrow	1	2	3	4	5	
C 学校・保育所・幼稚園の先生, スクールカウンセラーなど	\rightarrow	1	2	3	4	5	
D 民生委員児童委員	\rightarrow	1	2	3	4	5	
E 保健所(保健センター)	\rightarrow	1	2	3	4	5	
F ハローワーク	\rightarrow	1	2	3	4	5	
1 ' / /							
G 上記以外の公的機関	\rightarrow	1	2	3	4	5	
	\rightarrow	1	2	3	4	5 5	

問48 あなたが学、遠っていることや悩みごとがありましたら、ご皆由にお書きください。

できしまし 広島市における取組み(施策)等についておうかがいします

以下の質問については、広島市独自の調査となります。

間49 あなたが住んでいる区を教えてください。

1 中区 3 南区 5 安佐南区 7 安县区 2 東区 4 西区 6 安佐北区 8 佐泊区

2 果区 4 四区 0 女佐北区 0 佐旧区

問50 下のA~Fの支援制度等の認知・利用状況について、最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

					度を知ってい		
			制せい	- - -	まいど りょう 制度を利用し	たことがない	`
		制度を知らない	制度を利用したことがあるせいど、りょう	利用したいと思ったことがなかったりょう	利用したかったが,条件を満たしていなかった りょう	利用したかったが,制度等が使いづらかったりょう	利用したかったが,利用の仕方がわからなかったりょう
A 生活困窮世帯学習支援事業	\rightarrow	1	2	3	4	5	6
B ひとり親家庭学習支援事業	\rightarrow	1	2	3	4	5	6
C ひとり親家庭等居場所づくり事業	\rightarrow	1	2	3	4	5	6
D 生活困窮者自立相談支援事業	\rightarrow	1	2	3	4	5	6
E 母子家庭等就業支援事業	\rightarrow	1	2	3	4	5	6
F 就学援助	\rightarrow	1	2	3	4	5	6

く 参考 >

せいかつこんきゅうせたいがくしゅうし えんじぎょう A 生活困窮世帯学習支援事業	生活保護受給世帯を含む生活困窮世帯の小学校4年生から中学校3年生までの子どもを対象に、大学生等による学習支援や進路相談等を行う。
B ひとり親家庭学習支援事業	ひとり親家庭の小学校4年生から中学校3年生までの子どもを対象に、大学生等によるがいます。 しゅうそうだんとう まこな 学習支援や進路相談等を行う。
C ひとり親家庭等居場所づくり事業	ひとり親家庭の子どもと親が集まり交流できる場所を提供し、学習・食事支援など行う。
せいかつこんきゅうしゃじりっそうだんしえんじぎょう D 生活困窮者自立相談支援事業	ままま かだい かか せいかつこんをゅうしゃ そうだん ほうかってき たう しゅうろう た じゅっ も 様々な課題を おる 生活 困暑 者の相談に包括的に応じ、就労やその他の自立に向け しょえん かいかく ままい けいぞくてき しぇん おごな そうだんまどぐち ひろしまし た支援計画を作成し、継続的な支援を行う。(相談窓口:広島市くらしサポートセンター)

E 母子家庭等就業支援事業	ひとり親家庭の母又は父に対し、いうだい しゅうだい ひとり親家庭の母又は父に対し、が労に必要な知識や技能を習らせるための就業しまるに対しがとう。 たっぱん はっきょう たっぱ はっきょう たっぱい はっきょう たっぱい はっきょう たっぱい はっきょう たっぱい はっきょう たっぱい はっきょう とっぱい はっきょう とっぱい はっきょう とっぱい はっきょう とっぱい 大きない 大きない 大きない 大きない 大きない 大きない 大きない 大きな
F 就学援助	たさいてきりゅう しゅうがく ししょう き 経済的理由により就学に支障を来たさないよう小・中学校の子どもの保護者に対し、 がくようひんひ えんじょ 学用品費などを援助する。

問51 全ての子どもたちが全まれた環境に左右されることなく、夢と希望を持って散境していける社会の実現に向け、どのような支援が充実するとよいと思いますか。 (あてはまる項首3つまでに〇)

- 1 読み書き計算などの子どもの基礎的な学習への支援
- 2 子どもの進学を見据えた発展的な学習への支援
- 3 地域における子どもの居場所(学習, 食事, 遊び等)の提供
- 4 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
- 5 字どものことや生活のことなど悩みごとの相談
- 6 間じような悩みを持った人間士の交流
- 7 民生委員・児童委員など地域の人からの支援
- 8 安い家賃で住める住居の確保
- 9 保護者の就労のための支援
- 10 子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援
- 11 住宅費を軽減するための支援
- 12 一時的に必要となる資金の貸付
- 13 その他(
- 14 特にない
- 15 わからない

問52 次世代を預う子どもたちが、健やかに管っていくための広島市の施策や制度のあり芳について、特に望むことやご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

<u> </u>	
じゅうきにゅう (自由記入)	

質問は以上です。ご協力 ありがとうございました。



ひろしまし こ 広島市子どもの生活に関する実態調査 「中学生票)

お願い

- ■この調査は、市内に住んでいる字どもの生活状況、夢や悩みなどについてたずねるものです。広島市は、この調査結果を参考にして、みなさんのために何ができるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。
- ■この調査には、首分の慰う答えを首分で書いてください。答えが思いうかばない場合や答えたくない質問には答えずに、次に進んでください。
- ■○のつけかたは、次の例のようなかたちで答えてください。
 - - 1.) あてはまる 2. まああてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない
 - が つぎ のうち あなたが飼っている生物を教えてください。(あてはまる ${\mathfrak A}$ 号**すべて**に〇)
 - (1.) イヌ
- 2 ネコ
- 3. ウサギ
- <u>م</u> کے ا

- 5 當
- 6. ハムスター
- (7) その他 (カ メ)
- 8. 生物は飼っていない
- ■名前は、書かないでください。(個人が特定されることはありません。)
- ■終わったら、首分で、子ども前の對簡に入れて、のりかテープでとじ、**平成29年7月31日(月)までに**、おうちの方にわたしてください。
 - この調査は、広島市が実施しています。
 - この調査でわからないことがありましたら、<u>淡のところにお問い合わせください。</u>

お問い合わせ電話番号:082-504-2812

FAX:082-504-2248 Eメール:ko-mirai@city.hiroshima.lg.jp

ひろしまし みらいきょく みらいちょうせいか どにち しゅくじつ のぞ 広島市こども未来局こども未来調整課(9:00~17:00 土日・祝日を除く)

あなたのことについておたずねします

削1 あなたの性別を教えてください。(**あてはまる警号1つに〇**)

1 男子

2 女子 **3** 答えたくない

聞2 あなたの身長・体重を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)

A 身	1) X	()セ	ンチメ	ートル	
B 体重) E	()+	ーログラ、	<u>ل</u>	
C 測	った月	平成()年	() 月ごろ測定	

間3 あなたが住んでいる市町を教えてください。

(あてはまる番号1つに〇)

1	広島市	6	福山市	11	東広島市	16	かいたちょう 海田町	21	大崎上島町
2	呉市	7	うちゅうし 府中市	12	はっかいちし 廿日市市	17	くまのちょう 熊野町	22	世羅町
3	竹原市	8	三次市	13	を 要芸高田市	18	ちゅう 坂町	23	じんせきこうげんちょう 神石高原町
4	三原市	9	しょうばらし 庄原市	14	えたじまし 江田島市	19	を 要芸太田町	24	ひろしまけんがい 広島県外
5	まのみちし 尾道市	10	おおたけし大竹市	15	ふちゅうちょう 府中町	20	きたひろしまちょう 北広島町		

間4 あなたには、首分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。 ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらないと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけて (それぞれ, あてはまる番号1つに〇) ください。

		ある	ない		
			<i>8)</i> (3)	ほしい	ほしくない
A	自分だけの本(学校の教科書やマンガはのぞく) -	→	1	2	3
В	子ども部屋(兄弟姉妹と使っている場合も含む) -	→	1	2	3
С	(自宅で)インターネットにつながるパソコン -	→	1	2	3
D	したく しゃくだい 自宅で宿題をすることができる場所 -	→	1	2	3
Е	自分専用の勉強机 -	→	1	2	3
F	スポーツ用品 (野球のグローブや, サッカーボールなど) -	→	1	2	3
G	ゲーム機 -	→	1	2	3
Н	たいていの友だちが持っているおもちゃ -	→	1	2	3
I	自転車 -	→	1	2	3
J	おやつや, ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい -	→	1	2	3
K	友だちが着ているのと同じような服 -	→	1	2	3
L	2足以上のサイズのあった靴 -	→	1	2	3
М	携帯電話, スマートフォン -	→	1	2	3
N	携帯音楽プレーヤー -	→	1	2	3

<u>あなたの「夢」についておたずねします</u>

間5 あなたには、将来の夢やつきたい職業がありますか。(**あてはまる番号1つに〇**)

1 ある 2 ない →問5-2へ

問5-1 将来の夢やつきたい職業が「1 ある」と答えた人におききします。

その夢やつきたい職業は何ですか。

(下の枠の中に書いてください)

問5-2 将来の夢やつきたい職業が「2 ない」と答えた人におききします。

夢やつきたい職業がない理由は何ですか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 もうすべてに満足しているから

3 具体的に、何も思いうかばないから

2 夢をかなえるのはむずかしいと思うから

4 わからない

全員におききします。

間5-3 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。

あなたの****えにもっとも近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに〇)

1 中学(中学部)まで

4 大学またはそれ以上

5 まだわからない

3 短大・高専・専門学校(専攻科)まで

あなたの家族や技だちのことについておたずねします

全員におききします。

間6 あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。

もっとも近いと思うものに〇をつけてください。

(それぞれ, あてはまる番号1つに〇)

					~~~~~
		とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
A	一緒に楽しい時間を過ごしてくれる	1	2	3	4
В	しずん 自分が喜ぶことをしてくれる	1	2	3	4
С	決まりを作ってきびしく言われる	1	2	3	4
D	やるべきことができるまで何度も細かく指示される	1	2	3	4

問7 あなたの一番仲が良い友だちは、どのような友だちですか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 学校の发だち

**2** 学校はご緒ではないけれども、 遊院に住んでいる をだち

3 スポーツ・チームや部活動(クラブ)の友だち

4 塾の友だち

5 習いごとの友だち

6 その他の友だち

7 とくに仲が良い友だちはいない

(それぞれ, あてはまる番号1つに〇)

						***************************************
			とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
A	友だちと一緒にたくさん遊んでいると思う	$\rightarrow$	1	2	3	4
В	友だちと仲良くしていると思う	$\rightarrow$	1	2	3	4
С	ただちに好かれていると思う	$\rightarrow$	1	2	3	4
D	しまった。 自分は友だちとくらべて違うと思う	$\rightarrow$	1	2	3	4

## あなたのふだんの生活についておたずねします

- 1 家族(祖父母, 親せきなども含みます)
- **2** 児童館・公民館やその他の施設(放課後等デイサービス会か)の職員
- 3 その他の大人(近所の大人、塾や習いごとの先生など)
- **4** 学校の友だち
- 5 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ, 近所の友だちなど)
- 6 一人でいる

間10 あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(岁芳6時くらいまで)どこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごす おおよその日数に○をつけてください。 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

40	わよての自然にしてプリていたです。	\	(10, 10, 0)	(まみる)	717150/
		*************************************	週に 3~4日	週に 1~2日	そこでは全 く過ごさない
A	首分の家	1	2	3	4
В	友だちの家	1	2	3	4
С	塾や習いごとをする場所	1	2	3	4
D	児童館・公民館(放課後等デイサービス含む)	1	2	3	4
Е	学校(部活動など)	1	2	3	4
F	スポーツクラブの活動の場(野球場, サッカー場など)	1	2	3	4
G	^{こうえん} ひろば 公園や広場	1	2	3	4
Н	図書館	1	2	3	4
Ι	商店街やショッピングモール	1	2	3	4
J	ゲームセンター	1	2	3	4
K	その他(具体的に )	1	2	3	4

# 間11 あなたは、学校の部活動に参加していますか。(**あてはまる番号1つに〇**)

1 参加している

**2** 参加していない

**間11-1** 学校の部活動に「2 参加していない」と答えた人におききします。

参加しない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- 1 入りたい部がないから
- 2 家の事情(家族の世話,家事など)があるから
- 3 塾や習いごとが忙しいから
- **4** おもしろくないから
- 5 一緒に入る友だちがいないから
- 6 その他(具体的に

)

#### 全員におききします。

**間12** あなたは、**常**管(学校がお休みの音)の存後はだれと過ごしますか。 一緒に過ごすことが一番夢い人に○をつけてください。 (あてはまる番号1つにO)

- **1** 家族(祖父母, 親せきなども答む)
- **2** 児童館・公民館やその他の施設(放課後等デイサービス答む)の職員
- 3 その他の大人(近所の大人, 塾や習いごとの先生など)
- **4** 学校の友だち
- 5 学校以外の发だち(地域のスポーツクラブ, 遊所の发だちなど)
- 6 一人でいる

聞13 あなたは、休日(学校がお休みの日)の午後は、どこで過ごしますか。 一番多く過ごす場所に○をつけてください。

(あてはまる番号1つに〇)

1	ရိတ် 自分の家	7	^{こうえん} ひろば 公園や広場	
2	<b>发だちの家</b>	8	Elepha 図書館	
3	塾や習いごとをする場所	9	Lejでんがい 商店街やショッピングモール	
4	児童館・公民館(放課後等デイサービス含む)	10	ゲームセンター	
5	学校(部活動など)	11	その他	
6	スポーツクラブ活動の場(野球場, サッカー場など)		(具体的に	)

111 あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

T (X)	\$7C1\$, D(\$710 B) &, \$37C70C \$0(5)	V U & 3 17	-		(C10C10, 0) C1880 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
		### 毎世 2時間 15上	まいにち 毎 1~2 に時間	### 毎世日 # 間 # 下 1時 # 下	1週間に 4~5日	1週間に 2~3日	1週間に 1月日	ぜんぜんしない	
A	ゲーム機 (コンピュータゲーム, けいたいしき 携帯式のゲームを含む)で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7	
В	テレビを見る	1	2	3	4	5	6	7	
С	インターネットを見る	1	2	3	4	5	6	7	
D	室内でのほかの活動 (読書,室内遊びなど)	1	2	3	4	5	6	7	
Е	こうえん 公園や広場などの外で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7	
F	家事 (洗濯, 掃除, 料理, 片付けなど)	1	2	3	4	5	6	7	
G	兄弟姉妹の世話や祖父母の介護	1	2	3	4	5	6	7	

間15 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習いごとを、1週間でどれくらいしますか。(**あてはまる番号1つに〇**) ※例:ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など。部活動を含みます。

**1** ほとんどしない・全くしない **3** 週に 3~4回

5 ほぼ毎日

2 週に1~2回

4 週に5~6回

**間16** あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。

※パソコンやタブレット,スマートフォンなどで読める本(電子書籍) も数えてください。

※雑誌やマンガは、内容に関わらず、数に含めないでください。 (あてはまる繁分1つにO)

1 読まなかった

**3** 2∼3 ∰

**5** 8∼11 ∰

**2** 1 ₩

**4** 4∼7∰

6 12 無以上

**簡17** あなたはふだん, 困っていることや悩みごと, 楽しいことや態しいことを, 他の人にどれくらい話しますか。「1 よ く諾す」から「4 ぜんぜん話さない」のうち、もっとも遊いものに○をつけてください。 電話、メール、 LINEなども答 _{かんが}めて考えてください。 (それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

	くうんくんじょ			( ( 10 ( 10,	めてはなる選	31.2150/
			よく話す	ときどきはな 時々話す	あまり 話さない	ぜんぜん 話さない
Α	家族(親)	$\rightarrow$	1	2	3	4
В	かぞく きょうないしまい 家族(兄弟姉妹)	$\rightarrow$	1	2	3	4
С	****、** ・* ・***************************	$\rightarrow$	1	2	3	4
D	学校の先生	$\rightarrow$	1	2	3	4
Е	児童館・公民館の職員 (放課後等デイサービス含む)	$\rightarrow$	1	2	3	4
F	をだち	$\rightarrow$	1	2	3	4
G	その他の大人(地域のスポーツクラブの コーチや塾・習いごとの先生など)	$\rightarrow$	1	2	3	4

**間18** あなたは毎日,夜,寝る時刻が決まっていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

3 あまり $\hat{\xi}$ まっていない 4 まったく $\hat{\xi}$ まっていない

**間19** あなたは毎日、朝、起きる時刻が決まっていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

**1** 決まっている **2** だいたい決まっている

3 あまり $\hat{\xi}$ まっていない 4 まったく $\hat{\xi}$ まっていない

### 食事のことや健康のことについておたずねします

聞20 あなたは、歯磨きや入浴(風名, シャワー)をしますか。

(それぞれ, あてはまる番号1 つに〇)

		新以EF5 毎日	週に数回	月に数回	めったに しない
A	歯磨き	1	2	3	4
В	にゅうよく 入浴	1	2	3	4

間21 あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。

(あてはまる番号1つに〇)

いつも食べる(調に5日)

**3** 食べないほうが多い(週に1, 2日)

**2** 食べるほうが多い(週に3, 4日)

4 いつも食べない

**聞22** あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 家族(親)

**4** 家族以外の人

2 家族(兄弟姉妹)

5 一人で食べる

**3** その他の家族(祖父母など)

6 朝ごはんは食べない

**間23** あなたは、 辛旨 (学校に行く日) に岁ごはんをだれと養べますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 家族(親)

**4** 家族以外の人

**2** 家族(兄弟姉妹)

5 一人で食べる

**3** その他の家族(祖父母など)

6 夕ごはんは食べない

節24 あなたは、 給食をのぞいて、 次の食物をふだんどれくらい食べますか。 (それぞれ、 あてはまる番号1 つに〇)

	) ((101) /		2.0 /2/02/10 (		0 ( ( ) ( ) ( )		······································
			まいにち た 毎日食べる	1週間に 1~5日	1週間に 2~3日	1週間に 1月以下	食べない
A	野菜	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
В	くだもの	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
С	肉や魚	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
D	カップめん・インスタントめん	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
Е	コンビニのおにぎり・お弁当	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
F	お菓子	$\rightarrow$	1	2	3	4	5

間25 あなたは、現在の健康状態についてどう感じていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 よい 2 どちらかといえばよい 3 ふつう 4 どちらかといえばよくない 5 よくない

間26 あなたは、今, 虫歯がおおよそ何本くらいありますか。治療中のものも含みます。(**数字で答えてください**) ※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは数えません。

##A				本
-----	--	--	--	---

### 学校のことや勉強のことについておたずねします

間27 あなたの学校生活についておたずねします。※の資管について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」 のもっとも近いものに○をつけてください。 (それぞれ、あてはまる警告1 つに〇)

		とても楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみ ではない	^{たの} 楽しみでは ない
学校の授業(保健体育・音楽・美術・技術・ A かないかいがいでは続く終合学習の時間を含む。)	$\rightarrow$	1	2	3	4
B 保健体育	$\leftarrow$	1	2	3	4
C 音楽	$\rightarrow$	1	2	3	4
D 美術	$\rightarrow$	1	2	3	4
E 技術·家庭科	$\rightarrow$	1	2	3	4
F 先生に会うこと	$\rightarrow$	1	2	3	4
G 学校の友だちに会うこと	$\rightarrow$	1	2	3	4
H 学校の部活動	$\rightarrow$	1	2	3	4
I 学校の休み時間	$\rightarrow$	1	2	3	4
J 学校の給食(お弁当など)	$\rightarrow$	1	2	3	4



### 間28 あなたは、学校の授業がわかりますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 いつもわかる 4 わからないときのほうが多い 2 だいたいわかる 5 ほとんどわからない 3 わかるときのほうが多い

聞28-1 学校の授業が「4 わからないときのほうが多い」または「5 ほとんどわからない」と答えた人におききします。

いつごろから、授業がわからなくなりましたか。

(あてはまる番号1つに〇)

- 1 小学1・2年生のころ
- 3 小学5・6年生のころ
- 5 中学2年生になってから
- 2 小学3・4年生のころ 4 中学1年生のころ
- 6 わからない

#### 全員におききします。

**間29** 勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- **2** 親以外の家族 (兄弟姉妹や,祖父母など)
- 3 学校の先生
- **4** 塾や習いごとなどの先生

- 5 その他の大人
- 6 炭だち
- 7 教えてもらえる人がいない

獣 **問30** あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。

(あてはまる番号1つに〇)

**1** たのほう

**3** 真ん^{なか}のあたり

5 下のほう

2 やや上のほう

4 やや下のほう

**6** わからない

間31 あなたの得意な教科は、どれですか。

### (あてはまる番号すべてに〇)

7 保健体育 4 理科 1 国語 10 その他 2 社会 おんがく 8 技術・家庭科 3 数学 美術 9 外国語 11 どれもあてはまらない

間32 あなたは、ふだん(月~金曜日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教え てください。

*** 学習塾などでの時間も含みます。

#### (あてはまる番号1つに〇)

まったくしない

**4** 1時間以上、2時間より少ない

2 30分より少ない

- 5 2時間以上、3時間より少ない
- 3 30分以上, 1時間より少ない
- 6 3時間以上

間33 あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらっていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何日 ゛゚゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゚って(素てもらって)いますか。

- 1 通って(素でもらって)いない
- **4** 週に3日

(あてはまる番号1つに〇) 7 週に6日

2 週に1日

5 调に4日

8 毎日

6 週に5日

聞34 あなたは、自宅で次の教材を使っていますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 学校で配られる問題集など

3 通信教育の教材

5 使っていない

2 本屋で売っている問題集や参考書 **4** 1~3以外の教材

間35 あなたは、ふだん、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 している

2 どちらかといえばしている

3 あまりしていない

**4** まったくしていない

間36 あなたは、ふだん、自宅や学習塾などで学校の宿題をしていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 している

2 どちらかといえばしている

3 あまりしていない

**4** まったくしていない

**間37** あなたは、ふだん、学校の規則をまもっていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 まもっている 2 どちらかといえばまもっている 3 どちらかといえばまもっていない 4 まもっていない

### あなたがふだん。考えていることについておたずねします

を 全員におき<u>きします。</u>

18 あなたの思いや気持ちについて, 「1 とても思う」から「4 思わない」のうち, もっとも近いものに○をつけてくださ

い。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

			とても思う	^{おも} 思う	あまり 思わない	思わない
A	がんばれば, むくわれる	$\rightarrow$	1	2	3	4
В	自分は価値のある人間だ	$\rightarrow$	1	2	3	4
С	見分は家族に大事にされている	$\rightarrow$	1	2	3	4
D	自分は友だちに好かれている	$\rightarrow$	1	2	3	4
Е	不安に感じることはない	$\rightarrow$	1	2	3	4
F	孤独と感じることはない	$\rightarrow$	1	2	3	4
G	じずん 自分の将来が楽しみだ	$\rightarrow$	1	2	3	4
Н	自分のことが好きだ	$\rightarrow$	1	2	3	4



間39 あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。

### (それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

	よく あった	きませき 時々 あった	あまり なかった	なかった	わからない
A 学校に行きたくないと思った →	1	2	3	4	5
B 1か月以上学校を休んだ(病気のときをのぞく) →	1	2	3	4	5
C 後遅くまで予どもだけで過ごした →	1	2	3	4	5

**簡40** わたしたちは、薬しい首ばかりではなく、ちょっとさみしい首も、薬しくない首もあります。この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。 良い答え、 憩い答えはありません。 思ったとおりに答えてください。

(それぞれ、あてはまる番号1 つに〇)

				( (10 (10, 0) (144	· • <u></u>
			いつもそうだ	ときどき 時々そうだ	そんなことはない
A	たの 楽しみにしていることがたくさんある	$\rightarrow$	1	2	3
В	とても良く説れる	$\rightarrow$	1	2	3
С	^金 きたいような気がする	$\rightarrow$	1	2	3
D	を 遊びに出かけるのが好きだ	$\rightarrow$	1	2	3
Е	逃げ出したいような気がする	$\rightarrow$	1	2	3
F	おなかが痛くなることがある	$\rightarrow$	1	2	3
G	元気いっぱいだ	$\rightarrow$	1	2	3
Н	食事が楽しい	$\rightarrow$	1	2	3
Ι	いじめられても首分で「やめて」と言える	$\rightarrow$	1	2	3
J	生きていても仕方がないと思う	$\rightarrow$	1	2	3
K	やろうと思ったことがうまくできる	$\rightarrow$	1	2	3
L	^{なに} いつものように何をしても楽しい	$\rightarrow$	1	2	3
M	家族と話すのが好きだ	$\rightarrow$	1	2	3
N	こわい夢を見る	$\rightarrow$	1	2	3
О	独りぼっちの気がする	$\rightarrow$	1	2	3
Р	落ち込んでいてもすぐに  一気になれる	$\rightarrow$	1	2	3
Q	とても悲しい気がする	$\rightarrow$	1	2	3
R	とても退屈な気がする	$\rightarrow$	1	2	3

**簡41** あなたは、淡のような場所があれば使ってみたいと思いますか。 (それぞれ、あてはまる警号1つにO)

			使って	使い	でか、ひっょう 使う必要は
			みたい	たくない	ない
A	(家以外で)平日の放課後に複までいることができる場所	$\rightarrow$	1	2	3
В	(家以外で)保留にいることができる 場所	$\rightarrow$	1	2	3
С	家の人がいないとき、岁ごはんをみんなで養べることができる場所	$\rightarrow$	1	2	3
D	家で勉強できないとき, 静かに勉強が できる場所	$\rightarrow$	1	2	3
Е	大学生のボランティアが、勉強を無料 でみてくれる場所	$\rightarrow$	1	2	3
F	(学校以外で)勉強, 進学, 家族のことなど, なんでも相談できる場所	$\rightarrow$	1	2	3

<b>当42</b>	2 このアンケートの感想や大人の人に言いたいことなどがありましたら、下のらんに書いてください。
-	
-	
-	
-	

しつもん いじょう 質問は以上です。ご協力 ありがとうございました。



^{いろしまけん} こ 「広島県の子ども元気いっぱいキャラクター」



# ひろしまし こ せいかつ かん じったいちょうさ ちゅうがくせいほごしゃひょう 広島市子どもの生活に関する実態調査 (中学生保護者票)

#### _{ちょうさ} もくてき がいょう 調査の目的・概要など

## まままま もくてき がいよう 調査の目的・概要

■この調査は、小学校5年生・中学校2年生の児童生徒の保護者の芳に、日頃のお子さんとの関わりや保護者ご自身のことなど家庭の状況をお聞きし、広島市の子どもたちの支援に役立てるために実施するものです。皆様からのご回答を今後の支援策の充実や改善につなげていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

### <u>データの取扱い</u>

- ■<u>このアンケートは、無記名で実施します。</u>
- ■結果の集計は統計的に処理し、統計の報告以外の目的には使用しません。
- ■個人や家庭が特定されることはありません。
- ■また、回答の内容について、広島市や委託業者などから問い合わせることは一切ありません。

## ご記入・ご提出にあたってのご注意

- ■この調査の「おうさん」とは、お送りした對筒に名前が記載されているおうさんを指します。
- ■このアンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。
- ■おうさんは、それぞれいうない。 ・ 中学生 美を原動として自分で記入しますが、おうさんが 自筆できない場合等、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。
- ■<u>この調査は無記名で実施しますので、お名前をお書きいただく必要はありません。</u>
- 回答は、該当の審号に○をつけてください。お答えになりたくない質問には無回答のまま、炎の質問にお進みください。
- ■「その他」に〇をつけた場合は、( ) 内にその内容を具体的にご記入ください。
- ■お子さんが道っている学校からも調査点が配布された場合は、この調査点に記入し、遊送してください。(学校で配布された調査点に記入していただく必要はありません。)
- ■ご記入いただいたアンケート開紙は、保護者前の對簡に入れ、對をしてください。お字さんの 對簡とご緒に遂信用對簡に入れて切手をはらずに平成29年7月31日(月)までに、郵便ポストにご投資ください。

### お問い合わせについて

この調査は、広島市が実施しています。

まょうさ かん かん あん いけん っき ひろしまし たんとう ねが 調査に関するお問い合わせ、ご意見などは、次の広島市の担当までお願いいたします。

お問い合わせ電話番号: 082-504-2812

FAX:082-504-2248 Eメール:ko-mirai@city.hiroshima.lg.jp

ひろしまし みらいきょく みらいちょうせいか とにち しゅくじつ のぞ 広島市こども未来局こども未来調整課(9:00~17:00 土日・祝日を除く)

※こ おき	のア	ンケー いが済ら	トのな	かの「お字さん いる学校に1	ん」とは	、對	きになま 筒に名前	えが記載	されて	いるお支きん	を指し	ます。
問1		こ さんが i	通学し、 立(県	ている学校の権 位, 市立, 町立)	on 類は, 次	のどま		ますか。	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	(あてはま	ミる番号	101:0)
<b>問</b>	1 —			<u>、                                    </u>						(あては	まる番号	景1つに0)
1 2 3	2 私	リっちゅうがっ	浸の勢	が教育の質が 育方針が気に力 ************************************		った	4 5	こうりった 公立中 その他 (具体的	L	が いまれ いた できれている できない 一般 できない 一般 できない いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっ	格しなか	<b>いた</b>
		<b>のこと,</b> うかがい		たの世帯ので	ことにこ	ついて	ておうフ	かがい	します	-		
				<del>。</del> どこになりますた	い。お答	えくだ	さい。			(あてはま	<b>る番号</b>	1つに0)
;	2 5 7 4 <del>2</del> 5 7 4	は、おけば原は原な道は、おおいまでは、おおいまでは、おおいまでは、おおいまでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		6 福等中心市 7 符号中心市 8 三流形 9 庄源所 10		12 13 14	が東は廿事安え江が府以広か日ま芸に田が中	市 市 田市	17 18 19	が海場ががある。 またない ままない ままない ままない ままない ままない ままない ままない	22 23	またいからいまで 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、 たっと、
問3	おき	こさんとあ	っなた(	からえた。 回答者)との関係	が で で	のどれ	いこなりま	ぎすか。お	う <u>さ</u> つ答えく	ださい。 ( <b>あて</b> はま	<b>る番号</b>	1つに()
	1 2 3	なれる は日 を祖 なれる なれる なれる なれる なれる なれる なんしょう かんしゅう はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	5	祖長 記学が妹 その他(具体的	うに			)	(→施	はいが にでしないが、いいではいいでは、いいではいる。 設職員の方は以できる範囲で回答し		
問4	あな	たの年間	齢を教	えてください。( <b>オ</b>	[*] 交ない。 李 <b>内に数</b>	^{うじ} で[	回答して	ください	)			
問5	現名	い Eのあな7	たの婚	、 ^{、んじょうきょう} ない	こください	<b>\</b> _0				(あてはま	<b>る番号</b>	101:0)
	1			(事実婚を営む) を含む)	)		3 4	死別 未婚・身	非婚			

的6		こんが れない。 人数を教えてください。 あなたとお子さん めてください。 (枠内に数字で回答して	
問7	※単身赴任しているご家族も含ん	芳は, どなたですか。それぞれ, 人数もこめてください。 てはまる番号すべてに〇, 人数はカッ=	
		(人)     7 第 ( 人)       (人)     8 妹 ( 人)       (人)     9 その他の親せき( 人)	10 その値( 汽)
問8	すか。	やに、高齢であったり障害があったりする	るなど,介護が必要な芳はいま (あてはまる蕃号1つに〇
問9		2 いない の用事のときなどに頼れる親族や友人な	などがいますか。 ( <b>あてはまる<u>番号</u>1つに〇</b> )
おき	1 いる - 子さんのお <mark>や</mark> さまとお <b>父</b> さま	2 いない のお仕事についておうかがいし	ます
ぜんい	。 【におうかがいします。		
	O お子さんのお骨さまの現在のお{	たまは、変のどれに最も近いですか。 ない場合は、簡11 にお進みください。	/ <del>                                    </del>
	かい ゃやくいん	じさいぎょう かなんにできらい マン	(あてはまる番号1つに〇)
	<ul> <li>1 会社役員</li> <li>2 民間を業の正社員</li> <li>3 公務員などの正職員</li> <li>4 契約社員・派遣社員・嘱託社員</li> <li>5 パート・アルバイト・日雇い・ 非常勤職員</li> </ul>	6 自営業(家族従業者を含む) 7 自由業 8 団体職員 9 その他の働き芳をしている	10 蓴葉主婦 11 学生 12 選職(引選) 13 その他の無職 14 わからない

(枠内に数字で回答して	1週間に平均何時間、お仕事をされていください) しておられる場合は合算してください 時間程度	
<b>問10-2</b> <u>問10で「1」~「9」を選ん</u>	が だ方におうかがいします <u>。</u>	
	~12月)を含計した、おうさんのお日本   2月   を含計した、おうさんのお日本   2月   を含計した。	さまのお仕事からの収入(税込)
<b>問10-3</b> <u>問10 で「1」~「9」を選ん</u>	だ <u>が</u> におうかがいします <u>。</u>	
お母さまは、平日の日中	ぃゕ゙ぃ 以外の勤務がありますか。	(あてはまる番号すべてに〇)
- 1 1/4 \ 4		へいじつ にっちゅういがい きんむ 平日の日中以外の勤務はない
	5 日曜・祝日出勤 6 その他(具体的に	)
	しまた。。* 仕事は,次のどれに最も近いですか。 いない場合は,問12 にお進みください	。 (あてはまる番号1つに〇)
1 会社役員 2 梵簡を業の正社員 3 公務員などの正職員 4 契約社員・派遣社員・嘱託社員 5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	6 首営業(家族従業者を含む) 7 首由業 8 団体職員 9 その他の働き芳をしている	10 蓴葉主美 11 学生 12 退職(引退) →問12 へ
# まきさんのお父さまは, <b>1</b> ( <b>枠内に数字で回答して</b>	だ芳におうかがいします。   週間に空均荷時間、お仕事をされていください) しておられる場合は合算してください 時間程度	

**問10-1** <u>問10で「1」~「9」を選んだ</u>だにおうかがいします。

### **問11-2** 闘11で「1」~「9」を選んだ芳におうかがいします。

能能 (  $\hat{\mathbf{r}} \hat{\mathbf{r}} \hat{\mathbf{$ はおよそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

というにゅう ばあい はない はない きにゅう ※収入がない場合には、Oをご記入ください。

税送
----

**問11-3** 問11で「1」~「9」を選んだ芳におうかがいします。

お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- 1 早朝(5時~8時)
- 4 土曜出勤

7 平日の日中以外の勤務はない

- 2 夜勤(20時~22時)
- 5 日曜・祝日出勤
- **3** 深夜勤務(22時~5時) **6** その他(具体的に

### お子さんのことについておうかがいします

<u>全員におうかがいします。</u>

<u>
同12</u> お子さんが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関をすべてお答えください。

(あてはまる番号すべてに〇)

- 1 認可保育所
- 4 幼稚園(国立)
- 7 療育機関

- 2 無認可の保育施設
- 5 幼稚園(公立)
- 8 その他

- 3 認定こども園
- 6 幼稚園(私立)
- 9 就学前に保育施設・教育 機関に通っていない

**間13** お字さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も遊いものに (あてはまる番号1つに〇) ○をつけてください。

- 1 中学(中学部)まで
- **3** 短犬・高葉・ 野門学校 (専攻科)まで
- 5 まだわからない

- 4 大学またはそれ以上
- **間13-1** 間13で「1」~「4」を選んだ芳におうかがいします。

(あてはまる番号1つに〇)

)

- 1 お子さんがそう希望しているから
- **2** 一般的な進路だと思うから
- 3 お子さんの学力から考えて
- **4** 保護者としての希望

- 5 家庭に経済的な余裕がないから
- 6 その値 (具体的に
- 7 特に理由はない

間14 お子さんを私立高校に行かせたいと思いますか。

(あてはまる<u>番号1つにO</u>)

1 はい →問15へ 2 <u>いいえ</u> →問14−1へ 3 決めていない →問15へ

**間14-1** <u>間14で「2 いいえ」を選んだ</u>芳におうかがいします。

その理由は,何ですか。炎の中から, 叢も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに〇)

				***************************************
•	ま子さんの希望と異なるから	4	その他	
2	<b>?</b> お子さんの学力から考えて		くたいでき (具体的に	)
(	3 家庭に経済的な余裕がないから	5	とく りゅう 特に理由はない	

### あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

全員におうかがいします。

**曽15-1** あなた(回答者)

(あてはまる番号1つに〇)

1	よい	<b>3</b> ふつう	4	あまりよくない
2	まあよい		5	よくない

**闘15ー2** お予さん

(あてはまる番号1つに〇)

- 1 よい
   3 ふつう
   4 あまりよくない

   2 まあよい
   5 よくない
- 問16 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。 (あてはまる番号1つにO)

1 あった →問16-1へ 2 なかった →問17へ

**間16-1** <u>間16で「1 あった」を選んだ芳におうかがいします。</u> (**あてはまる番号1つにO**) その理菌は、符ですか。次の中から、最も近いものに○をつけてください。

- 1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
- 2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己貧担金を支払うことができないと思ったため
- 3 お字さん本人が受診したがらなかったため
- 4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
- 5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
- 6 最初は受診させようと思ったが、おうさんの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため
- 7 自分の健康状態が悪かったため
- **8** その他(具体的に )

### <u>全員におうかがいします。</u>

間17 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。

ていきょぼうせっしゅ けっかく ※定期予防接種(結核(BCG), 麻しん・風しん, ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエン ザ. おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

					_ <del></del>
			受けた	受けなかった	わからない
A	で期予防接種	$\rightarrow$	1	2	3
В	任意接種(インフルエンザ)※過去1年間	$\rightarrow$	1	2	3
С	任意接種(おたふくかぜ)	$\rightarrow$	1	2	3
	任意接種(水ぼうそう) 平成26年10月からは定期予防装糧となっています。	$\rightarrow$	1	2	3

### **間17-1** 間17「A 定期予防接種」について「2 受けなかった」と回答した人におうかがいします。

定期予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。 (**あてはまる番号すべてにO**)

- 1 費用がかかると思っていたため
- お子さん本人が受けたがらなかったため
- 3 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
- 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため
- お子さんの様子をみて、受けさせなくてもよいと判断したため
- 6 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため
- 7 受ける時期に、お字さんが発熱などで受けさせることができなかったため
- 8 自分の健康状態が悪かったため
- **9** 予防接種に不安や疑問があったため
- 10 その他(具体的に
- 11 どれにもあてはまらない

#### 全員におうかがいします。

**間18** 次のA~Fの質問について、あなたは、1か月の間に次のことがありましたか。

#### (それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

)

			***************************************			
		いつも	たいてい	ときどき	が 少しだけ	まった 全くない
A 神経過敏に感じましたか	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
C そわそわ, 落ち着かなく感じましたか	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
D 気分が洗み込んで、 行が起こっても気が 晴れないように感じましたか	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
E 何をするのも骨折りだと感じましたか	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じましたか	$\rightarrow$	1	2	3	4	5

#### | <del>子育てにかかる費用についておうかがいします</del>

- 間19 封筒に名前が記載されているお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。次のA~Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。 学覧的な金額を教えてください。

(枠内に数字で回答してください)

対筒に名前が記載されているお子さんの:	1か月あたり費用		
A 授業料・学校納付金(給食費含む)	約		
B 塾など、学校外でかかる教育費	約		
C 誓いごと(スポーツクラブなど以外)	約		
D スポーツクラブ・部活動	約		
E お字さんの置食代(弁当代含む), 労食代, おやつ代 (外食含む)	約		
F お予さんの能・靴	約		
G お小遣い	約		
H (お子さんの)携帯・スマートフォンの代金	約		

**間20** あなたのご家庭では、 對簡に名前が記載されているお子さんのために就学援助を受けていますか。

※「就学援助」制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、 子どもたちが等しく義務教育を受けることができるようにするための制度です。

とくべつしえんきょういくしゅうがくしょうれいひ のぞ ※特別支援教育就学奨励費は除きます。

(あてはまる番号1つにO)



★問20-1 問20で「1 受けている」を選んだ芳におうかがいします。

(あてはまる番号1つに〇)

1 論後費 2 学用品費 3 校外授業費 4 移動教室参加費 5 部活動費 6 その他

**間20-2** 間20で「2 受けていない」を選んだ芳におうかがいします。

(あてはまる番号1つに〇)

支けてない理由は、一つですか。淡のうち簑も遊いものに○をつけてください。

- 1 単請しなかった(必要であるが、単請要件を満たしていないと判断した)
- 2 申請しなかった(必要であるが、申請の仕方がわからなかった)
- **3** 申請しなかった(必要であるが、申請することに抵抗があった)
- 4 申請しなかった(必要ないと判断した)
- 5 申請したが、認定されなかった
- 6 就学援助制度を知らなかった
- 7 その他(具体的に

390

#### 全員におうかがいします。

- 世たい つぎ こうてきねんきん しゃかいほしょうきゅうふきん かい しきゅうがく **問21** あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の 1回あたりの支給額はいくらですか。

#### (枠内に数字で回答してください)

		(1111100) (111100)				
		1回あたり金額				
A 児童手当	$\rightarrow$	門 (4か月に1回支払われます)				
B 児童扶養手当	$\rightarrow$	えん 円 (4か月に1回支払われます)				
C 特別児童扶養手当	$\rightarrow$	えん 円 (4か月に1回支払われます)				
D 年金(遺族年金, 老齢年金など)	$\rightarrow$	えん 円 (2か月に1回支払われます)				
E 生活保護	$\rightarrow$	范 円				

- 間22 上記問21 で回答いただいた, 公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。

  - ※ (ます) しゅうにゅうげん ばあい とう きんろうしゅうにゅう かぁ じぎょうしゅうにゅう ※ (複数の収入源がある場合 (お父さまが勤労収入, お母さまに事業収入など) は, おおよその合算値 (合計額) を教えてください。 (あてはまる番号1つに〇)

						***************************************
	1	^{しゅうにゅう} 収入はない(0円)	5	200~300万円未満	9	まんえん み まん 600~700万円未満
	2	1~50万円未満	6	300~400万円未満	10	700~800万円未満
	3	50~100万円未満	7	400~500万円未満	11	800~900万円未満
	4	100~200万円未満	8	500~600万円未満	12	900万円以上
١						

## 食事のことについておうかがいします

**間23** あなたは、 平日(お字さんが学校に行く日)に毎日、 

頼ごはんを食べますか。

(あてはまる番号1つに〇)

**1** いつも食べる(週に5日)

**3** 食べないほうが多い(週に1,2日)

**2** 食べるほうが多い(週に3,4日)

4 いつも食べない

**間24** あなたは、 ~ 口 (お子さんが学校に行く日) に 額ごはんをだれと食べますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

1 お子さん

3 予ども以外の家族

5 一人で食べる

2 お子さんの兄弟姉妹

**4** 家族以外の人

6 朝ごはんは食べない

## お子さんとのかかわりについておうかがいします

間25 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つにO)

			\ \ \ \ \ \	, 10, 05 01	よみの無力	·······
		ほぼ毎日	週に3~4回 かい	週に1~2回 に1~2回 でい	月に 1 2 9 9	めったにない
A お子さんの勉強をみる	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
B お子さんとからだを動かして遊ぶ(キャッチボールなど)	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
D お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・特積など)	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
E お子さんと学校生活の話をする	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
F お子さんと勉強や成績の話をする	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
G お子さんと数治経済・社会問題などのニュースの話をする	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
H お字さんとテレビ いい おいま (ニュースを除く)の い話をする	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
I お字さんと一緒に料理をする	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
J お喜さんと一緒に外出をする	$\rightarrow$	1	2	3	4	5

1 よくする 2 たまにする 3 あまりしない 4 これまで**幹**にしたことがない

間27 あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。

### (それぞれ, あてはまる番号1つに〇)

		+:	ない				
		ある	がきいでき 経済的な 理由で	t かん で	その他の 理由で		
A 海水浴に行く	$\rightarrow$	1	2	3	4		
B 博物館・科学館・美術館などに行く	$\rightarrow$	1	2	3	4		
C キャンプやバーベキューに行く	$\leftarrow$	1	2	3	4		
D スポーツ観戦や劇場に行く	$\rightarrow$	1	2	3	4		
E 遊園地やテーマパークに行く	$\rightarrow$	1	2	3	4		

い。 問28 あなたのご家庭では,お子さんに対して,淡のことをしていますか。(それぞれ,**あてはまる蕃号1つに〇**)

刊28	あなたのこ家庭では、お子さんに対して、次のことを		いますカ			めては	まる番号1つに〇)
			あてはまる	あてはまる	あてはまらないといえば	あてはまらない	
A	テレビゲーム(コンピュータゲーム,携帯式のゲームを答む)で遊ぶ時間を限定している	$\rightarrow$	1	2	3	4	<b>5</b> テレビゲームを 持たせていない
В	携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている	$\rightarrow$	1	2	3	4	5 携帯電話などを 特たせていない
С	お子さんのよいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている	$\rightarrow$	1	2	3	4	
D	お子さんが揺いことをしたらきちんと叱っている	$\rightarrow$	1	2	3	4	
Е	お字さんに本や新聞を読むようにすすめている	$\rightarrow$	1	2	3	4	
F	お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている	$\rightarrow$	1	2	3	4	
G	お子さんが小さいころ,絵本の読み聞かせをした	$\rightarrow$	1	2	3	4	
Н	お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている	$\rightarrow$	1	2	3	4	
Ι	計画的に勉強するようお子さんに促している	$\rightarrow$	1	2	3	4	
J	お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している	$\rightarrow$	1	2	3	4	
K	お子さんの心配事や悩みごとの相談によく乗っている	$\rightarrow$	1	2	3	4	

# あなたのご家庭での生活についておうかがいします

間29 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 大変ゆとりがある

3 普诵

4 やや揺しい

2 ややゆとりがある

間30 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。

(あてはまる番号1つに〇)

1 赤字であり、借金をして生活している

4 黒字であるが、 貯蓄はしていない

2 赤学であり、 静蓄を取り崩している

5 黒字であり、 舞引 貯蓄をしている

**3** 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである

6 その他(具体的に

/

問31 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お笠がたりなくて、家族が必要とする食料を覚えないことがありましたか。 (あてはまる番号1つに〇)

1 よくあった

**2** ときどきあった

3 まれにあった

4 まったくなかった

間32 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お釜がたりなくて、家族が必要とする衣類が脅えないことがありましたか。 (あてはまる番号1つに〇)

1 よくあった 2 ときどきあった 3 まれにあった 4 まったくなかった

間33 過去1幹の間に, 経済的な理由で, 以下のA~Gのサービス・料益について, 支払えないことがありましたか。 (それぞれ, あてはまる養育1つにO)

		あった	なかった	ぎょうしない (払う必要がない)
A 電話料金	$\rightarrow$	1	2	3
B 電気料金	$\rightarrow$	1	2	3
C ガス料金	$\leftarrow$	1	2	3
カ 水道料金	$\rightarrow$	1	2	3
E 家賃	$\leftarrow$	1	2	3
F 住宅ローン	$\rightarrow$	1	2	3
G その他の債務	$\rightarrow$	1	2	3

間34 あなたのご家庭では、過去5年の間に、荷回転居しましたか。

(あてはまる番号1つに〇)

1 0 ( 過去5 年間で転居はしていない ) 2 1 位 3 2 位 4 3 位以上

間35 あなたのご家庭では、おうさんに下のことをしていますか。A~Hについて、「1 している」「2 していない、したくない(芳針でしない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。 (それぞれ、あてはまる繁章1つに〇)

			してい	ない
		している	したくない	がざいてき 経済的に
			ょうしん (方針でしない)	できない
A 毎月お小遣いを渡す	$\rightarrow$	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	$\rightarrow$	1	2	3
C 習いごと (音楽, スポーツ, 習字等)に通わせる	$\rightarrow$	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	$\rightarrow$	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	$\rightarrow$	1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	$\rightarrow$	1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	$\rightarrow$	1	2	3
H お子さんの学校行事などへ保護者が参加する	$\rightarrow$	1	2	3

はいてきりゅう 問35-1 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯に**ないもの**はありますか。

## (あてはまる番号すべてに〇)

- 1 子どもの年齢に合った本
- 2 字ども前のスポーツ開始・おもちゃ
- 3 子どもが自宅で宿題をすることができる場所
- 4 洗濯機
- 5 炊飯器
- 6 掃除機
- 7 暖房機器
- 8 冷房機器

- 9 電子レンジ
- 10 電話(固定電話・携帯電話を含む)
- 11 インターネットにつながるパソコン
- 12 新聞の定期購読(ネット答む)
- 13 世帯専用のおふろ
- 14 世帯人数分のベッドまたは布団
- **15** 急な出費のための貯金(5万円以上)
- 16 あてはまるものはない

# お子さんのお愛さまとお交さまのこれまでのご経験についておうかがいします 回答者がお敬さま・お父さまでない場合は、問43にお進みください

間36 お子さんのお母さまが、最後に備われた学校は次のどれにあてはまりますか。 ※お子さんにお母さまがおられない場合は、問37 にお進みください。

(あてはまる番号1つに〇)

- ちゅうがっこう ちゅうがくぶ 中学校(中学部)
- 言笑がった。 せんにちせい (言笑ぶ) 高等学校(全日制)(高等部)
- 高等学校(定時制または通信制)
- こうとうせんしゅうがっこう ちゅうがっこうそっきょうご すす ねんかん せんしゅうがっこう 高等専修学校(中学校卒業後に進まり1~4年間の専修学校)
- ミュとうせんもがっこう ちゅうがっこうそつぎょうご すす ねんかん がっこう こうせん 高等専門学校(中学校卒業後に進すで5年間の学校、高専)
- たがきだいがく
- 世紀はかっこう こうこうそつぎょうご すす ねんかんていど せんゆうがっこうせんもんかてい (専攻科を含む) 専門学校(高校卒業後に進むe1~4年間程度の専修学校専門課程)(専攻科を含むe)
- 大学院
- その値
- わからない →問37 **へ**
- ▶問36-1 問36で「1」~「10」を選んだ芳におうかがいします。

お子さんのお母さまは、問36で答えた学校を卒業されましたか。 (あてはまる番号1つに〇)

- 1 卒業した 2 钟途退学した 3 その他(具体的に

### 全員におうかがいします。

間37 お子さんのお父さまが、最後に踊われた学校は次のどれにあてはまりますか。

※お子さんにお父さまがおられない場合は、問38 にお進みください。

(あてはまる番号1つに〇)

- ちゅうがっこう ちゅうがくぶ 中学校(中学部)
- こうとうがっこう ぜんにちせい こうとうぶ 高等学校(全日制)(高等部) 2
- 言くがら ないらいまとは通信制)
- こうとうせんしゅうがっこう ちゅうがっこうそつぎょうご すす ねんかん せんしゅうがっこう 高等専修学校(中学校卒業後に進まり1~4年間の専修学校)
- 言を急性が始めたこう ちゅうがっこうそつまりご ままれる かっこう こうせん 高等 専門学校(中学校卒業後に進すで5年間の学校、高専)
- 短期大学
- 葉がもんがっこう こうこうそっきょうご ます ねんかんていど せんじゅうがっこうせんもんかてい せんこうか かく 専門学校(高校卒業後に進すe1~4年間程度の専修学校専門課程)(専攻科を含すe)
- だいがく
- だいがくいん 大学院
- その他 10
- わからない →間38 **へ**

**間37-1** <u>間37で「1」~「10」を</u>違んだ芳におうかがいします。

お子さんのお父さまは、 間40 で答えた学校を卒業されましたか。 (**あてはまる番号1つにO**)

1 卒業 た

2 中条银学した

**3** その他(具体的に

## 全員におうかがいします。

間38 あなたが 15歳の頃のご家庭の様子に最も鋭いものに○をつけてください。(**あてはまる番号1つに〇**)

- **1** 両親世帯(祖父母との同居あり)
- 2 満親世帯(祖父母との同居なし)
- **3** 母子世帯(祖父母との同居あり)
- **4** 母子世帯(祖父母との同居なし)
- 6 炎子世帯(祖父母との同居なし)
- **7** 児童養護施設などの施設
- 8 その他(具体的に

間39 あなたが 15歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに〇)

大変ゆとりがあった

きっさ 普通

やや苦しかった

2 ややゆとりがあった

5 大変苦しかった

tii 問40 あなたは, 成人する前に次のような体験をしたことがありますか。 (あてはまる番号すべてに〇)

- **1** 両親が離婚した
- 2 親が生活保護を受けていた
- **3** 母親が亡くなった
- **4** 父親が亡くなった

- 5 親から暴力を振るわれた
- 6 育児放棄(ネグレクト)された
- 7 1~6のいずれも経験したことがない

間41 あなたは子育てにかかわってから、次のような経験をしたことがありますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- 1 (売)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある
- 2 お字さんに体罰を与えたことがある
- 3 育児放棄になった時期がある
- 4 出麓や育児でうつ病(状態)になった時期がある
- 5 お字さんを整待しているのではないか、と思い悩んだことがある
- 6 自殺を考えたことがある
- 7 1~6のいずれも経験したことがない

間42 あなたの親は予どものころのあなたに対してどのように接していましたか。

もっとも遊いと思うものに○をつけてください。

(それぞれ, あてはまる番号1つにO)

		とても そう思う	そう思う	あまりそう 慧わない	そう思わない
A	ー緒に楽しい時間を過ごしてくれた	1	2	3	4
В	じぶんが客ぶことをしてくれた	1	2	3	4
С	きまりを作って厳しく言われた	1	2	3	4
D	やるべきことができるまで何度も諦かく指示された	1	2	3	4

# 公的支援の利用状況についておうかがいします

	A 現在の受け取り方法		B 今後, 受け取りたい 芳法
1 2	できます。 行政機関の広報話 でも でする でする でする でする でする でする でする でする でする でする	1 2	ではいまかん こうほうし 行政機関の広報誌 ではいまかん 行政機関のホームページ
3 4 5 6	SNS (LINE, ツイッターなど) 学校からのお使り(紙のもの) 学校からのメール 家族や友人からの情報	3 4 5 6	SNS (LINE, ツイッターなど) 学校からのお使り(紅のもの) 学校からのメール  ***********************************
7	家族や友人からの情報 その他(具体的に )	7	<ul><li></li></ul>

筒44 ※の A~H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。 利用したことがない場合は、その連首に譲も遊いものに○をつけてください。

## (それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

			ッよう 利用したことがない						
		利用したことがある	利用したいと思ったことがなかったりょう	ていなかったが,条件を満たしりょう	制度等が使いづらかった利用したかったが、利用時間や	わからなかったが、利用の仕方がりまり	制度等について全く知らなかったせいどとう		
A 地域子育て支援センター・子育て ひろば	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6		
B 子脊で短期支援事業 (ショートステイ)	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6		
C ファミリー・サポート・センター	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6		
D 子ども食堂	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6		
E フードバンクによる食料支援	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6		
F 中学生以上の子どもが自由に時間を過ごせる場所(児童館・公営館など)	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6		
G 学校が実施する補講 (学習支援)	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6		
H 学校以外が実施する学習支援	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6		

#### く **さ**ぬこう く参考>

A 地域子育て支援センター・子育て ひろば	主に 0歳から 3歳のお子さんと保護者の方が、親子でゆったり過ごしながら、子育ての ***を必じみを気軽に相談できる場所。
B 子育で短期支援事業 (ショートステイ)	「たいういん」 しゅうか、かいだ。してようなくし 入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童福祉 しせっ あず せいど 施設で子どもを預かる制度。
C ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい芳(利用会員)と育児のお手伝いをしたい芳(提供会員) の尚者を登録して、援助活動により仕事と育児の尚立や、予管てする家庭にゆとりを 持っていただけるよう支援する制度。
D 子ども食堂	字どもの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食 事を提供している場所。
E フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPO などが食品メーカー等から引き取って、流気にしまって洗剤のではないでは、かっちが、これで、これで提供する活動。

簡45 淡の I~L の支援制度等は、これまでに利用・受豁(以作「利用」という。)したことがありますか。 利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

			りょう 利用したことがない				
		利用したことがある	もそも制度等の対象外であった) せいどとう たいとうがい 利用したいと思ったことがなかった(そりょう	なかった じょうけん みりょう	かった利用したかったが,制度等が使いづらりょう	らなかったりょうしかたかったが、利用の仕方がわかりょう	制度等について全く知らなかった せいどとう
I 生活福祉資金の貸付	<b>→</b>	1	2	3	4	5	6
J 生活保護	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6
K 母子及び父子福祉資金の貸付	<b>→</b>	1	2	3	4	5	6
L 児童扶養手当	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6

#### く参考>

Ι	せいかつぶくししきん 生活福祉資金	低所得者,障害者又は高齢者の世帯を対象とした,低利また無利子の資金から対象ではおいます。 ないはでは、これにより、は利また無利子の資金がよりは、窓口は市町の社会福祉協議会。
J	生いかつほご生活保護	でようき しつぎょう よう はいかつ な いりょう な こま ほうほう 病気 や失業 などのため、生活費 や医療費に困り、ほかに方法がないときは いってい しょうけん しょうけん しゅうだく いりょう かいこ しゅうがく せいぎょう そうさい 一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の 8 しゅるい で援助が受けられる制度。窓口は市町の生活保護担当課。
К	ほしおょ ふしゃくししきん 母子及び父子福祉資金	まやせたい たいしき ひとり親世帯を対象にした,低利または無利子の資金貸付。窓口は市町の母 し ふ し ふくし しきんたんとうか 子父子福祉資金担当課。
L	じどうふようであて 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための制度(手当)。窓口は によう。とうなようであてなんとうか 市町の児童扶養手当担当課。

**間46** あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、稍談できる人(家族、安人、親戚、間僚など)がいますか。

(あてはまる番号1つに〇)

		(0) C10:0: UE J: -11-0/
1 いる	2 いない	

間47 あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。 稲談したことがない場合は、その理覚に襲も遊いものに○をつけてください。 (それぞれ、あてはまる繁皇1つに〇)

ての姓田に取り近いものにして	. 20	C 1/2010	`		、無のももして	313150/
			*ラデム 相談したことがない			
		相談したことがある	ことがなかった 相談したいと思った	抵抗感があった 抵抗感があった が、	どが使いづらかった まっぱんじかん ほしょ	まがわからなかった相談する窓口や方
A 県・市町の窓口	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
B 地域子育て支援センター	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
C 学校・保育所・幼稚園の先生, スクールカウンセラーなど	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
D 民生委員児童委員	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
E 保健所(保健センター)	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
F ハローワーク	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
G 上記以外の公的機関	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
H 社会福祉協議会	$\rightarrow$	1	2	3	4	5
I インターネットの相談サイト	$\rightarrow$	1	2	3	4	5

削48	あなたが今,困っていることや悩みごとがありましたら,ご自由にお書きください。

# ひろしまし とのく 広島市における取組み (施策) 等についておうかがいします

以下の質問については、広島市独自の調査となります。

全員におうかがいします。

**間49** あなたが住んでいる区を教えてください。

1 中区 3 南区 5 安佐南区 7 安县区 2 東区 4 西区 6 安佐北区 8 佐伯区

間50 下のA~Fの支援制度等の認知・利用状況について、最も遊いものに○をつけてください。

## (それぞれ、あてはまる番号1つに〇)

				せいど し 制度を知っている				
				制せい		まいど りょう 制度を利用し	たことがない	`
		制度を知らない	制度を利用したことがある	利用したいと思ったことがなかったりょう	利用したかったが,条件を満たしていなかったりょう	利用したかったが,制度等が使いづらかったりょう	利用したかったが,利用の仕方がわからなかったりょう	
A 生活困窮世帯学習支援事業	<b>→</b>	1	2	3	4	5	6	
B ひとり親家庭学習支援事業	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6	
C ひとり親家庭等居場所づくり事業	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6	
D 生活困窮者自立相談支援事業	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6	
E 母子家庭等就業支援事業	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6	
F 就学援助	$\rightarrow$	1	2	3	4	5	6	

#### く 参考 >

せいかつこんきゅうせたいがくしゅうし えんじぎょう A 生活困窮世帯学習支援事業	生活保護受給世帯を含む生活困窮世帯の小学校4年生から中学校3年生までの子どもを対象に、大学生等による学習支援や進路相談等を行う。
B ひとり親家庭学習支援事業	ひとり親家庭の小学校4年生から中学校3年生までの子どもを対象に、大学生等によるがいます。 しゅうそうだんとう まこな 学習支援や進路相談等を行う。
C ひとり親家庭等居場所づくり事業	ひとり親家庭の子どもと親が集まり交流できる場所を提供し、学習・食事支援など行う。
せいかつこんきゅうしゃじりっそうだんしえるじぎょう D 生活困窮者自立相談支援事業	ままま かだい かか せいかつこんきゅうしゃ そうだん ほうかってき おう しゅうそう た じゅっ も 様々な課題の まる生活 困窮者の相談に包括的に応じ、就労やその他の自立に向け しょん かいがく きくせい けいぞくてき しぇん おばな きうぎんまどぐち ひろしまし た支援計画を作成し、継続的な支援を行う。(相談窓口:広島市くらしサポートセンター)

E 母子家庭等就業支援事業	ひとり親家庭の母又は父に対し、就労に必要な知識や技能を習得させるための就業しまる。 しまなった。対外に必要な知識や技能を習得させるための就業しまなった。対象に必要な知識や技能を習得させるための就業 しまなった。対外には予ジックを 支援講習会、就労に関する情報提供や相談、職業紹介等を実施し、総合的な就業 支援を行う。
F 就学援助	けいざいできりゅう しゅうが、ししょう ま 経済的理由により就学に支障を来たさないよう小・中学校の子どもの保護者に対し、 がくようひんひ えんじょ 学用品費などを援助する。

問51 全ての字どもたちが全まれた環境に左右されることなく、夢と希望を持って散境していける社会の実現に向け、どのような支援が充実するとよいと思いますか。 (あてはまる資質3つまでに〇)

- 1 読み書き計算などの子どもの基礎的な学習への支援
- 2 字どもの進学を見据えた発展的な学習への支援
- 3 地域における子どもの居場所(学習,食事,遊び等)の提供
- 4 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
- 5 字どものことや生活のことなど悩みごとの相談
- 6 間じような悩みを持った人間士の交流
- 7 民生委員・児童委員など地域の人からの支援
- 8 安い家賃で住める住居の確保
- **9** 保護者の就労のための支援
- 10 子どもの就学にかかる費用の軽減などの支援
- **11** 住宅費を軽減するための支援
- **12** 一時的に必要となる資金の貸付
- 13 その他(
- 14 特にない
- 15 わからない

問52 次世代を預う子どもたちが、健やかに管っていくための広島市の施策や制度のあり芳について、特に望むことやご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

じゅうtuping (自由記入)

質問は以上です。ご協力 ありがとうございました。

## 広島市子どもの生活に関する実態調査報告書

発 行 平成30年3月

広島市こども未来局 こども未来調整課 〒730-8586 広島県広島市中区泰寺町一目6番34号

T E L 082-504-2812

FAX 082-504-2248